和歌山県埋蔵文化財調査年報

―平成 28 年度―

2018.3

和歌山県教育委員会

1．東城跡 16 トレンチ遺構検出状況（北から）

2．田屋遺跡 5 トレンチ南半遺構検出状況（南東から）

例　　言

1　本書は、平成 28 年度に文化庁の国宝重要文化財等保存整備費補助金を得て、和歌山県教育委員会が実施した試掘調査、確認調査、分布調査、工事立会の成果報告である。

そのほか、平成 29 年度の和歌山県埋蔵文化財関係組織図、周知の埋蔵文化財包蔵地の認定及び範囲変更、平成 28 年度の国及び県指定文化財（記念物）現状変更許可一覧、国選定重要文化的景観現状変更届出一覧、文化財保護法第 92 条、第 93 条、第 94 条、第 99 条、第 102 条の届出、通知、報告一覧及び市町村教育委員会関係及び公益財団法人和歌山県文化財センター、和歌山県教育委員会による埋蔵文化財調査一覧についても掲載した。

2　周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲変更については、平成 29 年 1 月 1 日から平成 29 年 12 月 31 日までに、変更があったものを掲載した。

3　本書に掲載した地図は、特に断りがない限り、遺跡位置図の縮尺は 25,000 分の 1、調査位置図の縮尺が 2,500 分の 1 で、上方が座標北である。

4　本文中で使用した土色は、農林水産省農林水産技術会議事務局監修・財団法人日本色彩研究所色票監修『新版標準土色帖』によるものである。

5　「市町村教育委員会による埋蔵文化財調査一覧」の作成にあたっては、和歌山市・海南市・岩出市・紀の川市・かつらぎ町・橋本市・高野町・有田市・有田川町・御坊市・田辺市・白浜町・新宮市の各教育委員会の協力を得た。

6　「公益財団法人和歌山県文化財センターによる埋蔵文化財調査一覧」の作成にあたっては、公益財団法人和歌山県文化財センターの協力を得た。

7　本書の編集は、和歌山県教育庁生涯学習局文化遺産課調査班が行い、執筆は各担当者が行った。

8　本書で使用した図面類の原図及び掲載を省略した原図・写真等の記録類、出土遺物は、和歌山県教育委員会で保管しているので、閲覧及び見学、利用可能である。

目　　次

平成 29 年度　関係資料 …… 1

和歌山県埋蔵文化財関係組織図 …… 2

周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲変更 …… 3

平成 28 年度　和歌山県内記念物・埋蔵文化財関係届出等資料 …… 5

国指定記念物現状変更許可（文化財保護法第 125 条・第 168 条・権限移譲）一覧 …… 6

国選定重要文化的景観現状変更届出（文化財保護法第 139 条）一覧 …… 9

県指定記念物現状変更許可一覧 …… 9

埋蔵文化財発掘の届出等件数・県内市町村埋蔵文化財の届出等件数一覧 …… 10

埋蔵文化財発掘の届出・通知（文化財保護法第 93 条・法第 94 条）一覧 …… 11

埋蔵文化財発掘調査の届出・報告（文化財保護法第 92 条・法第 99 条）一覧 …… 22

出土文化財認定通知（文化財保護法第 102 条）一覧 …… 28

平成 28 年度　和歌山県内における埋蔵文化財の調査成果 …… 30

市町村教育委員会による埋蔵文化財調査一覧 …… 31

和歌山県教育委員会による埋蔵文化財調査一覧 …… 39

公益財団法人和歌山県文化財センターによる埋蔵文化財調査一覧 …… 40

1　川辺遺跡、東城跡 …… 41

2　田屋遺跡 …… 50

3　秋月遺跡 …… 53

4　和歌山城跡 …… 53

5　和歌山城跡 …… 53

6　寺内古墳群、相方遺跡 …… 54

7　河野城跡Ⅰ …… 56

8　中飯降遺跡 …… 56

9　雨壺山砦跡 …… 57

10 新堂遺跡 …… 57

11 新堂遺跡 …… 57

12 広八幡古銭出土地 …… 58

13 土生池須恵器窯跡 …… 61

14 堅田遺跡 …… 63

15 土生Ｂ遺跡 …… 68

16 土生Ａ遺跡、東郷遺跡 …… 70

17 和田Ⅱ遺跡 …… 75

18 吉原遺跡 …… 75

19 堂の前西沼遺跡 …… 76

20 東山口遺跡 …… 76

21 松の前遺跡 …… 77

22 崎山古墳群 …… 77

23 東吉田遺跡 …… 77

24 大塚遺跡 …… 78

25 熊岡遺跡 …… 79

26 高見遺跡 …… 79

27 片町遺跡 …… 80

28 中芝の板碑 …… 80

29 山王遺跡 …… 81

30 竜松山城跡 …… 89

31 里野石斧出土地、里野中山城跡、浦氏館跡
結城城跡、西ノ岡古墳 …… 91

32 新宮城跡（丹鶴城跡） …… 97

33 高丸城跡 …… 106

34 （仮称）尻剣谷精錬所跡 …… 106

35 那智山坊跡 …… 108

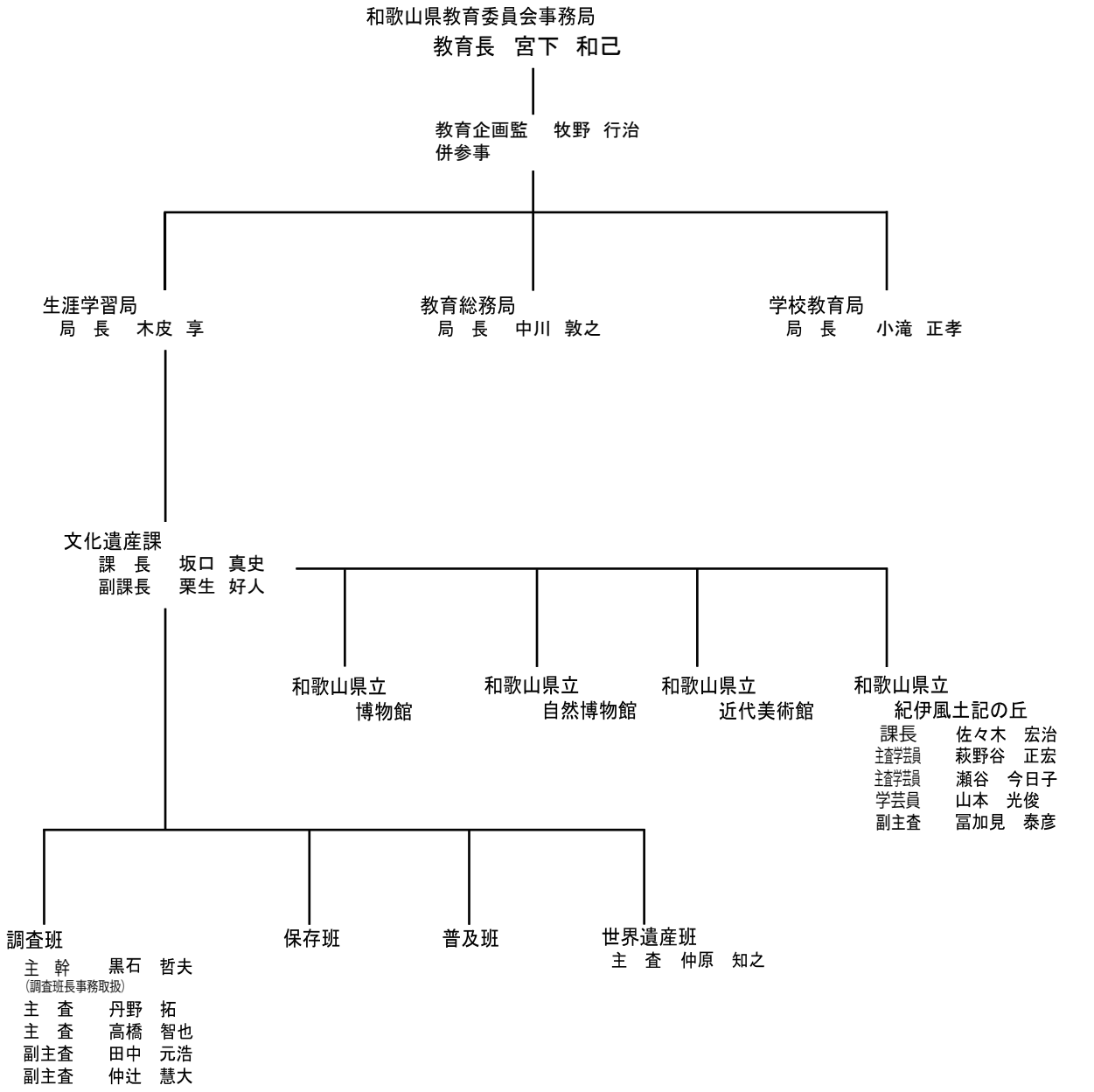
36 上地家の屋敷跡 …… 113

37 狼煙場跡 …… 113

報告書抄録 …… 114

平成 29 年度　関係資料

和歌山県埋蔵文化財関係　組織図（平成29年度）

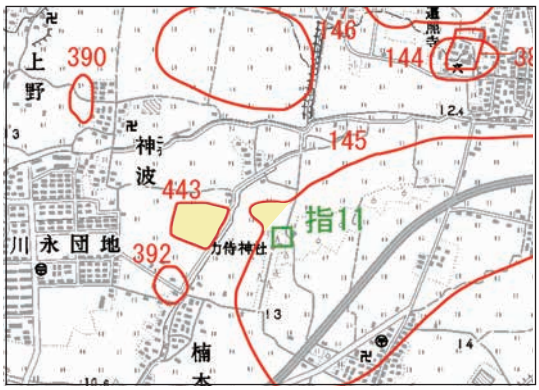


公益財団法人
和歌山県文化財センターへ派遣
主　査　藤井　幸司
（埋蔵文化財課長）
副主査　金澤　舞

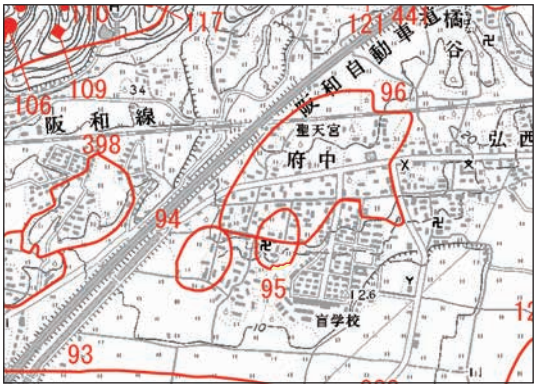
周知の埋蔵文化財包蔵地の認定･範囲変更

平成29年1月1日から平成29年12月31日までの間に包蔵地の認定・範囲変更・名称変更等を行った遺跡は、表に示す10遺跡である。

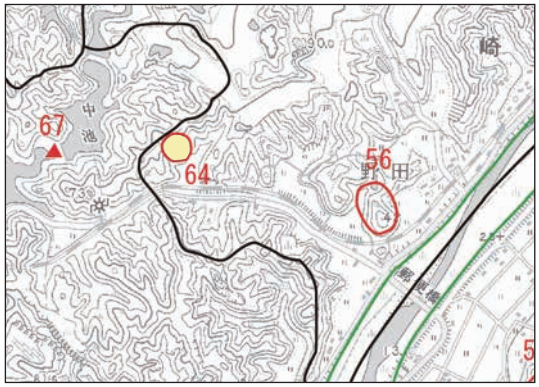
以下では範囲変更した包蔵地を図示している。



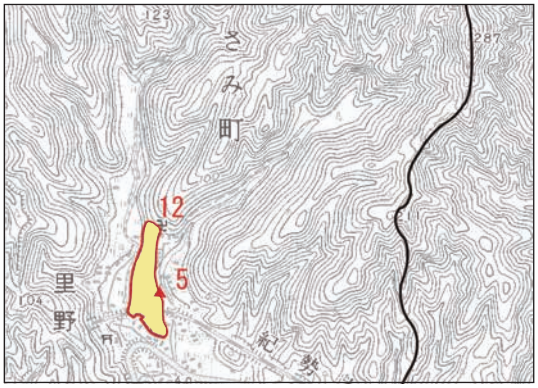
和歌山市
145　川辺遺跡　443　東城跡



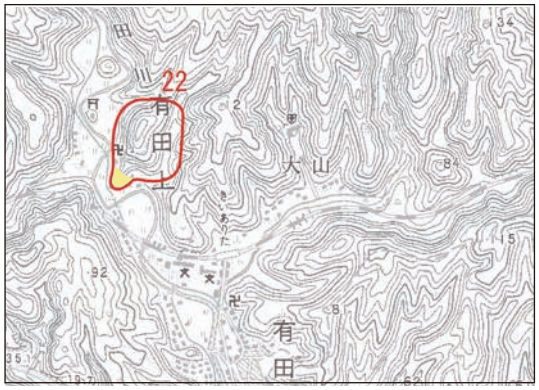
和歌山市
95　府中Ⅲ遺跡



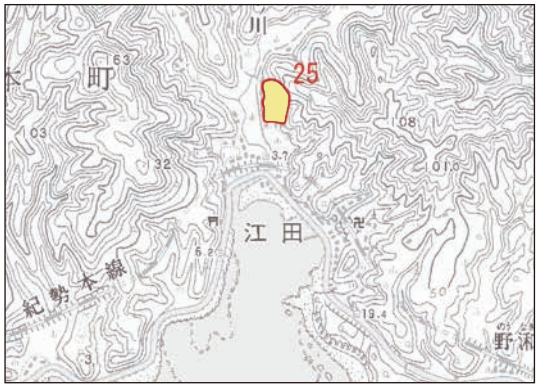
上富田町
64　朝来銅鐸出土地
（おそめ池遺跡）



すさみ町
12　里野中山遺跡

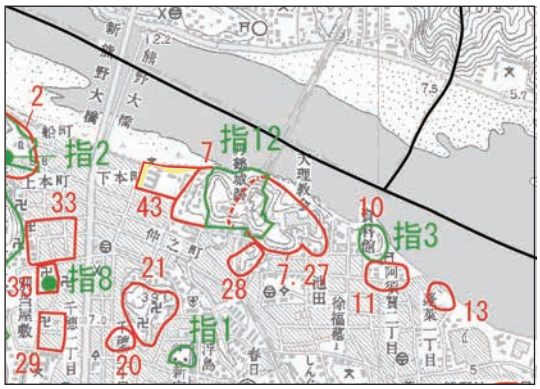


串本町
22　結城城跡



串本町
25　浦屋敷跡

新宮市
18　佐野遺跡



新宮市
43　新宮城下町遺跡

周知の埋蔵文化財包蔵地認定・範囲変更一覧

市町村名（地区名）	遺跡番号	地図	遺跡名	いせきめい	所在地	種別	時代	立地	遺跡概況	変更・認定日	備考
和歌山市	145	6図	川辺遺跡	かわなべいせき	川辺・山口西	集落跡	縄文～中世	沖積地	竪穴住居（円・方）、掘立柱建物、方形周溝墓、墓、溝、甕棺、縄文土器、弥生土器、土偶、土馬	平成29年3月21日	範囲等変更
	443	6図	東城跡	とうじょうあと	山口西	散布地・城館跡	古墳～中世	沖積地	弥生土器、土師器、須恵器、黒色土器、瓦器、青磁、瓦	平成29年3月21日	新規認定伝中村氏館跡
	95	5図	府中Ⅲ遺跡	ふちゅうさんいせき	府中	散布地	縄文	丘陵	石鏃、縄文土器、石棒	平成29年8月8日	範囲変更
かつらぎ町	4	7図	佐野寺跡	さやでらあと	佐野	寺院跡	奈良	河岸段丘	法起寺式伽藍配置、塼仏、瓦類、風招	平成29年3月31日	名称変更（旧名：佐野廃寺）県史跡
上富田町	64	47図	朝来銅鐸出土地（おそめ池遺跡）	あっそどうたくしゅつどち（おそめいけいせき）	岩崎	出土地	弥生	丘陵斜面		平成29年9月19日	新規認定
すさみ町	12	59図	里野中山城跡	さとのなかやまじょうあと	里野	城跡	中世	丘陵	曲輪、土塁、堀切	平成29年9月12日	新規認定
串本町	22	62図	結城城跡	ゆうきじょうあと	有田	城跡	中世	山頂	堀切、石垣、土塁、曲輪	平成29年10月12日	範囲等変更
	25	62図	浦屋敷跡	うらやしきあと	江田	城館跡	中世～近世	台地上	散布地、石垣、井戸	平成29年10月12日	新規認定
新宮市	18	51図	佐野遺跡	さのいせき	佐野	散布地	弥生～古墳	沖積地	弥生土器、土師器	平成29年7月10日	範囲変更
	43	51図	新宮城下町遺跡	しんぐうじょうかまちいせき	新宮	散布地	縄文～近世	沖積地	港湾関係遺構、侍屋敷跡、道路跡	平成29年12月27日	範囲変更等

平成 28 年度

和歌山県内記念物・埋蔵文化財関係届出等資料

国指定記念物現状変更許可（文化財保護法第125条関係）一覧

No.	文書番号 日付	記念物名	申請理由 申請日	場所 所有者など	申請者	備考
1	文第04200001号 平成28年4月25日	史跡　旧名手宿本陣	発掘調査等 平成28年4月14日	紀の川市名手市場641 紀の川市	紀の川市長	
2	文第04200001号の(2) 平成28年5月9日	天然記念物 オオウナギ生息地	進入路整備 平成28年4月25日	西牟婁郡上富田町生馬 国土交通省	上富田町長	
3	文第04200001号の(3) 平成28年5月20日	史跡 明恵紀州遺跡率都婆	歌碑設置 平成28年5月12日	有田郡有田川町歓喜寺1103 宗教法人　歓喜寺	明恵上人讃仰会　代表	有田川町教育委員会立会
4	文第04200001号の(4) 平成28年5月18日	名勝　琴ノ浦温山荘庭園	園池整備 平成28年5月16日	海南市船尾370 公益財団法人 琴ノ浦温山荘園	公益財団法人 琴ノ浦温山荘園 理事長	海南市教育委員会立会
5	文第04200001号の(5) 平成28年6月20日	史跡　根来寺境内	植樹 平成28年6月10日	岩出市根来2300-1 宗教法人 新義真言宗総本山根来寺	宗教法人　新義真言宗総本山 根来寺　代表役員	岩出市教育委員会立会
6	文第04200001号の(6) 平成28年6月17日	名勝　和歌の浦	不老橋の保存修理 平成28年6月7日	和歌山市和歌浦中3丁目1679番24地先 和歌山市	和歌山市長	
7	文第04200001号の(7) 平成28年7月12日	史跡　金剛峯寺境内	墓石建立 平成28年6月30日	伊都郡高野町高野山486 宗教法人　金剛峯寺	本覚院	高野町教育委員会立会
8	文第04200001号の(8) 平成28年8月9日	史跡　和歌山城	発掘調査 平成28年7月1日	和歌山市一番丁3番地 和歌山市	和歌山市長	
9	文第04200001号の(9) 平成28年9月14日	史跡　熊野参詣道 名勝 南方曼陀羅の風景地	危険木伐採 平成28年7月13日	田辺市東陽657-1 宗教法人　闘雞神社	宗教法人　闘雞神社　代表役員	
10	文第04200001号の(10) 平成28年8月9日	史跡　金剛峯寺境内	墓石修繕 平成28年7月28日	伊都郡高野町高野山548 宗教法人　金剛峯寺	宗教法人　蓮花院　代表役員	高野町教育委員会立会
11	文第04200001号の(12) 平成28年8月25日	史跡　金剛峯寺境内	墓所階段設置・墓標建立 平成28年7月28日	伊都郡高野町高野山548 宗教法人　金剛峯寺	宗教法人　蓮花院　代表役員	高野町教育委員会立会
12	文第04200001号の(13) 平成28年8月25日	天然記念物 オオウナギ生息地	鮎産卵床設置 平成28年8月9日	西牟婁郡上富田町生馬719-2 国土交通省	富田川漁業協同組合代表理事 組合長	
13	文第04200001号の(14) 平成28年9月20日	名勝　和歌の浦	避難路整備 平成28年9月2日	和歌山市和歌浦中3丁目1067 和歌山県	和歌浦地区防災会長	
14	文第04200001号の(15) 平成28年9月23日	史跡　金剛峯寺境内	墓所建設 平成28年9月5日	伊都郡高野町高野山553 宗教法人　金剛峯寺	宗教法人　常喜院　代表役員	高野町教育委員会立会
15	文第04200001号の(16) 平成28年9月28日	史跡　金剛峯寺境内	墓所建設 平成28年9月14日	伊都郡高野町高野山553 宗教法人　金剛峯寺	宗教法人　北室院　代表役員	高野町教育委員会立会
16	文第04200001号の(17) 平成28年10月12日	史跡　熊野参詣道	看板設置等 平成28年9月13日	新宮市阿須賀1丁目2-25 宗教法人　阿須賀神社	和歌山県知事	新宮市教育委員会立会
17	文第04200001号の(18) 平成28年10月13日	史跡　熊野参詣道 名勝 南方曼陀羅の風景地	誘導板設置 平成28年9月13日	田辺市東陽655 田辺市中万呂5-1 闘雞神社・須佐神社	和歌山県知事	田辺市教育委員会立会
18	文第04200001号の(19) 平成28年10月17日	史跡　熊野三山	植樹(御旅所) 平成28年10月6日	新宮市相筋2丁目226-16 宗教法人　熊野速玉大社	宗教法人　熊野速玉大社　代表 役員	新宮市教育委員会立会
19	文第04200001号の(20) 平成28年10月19日	天然記念物 オオウナギ生息地	船舶施設整備 平成28年10月6日	西牟婁郡白浜町中地内 国土交通省	和歌山県知事	
20	文第04200001号の(21) 平成28年10月24日	史跡　熊野参詣道	植樹(阿須賀神社境内　蓬莱山) 平成28年10月14日	新宮市阿須賀1丁目2-25 宗教法人　阿須賀神社	蓬莱山を守る会　代表	新宮市教育委員会立会
21	文第04200001号の(22) 平成28年10月28日	史跡　金剛峯寺境内	墓所改修 平成28年10月20日	伊都郡高野町高野山548 宗教法人　金剛峯寺	宗教法人　持明院　代表役員	高野町教育委員会立会
22	文第04200001号の(23) 平成28年12月9日	名勝　和歌の浦	人道橋架替 平成28年11月4日	和歌山市和歌浦西2丁目1310番 宗教法人　東照宮	和歌山市長	
23	文第04200001号の(24) 平成28年11月22日	天然記念物 オオウナギ生息地	護岸復旧 平成28年11月15日	西牟婁郡上富田町岩田地内 国土交通省	和歌山県知事	
24	文第04200001号の(25) 平成28年12月19日	天然記念物 オオウナギ生息地	護床復旧工事 平成28年12月16日	西牟婁郡白浜町栄等 国土交通省	白浜町長	
25	文第04200001号の(26) 平成29年1月16日	特別史跡 岩橋千塚古墳群	古墳修景工事 平成28年12月13日	和歌山市岩橋地内 和歌山県	和歌山県立紀伊風土記の丘 館長	紀伊風土記の丘職員立会
26	文第04200001号の(27) 平成29年2月3日	史跡　金剛峯寺境内	墓所改修 平成29年1月23日	伊都郡高野町高野山548 宗教法人　金剛峯寺	宗教法人　成福院　代表役員	高野町教育委員会立会
27	文第04200001号の(28) 平成29年2月10日	特別史跡 岩橋千塚古墳群	古墳修景工事 平成29年1月12日	和歌山市岩橋地内 和歌山県	和歌山県立紀伊風土記の丘 館長	紀伊風土記の丘職員立会
28	文第04200001号の(29) 平成29年3月16日	天然記念物 オオウナギ生息地	植生伐採 平成29年3月9日	西牟婁郡上富田町市ノ瀬、岩田地内 国土交通省	和歌山県知事	
29	文第04200001号の(30) 平成29年3月21日	天然記念物 オオウナギ生息地	護岸補強 平成29年3月9日	田辺市鮎川地先 国土交通省	和歌山県知事	
30	文第04200001号の(31) 平成29年3月21日	史跡　和歌山城	展望所整備 平成29年3月10日	和歌山市一番丁3番地 和歌山市	和歌山市公営企業管理者職務 代理者　水道局長	和歌山市教育委員会立会
31	文第04200001号の(32) 平成29年3月28日	史跡　金剛峯寺境内	防犯カメラ設置 平成29年3月21日	伊都郡高野町高野山152 宗教法人　金剛峯寺	宗教法人　金剛峯寺　代表役員	高野町教育委員会立会

国指定記念物現状変更許可（文化財保護法第168条関係）一覧

No.	文書番号 日付	記念物名	申請理由 申請日	場所 所有者など	申請者	備考
1	文第06240002号 平成28年6月29日	史跡　熊野三山	危険木伐採 平成28年6月14日	新宮市新宮1-6外 農林水産省	和歌山森林管理署長	新宮市教育委員会立会
2	文第06240002号の(2) 平成29年1月17日	史跡　熊野三山	落石防止ネット設置 平成291年1月11日	新宮市権現山国有林102林班い小班・新宮市相筋2丁目226-1 農林水産省・宗教法人熊野速玉大社	和歌山森林管理署長	新宮市教育委員会立会

国指定記念物現状変更許可(権限委譲)一覧　1

No.	文書番号 日付	記念物名	申請理由 申請日	場所 所有者など	申請者	権限委任	指示内容	許可権者
1	和教文第71号 平成28年4月25日	史跡　和歌山城	動物園内漏水修繕 平成28年4月25日	和歌山市一番丁3番地 和歌山市	和歌山市長	ホ 埋設管の改修	和歌山市教育委員会立会	和歌山市教育委員会
2	和教文第55号 平成28年4月27日	史跡　和歌山城	西の丸旧議場跡地芝張 平成28年4月19日	和歌山市一番丁3番地 和歌山市	和歌山市長	ハ 工作物の改修	和歌山市教育委員会立会	和歌山市教育委員会
3	指令新教文第1号 平成28年5月18日	史跡　熊野参詣道中辺路	石堂茶屋跡　樹木間伐 平成28年5月13日	新宮市熊野川町日足字石堂1230番地ほか 株式会社　オークワ	熊野川町森林組合　代表理事組合長	ト 木竹の伐採	慎重に実施するよう指示	新宮市教育委員会
4	文第05190003号 平成28年5月30日	史跡　高野参詣道町石道	クスノキ剪定 平成28年5月16日	伊都郡九度山町慈尊院835 宗教法人　丹生官省符神社	宗教法人丹生官省符神社 代表役員	ト 木竹の伐採	慎重に実施するよう指示	和歌山県教育委員会
5	田教文第100号の2 平成28年6月8日	史跡　熊野三山	舞台等の設置 平成28年月日	田辺市本宮町本宮字高倉地 宗教法人　熊野本宮大社	八咫の火祭り実行委員会 委員長	ハ 工作物の設置	慎重に実施するよう指示	田辺市教育委員会
6	文第05190003号の(2) 平成28年6月10日	史跡　金剛峯寺境内	危険木伐採 平成28年5月25日	伊都郡高野町大字高野山152 宗教法人　金剛峯寺	宗教法人金剛峯寺 代表役員	ト 木竹の伐採	慎重に実施するよう指示	和歌山県教育委員会
7	岩教委生涯第155号 平成28年6月10日	史跡　根来寺境内	標識設置 平成28年月日	岩出市根来2286 宗教法人 新義真言宗総本山根来寺	根来の子守唄保存会	ニ 管理に必要な施設の設置	慎重に実施するよう指示	岩出市教育委員会
8	和教文第266号 平成28年6月30日	史跡　和歌山城	既設マンホール取替作業 平成28年6月29日	和歌山市一番丁3番地 和歌山市	和歌山市長	ホ 埋設管の改修	和歌山市教育委員会立会	和歌山市教育委員会
9	和教文第267号 平成28年6月30日	名勝　和歌の浦	本殿等防災施設改修工事 平成28年6月29日	和歌山市和歌浦西2丁目1番地24番地	宗教法人天満神社	ハ 工作物の改修	和歌山市教育委員会立会	和歌山市教育委員会
10	和教文第275号 平成28年7月1日	史跡　和歌山城	西之丸庭園南面竹垣修繕 平成28年6月30日	和歌山市一番丁3番地 和歌山市	和歌山市長	ニ 管理に必要な施設の設置	和歌山市教育委員会立会	和歌山市教育委員会
11	文第05190003号の(3) 平成28年7月5日	史跡　金剛峯寺境内	消火管の補修 平成28年7月5日	伊都郡高野町大字高野山152 宗教法人　金剛峯寺	宗教法人金剛峯寺　代表役員	ホ 埋設管の改修	高野町教育委員会立会	和歌山県教育委員会
12	指令新教文号外 平成28年7月27日	史跡 新宮城跡附水野家墓所	危険木伐採 平成28年7月22日	新宮市新宮7691-1、2104 新宮市	新宮市長	ト 木竹の伐採	慎重に実施するよう指示	新宮市教育委員会
13	岩教委生涯第227号 平成28年8月12日	史跡　根来寺境内	灌木整理等 平成28年月日	岩出市根来2286-1 宗教法人 新義真言宗総本山根来寺	宗教法人新義真言宗総本山根来寺代表役員	ト 木竹の伐採	慎重に実施するよう指示	岩出市教育委員会
14	文第05190003号の(4) 平成28年8月15日	史跡　金剛峯寺境内	危険木伐採 平成28年7月12日	伊都郡高野町大字高野山553・554 宗教法人　金剛峯寺	宗教法人金剛峯寺 代表役員	ト 木竹の伐採	慎重に実施するよう指示	和歌山県教育委員会
15	文第05190003号の(5) 平成28年8月23日	天然記念物 江須崎暖地性植物群落	危険木伐採 平成28年8月2日	西牟婁郡すさみ町江住154 春日神社	江住春日神社 総代	ホ・ト 電柱設置・木竹の伐採	慎重に実施するよう指示	和歌山県教育委員会
16	和教文第383号 平成28年8月29日	史跡　和歌山城	作業ヤード仮設 平成28年4月25日	和歌山市一番丁3番地 和歌山市	和歌山県知事	ハ 工作物の設置	和歌山市教育委員会立会	和歌山市教育委員会
17	文第05190003号の(6) 平成28年9月2日	天然記念物 江須崎暖地性植物群落	既設階段への手摺設置 平成28年8月3日	西牟婁郡すさみ町江住154 春日神社	すさみ町長	ハ 工作物の設置	慎重に実施するよう指示	和歌山県教育委員会
18	指令新教文第2号 平成28年9月2日	史跡　熊野三山	樹木の伐採 平成28年9月1日	新宮市新宮1番地 宗教法人　熊野速玉大社	宗教法人　熊野速玉大社　代表役員	ト 木竹の伐採	慎重に実施するよう指示	新宮市教育委員会
19	田教文第191号の2 平成28年9月7日	史跡　熊野参詣道	養生用丸太等の設置 平成28年9月7日	田辺市中辺路町道湯川字岩神 田辺市	王子木材緑化株式会社五條営業所　所長	ハ 工作物の設置	慎重に実施するよう指示	田辺市教育委員会
20	田教文第199号の2 平成28年9月15日	史跡　熊野参詣道 名勝 南方曼荼羅の風景地	野外ステージ等設置 平成28年月日	田辺市東陽655 宗教法人　闘雞神社	第30回弁慶まつり実行委員会 実行委員長	ハ 工作物の設置	慎重に実施するよう指示	田辺市教育委員会
21	指令新教文号外 平成28年10月3日	史跡 新宮城跡附水野家墓所	危険木伐採 平成28年9月29日	新宮市新宮7690-22他 新宮市	新宮市長	ト 木竹の伐採	慎重に実施するよう指示	新宮市教育委員会
22	指令新教文第3号 平成28年10月5日	史跡　熊野三山	貯水枡の改修 平成28年9月28日	新宮市左指ヶ鼻1887 宗教法人　熊野速玉大社	神倉神社奉賛会　会長	ハ 工作物の設置	新宮市教育委員会立会	新宮市教育委員会
23	和教文第482号 平成28年10月11日	史跡　和歌山城	看板設置 平成28年10月3日	和歌山市一番丁3番地 和歌山市	和歌山市長	ハ 工作物の設置	和歌山市教育委員会立会	和歌山市教育委員会
24	文第05190003号の(7) 平成28年10月20日	史跡　熊野三山	説明板設置(青岸渡寺) 平成28年10月5日	東牟婁郡那智勝浦町那智山8 宗教法人　那智山青岸渡寺	熊野捕鯨文化継承協議会長	ハ 工作物の設置	慎重に実施するよう指示	和歌山県教育委員会
25	文第05190003号の(8) 平成28年10月25日	天然記念物 オオウナギ生息地	監視カメラ、看板設置 平成28年9月29日	西牟婁郡白浜町栄、西牟婁郡白浜町内ノ川 国土交通省	白浜町長	ハ 工作物の設置	慎重に実施するよう指示	和歌山県教育委員会
26	岩教委生涯第288号 平成28年11月1日	史跡　根来寺境内	木製瓦葺の柵・扉設置 平成28年月日	岩出市根来2206-1 宗教法人 新義真言宗総本山根来寺	宗教法人新義真言宗総本山根来寺代表役員	ハ 工作物の設置	慎重に実施するよう指示	岩出市教育委員会
27	田教文第239号の2 平成28年11月1日	史跡　熊野参詣道 名勝　南方曼陀羅の風景地	仮設ステージ等の設置 平成28年10月31日	田辺市東陽655 宗教法人　闘雞神社	田辺市長	ハ 工作物の設置	慎重に実施するよう指示	田辺市教育委員会
28	文第05190003号の(9) 平成28年11月2日	史跡　熊野三山	仮設舞台等設置 平成28年10月27日	東牟婁郡那智勝浦町那智山1 宗教法人　熊野那智大社	和歌山県知事	ハ 工作物の設置	慎重に実施するよう指示	和歌山県教育委員会
29	岩教委生涯第307号 平成28年11月8日	史跡　根来寺境内	樹木の支柱交換 平成28年11月7日	岩出市根来2206-4 宗教法人 新義真言宗総本山根来寺	宗教法人　新義真言宗総本山根来寺代表役員	ニ 管理に必要な施設の設置	慎重に実施するよう指示	岩出市教育委員会

国指定記念物現状変更許可（権限委譲）一覧２

No.	文書番号 日付	記念物名	申請理由 申請日	場所 所有者など	申請者	権限委任	指示内容	許可権者
30	和教文第588号 平成28年11月10日	特別史跡 岩橋千塚古墳群	排水路の改修工事 平成28年11月10日	和歌山市岩橋1411番地 和歌山県	和歌山県立紀伊風土記の丘館長	ホ 埋設物の改修	紀伊風土記の丘職員立会	和歌山市教育委員会
31	田教文第255号の2 平成28年11月18日	史跡　熊野参詣道 名勝　南方曼陀羅の風景地	枯死枝撤去・張出枝剪定 平成28年11月15日	田辺市東陽655 宗教法人　闘雞神社	田辺市長	ト 木竹の伐採	慎重に実施するよう指示	田辺市教育委員会
32	田教文第259号の2 平成28年11月28日	天然記念物 オオウナギ生息地	橋梁防護柵の塗装塗替 平成28年11月21日	田辺市鮎川865番地先 国土交通省	田辺市長	ハ 工作物の改修	慎重に実施するよう指示	田辺市教育委員会
33	指令海教生第26号 平成28年12月15日	名勝　琴ノ浦温山荘庭園	四ツ目垣の撤去 平成28年月日	海南市船尾370 公益財団法人　琴ノ浦温山荘園	公益財団法人 琴ノ浦温山荘園 理事長	ヘ 建築物等の除却	慎重に実施するよう指示	海南市教育委員会
34	文第05190003号の(10) 平成28年12月16日	史跡　高野参詣道	埋設電話線設置・道路復旧（町石道） 平成28年12月2日	伊都郡高野町高野山734 和歌山県	西日本電信電話株式会社　和歌山支店長	ホ・ハ 埋設管改修、道路修繕	高野町教育委員会立会	和歌山県教育委員会
35	文第05190003号の(11) 平成28年12月16日	史跡　熊野参詣道	水道管埋設・道路復旧 平成28年12月5日	東牟婁郡那智勝浦町市野々 那智勝浦町	積水ハウス株式会社　和歌山支店長	ホ・ハ 埋設管改修、道路修繕	那智勝浦町教育委員会立会	和歌山県教育委員会
36	文第05190003号の(12) 平成28年12月26日	史跡　高野参詣道	絵馬掛け設置（三谷坂） 平成28年12月22日	伊都郡かつらぎ町三谷631 宗教法人　丹生酒殿神社	宗教法人丹生酒殿神社　代表役員	ハ 工作物の改修	かつらぎ町教育委員会立会	和歌山県教育委員会
37	文第05190003号の(13) 平成28年12月26日	史跡　高野参詣道	境界標設置（黒河道） 平成28年12月1日	伊都郡高野町高野山 高野町	高野町長	ニ 管理に必要な施設の設置	高野町教育委員会立会	和歌山県教育委員会
38	和教文第684号 平成29年1月10日	特別史跡 岩橋千塚古墳群	コンテナハウス設置 平成29年月日	和歌山市岩橋1411番地 和歌山県	和歌山県立紀伊風土記の丘館長	イ 小規模建築物の設置	紀伊風土記の丘職員立会	和歌山市教育委員会
39	田教文第293号の2 平成29年1月17日	史跡　熊野参詣道	境界標設置 平成29年1月6日	田辺市本宮町湯峯 田辺市	田辺市長	ニ 管理に必要な施設の設置	慎重に実施するよう指示	田辺市教育委員会
40	和教文第757号 平成29年2月3日	史跡　和歌山城	樹木整理 平成29年2月3日	和歌山市一番丁3番地 和歌山市	和歌山市長	ト 木竹の伐採	和歌山市教育委員会立会	和歌山市教育委員会
41	岩教委生涯第457号 平成29年2月13日	史跡　根来寺境内	危険木伐採 平成29年月日	岩出市根来2285 宗教法人　新義真言宗総本山根来寺	宗教法人新義真言宗総本山根来寺代表役員	ト 木竹の伐採	慎重に実施するよう指示	岩出市教育委員会
42	和教文第747号 平成29年2月10日	名勝　和歌の浦	可動式仮設浄化装置設置 平成29年月日	和歌山市和歌浦中3丁目1057 個人	個人	ハ 工作物の設置	慎重に実施するよう指示	和歌山市教育委員会
43	文第05190003号の(14) 平成29年2月15日	史跡　高野参詣道 三谷坂	解説板の盤面貼替 平成29年2月1日	伊都郡かつらぎ町三谷631 伊都郡かつらぎ町丁ノ町2160 かつらぎ町	和歌山県知事	ハ 工作物の改修	慎重に実施するよう指示	和歌山県教育委員会
44	指令新教文第4号 平成29年2月16日	史跡　熊野参詣道	誘導看板改修（高野坂） 平成29年2月9日	新宮市三輪崎字大高野 新宮市	熊野灘捕鯨文化継承競技会 会長	ハ 工作物の改修	慎重に実施するよう指示	新宮市教育委員会
45	田教文第325号の2 平成29年2月17日	史跡　熊野参詣道	木橋の架替（中辺路） 平成29年2月14日	田辺市鮎川 田辺市	田辺市長	ハ 工作物の改修	慎重に実施するよう指示	田辺市教育委員会
46	田教文第334号の2 平成29年2月21日	史跡　熊野三山	杭の入替 平成29年月日	田辺市本宮町本宮高倉地 宗教法人　熊野本宮大社	宗教法人 熊野本宮大社 宮司	ハ 工作物の改修	慎重に実施するよう指示	田辺市教育委員会
47	和教文第804号 平成29年2月22日	史跡　和歌山城	樹木枝伐採及び剪定 平成29年2月21日	和歌山市一番丁3番地 和歌山市	和歌山市長	ト 木竹の伐採	慎重に実施するよう指示	和歌山市教育委員会
48	田教文第339号の2 平成29年2月27日	史跡　熊野参詣道	埋設管改修（中辺路） 平成29年2月24日	田辺市中辺路町栗栖川 田辺市	田辺市長	ホ 埋設管の改修	田辺市教育委員会立会	田辺市教育委員会
49	指令新教文第5号 平成29年2月28日	史跡　熊野参詣道	立枯れした樹木の伐採 平成29年2月23日	新宮市阿須賀1丁目7996番1 宗教法人　阿須賀神社	蓬莱山を守る会 会長	ト 木竹の伐採	慎重に実施するよう指示	新宮市教育委員会
50	28紀生学習第336003号 平成29年3月2日	史跡　旧名手宿本陣	軒足場・工作保存小屋等の設置、ボーリング調査 平成29年3月1日	紀の川市名手市場 紀の川市	紀の川市長	イ・ハ・チ 小規模建築物の設置、工作物の設置、試験材料の採取	慎重に実施するよう指示	紀の川市教育委員会
51	文第05190003号の(15) 平成29年3月10日	天然記念物　ヤマネ	生息状況調査（捕獲・体毛採取・計測） 平成29年3月3日	県内一円 なし	和歌山県知事	リ 生息状況調査・標識装着	慎重に実施するよう指示	和歌山県教育委員会
52	指令新教文第7号 平成29年3月14日	史跡　熊野三山	土嚢設置（権現山） 平成29年3月9日	新宮市宇左指ヶ鼻1887番地 宗教法人　熊野速玉大社	神倉神社奉賛会　会長	ハ 工作物の設置	慎重に実施するよう指示	新宮市教育委員会
53	文第05190003号の(16) 平成29年3月16日	名勝 南方曼陀羅の風景地	看板改修（田中神社） 平成29年3月14日	西牟婁郡上富田町岡字宮代408	上富田町長	ハ 工作物の改修	慎重に実施するよう指示	和歌山県教育委員会
54	文第05190003号の(17) 平成29年3月27日	天然記念物 イイジマムシクイ	標識調査（捕獲・測定・足環装着） 平成29年3月13日	日高町内一円 なし	公益財団法人 山階鳥類研究所　理事長	リ 生息状況調査・標識装着	慎重に実施するよう指示	和歌山県教育委員会
55	文第05190003号の(18) 平成29年3月28日	史跡　金剛峯寺境内	避雷針改修 平成29年3月21日	伊都郡高野町高野山152 宗教法人　金剛峯寺	宗教法人　金剛峯寺　代表役員	ホ 埋設管の改修	慎重に実施するよう指示	和歌山県教育委員会
56	文第05190003号の(19) 平成29年3月30日	天然記念物 イイジマムシクイ	標識調査（捕獲・測定・足環装着） 平成29年3月13日	串本町内一円 なし	公益財団法人 山階鳥類研究所　理事長	リ 生息状況調査・標識装着	慎重に実施するよう指示	和歌山県教育委員会

国選定重要文化的景観現状変更届出（文化財保護法第139条関係）一覧

No.	文書番号 日付	文化的景観名	申請理由 申請日	場所 所有者など	申請者	備考
1	文第02240003号 平成29年2月24日	蘭島及び三田・清水の農山村景観	水田法面修復 平成29年2月20日	有田郡有田川町清水 個人	個人	

県指定記念物現状変更許可一覧

No.	文書番号 日付	記念物名	申請理由 申請日	場所 所有者など	申請者	指示内容
1	文第04110002号 平成28年4月13日	史跡 中世農耕用水路跡文覚井	水路の復旧 平成28年3月11日	伊都郡かつらぎ町笠田東 文覚井水利組合	文覚井水利組合 代表	許可(立会)
2	文第04110002号の(2) 平成28年4月28日	史跡 中世行幸御宿泊所本宮竹の坊屋敷跡	植樹 平成28年4月22日	田辺市本宮町本宮544 田辺市	本宮老人会 代表	許可(立会)
3	文第04110002号の(3) 平成28年5月18日	天然記念物 丹生神社のトガサワラ	樹木の治療 平成28年5月17日	伊都郡高野町相ノ浦 相ノ浦丹生神社	高野町長	許可(立会)
4	文第04110002号の(4) 平成28年5月18日	天然記念物 姥目の老樹	樹木の治療 平成28年5月12日	日高郡美浜町和田1788番地1 御崎神社	御崎神社　代表役員 責任総代	許可(立会)
5	文第04110002号の(5) 平成28年6月1日	史跡 定福寺境内(高野参詣道黒河道)	九重石塔の修理 平成28年5月19日	橋本市賢堂285 宗教法人　定福寺	宗教法人　定福寺　代表役員	許可(立会)
6	文第04110002号の(6) 平成28年8月15日	天然記念物 奥の院の大杉林	危険木伐採 平成28年7月12日	伊都郡高野町高野山 宗教法人　金剛峯寺	宗教法人　金剛峯寺　代表役員	許可
7	文第04110002号の(7) 平成28年8月16日	史跡 塩屋王子跡	防犯施設設置 平成28年8月2日	御坊市塩屋町北塩屋1144 塩屋王子神社	塩屋王子神社 総代	許可
8	文第04110002号の(8) 平成28年8月25日	史跡 岩内古墳群1号墳、3号墳	危険木伐採 平成28年8月12日	御坊市岩内 御坊市	御坊市長	許可(立会)
9	文第04110002号の(9) 平成28年9月26日	史跡 佐野寺跡	確認調査 平成28年9月5日	かつらぎ町佐野 かつらぎ町	かつらぎ町教育委員会 教育長	許可
10	文第04110002号の(10) 平成28年10月19日	史跡 切部王子跡	社殿修理 平成28年9月30日	日高郡印南町西ノ池328 宗教法人切目神社	宗教法人　切目神社 代表役員	許可
11	文第04110002号の(11) 平成28年10月25日	史跡 中世農耕用水路跡文覚井	道路建設に伴う水路改修 平成28年10月20日	伊都郡かつらぎ町笠田東 文覚井水利組合	伊都振興局建設部長	許可
12	文第04110002号の(12) 平成28年11月7日	史跡 和歌の浦	避難路整備 平成28年10月17日	和歌山市和歌浦中3丁目1067 和歌山県	和歌浦防災会 会長	許可(立会)
13	文第04110002号の(13) 平成28年12月15日	史跡 中世農耕用水路跡文覚井	道路建設に伴う水路改修 平成28年12月7日	伊都郡かつらぎ町笠田東 文覚井水利組合	伊都振興局建設部長	許可
14	文第04110002号の(14) 平成29年1月27日	史跡 亀山城跡	看板設置 平成29年1月4日	御坊市湯川町丸山字古池谷、字斎谷、字朝日谷 御坊市	御坊市長	許可
15	文第04110002号の(15) 平成29年1月27日	史跡 和歌の浦	人道橋架替 平成28年11月4日	和歌山市和歌浦西2丁目1310番 宗教法人　東照宮	和歌山市長	許可(立会)
16	文第04110002号の(16) 平成29年2月3日	史跡 一瀬王子跡	防犯灯設置 平成29年1月17日	西牟婁郡上富田町市ノ瀬 小山旧権現講	上富田町長	許可(立会)
17	文第04110002号の(17) 平成29年2月13日	史跡 塩屋王子跡	トイレ建替及び下水道管設置工事 平成29年1月30日	御坊市塩屋町北塩屋1144 塩屋王子神社	塩屋王子神社 総代	許可(立会)
18	文第04110002号の(18) 平成29年3月2日	天然記念物 光専寺の柏槙	樹木の治療 平成29年2月23日	御坊市塩屋町南塩屋325 宗教法人　鷲峰山光専寺	宗教法人鷲峰山光専寺 代表役員	許可
19	文第04110002号の(19) 平成29年2月17日	天然記念物 那智山旧参道の杉並木	危険木伐採 平成29年2月15日	東牟婁郡那智勝浦町那智山 宗教法人　熊野那智大社	宗教法人熊野那智大社　代表役員　宮司	許可
20	文第04110002号の(20) 平成29年3月21日	史跡 中世行幸御宿泊所本宮竹の坊屋敷跡	遊具類撤去 平成29年3月15日	田辺市本宮町本宮544 田辺市	田辺市長	許可
21	文第04110002号の(21) 平成29年3月22日	史跡 三谷坂	広域農道建設 平成29年3月14日	伊都郡かつらぎ町三谷地内 かつらぎ町	和歌山県知事	許可
22	文第04110002号の(22) 平成29年3月27日	天然記念物 龍神宮のウバメガシ	樹木の治療 平成29年3月15日	田辺市上秋津 公益社団法人　上秋津愛郷会	公益社団法人上秋津愛郷会 代表理事	許可

埋蔵文化財関係届出等件数一覧

文化財保護法根拠条文	指示内容等	道路	鉄道	河川	ダム	学校	住宅	個人住宅	工場	店舗	兼用住宅	その他建物	宅地造成	土地区画整理	公園造成	水道	下水道	ガス等	電信電話	電気	農業関係	土砂採取	その他開発	保存目的	学術目的	遺跡整備	計
第93条	発掘調査						9	20	4	3	1	8	15										18				78
	工事立会						5	99		10	2	33				3		6	3	15			15				191
	慎重工事						11	95	3	8		3						11		13			18				162
	その他																										0
第94条	発掘調査	3															1						9				13
	工事立会	2										11			3	8	7		1	1	2		17				52
	慎重工事	1										3				4	1			1			12				22
	その他																										0
合　　計		6	0	0	0	0	25	214	7	21	3	58	15	0	3	15	9	17	4	30	2	0	89	0	0	0	518
第92条	試掘確認調査									1																	1
	本発掘調査	2					1			3		2	4										3				15
第99条	試掘確認調査						2	11		4		6	14	2			1						10				50
	本発掘調査																										0
合　　計		2	0	0	0	0	3	11	0	8	0	8	18	2	0	0		0			0	0	13	0	0	0	65

県内市町村埋蔵文化財関係届出件数一覧

市町村名	発掘の届出・通知				発掘調査の届出・報告		市町村名	発掘の届出・通知				発掘調査の届出・報告	
	第93条	増減	第94条	増減	第92条	第99条		第93条	増減	第94条	増減	第92条	第99条
和歌山市	190	▲ 18	28	▲ 3	12	29	日高町	2	1	0	0	－	－
海南市	32	6	3	0	2	7	由良町	0	0	0	0	－	－
紀美野町	2	1	0	0	－	－	日高川町	3	2	3	▲ 3	－	－
紀の川市	23	▲ 7	0	▲ 2	－	－	印南町	3	3	0	0	－	－
岩出市	44	▲ 27	11	5	－	1	みなべ町	9	5	0	▲ 2	－	－
橋本市	11	▲ 2	1	▲ 1	－	－	田辺市	21	▲ 1	4	4	－	3
九度山町	0	▲ 1	1	1	－	－	白浜町	0	▲ 2	0	0	－	－
高野町	22	17	5	1	－	1	上富田町	3	3	4	2	－	－
かつらぎ町	14	▲ 3	5	▲ 3	1	2	すさみ町	0	0	1	0	－	－
有田市	3	0	1	1	－	1	串本町	0	0	1	1	－	－
有田川町	21	▲ 6	0	1	－	2	新宮市	7	▲ 1	6	2	－	2
湯浅町	0	0	0	▲ 2	－	－	那智勝浦町	0	▲ 1	1	▲ 1	－	－
広川町	1	1	0	0	－	－	太地町	0	0	0	0	－	－
御坊市	17	1	8	3	－	2	古座川町	0	0	0	0	－	－
美浜町	3	▲ 3	4	▲ 1	1	－	北山村	0	0	0	0	－	－

合　　計	431	▲ 32	87	3	16	50

※市町村名…専門職員配備（平成28年度）

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧 1

No.	届出等の種類 根拠法令	遺跡の名称	時代・種類 所在地	届出等の日付	県教育委員会による処理 文書番号 指示の日付	 指示事項	備考
1	工事等の届出 第93条	川辺遺跡	縄文～中世、集落跡 和歌山市川辺字神ノ木206番1、206番3	平成28年3月28日	文第04010003号(1) 平成28年4月7日	確認調査	
2	工事等の届出 第93条	髙井遺跡	縄文、散布地 和歌山市直川1203番2、1204番2、1205番4	平成28年3月25日	文第04010003号(2) 平成28年4月7日	慎重工事	
3	工事等の届出 第93条	川辺遺跡	縄文～中世、集落跡 和歌山市平岡字虎渕109番、110番、117番1、118番1、119番1、120番1、121番1	平成28年3月29日	文第04010003号(3) 平成28年4月7日	慎重工事	
4	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅰ遺跡	散布地 和歌山市西庄字宮下23番6	平成28年3月30日	文第04010003号(4) 平成28年4月7日	慎重工事	
5	工事等の届出 第93条	神前遺跡	弥生、散布地 和歌山市神前字馬乗免596番1	平成28年3月25日	文第04010003号(5) 平成28年4月7日	確認調査	
6	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡	平安～、寺院跡 伊都郡高野町高野山425番地	平成28年3月27日	文第04010003号(6) 平成28年4月8日	慎重工事	
7	工事等の届出 第93条	河野城跡Ⅰ	室町、城館跡 海草郡紀美野町福田67-2番地	平成28年3月16日	文第04010003号(7) 平成28年4月8日	慎重工事	
8	工事等の届出 第93条	津秦Ⅱ遺跡	古墳～奈良、散布地 和歌山市津秦字奥ノ畑50-5	平成28年3月28日	文第04010003号(8) 平成28年4月8日	発掘調査	
9	工事等の届出 第93条	古和田城跡	散布地 紀の川市字上田楽605番20	平成28年4月4日	文第04010003号(9) 平成28年4月11日	慎重工事	
10	工事等の届出 第93条	加尾古墳群	古墳、古墳群 御坊市名田町上野字縄手1354番、1360番、野島字坊主垣内334番4、340番1、340番2、上野字反方341番1	平成28年3月18日	文第04010003号(10) 平成28年4月11日	確認調査	
11	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡	江戸、散布地 田辺市南新町81、82	平成28年4月4日	文第04010003号(11) 平成28年4月11日	工事立会	
12	工事等の届出 第93条	西国分Ⅱ遺跡	奈良、散布地 岩出市岡田字才ノ神383-1の一部	平成28年3月25日	文第04010003号(12) 平成28年4月13日	慎重工事	
13	工事等の届出 第93条	山崎遺跡	古墳～中世、散布地 岩出市中黒字坂ノ上3-30	平成28年3月25日	文第04010003号(13) 平成28年4月13日	慎重工事	
14	工事等の届出 第93条	山崎遺跡	古墳～中世、散布地 岩出市赤垣内字宮132-10	平成28年3月25日	文第04010003号(14) 平成28年4月13日	慎重工事	
15	工事等の届出 第93条	山崎遺跡	古墳～中世、散布地 岩出市中黒字坂ノ上3番25	平成28年4月1日	文第04010003号(15) 平成28年4月13日	慎重工事	
16	工事等の届出 第93条	佐野遺跡	弥生～古墳、散布地 新宮市佐野字根地原1002番1	平成28年4月5日	文第04010003号(16) 平成28年4月13日	慎重工事	
17	工事等の届出 第93条	東渋田遺跡	縄文～中世、散布地 伊都郡かつらぎ町西渋田126	平成28年4月5日	文第04010003号(17) 平成28年4月13日	工事立会	
18	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡	平安～、寺院跡 伊都郡高野町高野山556番地	平成28年4月15日	文第04010003号(18) 平成28年4月21日	工事立会	
19	工事等の届出 第93条	津秦Ⅱ遺跡	古墳～奈良、散布地 和歌山市津秦字奥ノ畑1番11	平成28年4月11日	文第04010003号(19) 平成28年4月25日	浄化槽立会	
20	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡	平何～中世、近世、寺院跡 岩出市根来字洞尾1706番1・1706番3・1706番4	平成28年4月18日	文第04010003号(20) 平成28年4月25日	確認調査	
21	工事等の届出 第93条	山崎遺跡	古墳～中世、散布地 岩出市赤垣内字宮132-8	平成28年4月11日	文第04010003号(21) 平成28年4月25日	慎重工事	
22	工事等の届出 第93条	東田中神社遺跡	弥生～中世、散布地 紀の川市打田24番10	平成28年4月18日	文第04010003号(22) 平成28年4月25日	工事立会	
23	工事等の届出 第93条	秋月遺跡	弥生～平安、散布地 和歌山市有家字土取118番2の一部、122番1の一部、124番、129番2の一部	平成28年4月20日	文第04010003号(23) 平成28年4月26日	工事立会	
24	工事等の届出 第93条	竹之坊屋敷跡	中世、屋敷跡 田辺市本宮町本宮544番地	平成28年4月22日	文第04010003号(24) 平成28年4月26日	慎重工事	
25	工事等の届出 第93条	和田遺跡	弥生、散布地 和歌山市和田字仲沖580番の一部、581番の一部	平成28年4月19日	文第04010003号(25) 平成28年4月26日	慎重工事	
26	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅲ遺跡	散布地 和歌山市木ノ本字仁王垣内656番33の一部	平成28年4月21日	文第04010003号(26) 平成28年5月2日	慎重工事	
27	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡	平安～、寺院跡 伊都郡高野町高野山352番地	平成28年4月20日	文第04010003号(27) 平成28年5月2日	工事立会	
28	工事等の届出 第93条	速玉大社境内遺跡	縄文・奈良～室町、散布地・祭祀跡 新宮市上本町1丁目地先	平成28年4月25日	文第04010003号(28) 平成28年5月11日	工事立会	
29	工事等の届出 第93条	太田・黒田遺跡、太田城跡	弥生～奈良・集落跡、安土桃山・城館跡 和歌山市太田4丁目5-1	平成28年4月22日	文第04010003号(29) 平成28年5月13日	工事立会	
30	工事等の届出 第93条	津秦遺跡	弥生、散布地 和歌山市有家字西田315番13	平成28年4月1日	文第04010003号(30) 平成28年5月13日	浄化槽立会	
31	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡	平安～、寺院跡 伊都郡高野町高野山455番地	平成28年4月27日	文第04010003号(31) 平成28年5月13日	慎重工事	
32	工事等の届出 第93条	八丁田圃遺跡	縄文～鎌倉、散布地 田辺市秋津町字西八町218-14	平成28年4月25日	文第04010003号(32) 平成28年5月13日	慎重工事	
33	工事等の届出 第93条	熊岡遺跡	弥生、散布地 日高郡みなべ町熊岡字畑崎484-11	平成28年5月9日	文第04010003号(33) 平成28年5月13日	工事立会	
34	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡	平安～、寺院跡 伊都郡高野町高野山229-1、230番地	平成28年4月28日	文第04010003号(34) 平成28年5月16日	慎重工事	
35	工事等の届出 第93条	太田・黒田遺跡、太田城跡	弥生～奈良・集落跡、安土桃山・城館跡 和歌山市太田4丁目4-13	平成28年5月10日	文第04010003号(35) 平成28年5月16日	工事立会	
36	工事等の届出 第93条	中飯降遺跡	弥生～中世、散布地 伊都郡かつらぎ町西飯降246番地	平成28年5月9日	文第04010003号(36) 平成28年5月23日	慎重工事	
37	工事等の届出 第93条	薬師谷遺跡	縄文、散布地 和歌山市朝日字曽垣田935番11、935番12	平成28年5月10日	文第04010003号(37) 平成28年5月23日	擁壁工事立会	
38	工事等の届出 第93条	且来Ⅲ遺跡	縄文、散布地 海南市且来字石丁66番7、66番4の一部	平成28年4月28日	文第04010003号(38) 平成28年5月23日	慎重工事	
39	工事等の届出 第93条	亀川遺跡	弥生～古墳、集落跡 海南市且来字馬場668－7	平成28年5月11日	文第04010003号(39) 平成28年5月23日	浄化槽立会	
40	工事等の届出 第93条	楠本遺跡	古墳・中世、散布地 和歌山市楠本字畑毛田401番1、401番8、401番9	平成28年4月26日	文第04010003号(40) 平成28年5月23日	浄化槽立会	

埋蔵文化財発掘の届出(文化財保護法第93条) 一覧 2

No.	届出等の種類 根拠法令	遺跡の名称	時代・種類 所在地	届出等の日付	県教育委員会による処理 文書番号 指示の日付	指示事項	備考
41	工事等の届出 第93条	藤並地区遺跡	先土器～鎌倉、散布地 有田郡有田川町水尻字赤山405－1他	平成28年5月18日	文第04010003号(41) 平成28年5月23日	工事立会	
42	工事等の届出 第93条	西国分廃寺	奈良、寺院跡 岩出市西国分字西野々495番地11	平成28年5月6日	文第04010003号(42) 平成28年5月23日	浄化槽立会	
43	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡	江戸、散布地 田辺市南新町81、82	平成28年5月19日	文第04010003号(43) 平成28年5月20日	確認調査	
44	工事等の届出 第93条	多喜寺跡	寺院跡 有田市宮原町滝字西坪244番	平成28年4月28日	文第04010003号(44) 平成28年5月20日	慎重工事	
45	工事等の届出 第93条	亀川遺跡	弥生、散布地 海南市且来字山出646－3の一部	平成28年5月19日	文第04010003号(45) 平成28年5月23日	慎重工事	
46	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅲ遺跡	散布地 和歌山市木ノ本字土ノ上686－2	平成28年5月6日	文第04010003号(46) 平成28年5月23日	確認調査	
47	工事等の届出 第93条	竹房古墳群	古墳、古墳群 紀の川市竹房774－49	平成28年5月17日	文第04010003号(47) 平成28年6月1日	工事立会	
48	工事等の届出 第93条	粟島遺跡	奈良～平安、散布地 紀の川市東大井字粟嶋394番8	平成28年5月20日	文第04010003号(48) 平成28年6月1日	確認調査	
49	工事等の届出 第93条	太田城水攻め堤跡	安土桃山、堤跡 和歌山市太田663番1・663番3、出水字藪下101番3	平成28年5月18日	文第04010003号(49) 平成28年6月1日	慎重工事	
50	工事等の届出 第93条	且来Ⅲ遺跡・且来Ⅳ遺跡	縄文・散布地、古墳・散布地 海南市且来字石丁63番5	平成28年5月19日	文第04010003号(50) 平成28年6月1日	浄化槽立会	
51	工事等の届出 第93条	岡村遺跡	縄文～奈良、集落跡 海南市岡田129番6、129番7、129番9及び129番10	平成28年5月19日	文第04010003号(51) 平成28年6月1日	浄化槽立会	
52	工事等の届出 第93条	且来Ⅰ遺跡	縄文、集落跡 海南市且来字城ノ内25番1・25番6	平成28年5月23日	文第04010003号(52) 平成28年6月1日	慎重工事	
53	工事等の届出 第93条	東山口遺跡	弥生～奈良、散布地 日高郡印南町大字山口字柏坪332-3、332-5	平成28年5月30日	文第04010003号(53) 平成28年6月1日	工事立会	
54	工事等の届出 第93条	鷺ノ森遺跡、本願寺跡	弥生～江戸・散布地、中世～・寺院跡 和歌山市鷺ノ森片町1番地	平成28年5月24日	文第04010003号(54) 平成28年6月1日	工事立会	
55	工事等の届出 第93条	太田城水攻め堤跡	戦国～江戸、堤跡 和歌山市出水字藪下84番2	平成28年5月20日	文第04010003号(55) 平成28年6月1日	慎重工事	
56	工事等の届出 第93条	古和田城跡	中世、屋敷跡 紀の川市古和田字上田楽605番19	平成28年5月23日	文第04010003号(56) 平成28年6月1日	工事立会	
57	工事等の届出 第93条	高井遺跡	縄文、散布地 和歌山市直川字高井1204番2の一部、1205番4の一部	平成28年5月24日	文第04010003号(57) 平成28年6月13日	浄化槽立会	
58	工事等の届出 第93条	西田井遺跡	弥生～中世、集落跡 和歌山市北字前田229－1	平成28年5月24日	文第04010003号(58) 平成28年6月13日	浄化槽立会	
59	工事等の届出 第93条	岡田Ⅱ遺跡	弥生～中世、散布地 岩出市岡田字上野652番1、653番5、660番1	平成28年5月31日	文第04010003号(59) 平成28年6月13日	慎重工事	
60	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅱ遺跡	散布地 和歌山市木ノ本字石橋566番9	平成28年5月27日	文第04010003号(60) 平成28年6月13日	慎重工事	
61	工事等の届出 第93条	西国分Ⅰ遺跡	奈良、散布地 岩出市西国分481番2、527番2	平成28年5月31日	文第04010003号(61) 平成28年6月13日	工事立会	
62	工事等の届出 第93条	秋月遺跡	弥生～平安、散布地 和歌山市太田字松涛66番1の一部	平成28年5月27日	文第04010003号(62) 平成28年6月12日	工事立会	
63	工事等の届出 第93条	鳴神Ⅵ遺跡	弥生～江戸、散布地 和歌山市鳴神字西堤896番1、896番3	平成28年5月27日	文第04010003号(63) 平成28年6月13日	浄化槽立会	
64	工事等の届出 第93条	府中遺跡	散布地 和歌山市府中字新在家垣内737－2	平成28年5月26日	文第04010003号(64) 平成28年6月13日	浄化槽立会	
65	工事等の届出 第93条	山崎遺跡	古墳～中世、散布地 岩出市湯窪52－7	平成28年6月3日	文第04010003号(65) 平成28年6月13日	慎重工事	
66	工事等の届出 第93条	秋月遺跡	弥生～平安、散布地 和歌山市有家字土取118-1の一部、118-2、122-1、-2、124、129-2の一部	平成28年5月31日	文第04010003号(66) 平成28年6月13日	発掘調査、工事立会	
67	工事等の届出 第93条	神前遺跡	弥生、散布地 和歌山市神前404番1の一部	平成28年6月3日	文第04010003号(67) 平成28年6月13日	工事立会	
68	工事等の届出 第93条	和田Ⅱ遺跡	古墳、散布地 日高郡美浜町和田1070-12	平成28年6月13日	文第04010003号(68) 平成28年6月15日	浄化槽立会	
69	工事等の届出 第93条	岩内Ⅲ遺跡	集落・古墳群、古墳 御坊市岩内213-6番地、213-15番地	平成28年6月6日	文第04010003号(69) 平成28年6月20日	確認調査	
70	工事等の届出 第93条	東郷遺跡	弥生、集落跡 御坊市藤田町藤井字稲荷1978番地3	平成28年6月9日	文第04010003号(70) 平成28年6月20日	浄化槽立会	
71	工事等の届出 第93条	神前遺跡	弥生、散布地 和歌山市神前字馬乗免609番5、609番6の一部、609番7	平成28年6月9日	文第04010003号(71) 平成28年6月20日	浄化槽立会	
72	工事等の届出 第93条	関戸遺跡	弥生～室町、散布地 和歌山市関戸三丁目776番38、776番200	平成28年6月9日	文第04010003号(72) 平成28年6月21日	身長工事	
73	工事等の届出 第93条	榎原遺跡	古墳、散布地 和歌山市梅原275-3、275-38	平成28年6月7日	文第04010003号(73) 平成28年6月21日	浄化槽立会	
74	工事等の届出 第93条	岩橋Ⅱ遺跡	古墳～室町、散布地 和歌山市岩橋字南垣内1286-4	平成28年6月9日	文第04010003号(74) 平成28年6月21日	浄化槽立会	
75	工事等の届出 第93条	亀川遺跡	弥生～古墳、集落跡 海南市且来字大峰783番1	平成28年6月3日	文第04010003号(75) 平成28年6月21日	確認調査	
76	工事等の届出 第93条	平の下遺跡	散布地 和歌山市西庄451-3	平成28年6月3日	文第04010003号(76) 平成28年6月21日	工事立会	
77	工事等の届出 第93条	丁ノ町・妙寺遺跡	弥生～中世、散布地 伊都郡かつらぎ町妙寺1102	平成28年6月13日	文第04010003号(77) 平成28年6月21日	慎重工事	
78	工事等の届出 第93条	笠田東遺跡	鎌倉、散布地 伊都郡かつらぎ町大字笠田東字北芝944番3	平成28年6月10日	文第04010003号(78) 平成28年6月21日	慎重工事	
79	工事等の届出 第93条	田屋遺跡	弥生～古墳、集落跡 和歌山市小豆島字口田102番、字椰ノ坪103番1地先	平成28年6月9日	文第04010003号(79) 平成28年6月27日	工事立会	
80	工事等の届出 第93条	井辺遺跡	弥生、散布地 和歌山市神前字佃37番36	平成28年6月10日	文第04010003号(80) 平成28年6月27日	浄化槽立会	
81	工事等の届出 第93条	本渡遺跡	古墳～平安、散布地 和歌山市本渡字東畑972番1	平成28年6月13日	文第04010003号(81) 平成28年6月27日	浄化槽立会	

埋蔵文化財発掘の届出(文化財保護法第93条) 一覧 3

No.	届出等の種類 根拠法令	遺跡の名称	時代・種類 所在地	届出等の日付	県教育委員会による処理 文書番号 指示の日付	 指示事項	備考
82	工事等の届出 第93条	手取城跡	室町、城跡 日高郡日高川町大字和佐2228－18	平成28年6月13日	文第04010003号(82) 平成28年6月27日	工事立会	
83	工事等の届出 第93条	名古曽Ⅱ遺跡	弥生～中世、散布地 橋本市高野口町名古曽701番2、701番4の一部	平成28年6月13日	文第04010003号(83) 平成28年6月27日	工事立会	
84	工事等の届出 第93条	名古曽Ⅱ遺跡	弥生～中世、散布地 橋本市高野口町名古曽701番4の一部	平成28年6月13日	文第04010003号(84) 平成28年6月27日	工事立会	
85	工事等の届出 第93条	山崎遺跡	古墳～中世、散布地 岩出市中黒字坂ノ上3-29	平成28年6月14日	文第04010003号(85) 平成28年6月27日	慎重工事	
86	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡	古墳～中世、散布地 岩出市北大池字宮ノ前395番	平成28年6月3日	文第04010003号(86) 平成28年6月27日	確認調査	
87	工事等の届出 第93条	太田城水攻堤跡	安土桃山、堤跡 和歌山市秋月字石原34番20	平成28年6月20日	文第04010003号(87) 平成28年6月27日	慎重工事	
88	工事等の届出 第93条	曽垣田遺跡	古墳～古代、散布地 和歌山市朝日字曽垣田929番29	平成28年6月17日	文第04010003号(88) 平成28年6月27日	浄化槽立会	
89	工事等の届出 第93条	岡村遺跡	縄文～奈良、散布地 海南市岡田字里神前129番4	平成28年6月21日	文第04010003号(89) 平成28年6月27日	浄化槽立会	
90	工事等の届出 第93条	神田遺跡	散布地 田辺市東陽564－21	平成28年6月20日	文第04010003号(90) 平成28年7月1日	浄化槽立会	
91	工事等の届出 第93条	羽釜古窯跡、藤並地区遺跡	中世・散布地、先土器～鎌倉・散布地 有田郡有田川町大字土生字山崎313－9	平成28年6月28日	文第04010003号(91) 平成28年7月1日	工事立会	
92	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡	平安～、寺院跡 伊都郡高野町高野山600番地	平成28年6月27日	文第04010003号(92) 平成28年6月27日	工事立会	
93	工事等の届出 第93条	三昧塚古墳群	古墳、古墳群 紀の川市中井阪字轟塚159番、184番	平成28年6月21日	文第04010003号(93) 平成28年7月6日	確認調査	
94	工事等の届出 第93条	山吹丁遺跡	弥生～古墳、散布地 和歌山市本町6丁目1番	平成28年6月23日	文第04010003号(94) 平成28年7月6日	工事立会	
95	工事等の届出 第93条	秋月遺跡	弥生～平安、散布地 和歌山市有家字土取118-1の一部、128-1の一部、128－2、128－3、128－4	平成28年6月24日	文第04010003号(95) 平成28年7月6日	本発掘調査	
96	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅲ遺跡	散布地 和歌山市木ノ本字石橋566－3	平成28年6月27日	文第04010003号(96) 平成28年7月6日	慎重工事	
97	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅲ遺跡	散布地 和歌山市木ノ本字仁王垣内656番34	平成28年6月27日	文第04010003号(97) 平成28年7月6日	慎重工事	
98	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅲ遺跡	散布地 和歌山市木ノ本字石橋566－7	平成28年6月27日	文第04010003号(98) 平成28年7月6日	慎重工事	
99	工事等の届出 第93条	八丁田圃遺跡	縄文～鎌倉、散布地 田辺市秋津町字西八町261－16	平成28年6月27日	文第04010003号(99) 平成28年7月6日	慎重工事	
100	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡	平安～、寺院跡 伊都郡高野町高野山514－2の一部	平成28年6月24日	文第04010003号(100) 平成28年7月6日	工事立会	
101	工事等の届出 第93条	北沖代遺跡	古墳、散布地 田辺市稲成町2988	平成28年6月28日	文第04010003号(101) 平成28年7月4日	工事立会	
102	工事等の届出 第93条	和歌山城跡	近世、城跡 和歌山市岡山丁1－5	平成28年6月29日	文第04010003号(102) 平成28年7月6日	工事立会	
103	工事等の届出 第93条	宇田森遺跡	弥生、集落跡 和歌山市島字名倉18番内一部、18番3、18番4	平成28年6月24日	文第04010003号(103) 平成28年7月6日	確認調査	
104	工事等の届出 第93条	且来Ⅵ遺跡	弥生～奈良、集落跡 海南市且来99－9	平成28年6月28日	文第04010003号(104) 平成28年7月6日	工事立会	
105	工事等の届出 第93条	亀池遺跡	縄文、散布地 海南市阪井字南山2032番113	平成28年7月4日	文第04010003号(105) 平成28年7月12日	工事立会	
106	工事等の届出 第93条	亀川遺跡	弥生～古墳、集落跡 海南市且来字仲688番2	平成28年7月5日	文第04010003号(106) 平成28年7月12日	慎重工事	
107	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡	平安～、寺院跡 伊都郡高野町高野山600・435・456・592番地	平成28年7月5日	文第04010003号(107) 平成28年7月6日	工事立会	
108	工事等の届出 第93条	天田古墳群	古墳、古墳群 御坊市塩屋町北塩谷640-3	平成28年7月4日	文第04010003号(108) 平成28年7月19日	浄化槽立会	
109	工事等の届出 第93条	田屋遺跡	古墳、古墳群 和歌山市田屋字里神163番65	平成28年6月28日	文第04010003号(109) 平成28年7月19日	慎重工事	
110	工事等の届出 第93条	太田・黒田遺跡	弥生～奈良、集落跡 和歌山市黒田111-4	平成28年7月1日	文第04010003号(110) 平成28年7月19日	慎重工事	
111	工事等の届出 第93条	曽垣田遺跡	古墳、散布地 和歌山市朝日字曽垣田965-1、958-3の一部、964-2の一部、965-2の一部	平成28年7月6日	文第04010003号(111) 平成28年7月19日	浄化槽立会	
112	工事等の届出 第93条	神前遺跡	弥生、散布地 和歌山市神前字千本508番1、515番1	平成28年7月6日	文第04010003号(112) 平成28年7月19日	工事立会	
113	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡	平安～、寺院跡 伊都郡高野町高野山229-1、230番地	平成28年7月5日	文第04010003号(113) 平成28年7月19日	工事立会	
114	工事等の届出 第93条	速玉大社境内遺跡	縄文・奈良～室町、散布地・祭祀遺跡 新宮市相筋1丁目248-15	平成28年7月11日	文第04010003号(114) 平成28年7月19日	工事立会	
115	工事等の届出 第93条	井辺Ⅱ遺跡	弥生～古墳、散布地 和歌山市鳴神字小楠52番4	平成28年7月5日	文第04010003号(115) 平成28年7月19日	確認調査	
116	工事等の届出 第93条	岩橋Ⅱ遺跡	古墳～室町、散布地 和歌山市岩橋字南垣内1305番1	平成28年7月11日	文第04010003号(116) 平成28年7月19日	浄化槽立会	
117	工事等の届出 第93条	中村Ⅱ遺跡	弥生～古墳・近世、集落・散布地 御坊市塩屋町北塩谷字才郷谷1825番17	平成28年7月14日	文第04010003号(117) 平成28年7月19日	慎重工事	
118	工事等の届出 第93条	片山遺跡	弥生、散布地 日高郡みなべ町芝398-3	平成28年7月15日	文第04010003号(118) 平成28年7月19日	慎重工事	
119	工事等の届出 第93条	六十谷遺跡	縄文～弥生、散布地 和歌山市六十谷字川原田441番2	平成28年7月4日	文第04010003号(119) 平成28年7月22日	慎重工事	
120	工事等の届出 第93条	津秦Ⅱ遺跡	古墳～奈良、散布地 和歌山市津秦50番9	平成28年7月15日	文第04010003号(120) 平成28年7月22日	浄化槽立会	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧 4

No.	届出等の種類 根拠法令	遺跡の名称	時代・種類 所在地	届出等の日付	県教育委員会による処理 文書番号 指示の日付	 指示事項	備考
121	工事等の届出 第93条	天満Ⅰ遺跡	縄文～室町、集落跡 有田郡有田川町大字天満字天満前町457番1	平成28年7月15日	文第04010003号(121) 平成28年7月22日	工事立会	
122	工事等の届出 第93条	鳴神Ⅵ遺跡	弥生～江戸、散布地 和歌山市鳴神字西堤906-14	平成28年7月12日	文第04010003号(122) 平成28年7月28日	慎重工事	
123	工事等の届出 第93条	太田城水攻め堤跡	安土桃山、堤跡 和歌山市太田字老人島663番6、663番7の一部、和歌山市出水字藪下101番2、101番6の一部、102番2の一部	平成28年7月14日	文第04010003号(123) 平成28年7月28日	慎重工事	
124	工事等の届出 第93条	曽垣田遺跡・曽垣田Ⅱ遺跡	古墳、散布地 和歌山市朝日字城ノ前1214番1	平成28年7月15日	文第04010003号(124) 平成28年7月28日	工事立会	
125	工事等の届出 第93条	岡田Ⅱ遺跡	弥生～中世、散布地 紀の川市西井坂101番6	平成28年7月19日	文第04010003号(125) 平成28年7月28日	慎重工事	
126	工事等の届出 第93条	六十谷遺跡	縄文～弥生、散布地 和歌山市六十谷字川原田441番2	平成28年7月19日	文第04010003号(126) 平成28年7月28日	浄化槽立会	
127	工事等の届出 第93条	府中Ⅳ遺跡	弥生～古墳、集落跡 和歌山市府中字鳥居山324番19	平成28年6月28日	文第04010003号(127) 平成28年7月28日	浄化槽立会	
128	工事等の届出 第93条	西国分廃寺	奈良、寺院跡 岩出市西国分字西野々495番13	平成28年7月19日	文第04010003号(128) 平成28年7月28日	べた深基礎・浄化槽立会	
129	工事等の届出 第93条	山崎遺跡	古墳～中世、散布地 岩出市湯窪43番1	平成28年7月20日	文第04010003号(129) 平成28年7月28日	工事立会	
130	工事等の届出 第93条	西国分廃寺	奈良、寺院跡 岩出市西国分字西野々495番10	平成28年7月20日	文第04010003号(130) 平成28年7月28日	工事立会	
131	工事等の届出 第93条	岩橋Ⅱ遺跡	古墳～室町、散布地 和歌山市岩橋字南垣内1290番5、1290番10、1290番11、1291番1、1291番2、1291番3、1291番5、1292番5	平成28年7月19日	文第04010003号(131) 平成28年7月28日	工事立会、本発掘調査	
132	工事等の届出 第93条	亀川遺跡	弥生～古墳、集落跡 海南市且来字山出646-3、646-10の一部	平成28年7月25日	文第04010003号(132) 平成28年8月5日	慎重工事	
133	工事等の届出 第93条	今市仮城跡	中世、城館跡 海南市日方字里407番1の一部	平成28年7月25日	文第04010003号(133) 平成28年8月5日	慎重工事	
134	工事等の届出 第93条	鳴神Ⅴ遺跡	弥生～平安、散布地 和歌山市鳴神字砂子1022番の一部、1023-1	平成28年7月26日	文第04010003号(134) 平成28年8月5日	工事立会	
135	工事等の届出 第93条	名古曽Ⅱ遺跡	弥生～中世、散布地 橋本市高野口町名古曽字城ノ越833-1	平成28年7月21日	文第04010003号(135) 平成28年8月5日	工事立会	
136	工事等の届出 第93条	山一遺跡	弥生～奈良・中世、散布地 岩出市山字烏山726番	平成28年7月27日	文第04010003号(136) 平成28年8月5日	確認調査	
137	工事等の届出 第93条	崎山古墳群	古墳、古墳 日高郡印南町大字島田字由留木2237番32の一部	平成28年7月22日	文第04010003号(137) 平成28年8月5日	工事立会	
138	工事等の届出 第93条	太田城水攻め堤跡	安土桃山、堤跡 和歌山市太田字老人島663番5・出水字藪下101番1	平成28年8月2日	文第04010003号(138) 平成28年8月5日	慎重工事	
139	工事等の届出 第93条	太田・黒田遺跡、太田城跡	弥生～奈良・安土桃山、散布地・城館跡 和歌山市太田4丁目2番7	平成28年8月2日	文第04010003号(139) 平成28年8月16日	本発掘調査	
140	工事等の届出 第93条	府中遺跡	散布地 和歌山市府中字新在家垣内750-2	平成28年8月2日	文第04010003号(140) 平成28年8月16日	浄化槽立会	
141	工事等の届出 第93条	府中Ⅳ遺跡	弥生～古墳、集落跡 和歌山市府中字鳥居山324-14	平成28年8月2日	文第04010003号(141) 平成28年8月16日	浄化槽立会	
142	工事等の届出 第93条	新宮城跡	近世、城跡 新宮市下本町2丁目地先	平成28年8月5日	文第04010003号(142) 平成28年8月16日	工事立会	
143	工事等の届出 第93条	藤並地区遺跡	先土器～鎌倉、散布地 有田郡有田川町大字水尻字堀内1235-10	平成28年8月4日	文第04010003号(143) 平成28年8月16日	工事立会	
144	工事等の届出 第93条	藤並地区遺跡	先土器～鎌倉、散布地 有田郡有田川町大字水尻字堀内1235-6	平成28年8月4日	文第04010003号(144) 平成28年8月16日	工事立会	
145	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡	江戸、散布地 田辺市東陽2-57	平成28年8月9日	文第04010003号(145) 平成28年8月16日	工事立会	
146	工事等の届出 第93条	八丁田圃遺跡	縄文～鎌倉。散布地 田辺市秋津町西八町230番5	平成28年7月25日	文第04010003号(146) 平成28年8月16日	浄化槽立会	
147	工事等の届出 第93条	大塚遺跡	縄文～鎌倉、散布地 日高郡みなべ町東吉田大塚142－1	平成28年8月9日	文第04010003号(147) 平成28年8月22日	工事立会	
148	工事等の届出 第93条	太田・黒田遺跡、太田城跡	弥生～奈良・安土桃山、散布地・城館跡 和歌山市太田2丁目3番2	平成28年8月5日	文第04010003号(148) 平成28年8月22日	慎重工事	
149	工事等の届出 第93条	鳴神Ⅵ遺跡	弥生～江戸 和歌山市秋月85－18	平成28年8月5日	文第04010003号(149) 平成28年8月22日	慎重工事	
150	工事等の届出 第93条	尼寺南城跡	中世、城館跡 紀の川市貴志川町上野山字北畑172番・173番・174番・175番1・175番2・176番・187番2・158番9の一部・里道	平成28年8月8日	文第04010003号(150) 平成28年8月22日	確認調査	
151	工事等の届出 第93条	笠田東遺跡	鎌倉、散布地 伊都郡かつらぎ町笠田東地内	平成28年8月12日	文第04010003号(151) 平成28年8月23日	工事立会	
152	工事等の届出 第93条	藤並地区遺跡	先土器～鎌倉、散布地 有田郡有田川町大字水尻字堀内1235-10	平成28年8月4日	文第04010003号(152) 平成28年8月23日	確認調査	
153	工事等の届出 第93条	藤並地区遺跡	先土器～鎌倉、散布地 有田郡有田川町大字水尻字堀内1235-6	平成28年8月4日	文第04010003号(153) 平成28年8月23日	確認調査	
154	工事等の届出 第93条	井辺Ⅰ遺跡	弥生～古墳、散布地 和歌山市井辺字沼432番1、432番6	平成28年8月10日	文第04010003号(154) 平成28年8月29日	工事立会	
155	工事等の届出 第93条	府中遺跡	散布地 和歌山市府中字新在家垣内754番	平成28年8月25日	文第04010003号(155) 平成28年8月29日	工事立会	
156	工事等の届出 第93条	伏山城跡	中世、城館跡 海南市多田444	平成28年8月19日	文第04010003号(156) 平成28年8月31日	工事立会	
157	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡	平安～中世・近世、寺院跡 岩出市安城5番1	平成28年8月15日	文第04010003号(157) 平成28年8月31日	工事立会	
158	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡	平安～中世・近世、寺院跡 岩出市根来地内	平成28年8月16日	文第04010003号(158) 平成28年8月31日	慎重工事	
159	工事等の届出 第93条	城の段遺跡	弥生～平安、集落跡 紀の川市桃山町調月字城ノ段563-1、564-1	平成28年8月22日	文第04010003号(159) 平成28年8月31日	確認調査	
160	工事等の届出 第93条	岡田Ⅱ遺跡	弥生～中世、散布地 紀の川市西井坂花井224-1	平成28年8月22日	文第04010003号(160) 平成28年8月31日	工事立会	

埋蔵文化財発掘の届出(文化財保護法第93条) 一覧 5

No.	届出等の種類 根拠法令	遺跡の名称	時代・種類 所在地	届出等の日付	県教育委員会による処理 文書番号 指示の日付	指示事項	備考
161	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡	平安～、寺院跡 伊都郡高野町高野山249、493番地	平成28年8月23日	文第04010003号(161) 平成28年8月31日	工事立会	
162	工事等の届出 第93条	宇田森遺跡	弥生、集落跡 和歌山市永穂字北庄339番9	平成28年8月29日	文第04010003号(162) 平成28年8月31日	確認調査	
163	工事等の届出 第93条	天田古墳群	古墳、古墳群 御坊市塩屋町北塩屋字北湊693番8	平成28年8月10日	文第04010003号(163) 平成28年9月1日	慎重工事	
164	工事等の届出 第93条	下万呂Ⅰ遺跡	縄文、散布地 田辺市下万呂字裏代482－1、482－9、482－10	平成28年8月26日	文第04010003号(164) 平成28年9月1日	浄化槽立会	
165	工事等の届出 第93条	府中遺跡	散布地 和歌山市府中字東畑1011番6の一部	平成28年8月23日	文第04010003号(165) 平成28年9月1日	工事立会	
166	工事等の届出 第93条	川辺遺跡	縄文～中世、集落跡 和歌山市川辺字神ノ木189－12	平成28年8月22日	文第04010003号(166) 平成28年9月1日	浄化槽立会	
167	工事等の届出 第93条	手取城跡	城跡、室町 日高郡日高川町大字和佐2228－18	平成28年8月30日	文第04010003号(167) 平成28年9月1日	慎重工事	
168	工事等の届出 第93条	那智山坊跡	平安～鎌倉、寺院跡 東牟婁郡那智勝浦町大字那智山字平石205番地	平成28年9月1日	文第04010003号(168) 平成28年9月6日	確認調査	
169	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡	平安～、寺院跡 伊都郡高野町高野山233-2	平成28年8月30日	文第04010003号(169) 平成28年9月6日	工事立会	
170	工事等の届出 第93条	関戸遺跡	弥生～室町、散布地 和歌山市関戸3丁目5-12	平成28年8月29日	文第04010003号(170) 平成28年9月6日	慎重工事	
171	工事等の届出 第93条	曽垣田遺跡	古墳、散布地 和歌山市朝日曽垣田926番8	平成28年8月29日	文第04010003号(171) 平成28年9月6日	工事立会	
172	工事等の届出 第93条	亀川遺跡	弥生、集落跡 海南市且来字馬場668-9	平成28年9月1日	文第04010003号(172) 平成28年9月6日	浄化槽立会	
173	工事等の届出 第93条	高尾城跡	城館跡、中世 橋本市紀ノ光台一丁目6頑7	平成28年9月1日	文第04010003号(173) 平成28年9月6日	慎重工事	
174	工事等の届出 第93条	八丁田圃遺跡	縄文～鎌倉、散布地 田辺市秋津町字西八町218-10、218-11	平成28年8月31日	文第04010003号(174) 平成28年9月6日	慎重工事	
175	工事等の届出 第93条	萩原Ⅰ遺跡	弥生～中世、散布地 伊都郡かつらぎ町萩原56番地	平成28年8月29日	文第04010003号(175) 平成28年9月5日	慎重工事	
176	工事等の届出 第93条	秋月遺跡	弥生～平安、散布地 和歌山市有家字土取118-1の一部、118-2の一部、128-1の一部、128-3の一部	平成28年9月1日	文第04010003号(176) 平成28年9月13日	本発掘調査、工事立会	
177	工事等の届出 第93条	和歌山城跡	近世、城跡 和歌山市十三番丁38-1の一部、39の一部、40の一部、41の一部	平成28年9月1日	文第04010003号(177) 平成28年9月13日	工事立会	
178	工事等の届出 第93条	友田町遺跡	弥生～平安 和歌山市友田町3丁目51～友田町4丁目50	平成28年8月31日	文第04010003号(178) 平成28年9月13日	慎重工事	
179	工事等の届出 第93条	和歌山城跡	近世、城跡 和歌山市二番町1	平成28年9月2日	文第04010003号(179) 平成28年9月13日	工事立会	
180	工事等の届出 第93条	曽垣田遺跡	古墳、散布地 和歌山市朝日字曽垣田965-1、958-3の一部、964-2の一部、965-2の一部	平成28年8月31日	文第04010003号(180) 平成28年9月13日	慎重工事	
181	工事等の届出 第93条	井辺遺跡	古墳、散布地 和歌山市井辺字中ノ長106番4、106番5、106番6	平成28年8月30日	文第04010003号(181) 平成28年9月13日	確認調査	
182	工事等の届出 第93条	川辺遺跡	縄文～中世、集落跡 和歌山市川辺字神ノ木189-6の一部	平成28年8月31日	文第04010003号(182) 平成28年9月13日	浄化槽立会	
183	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡	江戸、散布地 田辺市湊字地下1034-1	平成28年9月2日	文第04010003号(183) 平成28年9月16日	工事立会	
184	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡	江戸、散布地 田辺市湊2029(県道田辺竜神線　五叉路歩道内)	平成28年9月2日	文第04010003号(184) 平成28年9月16日	慎重工事	
185	工事等の届出 第93条	平井遺跡	弥生～奈良、散布地 和歌山市平井字垣内238番の一部	平成28年9月2日	文第04010003号(185) 平成28年9月16日	浄化槽立会	
186	工事等の届出 第93条	山崎遺跡	古墳～中世、散布地 岩出市湯窪字石臼43-5の一部	平成28年9月1日	文第04010003号(186) 平成28年9月20日	浄化槽立会	
187	工事等の届出 第93条	八丁田圃遺跡	縄文～鎌倉、散布地 田辺市秋津町西八丁215番地	平成28年9月5日	文第04010003号(187) 平成28年9月20日	工事立会	
188	工事等の届出 第93条	藤並地区遺跡	先土器～鎌倉、散布地 有田郡有田川町大字水尻字堀内1235-11	平成28年9月9日	文第04010003号(188) 平成28年9月20日	慎重工事	
189	工事等の届出 第93条	萩原Ⅰ遺跡	弥生～中世、散布地 伊都郡かつらぎ町萩原56	平成28年9月8日	文第04010003号(189) 平成28年9月9日	慎重工事	
190	工事等の届出 第93条	萩原Ⅰ遺跡	弥生～中世、散布地 伊都郡かつらぎ町萩原56	平成28年9月12日	文第04010003号(190) 平成28年9月12日	慎重工事	
191	工事等の届出 第93条	岩橋千塚古墳群	古墳、古墳群 和歌山市岩橋字長尾1479番10、1479番11	平成28年9月9日	文第04010003号(191) 平成28年9月20日	慎重工事	
192	工事等の届出 第93条	藤並地区遺跡	先土器～鎌倉、散布地 有田郡有田川町大字水尻字赤山405－1	平成28年9月12日	文第04010003号(192) 平成28年9月20日	慎重工事	
193	工事等の届出 第93条	貴志城跡	中世、城館跡 紀の川市貴志川町大字上野山220番地の1	平成28年9月8日	文第04010003号(193) 平成28年9月23日	慎重工事	
194	工事等の届出 第93条	高芝遺跡	－ 和歌山市栄谷字城谷959番295、959番296	平成28年9月12日	文第04010003号(194) 平成28年9月23日	慎重工事	
195	工事等の届出 第93条	丁ノ町・妙寺遺跡	弥生～中世、散布地 伊都郡かつらぎ町大字妙寺字辻田1127番の一部	平成28年9月14日	文第04010003号(195) 平成28年9月23日	慎重工事	
196	工事等の届出 第93条	太田・黒田遺跡、太田城跡	弥生～奈良・安土桃山、散布地・城館跡 和歌山市太田2丁目11－14	平成28年9月9日	文第04010003号(196) 平成28年9月29日	本発掘調査	
197	工事等の届出 第93条	加尾古墳群	古墳、古墳群 御坊市名田町上野字縄手1360番、1361番、野島字坊主垣内340－1番、340－2番、340－4番、340－5番	平成28年9月15日	文第04010003号(197) 平成28年9月29日	慎重工事	
198	工事等の届出 第93条	河野城跡Ⅰ	室町、城館跡 海草郡紀美野町福田字落合67番6	平成28年9月16日	文第04010003号(198) 平成28年9月29日	工事立会	
199	工事等の届出 第93条	チョウ塚遺跡	弥生～古墳、散布地 紀の川市打田字上芝204－1	平成28年9月14日	文第04010003号(199) 平成28年9月29日	工事立会	
200	工事等の届出 第93条	津秦遺跡	弥生、散布地 和歌山市有家字西田315番16	平成28年9月16日	文第04010003号(200) 平成28年9月29日	慎重工事	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧 6

No.	届出等の種類 根拠法令	遺跡の名称	時代・種類 所在地	届出等の日付	県教育委員会による処理 文書番号 指示の日付	指示事項	備考
201	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡	平安～、寺院跡 伊都郡高野町高野山229番1、230番	平成28年9月23日	文第04010003号(201) 平成28年9月29日	工事立会	
202	工事等の届出 第93条	直川廃寺	奈良～平安、寺院跡 和歌山市直川字細部1728番15	平成28年9月14日	文第04010003号(202) 平成28年10月3日	浄化槽立会	
203	工事等の届出 第93条	田屋遺跡	弥生～古墳、集落跡 和歌山市田屋字里神163番54	平成28年9月14日	文第04010003号(203) 平成28年10月3日	慎重工事	
204	工事等の届出 第93条	田屋遺跡	弥生～古墳、集落跡 和歌山市田屋字里神163-47	平成28年9月23日	文第04010003号(204) 平成28年10月3日	慎重工事	
205	工事等の届出 第93条	今市仮城跡	中世、城館跡 海南市日方407	平成28年9月27日	文第04010003号(205) 平成28年10月3日	慎重工事	
206	工事等の届出 第93条	加茂遺跡	弥生、散布地 西牟婁郡上富田町下鮎川字加茂115番1、115番3	平成28年9月26日	文第04010003号(206) 平成28年10月3日	慎重工事	
207	工事等の届出 第93条	別所遺跡	弥生、散布地 日高郡日高町大字荊木字傍地2326番	平成28年9月27日	文第04010003号(207) 平成28年10月3日	慎重工事	
208	工事等の届出 第93条	秋月遺跡	弥生～平安、散布地 和歌山市有家字ソリハシ108番1	平成28年9月26日	文第04010003号(208) 平成28年10月6日	浄化槽立会	
209	工事等の届出 第93条	堅田遺跡	弥生～古墳初・奈良・平安、集落跡・郡衙跡 御坊市湯川町財部字亀田201－7、201－9、201－11	平成28年9月26日	文第04010003号(209) 平成28年10月6日	確認調査	
210	工事等の届出 第93条	山崎遺跡	古墳～中世、散布地 岩出市中黒12番3	平成28年9月27日	文第04010003号(210) 平成28年10月6日	工事立会	
211	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡	平安～中世・近世、寺院跡 岩出市安上字芋ノ25－1	平成28年9月21日	文第04010003号(211) 平成28年10月6日	確認調査	
212	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡	平安～中世・近世、寺院跡 岩出市根来1723番1	平成28年9月21日	文第04010003号(212) 平成28年10月6日	確認調査	
213	工事等の届出 第93条	荒田遺跡	弥生・中世、散布地 岩出市根来字村前599番	平成28年9月26日	文第04010003号(213) 平成28年10月6日	確認調査	
214	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡	平安～、寺院跡 伊都郡高野町高野山425番	平成28年9月29日	文第04010003号(214) 平成28年10月12日	工事立会	
215	工事等の届出 第93条	興禅寺1号経塚、興禅寺2号経塚、興禅寺3号経塚	近世、経塚 西牟婁郡上富田町市ノ瀬字中ノ岡1046番、1047番、1048番1、1048番2、1048番3	平成28年10月3日	文第04010003号(215) 平成28年10月12日	慎重工事	
216	工事等の届出 第93条	小松原Ⅱ遺跡	弥生～中世、集落 御坊市湯川町小松原字平畑坪374－5番地	平成28年9月21日	文第04010003号(216) 平成28年10月12日	慎重工事	
217	工事等の届出 第93条	高見遺跡	弥生～古墳、散布地 日高郡みなべ町北道西里中208－1、209－2番地	平成28年9月26日	文第04010003号(217) 平成28年10月12日	工事立会	
218	工事等の届出 第93条	和田遺跡	弥生～古墳、散布地 和歌山市和田字静火529番1、530番1、531番1、532番1、536番1、537番1、538番1	平成28年9月28日	文第04010003号(218) 平成28年10月12日	確認調査	
219	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡	平安～中世・近世、寺院跡 岩出市根来字家廻り1292番2	平成28年9月28日	文第04010003号(219) 平成28年10月12日	確認調査	
220	工事等の届出 第93条	小倉古墳群	古墳、古墳群 和歌山市大字金谷字東谷1300－1	平成28年9月26日	文第04010003号(220) 平成28年10月12日	慎重工事	
221	工事等の届出 第93条	和歌山城跡	近世、城跡 和歌山市十一番丁54	平成28年10月5日	文第04010003号(221) 平成28年10月17日	慎重工事	
222	工事等の届出 第93条	藤並地区遺跡	先土器～鎌倉、散布地 有田郡有田川町天満272-7	平成28年10月7日	文第04010003号(222) 平成28年10月17日	確認調査	
223	工事等の届出 第93条	坂本屋敷跡	中世、城館跡 海南市藤白字濱端135番1、137番1	平成28年9月30日	文第04010003号(223) 平成28年10月17日	工事立会	
224	工事等の届出 第93条	東吉田遺跡	弥生～近代、散布地 日高郡みなべ町南道字乱レ橋442	平成28年10月14日	文第04010003号(224) 平成28年10月17日	工事立会	
225	工事等の届出 第93条	曽垣田遺跡	古墳、散布地 和歌山市朝日962-7、962-8、962-9	平成28年10月4日	文第04010003号(225) 平成28年10月18日	浄化槽立会	
226	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡	平安～、寺院跡 伊都郡高野町高野山地内	平成28年10月7日	文第04010003号(226) 平成28年10月18日	慎重工事	
227	工事等の届出 第93条	坂本屋敷跡	中世、城館跡 海南市藤白字濱端137番1	平成28年10月4日	文第04010003号(227) 平成28年10月18日	浄化槽立会	
228	工事等の届出 第93条	亀川遺跡	弥生～古墳、集落跡 海南市且来馬場668番9の一部	平成28年10月3日	文第04010003号(228) 平成28年10月18日	慎重工事	
229	工事等の届出 第93条	松の前遺跡	古墳、散布地 日高郡印南町大字西ノ地字松ノ前1642番の一部、1643番1の一部、1645番の一部	平成28年10月14日	文第04010003号(229) 平成28年10月24日	工事立会	
230	工事等の届出 第93条	太田・黒田遺跡	弥生～奈良、集落跡 和歌山市黒田字流111番5	平成28年10月7日	文第04010003号(230) 平成28年10月24日	慎重工事	
231	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡	平安～、寺院跡 伊都郡高野町高野山49－109番地	平成28年10月14日	文第04010003号(231) 平成28年10月24日	慎重工事	
232	工事等の届出 第93条	天満Ⅰ遺跡	縄文～室町、集落跡 有田郡有田川町大字天満字中溝町602番1の一部、602番3の一部、602番4の一部、602番5の一部	平成28年10月11日	文第04010003号(232) 平成28年10月24日	慎重工事	
233	工事等の届出 第93条	笠田東遺跡	鎌倉、散布地 伊都郡かつらぎ町笠田東989－1（笠田変電所）	平成28年10月7日	文第04010003号(233) 平成28年10月24日	慎重工事	
234	工事等の届出 第93条	笠田東遺跡	鎌倉、散布地 伊都郡かつらぎ町笠田東989－1（笠田変電所）	平成28年10月7日	文第04010003号(234) 平成28年10月24日	慎重工事	
235	工事等の届出 第93条	山崎遺跡	古墳～中世、散布地 岩出市中黒字坂ノ上36－11	平成28年10月3日	文第04010003号(235) 平成28年10月24日	慎重工事	
236	工事等の届出 第93条	岡田Ⅱ遺跡	弥生～中世、散布地 岩出市岡田字上野706番1	平成28年10月3日	文第04010003号(236) 平成28年10月24日	確認調査	
237	工事等の届出 第93条	荒田遺跡	弥生・中世、散布地 岩出市根来571番、574番2、574番4、594番1、594番2	平成28年10月4日	文第04010003号(237) 平成28年10月24日	確認調査	
238	工事等の届出 第93条	関戸遺跡	弥生～室町、散布地 和歌山市関戸三丁目775－91	平成28年10月14日	文第04010003号(238) 平成28年10月26日	慎重工事	
239	工事等の届出 第93条	田屋遺跡	弥生～古墳、集落跡 和歌山市田屋字南大人神112番3	平成28年10月17日	文第04010003号(239) 平成28年10月26日	浄化槽立会	
240	工事等の届出 第93条	津秦Ⅱ遺跡	古墳～奈良、散布地 和歌山市鳴神3－10	平成28年10月7日	文第04010003号(240) 平成28年10月26日	確認調査	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧 7

No.	届出等の種類 根拠法令	遺跡の名称	時代・種類 所在地	届出等の日付	県教育委員会による処理 文書番号 指示の日付	 指示事項	備考
241	工事等の届出 第93条	直川廃寺	奈良・平安、寺院跡 和歌山市直川字細部1728番11、1728番12の各一部	平成28年10月11日	文第04010003号(241) 平成28年10月26日	浄化槽立会	
242	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡	平安～、寺院跡 伊都郡高野町高野山349番	平成28年10月13日	文第04010003号(242) 平成28年10月26日	工事立会	
243	工事等の届出 第93条	上城遺跡、上城城跡	縄文・室町～安土、散布地・城跡 日高郡みなべ町東吉田字上城441番5	平成28年10月24日	文第04010003号(243) 平成28年10月28日	慎重工事	
244	工事等の届出 第93条	和歌山城跡	近世、城跡 和歌山市十一番丁1番1、1番4の一部	平成28年10月19日	文第04010003号(244) 平成28年10月28日	慎重工事	
245	工事等の届出 第93条	岩橋遺跡	一、散布地 和歌山市岩橋字宮ノ段974番1、978番5	平成28年10月24日	文第04010003号(245) 平成28年11月4日	工事立会	
246	工事等の届出 第93条	神前遺跡	弥生、散布地 和歌山市神前字大沼492-10	平成28年10月26日	文第04010003号(246) 平成28年11月4日	慎重工事	
247	工事等の届出 第93条	鳴神貝塚	縄文、貝塚 和歌山市鳴神553-3地内	平成28年10月26日	文第04010003号(247) 平成28年11月4日	工事立会	
248	工事等の届出 第93条	太田城水攻め堤跡	安土桃山、堤跡 和歌山市太田字老人島663-8、663-9の一部	平成28年10月26日	文第04010003号(248) 平成28年11月4日	慎重工事	
249	工事等の届出 第93条	鳴神Ⅱ遺跡	弥生～平安、用水路跡 和歌山市鳴神字四面田104の一部	平成28年10月31日	文第04010003号(249) 平成28年11月4日	本発掘調査、浄化槽立会	
250	工事等の届出 第93条	宇田森遺跡	弥生、集落跡 和歌山市宇田森字馬場11番、12番、15番1、16番、19番	平成28年10月28日	文第04010003号(250) 平成28年11月4日	確認調査	
251	工事等の届出 第93条	藤並地区遺跡	先土器～鎌倉、散布地 有田郡有田川町大字水尻字堀内1235-5	平成28年10月31日	文第04010003号(251) 平成28年11月8日	慎重工事	
252	工事等の届出 第93条	神前遺跡	弥生、集落跡 和歌山市神前404番1の一部	平成28年10月19日	文第04010003号(252) 平成28年11月8日	確認調査	
253	工事等の届出 第93条	鳴神Ⅱ遺跡	弥生～平安。用水路跡 和歌山市鳴神字四面田104-8	平成28年10月27日	文第04010003号(253) 平成28年11月8日	浄化槽立会	
254	工事等の届出 第93条	田中遺跡	縄文、散布地 日高郡日高川町大字船津字井ノ関1631番1・1631番2	平成28年10月31日	文第04010003号(254) 平成28年11月8日	工事立会	
255	工事等の届出 第93条	園部Ⅰ遺跡	散布地 和歌山市園部字蔭山1590番24	平成28年10月28日	文第04010003号(255) 平成28年11月14日	慎重工事	
256	工事等の届出 第93条	田屋遺跡	弥生～古墳、集落跡 和歌山市田屋字南大人神112番3	平成28年10月28日	文第04010003号(256) 平成28年11月14日	工事立会	
257	工事等の届出 第93条	新堂遺跡	弥生、散布地 有田市新堂字瀧形谷759番	平成28年10月26日	文第04010003号(257) 平成28年11月14日	工事立会	
258	工事等の届出 第93条	井辺Ⅱ遺跡	弥生～古墳、散布地 和歌山市鳴神字小楠57番32、57番34、57番35	平成28年10月27日	文第04010003号(258) 平成28年11月15日	浄化槽立会	
259	工事等の届出 第93条	有功遺跡	散布地 和歌山市園部字下前田1448番7	平成28年11月2日	文第04010003号(259) 平成28年11月15日	浄化槽立会	
260	工事等の届出 第93条	神前遺跡	弥生、集落跡 和歌山市神前字大沼492－11	平成28年11月4日	文第04010003号(260) 平成28年11月15日	慎重工事	
261	工事等の届出 第93条	井辺遺跡	弥生、散布地 和歌山市井辺字中ノ長108	平成28年11月2日	文第04010003号(261) 平成28年11月15日	確認調査	
262	工事等の届出 第93条	松原Ⅰ遺跡	散布地 和歌山市江南字木下48番1、49番1、52番1、52番5	平成28年9月20日	文第04010003号(262) 平成28年11月15日	確認調査	
263	工事等の届出 第93条	鷺ノ森遺跡	弥生～江戸、散布地 和歌山市鷺ノ森南ノ丁1	平成28年10月27日	文第04010003号(263) 平成28年11月15日	工事立会	
264	工事等の届出 第93条	野上中遺跡	弥生～古墳、散布地 海南市野上中575－23	平成28年11月4日	文第04010003号(264) 平成28年11月15日	浄化槽立会	
265	工事等の届出 第93条	柏原遺跡	縄文～中世・近世、散布地 橋本市柏原字123番1	平成28年11月2日	文第04010003号(265) 平成28年11月15日	浄化槽立会	
266	工事等の届出 第93条	鳴神Ⅳ遺跡	弥生～江戸、散布地 和歌山市鳴神字西堤906－29、906－30	平成28年10月25日	文第04010003号(266) 平成28年11月15日	慎重工事	
267	工事等の届出 第93条	神前遺跡	弥生、集落跡 和歌山市神前字大沼492番7	平成28年11月8日	文第04010003号(267) 平成28年11月15日	慎重工事	
268	工事等の届出 第93条	津秦遺跡	弥生、集落跡 和歌山市有家39番1	平成28年11月7日	文第04010003号(268) 平成28年11月15日	慎重工事	
269	工事等の届出 第93条	天満Ⅰ遺跡	縄文～室町、集落跡 有田郡有田川町大字天満字宮ノ前町583番15	平成28年11月10日	文第04010003号(269) 平成28年11月15日	工事立会	
270	工事等の届出 第93条	津秦Ⅱ遺跡	古墳～奈良、散布地 和歌山市津秦字稲城207番1の一部	平成28年11月14日	文第04010003号(270) 平成28年11月22日	浄化槽立会	
271	工事等の届出 第93条	尼ヶ辻遺跡	室町、散布地 岩出市根来字中溝918-32	平成28年11月11日	文第04010003号(271) 平成28年11月22日	慎重工事	
272	工事等の届出 第93条	荊本遺跡	弥生・中世、散布地 岩出市中迫字西丁265番、265番2、269番1、272番1、水路	平成28年10月28日	文第04010003号(272) 平成28年11月22日	工事立会	
273	工事等の届出 第93条	堂の前西沼遺跡	弥生、散布地 日高郡美浜町大字田井字堂ノ前405番1	平成28年11月4日	文第04010003号(273) 平成28年11月22日	工事立会	
274	工事等の届出 第93条	井辺遺跡	弥生、散布地 和歌山市井辺200番5、201番2	平成28年11月10日	文第04010003号(274) 平成28年11月22日	浄化槽立会	
275	工事等の届出 第93条	西庄遺跡	古墳～平安、散布地 和歌山市西庄570-3	平成28年11月2日	文第04010003号(275) 平成28年11月24日	慎重工事	
276	工事等の届出 第93条	津秦Ⅱ遺跡	古墳～奈良、散布地 和歌山市鳴神3-10	平成28年11月21日	文第04010003号(276) 平成28年11月24日	工事立会	
277	工事等の届出 第93条	八反田遺跡	弥生、散布地 新宮市佐野字久保786－1他	平成28年11月22日	文第04010003号(277) 平成28年11月29日	慎重工事	
278	工事等の届出 第93条	津秦遺跡	弥生、散布地 和歌山市有家字西田301番1	平成28年11月16日	文第04010003号(278) 平成28年11月29日	確認調査	
279	工事等の届出 第93条	神前遺跡	弥生、集落跡 和歌山市神前字大沼491-6	平成28年11月17日	文第04010003号(279) 平成28年11月29日	慎重工事	
280	工事等の届出 第93条	神野々廃寺跡	奈良、寺院跡 橋本市神野々地内	平成28年11月16日	文第04010003号(280) 平成28年11月29日	慎重工事	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧 8

No.	届出等の種類 根拠法令	遺跡の名称	時代・種類 所在地	届出等の日付	県教育委員会による処理 文書番号 指示の日付	指示事項	備考
281	工事等の届出 第93条	東国分Ⅱ遺跡	奈良～中世、散布地 岩出市西国分字松ノ上77番2	平成28年11月17日	文第04010003号(281) 平成28年11月29日	確認調査	
282	工事等の届出 第93条	東国分Ⅱ遺跡	奈良～中世、散布地 岩出市西国分字松ノ上67番1	平成28年11月17日	文第04010003号(282) 平成28年11月29日	確認調査	
283	工事等の届出 第93条	竜部池遺跡	縄文、散布地 海南市阪井字池ノ内227-31	平成28年11月17日	文第04010003号(283) 平成28年11月29日	浄化槽立会	
284	工事等の届出 第93条	栗島遺跡	奈良～平安、散布地 紀の川市東大井82番32	平成28年11月16日	文第04010003号(284) 平成28年11月29日	慎重工事	
285	工事等の届出 第93条	宇田森遺跡	弥生、集落跡 和歌山市島字名倉18番内一部、18番3、18番4	平成28年10月28日	文第04010003号(285) 平成28年11月29日	本発掘調査	
286	工事等の届出 第93条	藤並地区遺跡	先土器～鎌倉、散布地 有田郡有田川町天満99－6	平成28年11月22日	文第04010003号(286) 平成28年12月2日	慎重工事	
287	工事等の届出 第93条	榎原遺跡	古墳、散布地 和歌山市木ノ本字沖ノ城479番11	平成28年11月30日	文第04010003号(287) 平成28年12月6日	慎重工事	
288	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅲ遺跡	散布地 和歌山市木ノ本字仁王垣内656-28、656-27、668-7	平成28年12月1日	文第04010003号(288) 平成28年12月6日	慎重工事	
289	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡	平安～中世、近世 岩出市根来字洞尾1705番の一部・1706番1・1706番2の一部・1706番3・1706番4・1706番6の一部・1708番の一部・安上字東谷7295番5	平成28年11月25日	文第04010003号(289) 平成28年12月6日	確認調査	
290	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡	平安～中世、近世 岩出市安上字東谷795番1	平成28年11月30日	文第04010003号(290) 平成28年12月6日	慎重工事	
291	工事等の届出 第93条	神前遺跡	弥生、集落跡 和歌山市神前字大沼491-5	平成28年12月2日	文第04010003号(291) 平成28年12月6日	慎重工事	
292	工事等の届出 第93条	秋月遺跡	弥生～平安、散布地 和歌山市有家ソリハシ108番1	平成28年11月28日	文第04010003号(292) 平成28年12月6日	発掘調査	
293	工事等の届出 第93条	箕浦右衛門佐屋敷跡	中世、城館跡 海南市大野中312-7	平成28年11月29日	文第04010003号(293) 平成28年12月6日	浄化槽立会	
294	工事等の届出 第93条	野田地区遺跡	先土器～中世、寺院跡他 有田郡有田川町大字野田字神楽野518-8	平成28年12月2日	文第04010003号(294) 平成28年12月6日	慎重工事	
295	工事等の届出 第93条	山崎遺跡	古墳～中世、散布地 岩出市中黒字坂ノ上15番、16番1、水路	平成28年12月5日	文第04010003号(295) 平成28年12月12日	確認調査	
296	工事等の届出 第93条	木広町遺跡	弥生、散布地 和歌山市木広町五丁目2－32	平成28年12月5日	文第04010003号(296) 平成28年12月14日	慎重工事	
297	工事等の届出 第93条	有功遺跡	散布地 和歌山市六十谷字天神前1120番3	平成28年12月2日	文第04010003号(297) 平成28年12月14日	浄化槽立会	
298	工事等の届出 第93条	関戸遺跡	弥生～室町、散布地 和歌山市関戸3－6－8	平成28年11月30日	文第04010003号(298) 平成28年12月14日	慎重工事	
299	工事等の届出 第93条	法然寺遺跡	弥生、散布地 和歌山市六十谷字西出垣内985番1	平成28年12月2日	文第04010003号(299) 平成28年12月14日	確認調査	
300	工事等の届出 第93条	鷺ノ森遺跡、本願寺跡	弥生～江戸・散布地、中世～・寺院跡 和歌山市鷺ノ森堂前丁29番1、31番、西大工町1番、2番	平成28年12月2日	文第04010003号(300) 平成28年12月14日	慎重工事	
301	工事等の届出 第93条	田辺城下町遺跡	近世、散布地 田辺市新屋敷町35-7	平成28年12月2日	文第04010003号(301) 平成28年12月15日	工事立会	
302	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡	平安～、寺院跡 伊都郡高野町高野山366-1・785-1番地	平成28年11月17日	文第04010003号(302) 平成28年12月15日	工事立会	
303	工事等の届出 第93条	川辺遺跡	縄文～中世 和歌山市川辺字神ノ木189-14	平成28年12月2日	文第04010003号(303) 平成28年12月15日	浄化槽立会	
304	工事等の届出 第93条	山口遺跡	弥生～平安、集落跡 和歌山市上黒谷字東前田75番の一部	平成28年12月2日	文第04010003号(304) 平成28年12月15日	浄化槽立会	
305	工事等の届出 第93条	田屋遺跡	弥生～古墳、集落跡 和歌山市田屋字里神163番37	平成28年12月5日	文第04010003号(305) 平成28年12月15日	慎重工事	
306	工事等の届出 第93条	東大人遺跡	弥生～中世、散布地 御坊市塩屋町南塩屋字東上畠280番地1	平成28年12月5日	文第04010003号(306) 平成28年12月15日	慎重工事	
307	工事等の届出 第93条	岡村遺跡	縄文～奈良、集落跡 海南市岡田字六拾石178番1、178番3	平成28年12月8日	文第04010003号(307) 平成28年12月15日	確認調査	
308	工事等の届出 第93条	高尾城跡	中世、城館跡 橋本市紀ノ光台一丁目1番39	平成28年12月5日	文第04010003号(308) 平成28年12月15日	慎重工事	
309	工事等の届出 第93条	東家Ⅱ遺跡	旧石器、散布地 橋本市東家1074番1	平成28年12月6日	文第04010003号(309) 平成28年12月15日	慎重工事	
310	工事等の届出 第93条	八丁田圃遺跡	縄文～鎌倉、散布地 田辺市秋津町字西八丁230-1	平成28年11月24日	文第04010003号(310) 平成28年12月20日	浄化槽立会	
311	工事等の届出 第93条	和歌山城跡	近世、城跡 和歌山市十一番丁1番1、1番4の一部	平成28年12月5日	文第04010003号(311) 平成28年12月20日	工事立会	
312	工事等の届出 第93条	津秦Ⅱ遺跡	古墳～奈良、散布地 和歌山市津秦字奥ノ畑50-12、50-4	平成28年12月8日	文第04010003号(312) 平成28年12月20日	浄化槽立会	
313	工事等の届出 第93条	神前遺跡	弥生、集落跡 和歌山市神前字大沼492番9	平成28年12月13日	文第04010003号(313) 平成28年12月20日	慎重工事	
314	工事等の届出 第93条	三昧塚古墳群	古墳、古墳群 紀の川市中井坂字轟塚196番	平成28年12月13日	文第04010003号(314) 平成28年12月27日	確認調査	
315	工事等の届出 第93条	東田中神社遺跡	弥生～中世、散布地 紀の川市打田61－1地先（市道）	平成28年12月15日	文第04010003号(315) 平成28年12月27日	慎重工事	
316	工事等の届出 第93条	荊本遺跡	弥生・中世、散布地 岩出市荊本字松田77番1、78番2の各一部	平成28年12月16日	文第04010003号(316) 平成28年12月27日	確認調査	
317	工事等の届出 第93条	箕浦右衛門佐屋敷跡	中世、城館跡 海南市大野中321	平成28年12月14日	文第04010003号(317) 平成28年12月27日	工事立会	
318	工事等の届出 第93条	別当屋敷跡	中世、屋敷跡 新宮市別当屋敷町3－20	平成28年12月20日	文第04010003号(318) 平成28年12月27日	工事立会	
319	工事等の届出 第93条	鳴神貝塚	縄文、貝塚 和歌山市鳴神553-3	平成28年12月21日	文第04010003号(319) 平成29年1月4日	確認調査	
320	工事等の届出 第93条	新堂遺跡	弥生、散布地 有田市新堂字瀧形谷754番の一部	平成28年12月15日	文第04010003号(320) 平成28年12月28日	工事立会	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧 9

No.	届出等の種類 根拠法令	遺跡の名称	時代・種類 所在地	届出等の日付	県教育委員会による処理 文書番号 指示の日付	 指示事項	備考
321	工事等の届出 第93条	宮山古墳群・小倉古墳群	古墳群、古墳 和歌山市新庄字乳母懐185番2他80筆	平成28年12月9日	文第04010003号(321) 平成28年12月28日	慎重工事	
322	工事等の届出 第93条	鳴神Ⅳ遺跡	散布地、弥生～江戸 和歌山市鳴神字西堤906番18の一部	平成28年12月20日	文第04010003号(322) 平成28年12月28日	慎重工事	
323	工事等の届出 第93条	太田・黒田遺跡	弥生～平安、集落跡 和歌山市黒田111－5	平成28年12月20日	文第04010003号(323) 平成28年12月28日	慎重工事	
324	工事等の届出 第93条	太田城跡、太田・黒田遺跡	安土桃山・城跡、弥生～平安・集落 和歌山市太田4丁目3-13	平成28年12月20日	文第04010003号(324) 平成28年12月28日	慎重工事	
325	工事等の届出 第93条	田屋遺跡	弥生～古墳、集落 和歌山市田屋字里神163番51、163番61及び174番3	平成28年12月19日	文第04010003号(325) 平成28年12月28日	慎重工事	
326	工事等の届出 第93条	小松原Ⅱ遺跡	弥生～中世、集落 御坊市湯川町小松原字平畑坪375-1、375-10	平成28年12月20日	文第04010003号(326) 平成28年12月28日	工事立会	
327	工事等の届出 第93条	貴志城跡	中世、城館跡 紀の川市貴志川町上野山字鍛屋垣内301番10	平成28年12月19日	文第04010003号(327) 平成28年12月28日	浄化槽立会	
328	工事等の届出 第93条	栗島遺跡	奈良～平安、散布地 紀の川市東大井字正覚82番32	平成28年12月21日	文第04010003号(328) 平成28年12月28日	浄化槽立会	
329	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡	平安～中世・近世、寺院跡 岩出市根来～安上地内	平成28年12月22日	文第04010003号(329) 平成29年1月4日	慎重工事	
330	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡	平安～、寺院跡 伊都郡高野町高野山字西院谷94番3	平成28年12月21日	文第04010003号(330) 平成29年1月4日	工事立会	
331	工事等の届出 第93条	八丁田圃遺跡	縄文～鎌倉、散布地 田辺市秋津町字東八町390番1、391番1	平成28年12月22日	文第04010003号(331) 平成29年1月4日	確認調査	
332	工事等の届出 第93条	片山遺跡	弥生、散布地 日高郡みなべ町北道160-13	平成28年12月26日	文第04010003号(332) 平成29年1月4日	工事立会	
333	工事等の届出 第93条	鳴神Ⅴ遺跡	弥生～平安 和歌山市秋月302番1、303番1、字碕385番1、386番	平成28年12月15日	文第04010003号(333) 平成29年1月10日	工事立会	
334	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅲ遺跡	散布地 和歌山市木ノ本字仁王垣内656-29	平成28年12月28日	文第04010003号(334) 平成29年1月10日	慎重工事	
335	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡	平安～、寺院跡 伊都郡高野町高野山地内　町道1113号線内　大中1号線	平成29年1月11日	文第04010003号(335) 平成29年1月19日	工事立会	
336	工事等の届出 第93条	八丁田圃遺跡	縄文～中世、散布地 田辺市秋津町西八町218-15	平成29年1月10日	文第04010003号(336) 平成29年1月19日	慎重工事	
337	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅱ遺跡	散布地 和歌山市木ノ本19-11	平成29年1月11日	文第04010003号(337) 平成29年1月24日	慎重工事	
338	工事等の届出 第93条	山崎遺跡	古墳～中世、散布地 岩出市金屋289-6	平成29年1月5日	文第04010003号(338) 平成29年1月24日	慎重工事	
339	工事等の届出 第93条	西飯降Ⅱ遺跡	縄文～古代、散布地 伊都郡かつらぎ町中飯降371番地先	平成29年1月13日	文第04010003号(339) 平成29年1月23日	工事立会	
340	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡	平安～、寺院跡 伊都郡高野町高野山497番地	平成29年1月13日	文第04010003号(340) 平成29年1月23日	工事立会	
341	工事等の届出 第93条	野田地区遺跡	先土器～中世、寺院跡ほか 有田郡有田川町野田208-5	平成29年1月5日	文第04010003号(341) 平成29年1月24日	慎重工事	
342	工事等の届出 第93条	堅田遺跡	弥生～古墳初・奈良・平安、集落跡・郡衙跡 御坊市薗29番2及び30番2の一部	平成29年1月16日	文第04010003号(342) 平成29年1月24日	浄化槽立会	
343	工事等の届出 第93条	三田古墳群	古墳群、古墳 和歌山市田尻818-4	平成29年1月18日	文第04010003号(343) 平成29年1月24日	慎重工事	
344	工事等の届出 第93条	城の段遺跡	弥生～平安、集落跡 紀の川市桃山町調月558番1、563番1、571番、549番1、547番1	平成29年1月18日	文第04010003号(344) 平成29年1月27日	工事立会	
345	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡	平安～中世・近世、寺院跡 岩出市根来2153-3、2160-1	平成29年1月18日	文第04010003号(345) 平成29年1月27日	慎重工事	
346	工事等の届出 第93条	鳴神Ⅴ遺跡	弥生～平安、散布地 和歌山市秋月字飯垣276、278、279、321-4、321-6、322-2、323-1、324、326、327	平成29年1月16日	文第04010003号(346) 平成29年1月27日	確認調査	
347	工事等の届出 第93条	祓井戸古墳群	古墳群、古墳 御坊市名田町野島字西畑3603番3	平成29年1月18日	文第04010003号(347) 平成29年2月1日	浄化槽立会	
348	工事等の届出 第93条	且来Ⅰ遺跡	縄文、集落跡 海南市且来字城ノ内23－27	平成29年1月23日	文第04010003号(348) 平成29年2月1日	慎重工事	
349	工事等の届出 第93条	且来Ⅰ遺跡	縄文、集落跡 海南市且来字城ノ内25－12	平成29年1月23日	文第04010003号(349) 平成29年2月1日	慎重工事	
350	工事等の届出 第93条	多田南山古墳群	古墳群、古墳 海南市多田字門田3－6	平成29年1月23日	文第04010003号(350) 平成29年2月1日	慎重工事	
351	工事等の届出 第93条	関戸遺跡	弥生～室町、散布地 和歌山市関戸3丁目3－10	平成29年1月20日	文第04010003号(351) 平成29年2月1日	慎重工事	
352	工事等の届出 第93条	神前遺跡	弥生、集落跡 和歌山市神前字大沼492－13	平成29年1月23日	文第04010003号(352) 平成29年2月1日	浄化槽立会	
353	工事等の届出 第93条	神前遺跡	弥生、集落跡 和歌山市神前字大沼492－12	平成29年1月23日	文第04010003号(353) 平成29年2月1日	慎重工事	
354	工事等の届出 第93条	名手下Ⅰ遺跡	縄文～弥生、散布地 紀の川市名手下前田221－1	平成29年1月23日	文第04010003号(354) 平成29年2月1日	工事立会	
355	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡	平安～、寺院跡 伊都郡高野町高野山346－1番地	平成29年1月11日	文第04010003号(355) 平成29年2月1日	慎重工事	
356	工事等の届出 第93条	学文路Ⅲ遺跡	弥生、散布地 橋本市学文路483－1、469、502－1	平成29年1月27日	文第04010003号(356) 平成29年2月1日	工事立会	
357	工事等の届出 第93条	溝ノ口遺跡	縄文、集落跡 海南市椋木字金谷81－9	平成29年1月26日	文第04010003号(357) 平成29年2月3日	慎重工事	
358	工事等の届出 第93条	且来Ⅰ遺跡	縄文、集落跡 海南市且来字城ノ内23－11	平成29年1月27日	文第04010003号(358) 平成29年2月3日	慎重工事	
359	工事等の届出 第93条	且来Ⅰ遺跡	縄文、集落跡 海南市且来字城ノ内25－11	平成29年1月27日	文第04010003号(359) 平成29年2月3日	慎重工事	
360	工事等の届出 第93条	井辺Ⅰ遺跡	弥生～古墳、散布地 和歌山市井辺字沼432番1、432番6、432番7、432番8、432番9、432番10、432番11、432番12、432番14	平成29年1月17日	文第04010003号(360) 平成29年2月3日	慎重工事	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧 10

No.	届出等の種類 根拠法令	遺跡の名称	時代・種類 所在地	届出等の日付	県教育委員会による処理 文書番号 指示の日付	指示事項	備考
361	工事等の届出 第93条	西国分廃寺	奈良、寺院跡 岩出市西国分字西野々495－14	平成29年1月23日	文第04010003号(361) 平成29年2月3日	工事立会	
362	工事等の届出 第93条	広八幡古銭出土地	中世、出土地 有田郡広川町上中野206番地	平成29年2月1日	文第04010003号(362) 平成29年2月3日	工事立会	
363	工事等の届出 第93条	粟島遺跡	奈良～平安、散布地 紀の川市東大井粟嶋404・406－1	平成29年1月25日	文第04010003号(363) 平成29年2月3日	工事立会	
364	工事等の届出 第93条	法然寺遺跡	弥生、散布地 和歌山市六十谷字西出垣内989番1	平成29年1月19日	文第04010003号(364) 平成29年2月3日	確認調査	
365	工事等の届出 第93条	塩屋王子跡	王子跡、平安 御坊市塩屋町北塩屋1144	平成29年1月30日	文第04010003号(365) 平成29年2月3日	工事立会	
366	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅲ遺跡	散布地 和歌山市木ノ本字仁王垣内656-13・656-25・668-2	平成29年2月1日	文第04010003号(366) 平成29年2月10日	慎重工事	
367	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅲ遺跡	散布地 和歌山市梅原字宮前1番3	平成29年1月23日	文第04010003号(367) 平成29年2月10日	工事立会	
368	工事等の届出 第93条	木ノ本Ⅰ遺跡	散布地 和歌山市西庄字芝56番1の一部及び56番2	平成29年1月27日	文第04010003号(368) 平成29年2月10日	慎重工事	
369	工事等の届出 第93条	曽垣田遺跡、曽垣田Ⅱ遺跡	古墳・古代・散布地、散布地 和歌山市朝日字城ノ前1214－1	平成29年2月1日	文第04010003号(369) 平成29年2月10日	慎重工事	
370	工事等の届出 第93条	田屋遺跡	弥生～古墳、集落 和歌山市田屋字里神163-30	平成29年2月2日	文第04010003号(370) 平成29年2月10日	慎重工事	
371	工事等の届出 第93条	谷遺跡	散布地 和歌山市谷字馬場西301、302-1、302-2	平成29年1月6日	文第04010003号(371) 平成29年2月10日	慎重工事	
372	工事等の届出 第93条	直川廃寺跡(明光寺跡)	奈良～平安、寺院跡 和歌山市直川1713	平成29年1月6日	文第04010003号(372) 平成29年2月10日	工事立会	
373	工事等の届出 第93条	直川廃寺跡(明光寺跡)	奈良～平安、寺院跡 和歌山市直川字細部1728番8、1728番9の一部	平成29年2月3日	文第04010003号(373) 平成29年2月10日	浄化槽立会	
374	工事等の届出 第93条	西国分廃寺	奈良、寺院跡 岩出市西国分字西野々495番1	平成29年1月31日	文第04010003号(374) 平成29年2月10日	浄化槽立会	
375	工事等の届出 第93条	竜部池遺跡	縄文・散布地 海南市阪井字池ノ内227番37	平成29年1月31日	文第04010003号(375) 平成29年2月10日	浄化槽立会	
376	工事等の届出 第93条	血縄遺跡	弥生、集落跡 橋本市隅田町中下字森ノ本181番1の一部	平成29年2月7日	文第04010003号(376) 平成29年2月13日	慎重工事	
377	工事等の届出 第93条	秋月遺跡	弥生～平安、散布地 和歌山市太田568－6	平成29年2月2日	文第04010003号(377) 平成29年2月21日	慎重工事	
378	工事等の届出 第93条	鳴神Ⅴ遺跡	弥生～平安、散布地 和歌山市秋月字飯垣283番2、字城ノ内306番1、306番3	平成29年2月6日	文第04010003号(378) 平成29年2月21日	確認調査	
379	工事等の届出 第93条	鳴神Ⅵ遺跡	弥生～江戸、散布地 和歌山市鳴神字西堤906番17	平成29年2月8日	文第04010003号(379) 平成29年2月21日	慎重工事	
380	工事等の届出 第93条	上城遺跡・上城城跡	縄文・散布地、室町～安土・城跡 日高郡みなべ町東吉田字上城425番1、425番2	平成29年2月10日	文第04010003号(380) 平成29年2月21日	慎重工事	
381	工事等の届出 第93条	関戸遺跡	室町、散布地 和歌山市関戸3丁目775-52	平成29年2月14日	文第04010003号(381) 平成29年2月22日	慎重工事	
382	工事等の届出 第93条	関戸遺跡	室町、散布地 和歌山市関戸3丁目775番27	平成29年2月14日	文第04010003号(382) 平成29年2月22日	慎重工事	
383	工事等の届出 第93条	藤並地区遺跡	先土器～鎌倉、散布地 有田郡有田川町大字水尻字西は田1200-12	平成29年2月16日	文第04010003号(383) 平成29年2月22日	慎重工事	
384	工事等の届出 第93条	尼ヶ辻遺跡	室町、散布地 岩出市根来字中溝861番4の一部	平成29年2月9日	文第04010003号(384) 平成29年2月22日	確認調査	
385	工事等の届出 第93条	吹上古墳群	古墳、古墳群 日高郡日高川町大字土生1250－3	平成29年11月19日	文第04010003号(385) 平成29年2月20日	慎重工事	
386	工事等の届出 第93条	宇田森遺跡	弥生、集落跡 和歌山市宇田森字社前67番、78番、里道、水路	平成29年2月14日	文第04010003号(386) 平成29年2月20日	確認調査	
387	工事等の届出 第93条	六十谷遺跡	縄文～弥生、散布地 和歌山市六十谷字池ノ上478番3	平成29年2月17日	文第04010003号(387) 平成29年2月20日	確認調査	
388	工事等の届出 第93条	山吹丁遺跡	弥生～古墳、散布地 和歌山市本町5丁目30番	平成29年2月17日	文第04010003号(388) 平成29年2月20日	慎重工事	
389	工事等の届出 第93条	八丁田圃遺跡	縄文～鎌倉、散布地 田辺市秋津町字西八町214番19、217番11	平成29年2月14日	文第04010003号(389) 平成29年2月20日	浄化槽立会	
390	工事等の届出 第93条	八丁田圃遺跡	縄文～鎌倉、散布地 田辺市秋津町字西八町257番5	平成29年2月17日	文第04010003号(390) 平成29年2月20日	浄化槽立会	
391	工事等の届出 第93条	藤並城跡	中世、城跡 有田郡有田川町下津野417	平成29年2月20日	文第04010003号(391) 平成29年2月20日	工事立会	
392	工事等の届出 第93条	鳴神Ⅱ遺跡	弥生～平安、用水路跡 和歌山市鳴神字鳴武1100番1、1103番1	平成29年2月17日	文第04010003号(392) 平成29年2月20日	確認調査	
393	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡	平安～中世・近世、寺院跡 岩出市根来寺字洞尾2274番10の一部、2274番26の一部、2274番33の一部、根来寺字根来2347番228の一部、2347番308の一部	平成29年2月17日	文第04010003号(393) 平成29年2月27日	慎重工事	
394	工事等の届出 第93条	岩橋Ⅱ遺跡	古墳～室町、散布地 和歌山市岩橋字南垣内1290番12	平成29年2月20日	文第04010003号(394) 平成29年2月27日	確認調査	
395	工事等の届出 第93条	鳴神Ⅴ遺跡	弥生～平安、散布地 和歌山市秋月字飯垣261番4、261番5	平成29年2月21日	文第04010003号(395) 平成29年2月27日	慎重工事	
396	工事等の届出 第93条	吉礼貝塚	縄文、貝塚 和歌山市吉礼字何町824番8	平成29年2月22日	文第04010003号(396) 平成29年2月27日	工事立会	
397	工事等の届出 第93条	萩井戸古墳群	古墳、古墳群 御坊市塩屋町南塩屋字坊主ヶ前577番2、577番14	平成29年2月22日	文第04010003号(397) 平成29年3月3日	慎重工事	
398	工事等の届出 第93条	鳴神Ⅴ遺跡	弥生～平安、散布地 和歌山市秋月302-1、303-1、385-1、386	平成29年2月27日	文第04010003号(398) 平成29年3月14日	慎重工事	

埋蔵文化財発掘の届出（文化財保護法第93条）一覧 11

No.	届出等の種類 根拠法令	遺跡の名称	時代・種類 所在地	届出等の日付	県教育委員会による処理 文書番号 指示の日付	 指示事項	備考
399	工事等の届出 第93条	永山遺跡	散布地 和歌山市永山字茶屋ノ下140番	平成29年2月27日	文第04010003号(399) 平成29年3月14日	工事立会	
400	工事等の届出 第93条	藤並地区遺跡	先土器～中世、散布地 有田郡有田川町水尻1114-1、1113	平成29年2月28日	文第04010003号(400) 平成29年3月14日	慎重工事	
401	工事等の届出 第93条	且来Ⅰ遺跡	縄文、集落 海南市且来字城ノ内25-7	平成29年2月28日	文第04010003号(401) 平成29年3月14日	慎重工事	
402	工事等の届出 第93条	天満Ⅰ遺跡	縄文～室町、集落跡 有田郡有田川町天満750-4	平成29年2月7日	文第04010003号(402) 平成29年3月14日	慎重工事	
403	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡	平安～中世・近世、寺院跡 岩出市根来字家廻り1092、1093、1094-1、1095、1096	平成29年2月28日	文第04010003号(403) 平成29年3月14日	慎重工事	
404	工事等の届出 第93条	大塚遺跡	縄文～鎌倉、散布地 日高郡みなべ町東吉田282-2	平成29年3月6日	文第04010003号(404) 平成29年3月14日	慎重工事	
405	工事等の届出 第93条	熊代左近之丞屋敷跡	中世、屋敷跡 西牟婁郡上富田町市ノ瀬1417番、1406番、1408番1	平成29年3月3日	文第04010003号(405) 平成29年3月14日	慎重工事	
406	工事等の届出 第93条	井辺遺跡	弥生、散布地 和歌山市井辺字山貫144番	平成29年2月23日	文第04010003号(406) 平成29年3月14日	確認調査	
407	工事等の届出 第93条	和田Ⅱ遺跡	古墳、散布地 日高郡美浜町大字和田1054-3、4、5番地	平成29年3月7日	文第04010003号(407) 平成29年3月14日	慎重工事	
408	工事等の届出 第93条	且来Ⅰ遺跡	縄文、集落跡 海南市且来字城ノ内23-28	平成29年2月28日	文第04010003号(408) 平成29年3月17日	慎重工事	
409	工事等の届出 第93条	田屋遺跡	弥生～中世、集落跡 和歌山市直川字須川343番1、343番2、346番1、349番1、349番2、390番、391番、392番1、392番2、392番3、393番1、394番1、395番1、396番1、397番1、398番1、399番1	平成29年3月8日	文第04010003号(409) 平成29年3月17日	確認調査	
410	工事等の届出 第93条	神前遺跡	弥生、散布地 和歌山市神前字大橋373番1の一部、373番3の一部、374番2の一部	平成29年3月9日	文第04010003号(410) 平成29年3月17日	浄化槽工事工事立会	
411	工事等の届出 第93条	根来寺遺跡	平安～中世・近世、寺院跡 岩出市根来1034-1、1033-1	平成29年3月7日	文第04010003号(411) 平成29年3月17日	工事立会	
412	工事等の届出 第93条	金剛峯寺遺跡	平安～、寺院跡 伊都郡高野町高野山字南谷357番地	平成29年3月9日	文第04010003号(412) 平成29年3月21日	工事立会	
413	工事等の届出 第93条	堅田遺跡	弥生～奈良、集落跡・郡衙跡 御坊市薗29番6	平成29年3月13日	文第04010003号(413) 平成29年3月21日	浄化槽立会	
414	工事等の届出 第93条	磯脇遺跡	中世、散布地 和歌山市本脇字小森坪319番3	平成29年3月14日	文第04010003号(414) 平成29年3月21日	慎重工事	
415	工事等の届出 第93条	鳴神Ⅴ遺跡	古墳、散布地 和歌山市秋月字城ノ内306番8	平成29年3月13日	文第04010003号(415) 平成29年3月24日	工事立会	
416	工事等の届出 第93条	八丁田圃遺跡	縄文～鎌倉、散布地 田辺市秋津町字西八町217-3	平成29年3月14日	文第04010003号(416) 平成29年3月24日	浄化槽立会	
417	工事等の届出 第93条	三昧塚古墳群	古墳、古墳群 紀ノ川市中井坂字轟塚182番	平成29年3月8日	文第04010003号(417) 平成29年3月24日	確認調査	
418	工事等の届出 第93条	東田中神社遺跡	弥生～中世、散布地 紀の川市打田字城ノ本24-13、14	平成29年3月9日	文第04010003号(418) 平成29年3月24日	浄化槽立会	
419	工事等の届出 第93条	天満Ⅰ遺跡	縄文～室町、集落跡 有田郡有田川町大字天満字中溝町602-2	平成29年3月21日	文第04010003号(419) 平成29年3月24日	慎重工事	
420	工事等の届出 第93条	井ノ口遺跡	古墳～中世、散布地 和歌山市和佐関戸字蛭池244番1他	平成29年3月16日	文第04010003号(420) 平成29年3月24日	擁壁・会所工事立会	
421	工事等の届出 第93条	高尾遺跡	中世、館跡 橋本市高野口町名古曽字上ノ段745番93	平成29年3月17日	文第04010003号(421) 平成29年3月24日	慎重工事	
422	工事等の届出 第93条	神前遺跡	弥生、集落跡 和歌山市神前字大沼486番1、487番5	平成29年3月13日	文第04010003号(422) 平成29年3月24日	確認調査	
423	工事等の届出 第93条	新宮城跡（丹鶴城跡）	近世、城跡 新宮市下本町2丁目地先	平成29年3月16日	文第04010003号(423) 平成29年3月24日	工事立会	
424	工事等の届出 第93条	井辺遺跡	弥生、散布地 和歌山市神前85-5、87-9、87-13	平成29年3月6日	文第04010003号(424) 平成29年3月27日	慎重工事	
425	工事等の届出 第93条	府中遺跡	散布地 和歌山市府中字新在家垣内754番2	平成29年3月6日	文第04010003号(425) 平成29年3月27日	浄化槽立会	
426	工事等の届出 第93条	堅田遺跡	弥生～奈良、集落跡・郡衙跡 御坊市薗字西郡29-2番地	平成29年3月27日	文第04010003号(426) 平成29年3月31日	慎重工事	
427	工事等の届出 第93条	山吹丁遺跡	弥生～古墳、散布地 和歌山市東布経丁1丁目6	平成29年3月24日	文第04010003号(427) 平成29年3月31日	慎重工事	
428	工事等の届出 第93条	津秦Ⅱ遺跡	古墳～奈良、散布地 和歌山市鳴神字南垣内10番1	平成29年3月24日	文第04010003号(428) 平成29年3月31日	慎重工事	
429	工事等の届出 第93条	川辺遺跡	縄文～中世、集落跡 和歌山市川辺字寺西183番1	平成29年3月22日	文第04010003号(429) 平成29年3月31日	工事立会	
430	工事等の届出 第93条	西飯降Ⅱ遺跡	縄文～古代、散布地 伊都郡かつらぎ町大字妙寺字大道ノ上900番5	平成29年3月24日	文第04010003号(430) 平成29年3月31日	浄化槽立会	
431	工事等の届出 第93条	岡田Ⅱ遺跡	弥生～中世、散布地 紀の川市下井阪字西垣内52-1、52-2、52-3、53-2	平成29年3月23日	文第04010003号(431) 平成29年3月31日	確認調査	
432	工事等の届出 第93条	西飯降Ⅱ遺跡	縄文～古代、散布地 伊都郡かつらぎ町大字妙寺ウキ田917－1A	平成29年3月30日	文第04010003号(432) 平成29年3月31日	浄化槽立会	

埋蔵文化財発掘の通知（文化財保護法第94条）一覧 1

No.	通知等の種類 根拠法令	遺跡の名称	時代・種類 所在地	通知等をした者	通知等の日付	県教育委員会による処理 文書番号 指示の日付	県教育委員会による処理 指示事項	備考
1	工事等の通知 第94条	湯川氏館跡	弥生～中世、散布地・城館 御坊市湯川町小松原地内	西日本電信電話株式会社　和歌山支店長	平成28年4月7日	文第04180002号 平成28年4月21日	慎重工事	
2	工事等の通知 第94条	関戸遺跡	弥生～室町、散布地 和歌山市関戸3丁目地内	和歌山市長	平成28年4月14日	文第04180002号(2) 平成28年4月21日	工事立会	
3	工事等の通知 第94条	和田遺跡	弥生～古墳、散布地 和歌山市六十谷字柳109-2の一部、111の一部、112-2の一部、115-1の一部、117-1の一部、131の一部、131-2の一部	和歌山市公営企業管理者	平成28年4月15日	文第04180002号(3) 平成28年4月27日	工事立会	
4	工事等の通知 第94条	宮代砦跡	中世、山城跡 田辺市龍神村宮代地内	田辺市長	平成28年4月21日	文第04180002号(4) 平成28年5月10日	工事立会	
5	工事等の通知 第94条	和田Ⅱ遺跡	古墳、散布地 日高郡美浜町和田1138-97先	美浜町長	平成28年4月28日	文第04180002号(5) 平成28年5月12日	工事立会	
6	工事等の通知 第94条	和田Ⅱ遺跡	古墳、散布地 日高郡美浜町和田地内	美浜町長	平成28年4月27日	文第04180002号(6) 平成28年5月12日	工事立会	
7	工事等の通知 第94条	山崎遺跡	古墳～中世、散布地 岩出市赤垣内地内	岩出市長	平成28年5月20日	文第04180002号(7) 2016//	工事立会	
8	工事等の通知 第94条	山崎遺跡	古墳～中世、散布地 岩出市赤垣内地内	岩出市長	平成28年5月26日	文第04180002号(8) 平成28年6月6日	工事立会	
9	工事等の通知 第94条	新宮城跡・新宮城下町遺跡	近世・城跡、中世～近世・散布地 新宮市新宮7696、下本町2-2-1	新宮市長	平成28年5月27日	文第04180002号(9) 平成28年6月6日	工事立会	
10	工事等の通知 第94条	神田城跡	城跡・中世 和歌山件西牟婁郡周参見地内	東牟婁振興局建設部串本建設部長	平成28年5月16日	文第04180002号(10) 平成28年6月20日	慎重工事	
11	工事等の通知 第94条	秋月遺跡	弥生～平安、散布地 和歌山市太田127	和歌山県知事	平成28年5月31日	文第04180002号(11) 平成28年6月27日	工事立会	
12	工事等の通知 第94条	吉原遺跡	弥生～平安、散布地 日高郡美浜町吉原958-267番地内	美浜町長	平成28年6月20日	文第04180002号(12) 平成28年6月30日	工事立会	
13	工事等の通知 第94条	神田遺跡	弥生～古墳、散布地 田辺市湊地内	田辺市長	平成28年6月22日	文第04180002号(13) 平成28年6月30日	工事立会	
14	工事等の通知 第94条	高坊遺跡	弥生～古墳、散布地 田辺市下三栖地内	田辺市長	平成28年6月22日	文第04180002号(14) 平成28年6月30日	工事立会	
15	工事等の通知 第94条	八丁田圃遺跡	縄文～鎌倉、散布地 田辺市秋津町地内	田辺市長	平成28年6月22日	文第04180002号(15) 平成28年6月30日	工事立会	
16	工事等の通知 第94条	和田遺跡	和歌山市六十谷字柳原118番3の一部、119番4の一部、119番5の一部	和歌山市公営企業管理者	平成28年6月27日	文第04180002号(16) 平成28年7月12日	慎重工事	
17	工事等の通知 第94条	井辺遺跡	弥生、散布地 和歌山市井辺144番1外	和歌山市長	平成28年6月21日	文第04180002号(17) 平成28年7月22日	確認調査	
18	工事等の通知 第94条	加太砲台跡	明治、砲台跡 和歌山市加太1907番2	和歌山市長	平成28年7月4日	文第04180002号(18) 平成28年7月22日	慎重工事	
19	工事等の通知 第94条	山口御殿	江戸、御殿跡 和歌山市里146番の一部外	和歌山市長	平成28年7月1日	文第04180002号(19) 平成28年7月22日	工事立会	
20	工事等の通知 第94条	和歌山城跡	近世、城跡 和歌山市岡山丁3番	和歌山市長	平成28年7月13日	文第04180002号(20) 平成28年7月22日	工事立会	
21	工事等の通知 第94条	秋月遺跡	弥生～平安、散布地 和歌山市太田155-3	和歌山県知事代　和歌山県警察本部警務部会計課長	平成28年7月14日	文第04180002号(21) 平成28年7月28日	慎重工事	
22	工事等の通知 第94条	茶臼山古墳、木ノ本Ⅲ遺跡	古墳、古墳・散布地 和歌山市木ノ本762	和歌山市長	平成28年5月19日	文第04180002号(22) 平成28年7月28日	確認調査	
23	工事等の通知 第94条	根来寺遺跡	平安～中世・近世、寺院跡 岩出市根来地内	岩出市長	平成28年7月12日	文第04180002号(23) 平成28年7月28日	工事立会	
24	工事等の通知 第94条	和田遺跡	弥生～古墳、散布地 和歌山市六十谷字柳原128番の一部、129番の一部、129番2の一部、130番の一部、137番の一部、137番2の一部、138番の一部	和歌山市公営企業管理者	平成28年7月27日	文第04180002号(24) 平成28年7月29日	確認調査	
25	工事等の通知 第94条	川口遺跡	弥生～古墳、散布地 和歌山市六十谷字南加納田287-1	和歌山市公営企業管理者	平成28年7月29日	文第04180002号(25) 平成28年8月9日	慎重工事	
26	工事等の通知 第94条	雨壺山砦跡	中世、砦跡 伊都郡九度山町大字慈尊院字上ノ畑425番2	和歌山県知事	平成28年7月29日	文第04180002号(26) 平成28年8月9日	工事立会	
27	工事等の通知 第94条	高丸城跡	中世、砦跡 新宮市三輪崎間谷2865	和歌山県知事	平成28年7月29日	文第04180002号(27) 平成28年8月9日	工事立会	
28	工事等の通知 第94条	新宮城跡	近世、城跡 新宮市下本町2丁目地内	新宮市長	平成28年8月4日	文第04180002号(28) 平成28年8月18日	工事立会	
29	工事等の通知 第94条	寺内古墳群、相方遺跡	古墳・古墳、古墳～中世・散布地 和歌山市森小手穂地内	和歌山県知事	平成28年8月9日	文第04180002号(29) 平成28年8月16日	慎重工事	
30	工事等の通知 第94条	堅田遺跡	弥生～古墳初・奈良・平安、集落跡・郡衙跡 御坊市湯川町財部651	和歌山県知事	平成28年8月8日	文第04180002号(30) 平成28年8月25日	確認調査	
31	工事等の通知 第94条	根来寺遺跡	平安～中世・近世、寺院跡 岩出市今畑598-8	岩出市長	平成28年8月15日	文第04180002号(31) 平成28年8月31日	慎重工事	
32	工事等の通知 第94条	木ノ本Ⅲ遺跡	散布地 和歌山市梅原地内　県道西脇梅原線	和歌山市長	平成28年8月29日	文第04180002号(32) 平成28年9月9日	工事立会	
33	工事等の通知 第94条	根来寺遺跡	平安～中世・近世、寺院跡 岩出市根来地内	和歌山県警察本部　交通部交通規制課長	平成28年8月26日	文第04180002号(33) 平成28年9月20日	慎重工事	
34	工事等の通知 第94条	赤垣内遺跡	奈良～中世、散布地 岩出市赤垣内11-1、12-2、15-1	岩出市長	平成28年8月31日	文第04180002号(34) 平成28年9月20日	確認調査	
35	工事等の通知 第94条	根来寺遺跡	平安～中世・近世、寺院跡 岩出市根来1062番地先～1197番地先	岩出市長	平成28年9月5日	文第04180002号(35) 平成28年9月20日	確認調査	
36	工事等の通知 第94条	新堂遺跡	弥生、散布地 有田市新堂627－3	近畿地方整備局和歌山河川国道事務所所長	平成28年9月9日	文第04180002号(36) 平成28年9月23日	慎重工事	
37	工事等の通知 第94条	小松原Ⅱ遺跡	弥生～中世、集落 御坊市湯川町小松原地内	御坊市長	平成28年9月14日	文第04180002号(37) 平成28年9月29日	工事立会	
38	工事等の通知 第94条	和歌山城跡	近世、城館跡 和歌山市二番町3番地	近畿地方整備局長	平成28年9月12日	文第04180002号(38) 平成28年9月29日	工事立会	
39	工事等の通知 第94条	土生B遺跡	弥生、散布地 日高郡日高川町土生地内	和歌山県知事	平成28年9月7日	文第04180002号(39) 平成28年9月29日	工事立会	

埋蔵文化財発掘の通知（文化財保護法第94条）一覧 2

No.	通知等の種類 根拠法令	遺跡の名称	時代・種類 所在地	通知等をした者	通知等の日付	県教育委員会による処理 文書番号 指示の日付	県教育委員会による処理 指示事項	備考
40	工事等の通知 第94条	和歌山城跡	近世、城跡 和歌山市一番丁公園前バス停付近外1箇所	和歌山市長	平成28年9月26日	文第04180002号(40) 平成28年10月3日	工事立会	
41	工事等の通知 第94条	金剛峯寺遺跡	平安～、寺院跡 伊都郡高野町大字高野山676-1番地先～670番地先	高野町長	平成28年9月20日	文第04180002号(41) 平成28年10月3日	慎重工事	
42	工事等の通知 第94条	金剛峯寺遺跡	平安～、寺院跡 伊都郡高野町大字高野山506番地	高野町長	平成28年9月20日	文第04180002号(42) 平成28年10月3日	慎重工事	
43	工事等の通知 第94条	金剛峯寺遺跡	平安～、寺院跡 伊都郡高野町大字高野山326番地	高野町長	平成28年9月20日	文第04180002号(43) 平成28年10月3日	慎重工事	
44	工事等の通知 第94条	上地家の屋敷跡	中世、屋敷跡 東牟婁郡那智勝浦町大字二河字橋ノ前398番、399番1、386番3	東牟婁振興局 新宮建設部長	平成28年9月26日	文第04180002号(44) 平成28年10月6日	工事立会	
45	工事等の通知 第94条	亀山城跡	中世、城跡 御坊市湯川町丸山字斎谷1119	御坊市長	平成28年9月14日	文第04180002号(45) 平成28年10月12日	工事立会	
46	工事等の通知 第94条	堅田遺跡	弥生～古墳初頭・奈良・平安、集落跡・郡衙跡 御坊市薗地内	御坊市長	平成28年10月11日	文第04180002号(46) 平成28年10月24日	工事立会	
47	工事等の通知 第94条	天田古墳群	古墳、古墳群 御坊市塩屋町北塩谷地内	御坊市長	平成28年10月11日	文第04180002号(47) 平成28年10月28日	慎重工事	
48	工事等の通知 第94条	和歌山城跡	近世、城館跡 和歌山市岡山丁3番地	和歌山市長	平成28年9月30日	文第04180002号(48) 平成28年10月28日	工事立会	
49	工事等の通知 第94条	土生A遺跡、東郷遺跡	古墳・散布地、弥生・集落跡 日高郡日高川町大字土生字城ケ原1205-1、1203-3、1203-1、字門田1158-1	財務局近畿財務局 和歌山財務事務所長	平成28年10月28日	文第04180002号(50) 平成28年11月9日	工事立会	
50	工事等の通知 第94条	土生A遺跡、東郷遺跡	古墳・散布地、弥生・集落跡 御坊市藤田町藤井字灰原1840-1	財務局近畿財務局 和歌山財務事務所長	平成28年10月28日	文第04180002号(51) 平成28年11月9日	工事立会	
51	工事等の通知 第94条	西庄遺跡	古墳～平安、散布地 和歌山市西庄989番1、989番2、991番1、993番1、993番2、993番3、993番5、993番6、993番7、993番8、993番13、1001番1、1001番2、1001番3、1002番1、1003番1、1004番1、1010番5、1010番6、1010番10、1010番12、1016番98、1016番108	和歌山市長	平成28年9月29日	文第04180002号(52) 平成28年11月9日	確認調査	
52	工事等の通知 第94条	川辺遺跡	縄文～中世、集落跡 和歌山市山口西1－1、1－4、1－6、1－7、1－8、1－9、1－20、1－21、1－22、1－28、1－29、1－30、1－31	和歌山県知事	平成28年11月2日	文第04180002号(53) 平成28年11月14日	確認調査	
53	工事等の通知 第94条	鳴神VI遺跡	弥生～江戸、散布地 和歌山市鳴神地内	和歌山市長	平成28年11月8日	文第04180002号(54) 平成28年11月15日	工事立会	
54	工事等の通知 第94条	西飯降Ⅱ遺跡	縄文～古代、散布地 伊都郡かつらぎ町西飯降50番地1先から854番地の先まで	かつらぎ町長	平成28年11月9日	文第04180002号(55) 平成28年11月16日	慎重工事	
55	工事等の通知 第94条	新宮城跡（丹鶴城跡）	近世、城跡 新宮市下本町、新宮市新宮	和歌山県知事	平成28年11月8日	文第04180002号(55) 平成28年11月16日	工事立会	
56	工事等の通知 第94条	根来寺遺跡	平安～中世・近世、寺院跡 岩出市根来1062番地先～1197番地先	岩出市長	平成28年10月31日	文第04180002号(57) 平成28年11月24日	工事立会	
57	工事等の通知 第94条	神野々Ⅲ遺跡	弥生、散布地 橋本市神野々809番地	和歌山県知事	平成28年11月11日	文第04180002号(58) 平成28年11月24日	慎重工事	
58	工事等の通知 第94条	金剛峯寺遺跡	平安～、寺院跡 伊都郡高野町大字高野山国有林243林班ろ小班	高野町長	平成28年11月25日	文第04180002号(59) 平成28年12月2日	工事立会	
59	工事等の通知 第94条	新宮城跡（丹鶴城跡）	近世、城跡 新宮市下本町2丁目6－4地先	和歌山県知事	平成28年11月22日	文第04180002号(60) 平成28年12月2日	工事立会	
60	工事等の通知 第94条	津井切遺跡	弥生～中世、散布地 御坊市藤田町吉田833-1地先	御坊市長	平成28年11月1日	文第04180002号(61) 平成28年12月12日	工事立会	
61	工事等の通知 第94条	土生B遺跡	弥生、散布地散布地 日高郡日高川町土生地内	和歌山県知事	平成28年12月6日	文第04180002号(62) 平成28年12月12日	確認調査	
62	工事等の通知 第94条	川辺遺跡	縄文～中世、集落跡 和歌山市里、藤田	近畿農政局和歌山平野農地防災事業所長	平成28年11月25日	文第04180002号(63) 平成28年12月12日	慎重工事	
63	工事等の通知 第94条	窪・萩原遺跡	近世、護岸跡 伊都郡かつらぎ町大字窪外地内	かつらぎ町長	平成28年12月2日	文第04180002号(64) 平成28年12月12日	慎重工事	
64	工事等の通知 第94条	梶原居館跡	中世、城館跡 海南市下津町大崎378番1	海南市長	平成28年12月8日	文第04180002号(65) 平成28年12月15日	工事立会	
65	工事等の通知 第94条	中ノ岡遺跡	弥生、散布地 西牟婁郡上富田町市ノ瀬	和歌山県知事	平成28年12月5日	文第04180002号(66) 平成28年12月28日	確認調査	
66	工事等の通知 第94条	興禅寺1号経塚、興禅寺2号経塚、興禅寺3号経塚	近世、経塚 西牟婁郡上富田町市ノ瀬	和歌山県知事	平成28年12月5日	文第04180002号(67) 平成28年12月28日	工事立会	
67	工事等の通知 第94条	文珠山遺跡	弥生、散布地 西牟婁郡上富田町市ノ瀬	和歌山県知事	平成28年12月5日	文第04180002号(68) 平成28年12月28日	工事立会	
68	工事等の通知 第94条	池崎山城跡	中世、城館 海南市日方字城山128番地6他	海南市長	平成29年1月4日	文第04180002号(69) 平成29年1月16日	工事立会	
69	工事等の通知 第94条	梶原居館跡	中世、城館 海南市下津町大崎378番1	海南市長	平成29年12月28日	文第04180002号(70) 平成29年1月16日	工事立会	
70	工事等の通知 第94条	根来寺遺跡	平安～中世・近世、寺院跡 岩出市根来地内	和歌山県警察本部 交通部交通規制課長	平成29年1月10日	文第04180002号(71) 平成29年1月23日	慎重工事	

埋蔵文化財発掘の通知(文化財保護法第94条) 一覧 3

No.	通知等の種類 根拠法令	遺跡の名称	時代・種類 所在地	通知等をした者	通知等の日付	県教育委員会による処理		備考
						文書番号 指示の日付	指示事項	
71	工事等の通知 第94条	窪・萩原遺跡	近世、護岸跡 伊都郡かつらぎ町大字窪外地内	かつらぎ町長	平成29年1月13日	文第04180002号(72) 平成29年1月23日	工事立会	
72	工事等の通知 第94条	和歌山城跡	近世、城館跡 和歌山市九番丁20、七番丁25－1の一部、26－3の一部	和歌山県知事	平成29年1月23日	文第04180002号(73) 平成29年1月26日	慎重工事	
73	工事等の通知 第94条	竜松山城跡	弥生～中世、城跡 西牟婁郡上富田町市ノ瀬2717-7番地、2717-6番地	上富田町長	平成29年1月19日	文第04180002号(74) 平成29年2月3日	確認調査	
74	工事等の通知 第94条	和歌山城跡	近世、城跡 和歌山市十一番丁地内	和歌山市長	平成29年1月23日	文第04180002号(75) 平成29年2月7日	慎重工事	
75	工事等の通知 第94条	新宮城跡(丹鶴城跡)、新宮城下町遺跡	近世・城跡、中世～近世・散布地 新宮市新宮地内	新宮市長	平成29年2月3日	文第04180002号(76) 平成29年2月8日	慎重工事	
76	工事等の通知 第94条	和田岩坪遺跡	弥生～古墳、散布地 和歌山市和田	近畿農政局和歌山平野農地防災事業所長	平成29年2月8日	文第04180002号(77) 平成29年2月16日	慎重工事	
77	工事等の通知 第94条	根来寺遺跡	平安～中世・近世、寺院跡 岩出市根来2024-2他	岩出市長	平成29年2月6日	文第04180002号(78) 平成29年2月23日	慎重工事	
78	工事等の通知 第94条	窪・萩原遺跡	近世、護岸跡 伊都郡かつらぎ町大字窪外地内	かつらぎ町長	平成29年2月20日	文第04180002号(79) 平成29年3月1日	工事立会	
79	工事等の通知 第94条	新宮城跡(丹鶴城跡)	近世、城跡 新宮市下本町2丁目	和歌山県知事	平成28年2月17日	文第04180002号(80) 平成29年3月1日	工事立会	
80	工事等の通知 第94条	根来寺遺跡	平安～中世・近世、寺院跡 岩出市根来1655-3、1651－2付近	岩出市長	平成29年2月6日	文第04180002号(81) 平成29年3月1日	工事立会	
81	工事等の通知 第94条	中飯降遺跡	弥生～中世、散布地 伊都郡かつらぎ町中飯降地先	近畿地方整備局和歌山河川国道事務所所長	平成29年2月28日	文第04180002号(82) 平成29年3月6日	慎重工事	
82	工事等の通知 第94条	堂の前西沼遺跡	弥生、散布地 日高郡美浜町田井地内、吉原地内	和歌山県知事	平成29年3月1日	文第04180002号(83) 平成29年3月14日	慎重工事	
83	工事等の通知 第94条	金剛峯寺遺跡	平安～中世・近世、寺院跡 伊都郡高野町高野山359-3番地	高野町長	平成29年2月15日	文第04180002号(84) 平成29年3月14日	工事立会	
84	工事等の通知 第94条	西庄遺跡	古墳、散布地 和歌山市西庄地内	和歌山市長	平成29年3月16日	文第04180002号(85) 平成29年3月17日	慎重工事	
85	工事等の通知 第94条	井辺遺跡	古墳、散布地 和歌山市井辺144-107	和歌山市長	平成29年3月17日	文第04180002号(86) 平成29年3月17日	慎重工事	
86	工事等の通知 第94条	山口御殿跡・里遺跡	江戸・御殿跡、弥生・散布地 和歌山市里145	和歌山市長	平成29年3月23日	文第04180002号(87) 平成29年3月23日	工事立会	
87	工事等の通知 第94条	鷺ノ森遺跡	弥生～江戸、散布地 和歌山市鷺ノ森明神丁22、西鍛冶屋町	和歌山市長	平成29年3月23日	文第04180002号(88) 平成29年3月23日	慎重工事	
88	工事等の通知 第94条	西ノ岡古墳	古墳、古墳 東牟婁郡串本町串本地内	国土交通省 近畿地方整備局 紀南河川国道事務所長	平成29年2月20日	文第04180002号(89) 平成29年3月31日	慎重工事	

埋蔵文化財発掘調査の届出(文化財保護法第92条) 一覧

No.	遺跡の名称 時代・種類 所在地	届出をした者	届出の日 付	調査の目的 種別	面積	調査期間	県教育委員会による処理 文書番号 指示等の日時	備考
1	和歌山城跡 近世、城館跡 和歌山市十番丁2番地	公益財団法人　和歌山市文化スポーツ振興財団 理事長　富松　淳	(公財)文ス振事第7号 平成28年4月4日	開発対応 商業ビル 本発掘調査	438㎡	平成28年4月7日 ～ 平成28年7月22日	文第04060013号 平成28年4月6日	
2	田屋遺跡 弥生～古墳、集落跡 和歌山市小豆島87番、88番1、89番1、90番1、90番6、102番、103番1、104番、105番、107番1、107番2、112番1、112番2、113番、114番、115番1、116番1	公益財団法人　和歌山市文化スポーツ振興財団 理事長　富松　淳	(公財)文ス振事第19号 平成28年4月19日	開発対応 店舗 本発掘調査	232.08㎡	平成28年4月25日 ～ 平成28年6月30日	文第04060013号(2) 平成28年4月22日	
3	中飯降遺跡 弥生～中世、散布地 伊都郡かつらぎ町中飯降地内	公益財団法人　和歌山県文化財センター　理事長　櫻井　敏雄	和文セ第37号	開発対応 道路拡幅 本発掘調査	158㎡	平成28年5月19日 ～ 平成28年6月20日	文第04060013号(3) 平成28年5月18日	
4	寺内古墳群、相方遺跡 古墳・古墳群、古墳～中世・散布地 和歌山市森小手穂字相方226－1他	公益財団法人　和歌山県文化財センター　理事長　櫻井　敏雄	和文セ第41号	開発対応 道路建設 本発掘調査	1682.9㎡	平成28年5月30日 ～ 平成28年9月30日	文第04060013号(4) 平成28年5月26日	
5	神前遺跡 弥生～古墳、集落跡 和歌山市神前579、581、582－1	公益財団法人　和歌山市文化スポーツ振興財団 理事長　富松　淳	(公財)文ス振事第36号 平成28年5月31日	開発対応 事務所 本発掘調査	195.7㎡	平成28年6月3日 ～ 平成28年7月8日	文第04060013号(5) 平成28年6月1日	
6	和歌山城跡 近世、城館跡 和歌山市十二番丁43番	公益財団法人　和歌山市文化スポーツ振興財団 理事長　富松　淳	(公財)文ス振事第49号 平成28年6月16日	開発対応 病院 本発掘調査	386.28㎡	平成28年7月11日 ～ 平成28年11月18日	文第04060013号(6) 平成28年6月27日	
7	吉原遺跡 弥生～平安、散布地 日高郡美浜町吉原地内	公益財団法人　和歌山県文化財センター　理事長　櫻井　敏雄	和文セ第100号	開発対応 避難所 本発掘調査	384㎡	平成28年8月1日 ～ 平成28年9月30日	文第04060013号(7) 平成28年7月8日	
8	秋月遺跡 弥生～平安、散布地 和歌山市有家118-1、118-2、122-1、124、129-2	公益財団法人　和歌山市文化スポーツ振興財団 理事長　富松　淳	(公財)文ス振事第80号 平成28年8月31日	開発対応 宅地造成 本発掘調査	638.5㎡	平成28年9月6日 ～ 平成28年11月30日	文第04060013号(8) 平成28年9月2日	
9	岩橋Ⅱ遺跡 古墳～室町、散布地 和歌山市岩橋1290番地5	公益財団法人　和歌山市文化スポーツ振興財団 理事長　富松　淳	(公財)文ス振事第　号 平成28年10月17日	開発対応 宅地造成 本発掘調査	324㎡	平成28年10月24日 ～ 平成28年11月30日	文第04060013号(9) 平成28年10月21日	
10	秋月遺跡 弥生～平安、散布地 和歌山市有家118-1、118-2、125、128-1、128-2	公益財団法人　和歌山市文化スポーツ振興財団 理事長　富松　淳	(公財)文ス振事第125号 平成28年11月22日	開発対応 宅地造成 本発掘調査	1052㎡	平成28年11月25日 ～ 平成29年3月24日	文第04060013号(10) 平成28年11月24日	
11	津秦Ⅱ遺跡 古墳～奈良、散布地 和歌山市津秦地内	公益財団法人　和歌山市文化スポーツ振興財団 理事長　富松　淳	(公財)文ス振事第102号 平成28年11月25日	開発対応 道路 本発掘調査	622.69㎡	平成28年12月12日 ～ 平成28年2月28日	文第04060013号(11) 平成28年12月2日	
12	田屋遺跡 弥生～古墳、集落跡 和歌山市小豆島字椰ノ坪103-2地先水路、107-5、117-2、117-3、118-1、119-2、119、124-3、125-3	公益財団法人　和歌山県文化財センター　理事長　櫻井　敏雄	和文セ第275号 平成29年2月10日	開発対応 道路 本発掘調査	2050㎡	平成29年3月22日 ～ 平成29年6月30日	文第04060013号(12) 平成29年2月13日	
13	宇田森遺跡 弥生、集落跡 和歌山市島18番内一部、18番3、18番4	公益財団法人　和歌山市文化スポーツ振興財団 理事長　富松　淳	(公財)文ス振事第149号 平成29年2月1日	開発対応 分譲住宅 本発掘調査	312.50㎡	平成29年2月15日 ～ 平成29年3月31日	文第04060013号(13) 平成29年2月14日	
14	井辺遺跡 弥生、散布地 和歌山市井辺106番4・5・6	公益財団法人　和歌山市文化スポーツ振興財団 理事長　富松　淳	(公財)文ス振事第161号 平成29年3月21日	開発対応 宅地造成 本発掘調査	480㎡	平成29年3月29日 ～ 平成29年6月2日	文第04060013号(14) 平成29年3月22日	

埋蔵文化財発掘調査の報告（文化財保護法第99条）一覧 1

No.	遺跡の名称 時代・種類 所在地	調査を行った 地方公共団体	報告の日付	調査の目的 種別	面積	調査期間
1	井辺遺跡 弥生、散布地 和歌山市井辺144-9、199-6	和歌山市	平成28年3月31日	確認調査 開発対応 個人住宅	5.0㎡	平成27年11月6日
2	井辺遺跡 弥生、散布地 和歌山市神前89-8、90-5	和歌山市	平成28年3月31日	確認調査 開発対応 店舗	6.3㎡	平成28年1月7日
3	岩橋Ⅱ遺跡 古墳～中世、散布地 和歌山市岩橋1271-1	和歌山市	平成28年3月31日	確認調査 開発対応 浄化槽	6.4㎡	平成28年1月7日
4	木本小学校Ⅱ遺跡 散布地 和歌山市木ノ本地内	和歌山市	平成28年3月31日	確認調査 開発対応 こども園	12㎡	平成28年3月8日
5	池崎山城跡 中世、城館跡 海南市日方字城山137番2他	海南市	平成28年3月31日	確認調査 開発対応 避難所	18㎡	平成28年3月16日 ～ 平成28年3月30日
6	溝ノ口遺跡 縄文、集落跡 海南市椋木字金谷81番2	海南市	平成28年3月31日	確認調査 開発対応 宅地造成	66.5㎡	平成28年3月28日 ～ 平成28年3月30日
7	宇田森遺跡 弥生、集落跡 和歌山市宇田森字馬場12番、15番1	和歌山市	平成28年3月30日	確認調査 開発対応 宅地造成	41.76㎡	平成28年3月25日 ～ 平成28年3月28日
8	神前遺跡 弥生、散布地 和歌山市神前492-1、493-1、493-3	和歌山市	平成28年3月30日	確認調査 開発対応 宅地造成	45㎡	平成28年2月17日
9	田辺城下町遺跡 近世、散布地 田辺市中屋敷21	田辺市	平成28年4月15日	確認調査 開発対応 集合住宅	40㎡	平成28年4月18日 ～ 平成28年4月28日
10	神前遺跡 弥生、散布地 和歌山市神前596番1	和歌山市	平成28年5月17日	確認調査 開発対応 宅地造成	20㎡	平成28年5月17日 ～ 平成28年5月17日
11	神前遺跡 弥生、散布地 和歌山市神前579、581、582－1	和歌山市	平成28年5月25日	確認調査 開発対応 事務所	32㎡	平成28年4月12日 ～ 平成28年4月12日
12	田辺城下町遺跡 近世、散布地 田辺市南新町81、82	田辺市	平成28年5月20日	確認調査 開発対応 個人住宅	23㎡	平成28年5月19日 ～ 平成28年5月27日
13	多喜寺跡 寺院跡 有田市宮原町滝字西坪244	有田市	平成28年4月28日	確認調査 開発対応 個人住宅	280㎡	平成28年4月25日 ～ 平成28年4月26日
14	川辺遺跡 弥生～中世、散布地 和歌山市川辺字神ノ木206番1、206番3	和歌山市	平成28年5月20日	確認調査 開発対応 個人住宅	20㎡	平成28年4月25日 ～ 平成28年4月25日
15	秋月遺跡 弥生～中世、散布地 和歌山市有家118番2の一部、122番1の一部、124番、129番2の一部	和歌山市	平成28年5月30日	確認調査 開発対応 宅地造成	30㎡	平成28年5月30日
16	窪・萩原遺跡 近世、護岸跡 伊都郡かつらぎ町大字背ノ山130番1	かつらぎ町	平成28年5月13日	確認調査 開発対応 公園造成	50㎡	平成28年5月11日 ～ 平成28年5月16日
17	秋月遺跡 弥生～平安、散布地 和歌山市有家118番1の一部、128番1の一部、128－2、128－3、128－4	和歌山市	平成28年6月9日	確認調査 開発対応 宅地造成	40㎡	平成28年6月9日 ～ 平成28年6月15日
18	亀川遺跡 弥生～古墳、集落跡 海南市且来字大峰783番1	海南市	平成28年6月29日	確認調査 開発対応 宅地造成	1717㎡	平成28年6月21日 ～ 平成28年7月15日
19	新宮城下町遺跡 中世～近世、散布地 新宮市下本町2-2-1	新宮市	平成28年6月15日	確認調査 開発対応 公共施設	10㎡	平成28年6月15日 ～ 平成28年6月15日
20	宇田森遺跡 弥生、集落跡 和歌山市島字名倉18番内一部、18番3、18番4	和歌山市	平成28年8月19日	確認調査 開発対応 宅地造成	55.2㎡	平成28年7月14日 ～ 平成28年7月19日
21	亀川遺跡 弥生、集落跡 海南市且来661-1	海南市	平成28年8月25日	確認調査 開発対応 校舎建築	4㎡	平成28年8月19日 ～ 平成28年8月26日
22	藤並地区遺跡 先土器～鎌倉、散布地 有田郡有田川町水尻1235-6・1235-10	有田川町	平成28年8月30日	確認調査 開発対応 個人住宅	20㎡	平成28年8月30日 ～ 平成28年8月31日
23	茶臼山古墳、木ノ本Ⅲ遺跡 古墳、古墳・散布地 和歌山市木ノ本762	和歌山市	平成28年9月9日	確認調査 開発対応 下水道	60㎡	平成28年9月13日 ～ 平成28年9月30日
24	新宮城下町遺跡 中世～近世、散布地 新宮市下本町2－2－1	和歌山市	平成28年10月3日	確認調査 遺跡確認	100㎡	平成28年10月3日 ～ 平成28年10月25日

埋蔵文化財発掘調査の報告（文化財保護法第99条）一覧 2

No.	遺跡の名称 時代・種類 所在地	調査を行った 地方公共団体	報告の日付	調査の目的 種別	面積	調査期間
25	太田・黒田遺跡、太田城跡 弥生～奈良・集落跡、安土桃山・城館跡 和歌山市4丁目2番7	和歌山市	平成28年10月5日	確認調査 開発対応 兼用住宅	60㎡	平成28年10月5日 ～ 平成28年10月6日
26	藤並地区遺跡 先土器～鎌倉、散布地 有田郡有田川町天満272-7	有田川町	平成28年10月18日	確認調査 開発対応 個人住宅	12㎡	平成28年10月18日 ～ 平成28年10月18日
27	太田・黒田遺跡、太田城跡 弥生～奈良・集落跡、安土桃山・城館跡 和歌山市太田２丁目11-4	和歌山市	平成28年10月11日	確認調査 開発対応 個人住宅	152.99㎡	平成28年10月11日 ～ 平成28年10月28日
28	鳴神Ⅱ遺跡 弥生～平安、用水路跡 和歌山市鳴神字四面田104の一部	和歌山市	平成28年11月9日	確認調査 開発対応 個人住宅	62.10㎡	平成28年11月9日 ～ 平成28年11月14日
29	和田遺跡 弥生～平安、散布地 和歌山市和田529-1、538-1番地	和歌山市	平成28年11月21日	確認調査 開発対応 店舗	21.95㎡	平成28年10月31日 ～ 平成28年11月7日
30	内池遺跡・内池窯跡 縄文・散布地、奈良・窯跡 海南市大野中字大内田836番1	海南市	平成28年12月5日	確認調査 開発対応 ため池埋立	39,222㎡	平成28年11月28日 ～ 平成28年12月2日
31	和田遺跡 弥生～中世、散布地 和歌山市六十谷柳原128番、129番、129番2、130番、137番、137番2、138番	和歌山市	平成28年11月29日	確認調査 開発対応 浄水場	15.31㎡	平成28年8月1日 ～ 平成28年8月1日
32	宇田森遺跡 弥生、集落跡 和歌山市永穂字北在339番9	和歌山市	平成28年11月29日	確認調査 開発対応 個人住宅	12.91㎡	平成28年8月31日 ～ 平成28年8月31日
33	秋月遺跡 弥生～平安、散布地 和歌山市有家字ソリハシ108番1	和歌山市	平成28年11月29日	確認調査 開発対応 個人住宅	7.28㎡	平成28年10月27日 ～ 平成28年10月27日
34	宇田森遺跡 弥生、集落跡 和歌山市宇田森字馬場11番、12番、15番1、16番、19番	和歌山市	平成28年11月29日	確認調査 開発対応 宅地造成	41.55㎡	平成28年11月1日 ～ 平成28年11月4日
35	金剛峯寺遺跡 平安～、寺院跡 伊都郡高野町高野山346-1	高野町	平成28年12月13日	確認調査 開発対応 寺院建築	42㎡	平成28年12月13日 ～ 平成28年12月27日
36	秋月遺跡 弥生～平安、散布地 和歌山市有家字ソリハシ108番1	和歌山市	平成28年12月22日	確認調査 開発対応 個人住宅	50㎡	平成28年12月12日 ～ 平成28年12月21日
37	法然寺遺跡 弥生～鎌倉、散布地 和歌山市六十谷字西出垣内985番1	和歌山市	平成28年12月22日	確認調査 開発対応 宅地造成	46.70㎡	平成28年12月8日
38	津秦遺跡 弥生、散布地 和歌山市有家字西田301番1	和歌山市	平成29年1月5日	確認調査 開発対応 集合住宅	7.5㎡	平成29年1月5日
39	法然寺遺跡 弥生～鎌倉、散布地 和歌山市六十谷字西垣内989番1	和歌山市	平成29年2月8日	確認調査 開発対応 集合住宅	7.2㎡	平成29年2月8日 ～ 平成29年2月8日
40	根来寺遺跡 平安～中世・近世、寺院跡 岩出市根来2347-20の一部	岩出市	平成29年2月2日	確認調査 開発対応 店舗	70㎡	平成29年1月19日 ～ 平成29年3月31日
41	岡村遺跡 縄文～奈良、集落跡 海南市岡田字六拾石178番1、178番3	海南市	平成29年2月6日	確認調査 開発対応 宅地造成	3147㎡	平成29年1月30日 ～ 平成29年2月3日
42	八丁田圃遺跡 縄文～鎌倉、散布地 田辺市字東八町390-1、391-1	田辺市	平成29年2月13日	確認調査 開発対応 宅地造成	60㎡	平成29年2月14日 ～ 平成29年2月28日
43	亀川遺跡 弥生、集落跡 海南市且来字門田223-2、225-1	海南市	平成29年2月20日	確認調査 開発対応 宅地造成	448㎡	平成29年2月13日 ～ 平成29年2月17日
44	新宮城下町遺跡 中世～近世、散布地 新宮市下本町2-2-1	新宮市	平成29年2月28日	確認調査 遺跡確認	450㎡	平成29年2月22日 ～ 平成29年5月31日
45	鳴神Ⅴ遺跡 弥生～平安、散布地 和歌山市秋月字飯垣279番	和歌山市	平成29年2月23日	確認調査 開発対応 宅地造成	18㎡	平成29年2月20日 ～ 平成29年2月20日
46	鳴神Ⅴ遺跡 弥生～平安、散布地 和歌山市秋月字飯垣283番、字城ノ内306番1、306番3	和歌山市	平成29年2月23日	確認調査 開発対応 店舗	20㎡	平成29年2月21日 ～ 平成29年2月21日
47	窪・萩原遺跡 近世、堤防跡 伊都郡かつらぎ町大字窪地内・萩原地内	かつらぎ町	平成29年2月20日	確認調査 開発対応 公園造成	60㎡	平成29年1月16日 ～ 平成29年3月31日
48	岩内Ⅲ遺跡 集落跡・古墳、古墳 御坊市岩内213-6、213-15	御坊市	平成28年7月11日	確認調査 開発対応 発電施設	34㎡	平成28年7月11日 ～ 平成28年7月12日
49	堅田遺跡 弥生～古代、集落跡 御坊市湯川町財部字亀田201-7、201-9、201-11	御坊市	平成28年10月19日	確認調査 開発対応 集合住宅	38㎡	平成28年10月19日 ～ 平成28年10月21日
50	宇田森遺跡 弥生、集落跡 和歌山市宇田森字社前67番、78番	和歌山市	平成29年2月24日	確認調査 開発対応 保育園	42.60㎡	平成29年2月22日 ～ 平成29年2月22日

出土文化財認定通知（文化財保護法第102条）一覧 1

（和歌山県教育委員会認定分）

No.	物件名	発見場所 遺跡の名称 時代・種類	発見日	認定日	認定者	発見者	土地所有者	保管場所	備考
1	弥生土器・土師器 1袋	海南市岡田字里神129-5 岡村遺跡 縄文～奈良、集落跡	平成27年10月6日	平成28年5月10日	和歌山県教育委員会	海南市教育委員会	海南市且来647番地	海南市文化財保存作業所	
2	土器片 1袋	海南市且来字北塚142番地1の一部 且来VI遺跡 弥生～奈良、集落跡	平成27年11月20日	平成28年5月10日	和歌山県教育委員会	海南市教育委員会	海南市且来字北塚142番地の1	海南市文化財保存作業所	
3	弥生土器・土師器・須恵器 コンテナ1箱	海南市且来字馬場668番地1他 亀川遺跡 弥生～古墳、集落跡	平成27年8月5・6日、9月11日	平成28年5月10日	和歌山県教育委員会	海南市教育委員会	海南市且来字馬場668番地	海南市文化財保存作業所	
4	弥生土器片・中世土器片 7袋	海南市椋木字金谷81番地2 溝ノ口遺跡 縄文、集落跡	平成28年3月29・30日	平成28年5月10日	和歌山県教育委員会	海南市教育委員会	和歌山市黒田一丁目2番17号 アズマハウス株式会社	海南市文化財保存作業所	
5	陶磁器・瓦・石器 コンテナ8箱	紀の川市名手市場641 史跡 旧名手宿本陣	平成27年8月19日 ～ 平成28年3月25日	平成28年5月26日	和歌山県教育委員会	紀の川市教育委員会	紀の川市	紀の川市歴史民俗資料館	
6	土師器、陶器、磁器 破片一括	田辺市本宮町本宮544（旧本宮小学校校庭） 竹之坊屋敷跡 中世、屋敷跡	平成28年3月31日	平成28年6月3日	和歌山県教育委員会	田辺市教育委員会	田辺市長	田辺市立田辺歴史民俗資料館 収蔵庫	
7	土師器皿、陶器片、瓦片 13点	有田市宮原町滝字西坪244番地 多喜寺跡 中世、寺院跡	平成28年4月25日 ～ 平成28年4月26日	平成28年6月21日	和歌山県教育委員会	有田市教育委員会	有田市宮原町滝45番	有田市教育委員会	
8	瓦片、土師器片 162点	有田市宮崎町1000 浄妙寺 浄妙寺遺跡 平安～近世、寺院跡	平成24年10月19日 ～ 平成25年3月31日	平成28年7月1日	和歌山県教育委員会	有田市教育委員会	有田市宮崎町1000 宗教法人浄妙寺 代表役員	有田市教育委員会	
9	磁器片、陶器片 コンテナ1箱	伊都郡高野町高野山637番地 金剛峯寺遺跡 平安～、寺院跡	平成28年6月10日	平成28年7月7日	和歌山県教育委員会	高野町教育委員会	伊都郡高野町高野山637 宗教法人 清涼院 代表役員	高野町教育委員会	
10	石造物 コンテナ1箱	伊都郡高野町高野山（奥之院）（周防岩国吉川家墓所北側） 金剛峯寺遺跡 平安～、寺院跡	平成28年6月10日	平成28年7月7日	和歌山県教育委員会	高野町教育委員会	伊都郡高野町高野山132 宗教法人 金剛峯寺 代表役員	高野町教育委員会	
11	石造物 コンテナ1箱	伊都郡高野町高野山（奥之院）（高松松平家墓所南東側） 金剛峯寺遺跡 平安～、寺院跡	平成28年6月10日	平成28年7月7日	和歌山県教育委員会	高野町教育委員会	伊都郡高野町高野山132 宗教法人 金剛峯寺 代表役員	高野町教育委員会	
12	石造物 コンテナ2箱	伊都郡高野町高野山（奥之院）（加賀金沢前田利長墓所南側） 金剛峯寺遺跡 平安～、寺院跡	平成28年6月10日	平成28年7月7日	和歌山県教育委員会	高野町教育委員会	伊都郡高野町高野山132 宗教法人 金剛峯寺 代表役員	高野町教育委員会	
13	石器・土師器・須恵器・瓦器・瓦 2袋	紀の川市東大井字栗嶋394-8 栗島遺跡 奈良～平安、散布地	平成28年6月23日 ～ 平成28年6月24日	平成28年7月22日	和歌山県教育委員会	紀の川市教育委員会	紀の川市東大井233	紀の川市歴史民俗資料館	
14	縄文土器、弥生土器、須恵器、金属製品他 コンテナ130箱	新宮市下本町地内 新宮城跡・新宮城下町遺跡 近世、城跡・城下町	平成28年3月3日 ～ 平成28年6月30日	平成28年7月22日	和歌山県教育委員会	新宮市教育委員会	新宮市春日1-1 新宮市長 田岡 実千年	新宮市立歴史民俗資料館	
15	石造物、磁器片 コンテナ1箱	伊都郡高野町高野山600番地 金剛峯寺遺跡 平安～、寺院跡	平成28年6月27日	平成28年7月22日	和歌山県教育委員会	高野町教育委員会	伊都郡高野町高野山132 宗教法人 金剛峯寺	高野町教育委員会	
16	須恵器・土師器片 3点	有田市山田原362-1 御前一之方 畑作地 山田原古墳付近 古墳、古墳	平成28年7月22日	平成28年8月5日	和歌山県教育委員会	有田市教育委員会	有田市山田原362-1 御前 一之	有田市教育委員会	
17	土師器・須恵器・陶磁器・石器・金属製品・骨 コンテナ1箱	紀の川市中井阪字轟塚159、184 三昧塚古墳群 古墳、古墳	平成28年8月1日～10日	平成28年9月6日	和歌山県教育委員会	紀の川市教育委員会	紀の川市中井阪字轟塚159、184、大字中井坂中外三大字中	紀の川市歴史民俗資料館	
18	瓦、土師器、陶器、磁器 コンテナ1箱	伊都郡高野町大字高野山152 金剛峯寺遺跡 寺院跡、平安～	平成28年8月22日	平成28年9月13日	和歌山県教育委員会	高野町教育委員会	伊都郡高野町高野山132 宗教法人 金剛峯寺	高野町教育委員会	
19	国産陶磁器（備前焼・伊万里焼）、中国製磁器（青磁）、土師器皿、瓦器、土師質鍋、東播系こね鉢、瓦片、石鏃 コンテナ7箱	有田郡有田川町大字天満字土生西町211番3ほか	平成28年4月5日～8月12日	平成28年9月20日	和歌山県教育委員会	公益財団法人和歌山県文化財センター	和歌山市太田3-10-6 西日本高速道路株式会社 関西支社 和歌山工事事務所	公益財団法人 和歌山県文化財センター	

出土文化財認定通知（文化財保護法第102条）一覧 2

（和歌山県教育委員会認定分）

No.	物件名	発見場所 遺跡の名称 時代・種類	発見日	認定日	認定者	発見者	土地所有者	保管場所	備考
20	陶器片 コンテナ1箱	伊都郡高野町高野山493 金剛峯寺遺跡 平安～、寺院跡	平成28年9月5日	平成28年10月18日	和歌山県教育委員会	高野町教育委員会	伊都郡高野町高野山132 宗教法人　金剛峯寺	高野町教育委員会	
21	弥生土器、土師器、須恵器、黒色土器、鉄釘、銅釘、寛永通宝、人骨片 コンテナ5箱	日高郡美浜町吉原地内 吉原遺跡 弥生～平安、散布地	平成28年8月24日～9月21日	平成28年12月1日	和歌山県教育委員会	公益財団法人和歌山県文化財センター	美浜町	公益財団法人　和歌山県文化財センター	
22	土師器 1点	有田市箕島50 岩室城跡 中世、城跡	平成28年10月22日	平成28年11月24日	和歌山県教育委員会	有田市教育委員会	有田市	有田市教育委員会	
23	土師器、国産陶磁器、中国製陶磁器、瓦他 コンテナ15箱	新宮市下本町地内 新宮城下町遺跡 近世、城跡	平成28年10月3日～11月18日	平成28年12月6日	和歌山県教育委員会	新宮市教育委員会	新宮市	新宮市立歴史民俗資料館	
24	瓦器片、土師器片、陶磁器片、瓦片、石臼 コンテナ1箱	伊都郡高野町大字高野山346－1 金剛峯寺遺跡 平安～、寺院跡	平成28年12月22日	平成29年1月16日	和歌山県教育委員会	高野町教育委員会	伊都郡高野町高野山132 宗教法人　金剛峯寺	高野町教育委員会	
25	土師器・須恵器・瓦器 6袋	紀の川市中井阪字轟塚196 三昧塚古墳群 古墳、古墳群	平成29年2月14日	平成29年2月23日	和歌山県教育委員会	紀の川市教育委員会	紀の川市西大井48-1	紀の川市歴史民俗資料館	
26	須恵器 コンテナ1箱	紀の川市貴志川町北1005-1 菩提池窯跡 古墳、窯跡	平成29年1月26～1月31日	平成29年3月14日	和歌山県教育委員会	紀の川市教育委員会	官有地	紀の川市歴史民俗資料館	
27	縄文土器、石器 石材、瓦、瓦器 コンテナ2箱	伊都郡かつらぎ町中飯降地内 中飯降遺跡 弥生～中世、散布地	平成28年5月19日～平成29年3月10日	平成29年3月31日	和歌山県教育委員会	公益財団法人和歌山県文化財センター	国土交通省	公益財団法人　和歌山県文化財センター	

（和歌山市教育委員会認定分）

No.	物件名	発見場所 遺跡の名称 時代・種類	発見日	認定日	認定者	発見者	土地所有者	保管場所	備考
1	中世土師器、近世土師器、近世土師質土器、瓦質土器、近世陶磁器、近代・現代陶磁器、瓦、金属製品、自然遺物ほか　コンテナ48箱	和歌山市一番丁3番地 史跡和歌山城 近世・史跡	平成27年11月4日～平成28年3月11日	平成28年4月28日	和歌山市教育委員会	公益財団法人和歌山市文化スポーツ振興財団	和歌山市	和歌山市埋蔵文化財収蔵庫	
2	土師器、須恵器、黒色土器、中世土師器、中世陶器、輸入時期、国産陶器、瓦、土製品、石製品、金属製品、木製品、自銭物ほか　コンテナ230箱	和歌山市十二番丁43番地 和歌山城跡 近世・城館跡	平成28年7月11日～平成29年3月3日	平成29年3月13日	和歌山市教育委員会	公益財団法人和歌山市文化スポーツ振興財団	株式会社 ゴトウ洋服店	和歌山市埋蔵文化財収蔵庫	

平成 28 年度
和歌山県内における埋蔵文化財の調査成果

市町村教育委員会による埋蔵文化財調査一覧 1

和歌山市

No.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	友田町遺跡	和歌山市友田町5丁目46-1	平成28年4月4日～5月26日	215㎡	―	確認調査	公益財団法人和歌山市文化スポーツ振興財団	マンション	遺構　土採り穴 遺物　土師器・須恵器・瓦・中世陶器・近世陶磁器
2	和歌山城跡	和歌山市十番丁2	平成28年4月7日～7月22日	438㎡	文第04060013号 平成28年4月6日	発掘調査	公益財団法人和歌山市文化スポーツ振興財団	貸しビル	遺構　土坑、建物礎石、井戸 遺物　土師器・須恵器・瓦・中世陶器・近世陶磁器
3	園部Ⅱ遺跡	和歌山市園部188-2	平成28年4月9日	3.2㎡	文第04010001号の(141) 平成27年7月3日	立会調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
4	神前遺跡	和歌山市神前579、581、582-1	平成28年4月12日	32.08㎡	文第04010003号の(392) 平成27年2月27日	確認調査	和歌山市教育委員会	事務所	遺構　溝・土坑・ピット（中世） 遺物　土師器・瓦器
5	鷺ノ森遺跡	和歌山市鷺ノ森北町3番、4番、5番	平成28年4月12日	23.5㎡	27文第04010001号の(435) 平成27年12月21日	立会調査	和歌山市教育委員会	幼稚園 門扉	遺構　なし 遺物　なし
6	岩橋Ⅱ遺跡	和歌山市岩橋1291ほか	平成28年4月19日	32.8㎡	―	確認調査	和歌山市教育委員会	宅地造成	遺構　落ち込み・土坑（古墳） 遺物　縄文土器・土師器・瓦器
7	川辺遺跡	和歌山市川辺206番1、206番3	平成28年4月25日	20㎡	文第04010003号の(1) 平成28年4月7日	発掘調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構　落ち込み（古代） 遺物　瓦器
8	鳴神Ⅵ遺跡	和歌山市鳴神地内	平成28年5月1日～5月2日	12㎡	文第04180002号の(54) 平成28年11月15日	立会調査	和歌山市教育委員会	下水管理設	遺構　土坑・落ち込み（中世） 遺物　土師器・須恵器・瓦器
9	秋月遺跡	和歌山市有家118-1、118-2、122-1・2ほか	平成28年5月10～5月11日	88.5㎡	―	立会調査	和歌山市教育委員会	宅地造成 擁壁	遺構　井戸・鋤溝（中世）・溝・土坑（古墳～中世） 遺物　須恵器・土師器・瓦器
10	木ノ本Ⅲ遺跡	和歌山市梅原地内県道西脇梅原線	平成29年5月11日	14.34㎡	文第04180002号の(32) 平成28年9月9日	立会調査	和歌山市教育委員会	下水管設置	遺構　土坑・落ち込み（中世） 遺物　土師器・須恵器・瓦器
11	津秦Ⅱ遺跡	和歌山市津秦50-5･8	平成28年5月11日～5月31日	116.57㎡	文第04010003号の(392) 平成29年2月27日	発掘調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構　土坑・落ち込み（近世） 遺物　土師器・瓦器・近世陶磁器
12	川辺遺跡	和歌山市川辺189-14	平成29年5月15日	2.73㎡	文第04010003号の(303) 平成28年12月15日	立会調査	和歌山市教育委員会	個人住宅 浄化槽	遺構　土坑・落ち込み（中世） 遺物　土師器・須恵器・瓦器
13	神前遺跡	和歌山市神前596番1	平成28年5月16日	24.4㎡	文第0410001号の(5) 平成28年4月7日	確認調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構　溝・土坑（古墳～中世） 遺物　須恵器・土師器・瓦器
14	木ノ本Ⅲ遺跡	和歌山市木ノ本686-2	平成28年5月25日	8.55㎡	文第04010003号の(392) 平成29年2月27日	確認調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　土師質土器
15	神前遺跡	和歌山市神前538番Ⅰ	平成28年5月25日	12㎡	―	確認調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
16	秋月遺跡	和歌山市有家118-1、118-2、122-1・2ほか	平成28年5月30日	34.21㎡	―	確認調査	和歌山市教育委員会	宅地造成	遺構　鋤溝（中世）・溝・土坑・落ち込み（古墳～中世） 遺物　須恵器・土師器・瓦器
17	太田・黒田遺跡、太田城跡	和歌山市太田4-5-1	平成28年5月31日	18㎡	文第04010003号の(29) 平成28年5月13日	立会調査	和歌山市教育委員会	ビル解体	遺構　土坑・落ち込み（中世） 遺物　土師器・須恵器・瓦器
18	法然寺遺跡	和歌山市六十谷977-13	平成28年5月31日	3㎡	文第04010001号の(371) 平成27年1月22日	立会調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
19	鷺ノ森遺跡	和歌山市鷺ノ森片町1番	平成28年6月1日	55㎡	文第04010003号の(54) 平成28年6月1日	立会調査	和歌山市教育委員会	幼稚園 トイレ	遺構　なし 遺物　なし
20	秋月遺跡	和歌山市有家118-1、118-2、122-1・2ほか	平成28年6月9日～6月15日	49.64㎡	―	確認調査	和歌山市教育委員会	宅地造成	遺構　鋤溝（中世）・溝・土坑・落ち込み（古墳～中世） 遺物　須恵器・土師器・瓦器
21	神前遺跡	和歌山市神前596番1	平成28年6月10日	24.2㎡	文第0410001号の(5) 平成28年4月7日	立会調査	和歌山市教育委員会	個人住宅 擁壁	遺構　溝（中世）・土坑（古墳～中世） 遺物　須恵器・土師器・瓦器・近世陶磁器･近世土器
22	園部Ⅱ遺跡	和歌山市園部1575-2	平成28年6月10日	3.2㎡	文第04010001号の(418) 平成28年3月3日	立会調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　土師器
23	井辺遺跡	和歌山市神前204-2	平成28年6月15日	3.5㎡	―	立会調査	和歌山市教育委員会	浄化槽	遺構　なし 遺物　なし
24	神前遺跡	和歌山市神前204-2	平成28年6月15日～7月15日	185㎡	文第04060013号の(5) 平成28年6月1日	発掘調査	公益財団法人和歌山市文化スポーツ振興財団	事務所	遺構　溝・土坑・井戸 遺物　弥生土器・土師器・須恵器・瓦器・近世陶磁器・瓦
25	津秦Ⅱ遺跡	和歌山市津秦28-5	平成28年7月6日	2.97㎡	27文第04010001号の(403) 平成28年2月22日	立会調査	和歌山市教育委員会	個人住宅 浄化槽	遺構　なし 遺物　なし
26	秋月遺跡	和歌山市太田566-1	平成28年7月8日	9㎡	文第04010003号の(62) 平成27年6月13日	立会調査	和歌山市教育委員会	個人住宅 基礎掘削	遺構　なし 遺物　なし
27	和歌山城跡	和歌山市十二番丁43	平成28年7月11日～11月18日	386.28㎡	文第04060013号の(6) 平成28年6月27日	発掘調査	公益財団法人和歌山市文化スポーツ振興財団	病院	遺構　石敷溝、井戸、土坑、建物礎石 遺物　土師器・須恵器・瓦・近世陶磁器
28	宇田森遺跡	和歌山市永穂337-4	平成28年7月12日	3.2㎡	文第04010001号の(448) 平成28年3月29日	立会調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　土師器
29	津秦遺跡	和歌山市有家315番13	平成28年7月13日	3.68㎡	文第04010003号の(30) 平成28年5月13日	立会調査	和歌山市教育委員会	個人住宅 浄化槽	遺構　土坑・落ち込み（中世） 遺物　土師器・須恵器・瓦器
30	宇田森遺跡	和歌山市島18、18-3、18-4	平成28年7月14日～7月19日	55.2㎡	文第04040001号の(103) 平成28年7月6日	確認調査	和歌山市教育委員会	宅地造成	遺構　溝・土坑（弥生～古墳） 遺物　弥生土器・土師器
31	西田井遺跡	和歌山市北229-1	平成28年7月20日	3.2㎡	文第04010001号の(58) 平成28年6月13日	立会調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構 遺物　土師器
32	曽垣田遺跡	和歌山市朝日962-7、962-8、962-9	平成29年7月25日	2.6㎡	文第04010003号の(225) 平成28年10月18日	立会調査	和歌山市教育委員会	浄化槽設置	遺構　土坑・落ち込み（中世） 遺物　土師器・須恵器・瓦器
33	井辺Ⅱ遺跡	和歌山市鳴神52-4	平成28年7月26日	8㎡	文第04010003号の(392) 平成29年2月27日	確認調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　土師器
34	和田遺跡	和歌山市六十谷128番の一部	平成28年8月1日	15.31㎡	文第0418002号の(28) 平成28年7月29日	確認調査	和歌山市教育委員会	浄水場	遺構　なし 遺物　なし

市町村教育委員会による埋蔵文化財調査一覧 2

35	和田遺跡	和歌山市六十谷109-2他	平成28年8月2日～8月22日	20㎡	文第04130007号の(3) 平成28年4月27日	立会調査	和歌山市 教育委員会	浄水場建設	遺構　なし 遺物　なし
36	和歌山城跡	和歌山市七番丁25	平成28年8月2日～8月26日、9月2日～28日	200㎡	―	確認調査	和歌山市 教育委員会	公共建築物 建物解体	遺構　溝・土坑（近世・中世・古代・古墳）、落ち込み（近世） 遺物　近世陶磁器・近世陶器・近世土器・瓦・瓦器・須恵器・土師器
37	山口御殿跡	和歌山市里146	平成28年8月8日～8月26日	40㎡	文第0418002号の(19) 平成28年7月22日	立会調査	和歌山市 教育委員会	小学校建設	遺構　土杭・ピット 遺物　磁器・瓦
38	宇田森遺跡	和歌山市永穂339番9	平成28年8月31日	12.91㎡	文第04010003号の(162) 平成28年8月31日	確認調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
39	楠本遺跡	和歌山市楠本401-110	平成28年8月24日	16㎡	文第04010001号の(40) 平成28年5月23日	立会調査	和歌山市 教育委員会	長屋住宅	遺構　土坑・ピット 遺物　土師器・須恵器・瓦
40	六十谷遺跡	和歌山市六十谷441-2	平成28年8月29日	3.2㎡	文第04010003号の(126) 平成28年7月28日	立会調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
41	府中遺跡	和歌山市府中737-2	平成28年9月1日	3.20㎡	文第04010003号の(64) 平成28年6月13日	立会調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
42	神前遺跡	和歌山市神前609番5、番6、番7	平成28年9月2日	4.6㎡	文第04010003号の(71) 平成28年6月20日	立会調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅 浄化槽	遺構　土坑・落ち込み（中世） 遺物　土師器・須恵器・瓦器
43	曽垣田遺跡	和歌山市朝日965-1ほか	平成28年9月2日	10.45㎡	文第04010003号の(392) 平成29年2月27日	確認調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
44	秋月遺跡	和歌山市有家118-1、118-2、122-1・2ほか	平成28年9月5日～11月22日	638.5㎡	文第04060013号の(8) 平成28年9月2日	発掘調査	公益財団法人和歌山市文化スポーツ振興財団	宅地造成	遺構　土坑、井戸、溝、掘立柱建物 遺物　土師器、須恵器、 黒色土器、瓦器、木製品
45	茶臼山古墳	和歌山市木ノ本762	平成28年9月12日～10月04日	66.25㎡	文第04130007号の(22) 平成28年7月28日	確認調査	和歌山市 教育委員会	マンホールトイレ	遺構　なし 遺物　土師器
46	井辺Ⅰ遺跡	和歌山市井辺432-1・6～12・14	平成28年9月14日	12.88㎡	文第04010003号の(392) 平成29年2月27日	確認調査	和歌山市 教育委員会	宅地造成	遺構　なし 遺物　土師器
47	和歌山城跡	和歌山市十三番丁38-1の一部、39、40、41の一部	平成28年9月21日	12.8㎡	文第04010003号の(177) 平成28年9月13日	立会調査	和歌山市 教育委員会	駐輪場	遺構　土坑・落ち込み（中世） 遺物　土師器・須恵器・瓦器
48	府中遺跡	和歌山市府中1011-6	平成28年10月1日	3.2㎡	文第04010003号の(165) 平成28年9月1日	確認調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
49	太田・黒田遺跡	和歌山市太田４丁目2-7	平成28年10月5日・6日	60㎡	文第04010003号の(139) 平成28年8月16日	発掘調査	和歌山市 教育委員会	兼用住宅	遺構　土坑（中世） 遺物　なし
50	井辺遺跡	和歌山市井辺106-4・5・6	平成28年10月7日	19.85㎡	文第04010003号の(392) 平成29年2月27日	確認調査	和歌山市 教育委員会	宅地造成	遺構　土坑・ピット（時期不明） 遺物　なし
51	太田・黒田遺跡	和歌山市太田2丁目11-4	平成28年10月11日～10月28日	126㎡	文第04010003号の(196) 平成28年9月29日	発掘調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構　落ち込み（古墳～中世）、土坑・溝（弥生～中世） 遺物　弥生土器・土師器・須恵器・黒色土器・瓦器・中世土器・輸入陶磁器・近世陶磁器
52	岩橋Ⅱ遺跡	和歌山市岩橋1290-5	平成28年10月18日～11月1日	307㎡	文第04060013号の(9) 平成28年10月21日	発掘調査	公益財団法人和歌山市文化スポーツ振興財団	宅地造成	遺構　土坑・ピット 遺物　土師器・須恵器・瓦器・近世陶磁器
53	秋月遺跡	和歌山市有家108番1	平成28年10月27日	7.28㎡	―	確認調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構　溝（中世） 遺物　土師質土器・瓦器
54	史跡和歌山城	和歌山市一番丁3	平成28年10月25日～平成29年1月31日	60㎡	―	確認調査	公益財団法人和歌山市文化スポーツ振興財団	史跡整備	遺構　石垣 遺物　近世土器・近世陶磁器・瓦・金属製品
55	和田遺跡	和歌山市和田529番1	平成28年10月31日	21.95㎡	―	確認調査	和歌山市 教育委員会	店舗	遺構　なし 遺物　土師器
56	宇田森遺跡	和歌山市森11番、12番ほか	平成28年11月1日～11月4日	41.55㎡	文第04010003号の(250) 平成28年11月4日	確認調査	和歌山市 教育委員会	宅地造成	遺構　溝・土坑・落ち込み（弥生～古墳） 遺物　弥生土器・土師器
57	鳴神Ⅱ遺跡	和歌山市鳴神104-1	平成28年11月9日～11月14日	42㎡	文第04010003号の(249) 平成28年11月4日	発掘調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　土師器・須恵器・瓦器
58	田屋遺跡	和歌山市田屋112-3	平成28年11月11日	10㎡	文第04010003号の(239) 平成28年10月26日	発掘調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　土師器
59	井辺遺跡	和歌山市井辺106	平成28年11月21日～11月28日	37.56㎡	文第04010003号の(392) 平成29年2月27日	発掘調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構　井戸・土坑・ピット（弥生～古墳） 遺物　弥生土器・土師器・石器
60	秋月遺跡	和歌山市有家118-1、118-2、122-1・2ほか	平成28年11月22日～平成29年3月24日	1052㎡	文第04060013号の(10) 平成28年11月24日	発掘調査	公益財団法人和歌山市文化スポーツ振興財団	宅地造成	遺構　溝、土坑、ピット、 石組井戸 遺物　土師器、須恵器、 黒色土器、瓦器
61	津秦Ⅱ遺跡	和歌山市鳴神3-10	平成28年11月25日	4.0㎡	文第04010003号の(276) 平成28年11月24日	立会調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅 基礎掘削	遺構　土坑・落ち込み（中世） 遺物　土師器・須恵器・瓦器
62	直川廃寺跡（明光寺跡）	和歌山市直川1728-15	平成28年11月28日	3.2㎡	文第04010003号の(202) 平成28年10月3日	立会調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
63	松原Ⅰ遺跡	和歌山市江南48番1	平成28年11月29日	18㎡	―	確認調査	和歌山市 教育委員会	介護施設	遺構　なし 遺物　土師器・須恵器
64	秋月遺跡	和歌山市有家108番1	平成28年12月2日～12月22日	51.84㎡	文第04010003号の(292) 平成28年12月6日	発掘調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構　土坑・溝（中世） 遺物　土師質土器・瓦器・ 中世国産陶器・中世土器
65	関戸遺跡	和歌山市関戸3-6-8	平成28年12月5日	8.17㎡	文第04010003号の(392) 平成29年2月27日	確認調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　土師器・須恵器・近世陶磁器
66	井辺Ⅱ遺跡	和歌山市鳴神57番32、34、35	平成28年12月8日	2.97㎡	文第04010003号の(258) 平成28年11月15日	立会調査	和歌山市 教育委員会	個人住宅 浄化槽	遺構　土坑・落ち込み（中世） 遺物　土師器・須恵器・瓦器
67	法然時遺跡	和歌山市六十谷985番1	平成28年12月8日	46.70㎡	文第04010003(299) 平成28年12月14日	確認調査	和歌山市 教育委員会	宅地造成	遺構　土坑、落ち込み（中世） 遺物　土師器・須恵器・瓦器・近世陶磁器

市町村教育委員会による埋蔵文化財調査一覧 3

68	津秦Ⅱ遺跡	和歌山市津秦地内	平成28年12月12日～平成29年2月28日	622.69㎡	文第04060013号の(11) 平成28年12月2日	発掘調査	公益財団法人和歌山市文化スポーツ振興財団	道路	遺構　溝・土坑 遺物　弥生土器・土師器・石製品
69	津秦Ⅱ遺跡	和歌山市津秦207番1	平成28年12月19日	8.72㎡	文第04010003号の(270) 平成28年11月22日	立会調査	和歌山市教育委員会	個人住宅 浄化槽	遺構　なし 遺物　なし
70	津秦遺跡	有家301番1	平成29年1月5日	7.50㎡	文第04010003号の(278) 平成28年11月29日	確認調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構　土坑 遺物　土師器
71	井辺遺跡	和歌山市井辺37-1ほか	平成29年1月6日	11.36㎡	文第04010003号の(392) 平成29年2月27日	確認調査	和歌山市教育委員会	市営住宅建替え	遺構　ピット（弥生～古墳） 遺物　土師器
72	平井遺跡	和歌山市平井238	平成29年1月10日	3.20㎡	文第04010003号の(185) 平成28年9月16日	立会調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
73	鳴神貝塚	和歌山市鳴神553-3	平成29年1月16日～1月19日	91.00㎡	文第04010003号の(319) 平成29年1月4日	立会調査	和歌山市教育委員会	電柱設置 電柱撤去	遺構　なし 遺物　なし
74	津秦Ⅱ遺跡	和歌山市津秦50番9	平成29年1月24日	3.68㎡	文第04010003号の(120) 平成28年7月22日	立会調査	和歌山市教育委員会	個人住宅 浄化槽	遺構　溝（古墳～古代） 遺物　土師器
75	津秦Ⅱ遺跡	和歌山市津秦50-12、50-4	平成29年2月3日	2.04㎡	文第04010003号の(312) 平成28年12月20日	立会調査	和歌山市教育委員会	個人住宅 浄化槽	遺構　土坑（近世） 遺物　土師器
76	法然時遺跡	和歌山市六十谷989番1	平成29年2月8日	7.2㎡	文第04010003号の(364) 平成29年2月3日	確認調査	和歌山市教育委員会	集合住宅	遺構　なし 遺物　近世陶磁器・瓦
77	宇田森遺跡	和歌山市島18-3、18-4ほか	平成29年2月15日～3月31日	301.55㎡	文第04060013号の(13) 平成29年2月14日	発掘調査	公益財団法人和歌山市文化スポーツ振興財団	宅地造成	遺構　溝・土坑・竪穴建物 遺物　弥生土器・土師器・土錘・石製品
78	山口御殿跡	和歌山市上黒谷75	平成29年2月17日	3.20㎡	文第04010003号の(304) 平成28年12月15日	立会調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
79	和田遺跡	和歌山市和田95-1	平成29年2月20日	12.38㎡	文第04010003号の(392) 平成29年2月27日	確認調査	和歌山市教育委員会	宅地造成	遺構　なし 遺物　土師器
80	鳴神Ⅴ遺跡	和歌山市秋月283番2	平成29年2月21日	32.50㎡	文第04010003号の(378) 平成29年2月21日	確認調査	和歌山市教育委員会	店舗	遺構　土坑・落ち込み（古墳～古代） 遺物　土師器・須恵器
81	鳴神Ⅴ遺跡	和歌山市秋月276・278ほか	平成29年2月22日	17.60㎡	文第04010003号の(346) 平成29年1月27日	確認調査	和歌山市教育委員会	宅地造成	遺構　溝（時期不明） 遺物　土師器・瓦器
82	宇田森遺跡	和歌山市森67番、78番ほか	平成29年2月22日	42.60㎡	文第04010003号の(386) 平成29年2月27日	確認調査	和歌山市教育委員会	保育所	遺構　土坑・ピット（弥生） 遺物　弥生土器・土師器
83	鳴神貝塚	和歌山市鳴神553-3	平成29年3月2日	4.00㎡	文第04010003号の(247) 平成28年11月4日	立会調査	和歌山市教育委員会	電柱設置 電柱撤去	遺構　なし 遺物　なし
84	津秦Ⅱ遺跡	和歌山市秋月512番1	平成29年3月7日	7.50㎡	—	確認調査	和歌山市教育委員会	宅地造成	遺構　土坑・溝・鋤溝（中世） 遺物　土師器・須恵器・瓦器
85	鳴神Ⅱ遺跡	和歌山市鳴神1100番1、1103番1	平成29年3月8日・9日	64.00㎡	文第04010003号の(392) 平成29年2月27日	確認調査	和歌山市教育委員会	宅地造成	遺構　土坑・溝・鋤溝（古墳～中世） 遺物　土師器・須恵器・瓦器
86	直川廃寺跡（明光寺跡）	和歌山市直川1728-11	平成29年3月10日	3.20㎡	文第04010003号の(241) 平成28年10月26日	立会調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
87	秋月遺跡	和歌山市有家地内	平成29年3月13日～3月17日	23.50㎡	—	確認調査	和歌山市教育委員会	下層確認	遺構　畦畔（弥生）、ピット（弥生） 遺物　弥生土器
88	有功遺跡	和歌山市六十谷1120-1	平成29年3月15日	3.50㎡	文第04010003号の(297) 平成28年12月14日	立会調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
89	六十谷遺跡	和歌山市六十谷478番3	平成29年3月16日	34.00㎡	—	確認調査	和歌山市教育委員会	集合住宅	遺構　土坑、ピット（弥生） 遺物　弥生土器
90	岩橋Ⅱ遺跡	和歌山市岩橋1290-12	平成29年3月22日	10.08㎡	—	確認調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
91	井辺遺跡	和歌山市井辺200番5、201番2	平成29年3月22日	4.05㎡	文第04010003号の(274) 平成28年11月22日	立会調査	和歌山市教育委員会	個人住宅 浄化槽	遺構　土坑・落ち込み（中世） 遺物　土師器・須恵器・瓦器
92	田屋遺跡	和歌山市直川343番1ほか	平成29年3月22日・23日	44.40㎡	文第04010003号の(409) 平成29年3月17日	確認調査	和歌山市教育委員会	宅地造成	遺構　土坑、ピット（古代） 遺物　須恵器・土師器
93	井辺遺跡	和歌山市井辺144	平成29年3月23日～3月31日	61.40㎡	文第04010003号の(406) 平成29年3月14日	発掘調査	和歌山市教育委員会	個人住宅	遺構　溝・土坑・竪穴建物 遺物　弥生土器・土師器・土錘・石製品
94	秋月遺跡	和歌山市有家71-6、71-7	平成29年3月30日	9.00㎡	—	確認調査	和歌山市教育委員会	事務所	遺構　土坑・落ち込み（中世） 遺物　土師器・須恵器・瓦器
95	鳴神Ⅴ遺跡	和歌山市秋月306番8	平成29年4月13日	60.00㎡	文第04010003号の(415) 平成29年3月24日	立会調査	和歌山市教育委員会	建物基礎	遺構　土坑・落ち込み・鋤溝・溝（中世以前） 遺物　土師器・須恵器・瓦器

海南市

No.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	亀川遺跡	海南市且来668-1	平成28年6月21日	3㎡	文第04010001号の(408) 平成29年2月25日	浄化槽部分工事立会	海南市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
2	亀川遺跡	海南市且来783-1	平成28年6月21日～7月15日	68㎡	文第04010003号の(75) 平成28年6月21日	確認調査	海南市教育委員会	宅地造成	遺構　土坑2基 遺物　土師器細片3点
3	且来Ⅵ遺跡	海南市且来99-9	平成28年7月6日	3㎡	文第04010003号の(104) 平成28年7月6日	浄化槽部分工事立会	海南市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
4	亀川遺跡	海南市且来668-6	平成28年7月11日	3㎡	文第04010001号の(450) 平成29年3月31日	浄化槽部分工事立会	海南市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
5	岡村遺跡	海南市岡田129番6,129番7,129番9,129番10	平成28年7月12日	3㎡	文第04010001号の(51) 平成28年6月1日	浄化槽部分工事立会	海南市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
6	亀川遺跡	海南市且来661-1	平成28年8月20日	5㎡	—	確認調査	海南市教育委員会	校舎新築	遺構　なし 遺物　弥生土器片・土師器片
7	伏山城跡	海南市多田444	平成28年9月15日	10㎡	文第04010003号の(156) 平成28年8月31日	浄化槽部分工事立会	海南市教育委員会	浄化槽埋設	遺構　なし 遺物　なし

市町村教育委員会による埋蔵文化財調査一覧 4

8	岡村遺跡	海南市岡田129-4	平成28年10月31日	3㎡	文第04010003号の(89) 平成28年6月27日	浄化槽部分工事立会	海南市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
9	坂本屋敷跡	海南市藤白135-1,137-1	平成28年11月1日	3㎡	文第04010003号の(223) 平成28年10月17日	床版橋部分工事立会	海南市教育委員会	床版橋設置	遺構　なし 遺物　なし
10	亀池遺跡	海南市阪井2032番113	平成28年11月7日	4㎡	文第04010003の(105) 平成28年7月12日	特別高圧送電線除却工事立会	海南市教育委員会	特別高圧送電線除却	遺構　なし 遺物　なし
11	内池遺跡 内池窯跡	海南市大野中836-1	平成28年11月29日～12月2日	25㎡	―	99条	海南市教育委員会	池埋立	遺構　なし 遺物　窯体片・須恵器片
12	溝ノ口遺跡	海南市溝ノ口249番1、249番3、250番2	平成28年12月5日	8㎡	文第04010001号の(255) 平成27年10月2日	工事立会	海南市教育委員会	敷地整備	遺構　なし 遺物　なし
13	野上中遺跡	海南市野上中575-23	平成28年12月17日	3㎡	文第04010003号の(264) 平成28年11月22日	浄化槽部分工事立会	海南市教育委員会	浄化槽埋設	遺構　なし 遺物　なし
14	箕浦右衛門佐屋敷跡	海南市大野中312-7	平成28年12月19日	3㎡	文第04010003号の(293) 平成28年12月6日	浄化槽部分工事立会	海南市教育委員会	浄化槽埋設	遺構　なし 遺物　なし
15	梶原居館跡	海南市下津町大崎378-1	平成29年1月6日	10㎡	文第04180002号の(65) 平成28年12月15日	擁壁部分工事立会	海南市教育委員会	擁壁整備	遺構　なし 遺物　なし
16	亀川遺跡	海南市且来字馬場668-9	平成29年1月23日	3㎡	文第04010003号の(172) 平成28年9月6日	浄化槽部分工事立会	海南市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
17	箕浦右衛門佐屋敷跡	海南市大野中321	平成29年1月25日	3㎡	文第04010003号の(317) 平成28年12月27日	浄化槽部分工事立会	海南市教育委員会	浄化槽埋設	遺構　なし 遺物　なし
18	池崎山城跡	海南市日方128番地6他	平成29年1月25日	20㎡	文第04180002号の(69) 平成29年1月16日	工事立会	海南市教育委員会	避難場所整備	遺構　なし 遺物　なし
19	岡村遺跡	海南市岡田178-1,178-3	平成29年1月20日～2月3日	114㎡	文第04010003号の（308） 平成28年12月15日	確認調査	海南市教育委員会	宅地造成	遺構　なし 遺物　土器細片
20	亀川遺跡	海南市且来字門田223-2、225-1	平成29年2月14日	12㎡	―	確認調査	海南市教育委員会	宅地造成	遺構　なし 遺物　土器細片

紀の川市

No.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	元遺跡	紀の川市桃山町元897-4	平成28年5月24日	0.25㎡	文第04010001号の(420) 平成28年3月11日	工事立会	紀の川市教育委員会	電柱埋設	遺構　なし 遺物　なし
2	東田中神社遺跡	紀の川市打田24番10	平成28年6月4日	0.5㎡	文第04010003号の(22) 平成28年4月25日	工事立会	紀の川市教育委員会	電柱埋設	遺構　なし 遺物　なし
3	粟島遺跡	紀の川市東大井394-8	平成28年6月23日～8月19日	32.42㎡	文第04010001号の(48) 平成28年6月1日	確認調査	紀の川市教育委員会	個人住宅	遺構　溝状遺構(古代) 遺物　土師器・須恵器・瓦器・瓦・石器
4	竹房古墳群	紀の川市竹房774-49	平成28年7月11日	0.25㎡	文第04010003号の(47) 平成28年6月1日	工事立会	紀の川市教育委員会	電柱埋設	遺構　なし 遺物　なし
5	三昧塚古墳群	紀の川市中井阪159,184	平成28年8月1日～8月10日	76.76㎡	文第04010003号の(93) 平成28年7月6日	確認調査	紀の川市教育委員会	工場用地造成	遺構　土坑・火葬土坑（中世) 遺物　土師器・鉄釘・銅銭・骨
6	城の段遺跡	紀の川市桃山町調月563-1,564-1	平成28年9月15日	24.45㎡	文第04010003号の(159) 平成28年8月31日	確認調査	紀の川市教育委員会	事務所建築	遺構　なし 遺物　弥生土器
7	チョウ塚遺跡	紀の川市打田204-1	平成28年10月28日～平成29年1月17日	2.0㎡	文第04010003号の(199) 平成28年9月29日	工事立会	紀の川市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
8	尼寺南城跡	紀の川市貴志川町上野山158-9の一部,172～174,175-1・2,176,187-1,里道	平成28年11月7日～11月8日	48.0㎡	文第04010003号の(150) 平成28年8月22日	確認調査	紀の川市教育委員会	住宅地造成	遺構　なし 遺物　なし
9	岡田Ⅱ遺跡	紀の川市西井阪224-1	平成28年11月2日～平成29年1月31日	21.28㎡	文第04010003号の(160) 平成28年8月31日	工事立会	紀の川市教育委員会	児童福祉施設建築	遺構　なし 遺物　なし
10	荒見廃寺	紀の川市杉原620-1	平成28年11月24日	0.5㎡	文第04010001号の(219) 平成27年9月17日	工事立会	紀の川市教育委員会	電柱埋設	遺構　なし 遺物　なし
11	貴志城跡	紀の川市貴志川町上野山301-10	平成29年1月13日	3.64㎡	文第04010003号の(327) 平成28年12月28日	工事立会	紀の川市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
12	三昧塚古墳群	紀の川市中井阪196	平成29年2月1日～2月3日	28.73㎡	文第04010003号の(314) 平成28年12月27日	確認調査	紀の川市教育委員会	工場用地造成	遺構　土坑（時期不明) 遺物　土師器・須恵器・瓦器
13	菩提池窯跡	紀の川市貴志川町北1005-1	平成29年1月26日～1月31日	58.05㎡	―	確認調査	紀の川市教育委員会	内容確認	遺構　須恵器窯（奈良) 遺物　須恵器
14	粟島遺跡	紀の川市東大井404,406-1	平成29年2月6日～2月8日	85.9㎡	文第04010003号の(363) 平成29年2月3日	工事立会	紀の川市教育委員会	擁壁工事	遺構　ピット・溝（中世) 遺物　土師器・鉄族・瓦
15	荒見廃寺	紀の川市荒見322	平成29年2月15日～3月24日	29.96㎡	―	確認調査	紀の川市教育委員会	内容確認	遺構　ピット・土坑・溝・窯(中世) 遺物　土師器・須恵器・青磁・陶器
16	城の段遺跡	紀の川市桃山町調月547-1,549-1,558-1,563-1,571	平成29年2月27日	1.29㎡	文第04010003号の(344) 平成29年1月27日	工事立会	紀の川市教育委員会	電柱埋設	遺構　なし 遺物　なし
17	旧名手宿本陣	紀の川市名手市場641	平成28年6月1日～平成29年3月7日	16.56㎡	28受庁財第4号の(187) 平成28年5月20日	内容確認	紀の川市教育委員会	史跡整備	遺構　土塀・建物跡(近世) 遺物　土師器・陶磁器・瓦

岩出市

No.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	東国分Ⅱ遺跡	岩出市西国分字松ノ上100番1	平成28年4月4日	10㎡	文第04010001号の(352) 平成28年1月5日	工事立会	岩出市教育委員会	その他建物	遺構　なし 遺物　なし

市町村教育委員会による埋蔵文化財調査一覧 5

2	山崎遺跡	岩出市中黒字坂ノ上1番1外５筆	平成28年4月13日～15日	193㎡	文第04010001号の(442) 平成28年3月25日	確認調査	岩出市教育委員会	店舗	遺構　柱穴、溝、ピット 遺物　須恵器、土師器、瓦器、極細片少量
3	根来寺遺跡	岩出市安上404番１	平成28年4月20日	0.6㎡	文第04010001号の(424) 平成28年3月10日	工事立会	岩出市教育委員会	その他開発(電柱)	遺構　なし 遺物　なし
4	根来寺遺跡	岩出市根来1968、2353	平成28年4月25日	49㎡	文第04010001号の(443) 平成28年3月25日	確認調査	岩出市教育委員会	宅地造成	遺構　石組溝 遺物　なし
5	荒田遺跡	岩出市堀口字寺垣内139、140-1	平成28年5月6日	18㎡	文第04010001号の(351) 平成28年1月4日	確認調査	岩出市教育委員会	宅地造成	遺構　なし 遺物　なし
6	根来寺遺跡	岩出市根来1968	平成28年5月11日	5㎡	文第04010001号の(405) 平成28年2月22日	工事立会	岩出市教育委員会	電柱	遺構　なし 遺物　なし
7	赤垣内遺跡	岩出市湯窪字石臼1番、3番、56番3	平成28年5月15日	80㎡	文第04010001号の(441) 平成28年3月25日	確認調査	岩出市教育委員会	宅地造成	遺構　なし 遺物　なし
8	根来寺遺跡	岩出市根来2293番5	平成28年5月19日	20㎡	文第04010001号の(413) 平成28年3月3日	工事立会	岩出市教育委員会	電柱	遺構　なし 遺物　なし
9	西国分廃寺	岩出市西国分字西野―495番6	平成28年5月24日	37.5㎡	文第04010001号の(381) 平成28年1月29日	確認調査・浄化槽立会	岩出市教育委員会	個人住宅	遺構　溝 遺物　須恵器
10	山崎遺跡	岩出市赤垣内121-3外3筆　金屋282-2外3筆　中黒1-2	平成28年6月28日、7月6日	16㎡	文第04180002号の(8) 平成28年6月6日	工事立会	岩出市教育委員会	水道	遺構　なし 遺物　なし
11	根来寺遺跡	根来地内	平成28年7月12日	20㎡	文第04180002号の(23) 平成28年7月28日	工事立会	岩出市教育委員会	道路	遺構　なし 遺物　なし
12	山一遺跡	岩出市山字鳥山726	平成28年8月24日	60㎡	文第04010001号の(136) 平成28年8月5日	確認調査	岩出市教育委員会	宅地造成	遺構　なし 遺物　なし
13	西国分廃寺	岩出市西国分西野―495番11	平成28年8月29日	6㎡	文第04010001号の(42) 平成28年5月23日	工事立会	岩出市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
14	根来寺遺跡	岩出市根来字洞尾1706番1外2筆	平成28年8月31日～9月6日	550㎡	文第04010003号の(20) 平成28年4月25日	確認調査	岩出市教育委員会	宅地造成	遺構　なし 遺物　石碑（残片）
15	根来寺遺跡	北大池字宮の前395	平成28年10月14日～10月18日	175㎡	文第04010003号の(86) 平成28年6月27日	確認調査	岩出市教育委員会	宅地造成	遺構　なし 遺物　なし
16	根来寺遺跡	根来1062番地先～1197番地先	平成28年9月5日、10月31日	50㎡	文第04180002号の(35) 平成28年9月20日	工事立会	岩出市教育委員会	道路	遺構　なし 遺物　なし
17	東国分Ⅱ遺跡	西国分字松ノ上80、83-7	平成28年9月9日	37㎡	文第04010001号の(428) 平成28年3月17日	工事立会	岩出市教育委員会	工場	遺構　なし 遺物　なし
18	山崎遺跡	湯窪43番1	平成28年9月26日	2㎡	文第04010003号の(129) 平成28年7月28日	工事立会	岩出市教育委員会	電柱	遺構　なし 遺物　なし
19	西国分廃寺	西国分字西野―495番13	平成28年9月26日、12月21日	12㎡	文第04010003号の(128) 平成28年7月28日	工事立会	岩出市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
20	荒田遺跡	根来字村前599	平成28年9月26日	20㎡	文第04010003号の(213) 平成28年10月6日	確認調査	岩出市教育委員会	その他開発	遺構　なし 遺物　なし
21	山崎遺跡	湯窪字石臼43-5の一部	平成28年10月17日	6㎡	文第04010003号の(186) 平成28年9月20日	工事立会	岩出市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
22	根来寺遺跡	安上25番1	平成28年11月7日	2㎡	文第04010003号の(157) 平成28年8月31日	工事立会	岩出市教育委員会	電柱	遺構　なし 遺物　なし
23	根来寺遺跡	根来字家廻り1292番2	平成28年11月9日	60㎡	文第04010003号の(219) 平成28年10月12日	確認調査	岩出市教育委員会	宅地造成	遺構　なし 遺物　なし
24	赤垣内遺跡	赤垣内11-1、15-1、12-2	平成28年11月18日	20㎡	文第04180002号の(34) 平成28年9月20日	確認調査	岩出市教育委員会	歩道設置	遺構　なし 遺物　なし
25	山崎遺跡	赤垣内21-3外3筆 金屋282外3筆 中黒1-2	平成28年11月18日	8㎡	文第04180002号の(7) 平成28年6月1日	工事立会	岩出市教育委員会	下水道	遺構　なし 遺物　なし
26	根来寺遺跡	根来1723番1	平成28年11月21日	140㎡	文第04010003号の(212) 平成28年10月6日	確認調査	岩出市教育委員会	宅地造成	遺構　なし 遺物　なし
27	岡田Ⅱ遺跡	岡田字上野706番外２筆	平成28年12月1日	18.6㎡	文第04010003号の(236) 平成28年10月24日	確認調査	岩出市教育委員会	その他開発(駐車場)	遺構　なし 遺物　なし
28	西国分廃寺	西国分字西野―495番10	平成28年12月2日	6㎡	文第04010003号の(130) 平成28年7月28日	工事立会	岩出市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
29	山崎遺跡	中黒12番3	平成28年12月7日	0.25㎡	文第04010003号の(210) 平成28年10月6日	工事立会	岩出市教育委員会	電柱	遺構　なし 遺物　なし
30	荒田遺跡	根来字村前571番外3筆	平成28年12月11日～12月16日	34㎡	文第04010003号の(237) 平成28年10月24日	確認調査	岩出市教育委員会	宅地造成	遺構　なし 遺物　なし
31	根来寺遺跡	安上字芋ノ25－1	平成29年1月10日	46㎡	文第04010003号の(211) 平成28年10月6日	確認調査	岩出市教育委員会	工場	遺構　なし 遺物　なし
32	荊本遺跡	荊本字松田77番1、78番20の各一部	平成29年1月16日	20㎡	文第04010003号の(316) 平成28年12月27日	確認調査	岩出市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
33	西国分Ⅰ遺跡	西国分481番2、527番2	平成29年3月9日	3.8㎡	文第04010003号の(61) 平成28年6月13日	工事立会	岩出市教育委員会	電柱	遺構　なし 遺物　なし
34	荊本遺跡	中迫西丁265外4筆、水路	平成29年3月13日	20㎡	文第04010003号の(272) 平成28年11月22日	工事立会	岩出市教育委員会	宅地造成	遺構　なし 遺物　なし
35	根来寺遺跡	根来1655-3外1筆	平成29年3月15日	4㎡	文第04180002号の(81) 平成29年3月1日	工事立会	岩出市教育委員会	その他開発	遺構　なし 遺物　なし
36	東国分Ⅱ遺跡	西国分字松ノ上67番1	平成29年3月23日	50㎡	文第04010003号の(282) 平成28年11月29日	確認調査	岩出市教育委員会	宅地造成	遺構　なし 遺物　瓦、須恵器、国産陶器
37	尼ヶ辻遺跡	根来字中溝861番4の一部	平成29年3月27日	50㎡	文第04010003号の(384) 平成29年2月22日	確認調査	岩出市教育委員会	その他建物	遺構　なし 遺物　なし
38	根来寺遺跡	根来2347-20の一部	平成29年1月19日～2月24日	64㎡	―	確認調査	岩出市教育委員会	その他建物	遺構　なし 遺物　なし

市町村教育委員会による埋蔵文化財調査一覧 6

かつらぎ町

No.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	東渋田遺跡	かつらぎ町西渋田126	平成28年5月30日	3㎡	文第04010001号の(17) 平成28年4月13日	工事立会	かつらぎ町教育委員会	浄化槽	遺構　なし 遺物　土師質土器片
2	笠田東遺跡	かつらぎ町笠田東地内	平成28年9月20日	0.36㎡	文第04010003号の(151) 平成28年8月23日	工事立会	かつらぎ町教育委員会	電柱新設	遺構　なし 遺物　なし
3	窪・萩原遺跡	かつらぎ町窪ほか地内	平成29年度	—	文第04180002号の(72) 平成29年1月23日	工事立会	かつらぎ町教育委員会	公園造成	遺構　なし 遺物　なし
4	西飯降Ⅱ遺跡	かつらぎ町中飯降371地先	平成29年2月7日	1.6㎡	文第04180002号の(339) 平成29年1月23日	工事立会	かつらぎ町教育委員会	水道	遺構　なし 遺物　土師質土器片
5	窪・萩原遺跡	かつらぎ町窪ほか地内	平成29年度	—	文第04180002号の(79) 平成29年3月1日	工事立会	かつらぎ町教育委員会	公園造成	遺構　なし 遺物　なし
6	西飯降Ⅱ遺跡	かつらぎ町妙寺917-1A	平成29年度	—	文第04010003号の(432) 平成29年3月31日	浄化槽立会	かつらぎ町教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
7	西飯降Ⅱ遺跡	かつらぎ町妙寺900-5	平成29年度	—	文第04010003号の(430) 平成29年3月31日	浄化槽立会	かつらぎ町教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし

橋本市

No.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	名古曽Ⅱ遺跡	橋本市高野口町名古曽701-2、701-4の一部	平成28年7月21日	10㎡	文第04010003号の(83) 平成28年6月27日	工事立会	橋本市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
2	名古曽Ⅱ遺跡	橋本市高野口町名古曽704-1	平成28年7月21日	10㎡	文第04010003号の(84) 平成28年6月27日	工事立会	橋本市教育委員会	集合住宅	遺構　なし 遺物　なし
3	名古曽Ⅱ遺跡	高野口町名古曽字城ノ越833-1	平成28年11月4日	20㎡	文第04010003号の(135) 平成28年8月5日	下水工事立会	橋本市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
4	柏原遺跡	橋本市柏原字梅かい123番1	平成29年1月18日	3㎡	文第04010003号の(265) 平成28年11月15日	浄化槽立会	橋本市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
5	学文路Ⅲ遺跡	橋本市学文路483-1、469、502-1	平成29年4月3日	3㎡	文第04010003号の(356) 平成29年2月1日	工事立会	橋本市教育委員会	電柱	遺構　なし 遺物　なし

高野町

No.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	金剛峯寺遺跡	高野町高野山556	平成28年5月13日	6㎡	文第04010003号の(18) 平成28年4月21日	工事立会	高野町教育委員会	その他建物(社寺)	遺構　なし 遺物　なし
2	金剛峯寺遺跡	高野町高野山352	平成28年5月26日	5㎡	文第04010003号の(27) 平成28年5月2日	工事立会	高野町教育委員会	その他建物(倉庫)	遺構　なし 遺物　なし
3	金剛峯寺遺跡	高野町高野山600	平成28年6月27日	10㎡	文第04010003号の(92) 平成28年6月27日	工事立会	高野町教育委員会	その他開発	遺構　なし 遺物　石造物・磁器
4	金剛峯寺遺跡	高野町高野山514-2	平成28年7月25日	3㎡	文第04010003号の(100) 平成28年7月6日	工事立会	高野町教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
5	金剛峯寺遺跡	高野町高野山229-1他	平成28年9月8日	1㎡	文第04010003号の(113) 平成28年7月19日	工事立会	高野町教育委員会	水道・下水道	遺構　なし 遺物　なし
6	金剛峯寺遺跡	高野町高野山600他	平成28年7月7日～7月11日	21㎡	文第04010003号の(107) 平成28年7月6日	工事立会	高野町教育委員会	その他開発(防災管)	遺構　なし 遺物　なし
7	金剛峯寺遺跡	高野町高野山249他	平成28年9月5日	7.6㎡	文第04010003号の(161) 平成28年8月31日	工事立会	高野町教育委員会	その他開発(防災管)	遺構　なし 遺物　陶器
8	金剛峯寺遺跡	高野町高野山233-2	未実施(工事中止)	—	文第04010003号の(169) 平成28年9月6日	工事立会	高野町教育委員会	電気	—
9	金剛峯寺遺跡	高野町高野山229-1他	未実施(工事中止)	—	文第04010003号の(201) 平成28年9月29日	工事立会	高野町教育委員会	電気	—
10	金剛峯寺遺跡	高野町高野山425	平成28年10月8日	2㎡	文第04010003号の(214) 平成28年10月12日	工事立会	高野町教育委員会	その他開発(防災管)	遺構　なし 遺物　なし
11	金剛峯寺遺跡	高野町高野山349	平成28年10月26日	16㎡	文第04010003号の(242) 平成28年10月26日	工事立会	高野町教育委員会	その他開発(排水管改修)	遺構　なし 遺物　なし
12	金剛峯寺遺跡	高野町高野山366-1他	平成28年12月15日	12㎡	文第04010003号の(302) 平成28年12月15日	工事立会	高野町教育委員会	その他開発(駐車場改修)	遺構　なし 遺物　なし
13	金剛峯寺遺跡	高野町高野山国有林243林班ろ小班	平成28年12月12日～平成29年1月5日	103㎡	文第04010003号の(60) 平成28年12月2日	工事立会	高野町教育委員会	その他開発(遊歩道)	遺構　なし 遺物　なし
14	金剛峯寺遺跡	高野町高野山346-1	平成28年12月14日～12月22日	49.6㎡	—	確認調査	高野町教育委員会	その他開発(遊歩道)	遺構　柱穴・土坑・溝等 遺物　瓦器・陶器・磁器・瓦等
15	金剛峯寺遺跡	高野町高野山字西院谷94-3	平成29年3月14日	5㎡	文第04010003号の(330) 平成29年1月4日	工事立会	高野町教育委員会	電気	遺構　なし 遺物　なし
16	金剛峯寺遺跡	高野町高野山地内町道1113号線内大中1号線	未実施(工事中止)	—	文第04010003号の(335) 平成29年1月19日	工事立会	高野町教育委員会	電気	—
17	金剛峯寺遺跡	高野町高野山497	平成29年1月23日	200㎡	文第04010003号の(340) 平成29年1月23日	工事立会	高野町教育委員会	その他開発	遺構　なし 遺物　なし
18	金剛峯寺遺跡	高野町高野山359-3	平成29年3月15日	66㎡	文第04180002号の(84) 平成29年3月14日	工事立会	高野町教育委員会	その他建物	遺構　なし 遺物　なし
19	金剛峯寺遺跡	高野町高野山字南谷357	平成29年7月4日	2㎡	文第04010003号の(412) 平成29年3月21日	工事立会	高野町教育委員会	電話通信	遺構　なし 遺物　なし

市町村教育委員会による埋蔵文化財調査一覧 7

有田市

No.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	多喜寺跡	有田市宮原町滝字西坪244	平成28年4月25日～4月26日	16.0㎡	文第04010004号の(44) 平成28年4月28日	確認調査	有田市教育委員会	個人住宅	遺構　石組み 遺物　土師器・瓦・陶磁器
2	新堂遺跡	有田市新堂字瀧形谷759	平成28年12月6日、平成29年3月23日	13.0㎡	文第04010003号の(257) 平成28年11月14日	工事・浄化槽立会	有田市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
3	新堂遺跡	有田市新堂字瀧形谷754	平成29年3月15日、平成29年7月3日	19.0㎡	文第04010003号の(320) 平成28年12月28日	工事・浄化槽立会	有田市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし

有田川町

No.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	藤並地区遺跡	有田川町水尻405-1	平成28年5月24日	32㎡	文第04010003号の(41) 平成28年5月23日	工事立会	有田川町教育委員会	集合住宅	遺構　なし 遺物　なし
2	羽釜古窯跡 藤並地区遺跡	有田川町土生313-9	平成28年7月11日	16.2㎡	文第04010003号の(91) 平成28年7月1日	工事立会	有田川町教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
3	天満Ⅰ遺跡	有田川町天満457-1	平成28年11月24日	8.4㎡	文第04010003号の(121) 平成28年7月22日	下水道埋設工事立会	有田川町教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
4	藤並地区遺跡	有田川町水尻1235-6	平成28年8月30日	8.5㎡	文第04010003号の(153) 平成28年8月23日	内容確認調査	有田川町教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
5	藤並地区遺跡	有田川町水尻1235-10	平成28年8月31日	6.6㎡	文第04010003号の(152) 平成28年8月23日	内容確認調査	有田川町教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
6	藤並地区遺跡	有田川町天満272-7	平成28年10月18日	12㎡	文第04010003号の(222) 平成28年10月17日	内容確認調査	有田川町教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　瓦器

御坊市

No.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	中村遺跡	御坊市塩屋町北塩屋地内	平成28年6月7日～7月5日	14.1㎡	文第04130007号の(59) 平成27年11月12日	工事立会	御坊市教育委員会	下水道工事	遺構　なし 遺物　なし
2	岩内Ⅲ遺跡	御坊市岩内213-6、213-15	平成28年7月11日～7月12日	34㎡	文第04010003号の(69) 平成28年6月20日	確認調査	御坊市教育委員会	太陽光発電施設設置	遺構　なし 遺物　なし
3	堅田遺跡	御坊市湯川町財部字亀田201－7、201－9、201－11	平成28年10月19日～10月21日	38㎡	文第04010003号の(209) 平成28年10月6日	確認調査	御坊市教育委員会	集合住宅	遺構　なし 遺物　なし
4	小松原Ⅱ遺跡	御坊市湯川町小松原地内	平成28年10月18日～10月26日	7.6㎡	文第04180002号の(37) 平成28年9月29日	工事立会	御坊市教育委員会	水道工事	遺構　落込み 遺物　土器片、須恵器片
5	亀山城跡	御坊市湯川町丸山字斎谷1119	平成28年11月1日	10㎡	文第04180002号の(45) 平成28年10月12日	工事立会	御坊市教育委員会	農道災害復旧	遺構　なし 遺物　土器片
6	天田古墳群	御坊市塩屋町北塩屋640-3	平成28年11月18日	3.6㎡	文第04010003号の(108) 平成28年7月19日	浄化槽立会	御坊市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
7	堅田遺跡	御坊市薗地内	平成28年10月31日～11月29日	40㎡	文第04180002号の(46) 平成28年10月24日	工事立会	御坊市教育委員会	側溝整備	遺構　なし 遺物　なし
8	津井切遺跡	御坊市藤田町吉田833-1地先	平成28年11月24日～11月29日	80.3㎡	文第04180002号の(61) 平成28年12月12日	工事立会	御坊市教育委員会	水路改修	遺構　ピット、土坑、落込み 遺物　土器片
9	小松原Ⅱ遺跡	御坊市湯川町小松原地内	平成29年1月16日～1月20日	9.1㎡	文第99号の(36) 平成25年9月12日	工事立会	御坊市教育委員会	道路	遺構　落込み 遺物　なし
10	小松原Ⅱ遺跡	御坊市湯川町小松原字平畑坪375－1、375-10	平成29年1月31日～3月29日	169㎡	文第04010003号の(326) 平成28年12月28日	工事立会	御坊市教育委員会	兼用住宅	遺構　溝状遺構、ピット、土坑 遺物　土器

田辺市

No.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	下万呂Ⅰ遺跡	田辺市下万呂字裏代487番5	平成28年4月14日	2.948㎡	文第04010001号の(396) 平成28年2月9日	浄化槽立会	田辺市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
2	田辺城下町遺跡	田辺市中屋敷21	平成28年4月18日～4月27日	45.7㎡	文第04010001号の(452) 平成28年3月31日	確認調査	田辺市教育委員会	集合住宅	遺構　なし 遺物　なし
3	竹の坊屋敷跡	田辺市本宮町本宮544	平成28年5月3日	1㎡	文第04010003号の(24) 平成28年4月26日	工事立会	田辺市教育委員会	植樹	遺構　なし 遺物　なし
4	田辺城下町遺跡	田辺市南新町81、82	平成28年5月20日～5月25日	24㎡	文第04010001号の(43) 平成28年5月20日	確認調査	田辺市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
5	境Ⅰ遺跡	田辺市芳養町2584-2	平成28年6月14日	5.365㎡	文第04010001号の(373) 平成28年1月22日	浄化槽立会	田辺市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
6	北沖代遺跡	田辺市稲成町2988	平成28年7月6日	13.2㎡	文第04010003号の(101) 平成28年7月4日	工事立会	田辺市教育委員会	ガレージ	遺構　なし 遺物　なし
7	神田遺跡	田辺市湊地内	平成28年7月11日～7月14日	22.2㎡	文第04180002号の(13) 平成28年6月30日	工事立会	田辺市教育委員会	配水管布設替	遺構　なし 遺物　なし
8	宮代砦跡	田辺市龍神村宮代地内	平成28年7月25日～10月13日	50㎡	文第04180002号の(4) 平成28年5月10日	工事立会	田辺市教育委員会	配水管布設替	遺構　なし 遺物　なし
9	田辺城下町遺跡	田辺市東陽2-57	平成28年8月16日・17日	27.657㎡	文第04010003号の(145) 平成28年8月16日	浄化槽立会	田辺市教育委員会	浄化槽埋設	遺構　なし 遺物　なし
10	田辺城下町遺跡	田辺市湊字地下1034-1	平成28年9月21日	60.505㎡	文第04010003号の(183) 平成28年9月16日	工事立会	田辺市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
11	八丁田圃遺跡	田辺市秋津町地内	平成28年9月27日・28日	22㎡	文第04180002号の(15) 平成28年6月30日	工事立会	田辺市教育委員会	配水管布設替	遺構　なし 遺物　なし

市町村教育委員会による埋蔵文化財調査一覧 8

12	下万呂Ⅰ遺跡	田辺市下万呂字裏代482-1、482-9、482-10	平成28年10月4日	16㎡	文第04010003号の(164) 平成28年9月1日	浄化槽部分工事立会	田辺市教育委員会	診療所	遺構　なし 遺物　なし
13	高坊遺跡	田辺市下三栖地内	平成28年10月18日～11月07日	105㎡	文第04180002号の(14) 平成28年6月30日	土木工事立会	田辺市教育委員会	配水管布設替	遺構　なし 遺物　なし
14	八丁田圃遺跡	田辺市秋津町字西八町230-5	平成28年11月29日	3.564㎡	文第04010003号の(146) 平成28年8月16日	浄化槽部分工事立会	田辺市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
15	田辺城下町遺跡	田辺市新屋敷町35-7	平成29年1月27日	87.6㎡	文第04010003号の(301) 平成28年12月15日	土木工事立会	田辺市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし
16	八丁田圃遺跡	田辺市秋津町字東八町390-1、391-1	平成29年2月14日～2月28日	60㎡	文第04010003号の(331) 平成29年1月4日	確認調査	田辺市教育委員会	宅地造成	遺構　なし 遺物　なし
17	八丁田圃遺跡	田辺市秋津町字西八町230-1	平成29年3月7日	2.31㎡	文第04010003号の(310) 平成28年12月20日	浄化槽部分工事立会	田辺市教育委員会	個人住宅	遺構　なし 遺物　なし

新宮市

No.	遺跡名	所在地	調査期間	調査面積	文化庁・県教育委員会による指示		実施機関	調査経緯	調査内容
					文書番号	指示事項			
1	新宮城下町遺跡	新宮市下本町2-2-1、新宮7696	平成28年4月11日～4月28日	64.5㎡	—	確認調査	新宮市教育委員会	文化施設	遺構　土坑（中・近世）他 遺物　弥生土器、土師器、陶磁器、瓦他
2	速玉大社境内遺跡	新宮市上本町1丁目	平成28年6月13日	60㎡	文第04010003号の(28) 平成28年5月11日	ガス管埋設工事立会	新宮市教育委員会	ガス	遺構　なし 遺物　なし
3	新宮城下町遺跡	新宮市下本町2-2-1	平成28年6月15日	10㎡	—	確認調査	新宮市教育委員会	文化施設	遺構　石垣(近世) 遺物　なし
4	速玉大社境内遺跡	新宮市相筋1丁目248-15	平成28年9月13日	10㎡	文第04010003号の(114) 平成28年7月19日	建物基礎部分工事立会	新宮市教育委員会	倉庫	遺構　なし 遺物　なし
5	新宮城跡	新宮市下本町2丁目地内	平成28年9月23日～12月8日	179.2㎡	文第04180002号の(28) 平成28年8月18日	水道管埋設工事立会	新宮市教育委員会	水道	遺構　なし 遺物　土師器･陶磁器･瓦
6	新宮城跡	新宮市下本町2丁目地内	平成28年9月23日～12月8日	82.6㎡	文第04010003号の(142) 平成28年8月16日	ガス管埋設工事立会	新宮市教育委員会	ガス	遺構　なし 遺物　なし
7	新宮城下町遺跡	新宮市下本町2-2-1	平成28年10月3日～11月15日	220㎡	—	確認調査	新宮市教育委員会	文化施設	遺構　道路跡（中世）、石垣（中世）、鍛冶炉跡（中世）土坑（中･近世）他 遺物　土師器、陶磁器、瓦、石製品、鉄製品他
8	佐野遺跡	新宮市佐野井関後1289番1から1348番地	平成28年11月10日	40㎡	文第04010003号の(423) 平成28年3月24日	農業用水路改修工事立会	新宮市教育委員会	農業用水路	遺構　なし 遺物　なし
9	新宮城下町遺跡	新宮市下本町2-2-1	平成29年2月20日～5月26日	734㎡	—	確認調査	新宮市教育委員会	文化施設	遺構　石組遺構（近世）、道路跡（中･近世）、土坑（中･近世）他 遺物　須恵器、土師器、陶磁器、瓦、石製品他

和歌山県教育委員会による埋蔵文化財調査一覧1

	遺跡名	調査件名	所在地	調査年月日	調査原因	調査種類	調査面積	内容(遺構/遺物等)	時代
1	川辺遺跡	16-94-53	和歌山市山口西地内	平成28年12月15日～17日、20日	道路改良	分布試掘確認調査	42㎡	遺構 ピット、土坑、溝 遺物 土師器、須恵器、瓦器、青磁	古墳～中世
	東城跡		和歌山市山口西地内、楠本地内	平成29年2月20日～22日、3月27日、28日			117.8㎡	遺構 竪穴建物、ピット、土坑、溝 遺物 土師器、須恵器、瓦器、青磁、白磁、陶磁器	近世～中世以前
2	田屋遺跡	15-94-100	和歌山市田屋地内	平成29年3月1日、3日	道路改良	確認調査	24㎡	遺構 溝、土坑 遺物 土師器、須恵器、瓦器、瓦	古墳・近世
3	秋月遺跡	16-94-11	和歌山市太田127番地	平成29年3月3日	グラウンド整備	工事立会	2.355㎡	遺構 なし 遺物 土師器、陶磁器	中世・近世
4	和歌山城跡	15-94-16	和歌山市岡山丁3番地	平成28年5月16日	移設工事	工事立会	18㎡	遺構 なし 遺物 瓦、陶磁器	近世
5	和歌山城跡	16-94-38	和歌山市二番丁3番地	平成29年3月22日、23日、24日、27日、28日、4月4日	庁舎建設	工事立会	23.61㎡	遺構 土坑、ピット 遺物 瓦、陶磁器、砥石、鉄片	近世
6	寺内古墳群、相方遺跡	15-94-14	和歌山市森小手穂地内	平成28年10月13日	道路改良	確認調査	24㎡	遺構 竪穴建物、溝、土坑 遺物 弥生土器、土師器、須恵器、瓦器、瓦	古墳・近世
7	河野城跡Ⅰ	16-93-198	海草郡紀美野町福田字落合地内	平成28年10月31日	通信施設	工事立会	1㎡	遺構 なし 遺物 なし	–
8	中飯降遺跡	15-94-55	伊都郡かつらぎ町中飯降地内	平成28年8月8日	遺構移設	工事立会	22㎡	遺構 集石遺構 遺物 土師器	–
9	雨壺山砦跡	16-94-26	伊都郡九度山町大字慈尊院字上ノ畑地内	平成28年12月12日	通信施設	工事立会	7.9㎡	遺構 なし 遺物 なし	–
10	新堂遺跡	16-93-257	有田市新堂地内	平成28年12月6日	個人住宅	工事立会	10㎡	遺構 なし 遺物 なし	–
11	新堂遺跡	16-93-320	有田市新堂地内	平成29年3月14日	個人住宅	工事立会	7.5㎡	遺構 なし 遺物 陶磁器、瓦	近世
12	広八幡古銭出土地	17-93-362	有田郡広川町上中野206番地	平成29年2月14日、3月30日	防災施設	工事立会	10㎡	遺構 ピット 遺物 瓦、土師器、瓦器、玉石	中世
13	土生池須恵器窯跡	16-94-103	有田郡有田川町土生地内	平成28年5月25日	高速道路	確認調査	40㎡	遺構 なし 遺物 瓦器、染付	–
14	堅田遺跡	16-94-30	御坊市湯川町財部651番地	平成28年10月4日、6日～9日	庁舎改修	確認調査・本発掘調査	26㎡	遺構 溝 遺物 土師器、弥生土器、陶磁器、須恵器、石器	弥生～古代・近世
15	土生B遺跡	16-94-39	日高郡日高川町土生地内	平成28年12月1日、5日、平成29年1月25日	河川改修	確認調査、工事立会	93㎡	遺構 溝、土坑 遺物 土師器、須恵器、瓦器、陶磁器	古代・中世
16	土生A遺跡、東郷遺跡	16-94-50	日高郡日高川町土生地内	平成28年11月28日、29日、30日、12月2日、5日	埋設物調査	工事立会	352㎡	遺構 溝、土坑、ピット 遺物 土師器、須恵器、製塩土器、陶磁器、土錘	弥生～中世
17	和田Ⅱ遺跡	16-94-6	日高郡美浜町和田地内	平成28年6月1日、11月1日	下水道	工事立会	3㎡	遺構 ピット 遺物 陶磁器	–
18	吉原遺跡	16-94-12	日高郡美浜町吉原地内	平成28年7月20日	抜根	工事立会	8㎡	遺構 土壙墓 遺物 なし	中世
19	堂の前西沼遺跡	16-93-273	日高郡美浜町大字田井字堂ノ前地内	平成28年12月15日	通信施設	工事立会	6.9㎡	遺構 なし 遺物 なし	–
20	東山口遺跡	16-93-53	日高郡印南町大字山口地内	平成28年6月2日	個人住宅	工事立会	8.34㎡	遺構 なし 遺物 土師器	中世
21	松の前遺跡	16-93-229	日高郡印南町大字西ノ地字松ノ前地内	平成28年11月14日	個人住宅	工事立会	16㎡	遺構 なし 遺物 土師器、陶器	–
22	崎山古墳群	16-93-137	日高郡印南町大字島田地内	平成28年10月3日	個人住宅	工事立会	4.2㎡	遺構 なし 遺物 なし	–
23	東吉田遺跡	16-93-224	日高郡みなべ町大字南道字乱レ橋地内	平成28年10月19日	個人住宅	工事立会	23.8㎡	遺構 なし 遺物 なし	–
24	大塚遺跡	16-93-147	日高郡みなべ町東吉田大塚地内	平成28年9月12日	個人住宅	工事立会	27.4㎡	遺構 土坑 遺物 土師器、須恵器、黒色土器、火打石	弥生・古墳・近世
25	熊岡遺跡	16-93-33	日高郡みなべ町熊岡地内	平成29年1月6日	その他建物(倉庫)	工事立会	13.25㎡	遺構 なし 遺物 陶磁器	–
26	高見遺跡	16-93-217	日高郡みなべ町北道西里中地内	平成28年11月9日	その他建物(倉庫兼事務所)	工事立会	10.4㎡	遺構 火災片付け痕 遺物 土師質土器、陶器、瓦	近世
27	片町遺跡	16-93-372	日高郡みなべ町北道地内	平成29年6月8日	個人住宅	工事立会	10㎡	遺構 なし 遺物 なし	–
28	中芝の板碑	14-94-20	田辺市中辺路町栗栖川中芝地内	平成29年10月27日	県道拡幅	工事立会	19㎡	遺構 なし 遺物 なし	中世
29	山王遺跡	16-94-58	西牟婁郡上富田町生馬地内	平成28年5月13日、6月28日、7月20日～23日、27日～29日	県道改良	確認調査・本発掘調査・工事立会	157㎡	遺構 溝、土坑、焼成土坑、ピット 遺物 土師器、瓦器、礫石器、焼土塊	弥生・古墳・中世
30	竜松山城跡	16-94-74	西牟婁郡上富田町市ノ瀬地内	平成29年2月13日、2月28日	市道改良	確認調査	19.7㎡	遺構 なし 遺物 土師器、備前焼、瓦、陶器	中世～近世
31	里野石斧出土地、里野中山城跡、浦氏屋敷跡、結城城跡、西ノ岡古墳	—	西牟婁那すさみ町里野地内、東牟婁郡串本町和深、有田、江田、安指、赤瀬、田子、野なぎ、田並、高富、二色、サンゴ台地内	平成28年4月30日、6月16日、17日、23日、7月11日、8月19日、9月8日、30日、10月7日	高速道路	分布調査	384,000㎡	遺構 曲輪、土塁、堀 遺物 常滑焼、染付、瓦、染付、陶器、土師質土器、錘、サヌカイト剥片、土製品、銅製品、石器	中世・近世

和歌山県教育委員会による埋蔵文化財調査一覧2

	遺跡名	調査件名	所在地	調査年月日	調査原因	調査種類	調査面積	内容(遺構/遺物等)	時代
32	新宮城跡 (丹鶴城跡)	15-94-22	新宮市新宮地内	平成28年8月10日、11月7日～9日、平成29年1月18日、19日、20日	道路保全	確認調査・工事立会	38.1㎡	遺構 溝、土坑、ピット、敷粗朶工法、石組溝 遺物 陶磁器、瓦、土師質土器、碁石、サヌカイト、白磁、青磁、山茶碗、備前焼、常滑焼、瓦器、須恵器	中世～近世
33	高丸城跡	16-94-27	新宮市三輪崎門谷2865	平成28年11月15日	通信施設	工事立会	2.3㎡	遺構 なし 遺物 なし	-
34	(仮称)尻剣谷精錬所跡	—	東牟婁郡那智勝浦町市野々地内	平成29年3月9日	—	分布調査	—	遺構 精錬所 遺物 陶磁器、赤色鉱石、スラグ(カラミ)、焼土	近世
35	那智山坊跡	16-93-168	東牟婁郡那智勝浦町大字那智山字平石205番地	平成28年9月26日、27日	進入路建設	確認調査	68㎡	遺構 ピット、土留め石 遺物 土師器、瓦器、青磁、陶磁器、山茶碗、瓦、釘、砥石、銭貨、サヌカイト剥片	中世～近世
36	上地家の屋敷跡	16-94-44	東牟婁郡那智勝浦町大字二河字橋ノ前398番地	平成28年11月15日	急傾斜対策	工事立会	2.2㎡	遺構 なし 遺物 石臼、陶磁器、土師質土器、砥石	近世
37	狼煙場跡	16-94-49	東牟婁郡太地町大字太地字山添105番地の2	平成28年11月14日	その他開発(転落防止柵改修)	工事立会	1.25㎡	遺構 狼煙場跡 遺物 陶器	近世

公益財団法人和歌山県文化財センターによる埋蔵文化財調査一覧

No.	遺跡名	調査年月日	所在地	調査面積	指示文書番号	調査経緯	調査内容
1	田屋遺跡	平成28年2月21日～平成28年8月5日	和歌山市小豆島	301㎡	文第04060013号(12)	県道建設	遺構 畦畔状遺構(中世)、流路(古代末から中世)、掘立柱建物(古墳～古代)、竪穴建物17棟・流路(古墳)自然流路等 遺物 縄文土器、弥生土器、土師器、須恵器、瓦器、製塩土器、土錘、紡錘車、羽口、鉄滓等
2	寺内古墳群・相方遺跡	平成28年5月30日～平成29年11月15日	和歌山市森小手穂・吉礼・西	1,904㎡	文第04060013号(4)	県庁舎建設び和歌山南スマートインターチェンジ建設	遺構 竪穴建物(弥生～古墳)、掘立柱建物・溜桝(鎌倉)、溝状遺構(中世)、自然流路(中世) 遺物 弥生土器、土師器、須恵器、埴輪片、瓦器、土師器、一石五輪塔
3	中飯降遺跡	平成28年5月11日～平成28年6月21日	伊都郡かつらぎ町中飯降	138㎡	文第04060013号(3)	自動車道建設	遺構 落ち込み・土坑(縄文) 遺物 縄文土器、石器素材
4	吉原遺跡	平成28年7月28日～平成28年8月31日	日高郡美浜町吉原	406.2㎡	文第04060013号(7)	津波避難所建設	遺構 火葬墓・土坑(中世～近世)、列石状遺構(中世以前)、土坑(奈良～平安) 遺物 土師器、須恵器、黒色土器、鉄釘、古寛永銭、人骨片等
5	藤並地区遺跡	平成28年3月25日～平成29年8月31日	有田郡有田川町天満・水尻	2,195㎡	文第04280007号の(11)	自動車道建設	遺構 流路、土坑状遺構、噴砂、水田 遺物 国産陶磁器、中国製磁器(青磁・白磁)、瓦器、土師器、瓦類、土師質鍋、須恵器、石鏃等
6	新宮城跡、新宮城下町遺跡	平成28年2月15日～平成28年6月30日	新宮市下本町・新宮	1,171㎡	文第04280007号の(9)	文化施設	遺構 道路・屋敷地(江戸)、掘立柱建物・土坑(鎌倉～室町)、土坑(古墳)、土坑(縄文)等 遺物 縄文土器、土師器、須恵器、瓦器、瓦質土器、山茶碗、輸入陶磁器、国産陶磁器、石錘、剥片石器、茶臼、五輪塔、宝篋印塔、砥石、小柄、鏡、銭貨等

１　川辺遺跡、東城跡（西脇山口線道路建設事業に伴う試掘確認調査）　（調査件名：：14－93－347）

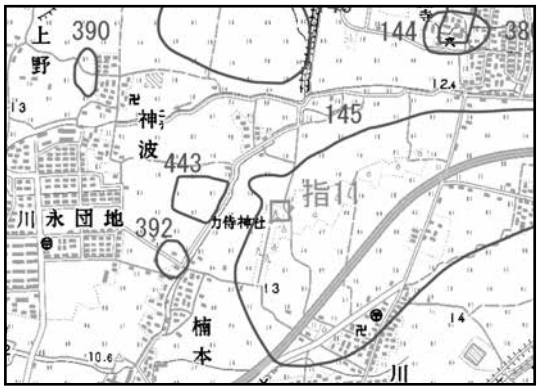
種　別：分布試掘確認調査　　**遺　構：竪穴建物、ピット、土坑、溝**

所在地：和歌山市山口西地内、楠本地内　**遺　物：土師器、須恵器、瓦器、青磁、白磁、陶磁器**

１．調査の経緯と経過

和歌山県により都市計画道路西脇山口線道路建設事業が計画され、その事業予定地の一部が周知の埋蔵文化財包蔵地である川辺遺跡に該当することから、文化財保護法第94条の通知が提出された。これに対し、確認調査が必要である旨を通知した。

その後、川辺遺跡に該当する範囲について、都市計画道路西脇山口線道路改良事業に伴う川辺遺跡第２次確認調査として実施した。



遺跡位置図

川辺遺跡第２次確認調査を実施した結果、さらに西側へと埋蔵文化財が広がると考えられることから、川辺遺跡の範囲外についても埋蔵文化財が展開する可能性が高いと判断され、包蔵地範囲外である川辺遺跡周辺の試掘調査の実施することとなった。また、同じ事業予定地には、東城跡（伝中村氏館跡）とされる館跡が存在する。近代の地誌等においても記述があり、事前に現地において分布調査を実施したところ、遺物の散布が認められた。このため、同様に（仮称）東城跡の試掘調査の実施することになり、都市計画道路西脇山口線道路建設事業に伴う川辺遺跡周辺及び（仮称）東城跡試掘調査（以下、川辺遺跡周辺試掘調査、東城跡試掘調査とする。）として実施した。

その後、東城跡の試掘調査の結果、埋蔵文化財の展開が確認された範囲については、文化財保護法第95条、和歌山県文化財保護条例第17条及び同施行規則第９条第５項の規定に基づき、和歌山市教育委員会と協議し、周知の埋蔵文化財包蔵地である「東城跡（443）」として新規認定した。また、事業予定地のうち東城跡での調査可能な範囲については、都市計画道路西脇山口線道路建設事業に伴う東城跡第２次確認調査（以下、東城跡第２次確認調査）として実施した。

２．川辺遺跡第２次確認調査、川辺遺跡周辺試掘調査

（１）現況と既往の調査

川辺遺跡は、和泉山脈より紀ノ川へと流れ込む雄ノ山川が段丘に造り出した扇状地南端から沖積地上に立地する。調査地周辺の標高は、10.0～11.0ｍであり、雄ノ山川の周辺に南北に広がる微高地上の縁辺部に存在する。川辺遺跡周辺の現況は水田となっており、周辺には長地型の条里型水田が遺存する。調査地の南約100ｍの位置には、県指定史跡川辺王子跡が存在する。

川辺遺跡では、これまでに数次の調査が実施されており、平成26年には、都市計画道路西脇山口線道路改良事業に伴う川辺遺跡第１次確認調査及びその後の本発掘調査である第1次発掘調査を実施している。第１次発掘調査では、中世及び古代、古墳時代の各遺構面を確認している。古代の遺構としては東西方向に延びる溝のほか、溜池としての機能が推測されている大型土坑が確認されている。

（２）基本層序

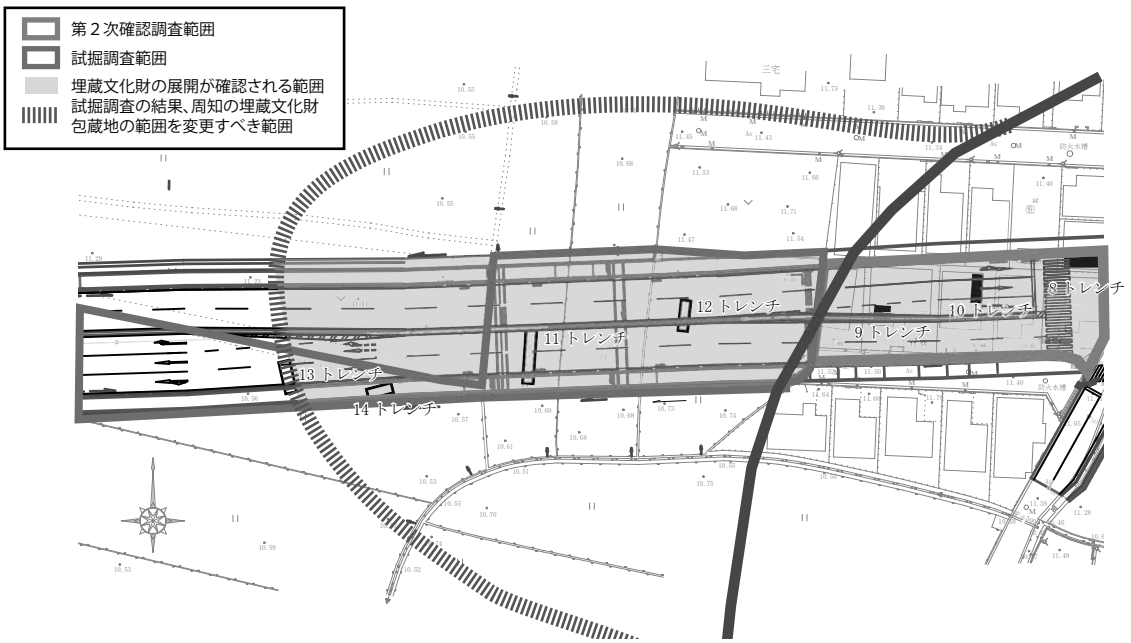
基本層序は、既往の発掘調査の基本層序をもとに次の８つの層に大別し、枝番により細分した。第０層：現代造成土。第１層：現代耕作土及び床土。第２層：灰白色～浅黄色を呈するシルト層で、鉄分、マンガンを多く含む。第３層：黄色を呈するシルト層からなり、鉄分を多く含む。第４層：灰黄色～浅黄色を呈するシルト層で、中世の遺物包含層である。川辺遺跡周辺試掘調査地では、第４層が厚く堆積し、比較的広範囲に分布することから、３つの細分層に区分した。第４層の上層は灰白色～浅黄色細砂を呈し、細砂分が多く、マンガン粒を多量に含む第4－a層とした。また、下層は灰白色を呈する粘性シルト質の第4－b層と、黄灰～灰黄色を呈し鉄分を多量に含む第4－c層に細分した。第５層：黄褐色を呈するシルト層からなり、中世から古墳時代の遺物包含層である。マンガンが混じり硬く締まる。第５層上面で古墳時代～奈良時代と考えられる遺構面を形成する。第６層：明黄褐色～浅黄色、灰白色を呈するシルト～細砂層からなる。第６層以下、遺物等の出土は認められず、調査地における基盤層と考えられる。第７層：灰色を呈する粗砂層からなり、直径１～５㎝の礫を多く含む。

（３）川辺遺跡第２次確認調査結果

８トレンチ　調査地東に東西方向に設定したトレンチである。堆積土層は第１層～第７層が堆積する。第５層上面では、土坑１基（遺構４）及び東西方向の幅0.8m以上の溝（遺構１）、この溝と重複する土坑１基（遺構３）並びに溝状遺構１条（遺構２）を検出した。

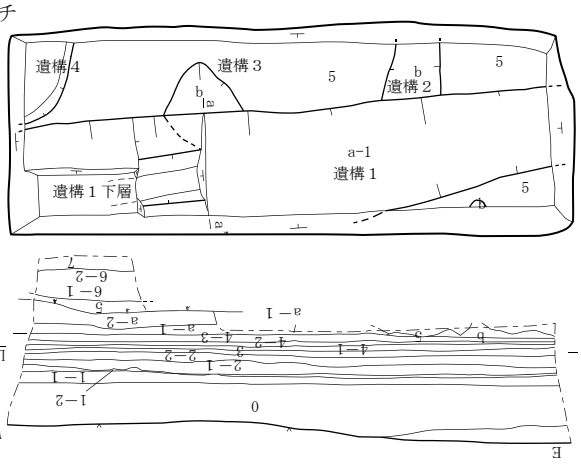
９トレンチ　調査地西に南北方向に設定したトレンチである。。第５層上面では、北東方向から南西方向に流れる溝２条（遺構１・遺構２）を確認している。遺構１及び遺構２はともに灰白色の鉄分を含む細かなシルトからなる。遺構１はトレンチの土層断面から、幅約1.3m、深さ約0.3mの断面Ｕ字形の溝と考えられる。

10トレンチ　９トレンチの東の区画に設定した南北方向のトレンチである。第５層上面では、ピット３基（遺構１～３）、溝１条（遺構４）を検出している。遺構１～３は直径0.3mのピットで並んで検出した。埋土は粘性の強い灰白シルトを呈する。



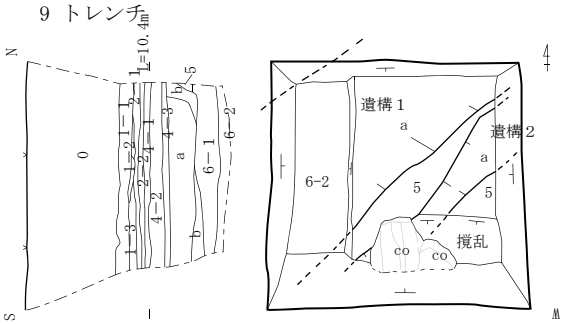
川辺遺跡周辺埋蔵文化財取扱い図　（S=1/1200）

8トレンチ



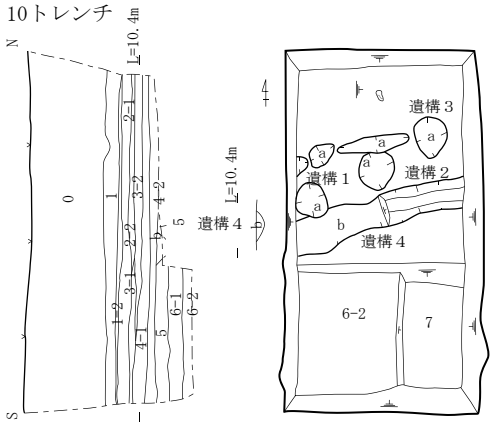
0:　灰オリーブ細砂5Y6/2(造成土)
1-1: 灰シルトN5/(旧水田耕作土、グラフ化)
1-2: 明黄褐シルト2.5Y6/6(床土、鉄分含む)
2-1：浅黄シルト5Y7/3(鉄分含む)
2-2：灰白シルト5Y7/1(マンガン含む)
3：　黄シルト2.5Y7/8(鉄分多く含む)
4-1：灰黄シルト2.5Y7/2 細砂混じる(マンガン多く含む)
4-2：浅黄シルト5Y7/3(マンガン、鉄分含む)
4-3：灰黄シルト2.5Y7/2(マンガン少含む鉄分含む)
5：　黄褐シルト2.5Y5/6(マンガン、細砂含む)
6-1：明黄褐シルト2.5Y6/6(マンガン含む)
6-2：浅黄シルト2.5Y7/3 (粘性有)
7:　灰粗砂～砂礫5Y5/1(φ1～5cmの礫多)
a-1: 灰黄シルト2.5Y6/4 細砂混じる
a-2: 黄灰シルト2.5Y6/1
a-3: 黄灰シルト2.5Y5/1礫φ3～5cm含む　溝底に存在
b:　灰白シルト5Y5/1(黄灰シルト混じる)

9 トレンチ



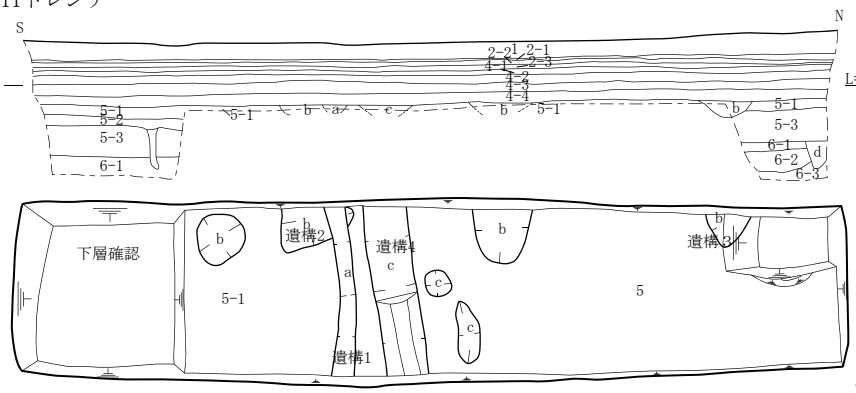
土色8トレンチと同じ
1-3:オリーブ灰2.5GY6/1 橙色 鉄分縦筋状に多く含む 細砂混
5：　黄灰シルト2.5Y6/2(橙色、鉄分縦筋状に多く含む)細砂混
6-1：浅黄細砂2.5Y7/4 鉄分含む
6-2:　にぶい黄細砂～中砂 鉄分含む
a：　灰白シルト2.5Y7/1 鉄分わずかに含む
b：　黄灰シルト2.5Y5/1 遺構1下層か

10トレンチ



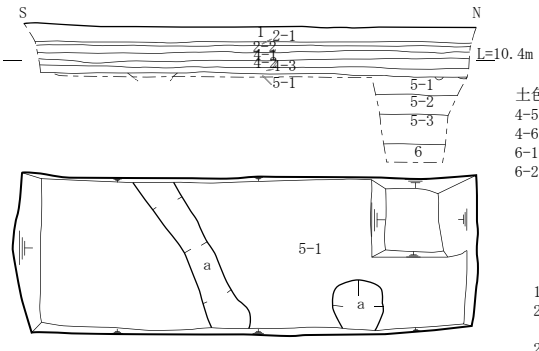
土色8トレンチと同じ
3-1：　明黄褐細砂2.5Y7/6
3-2：　灰黄シルト2.57/2(マンガン、鉄分含む)
5：　黄灰シルト2.5Y6/2(橙色、鉄分縦筋状に多く含む)細砂混
6-1：　黄褐シルト2.5Y5/6(細砂含む)
6-1：　浅黄細砂2.5Y7/4 鉄分含む
6-2:　にぶい黄細砂～中砂 鉄分含む
a:　灰白シルト2.5Y8/1 粘性有
b:　黄灰シルト2.5Y6/1
6-1'：暗灰黄シルト2.5Y5/2(マンガン含む)

11トレンチ



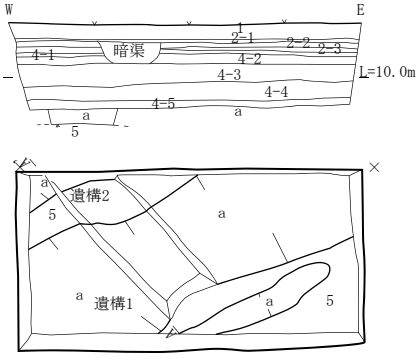
1:　灰シルト5Y5/1（耕作土）
2-1：明黄褐シルト2.5Y6/6（鉄分多く含む）
2-2：灰白シルトN7/（鉄分多く含む）
2-3：黄シルト2.5Y7/8（鉄分多く含む）
4-1：灰白シルト5Y8/1（マンガン・鉄分多く含む）
4-2：浅黄シルト2.5Y7/3（マンガン多く含む）
4-3：浅黄シルト2.5Y7/4（マンガン・細砂含む）
4-4：灰白シルト2.5Y7/1
　（粘性のあるシルト・マンガン少量含む）
5-1：黄褐細砂～中砂2.5Y5/6（シルト混じり）
5-2：暗灰黄中砂2.5Y5/2（マンガン多量に含む）
5-3：灰黄中砂2.5Y7/2（シルト混じる）洪水砂？
6-1：浅黄シルト2.5Y7/4（細砂混じる）
6-2：明黄褐シルト2.5Y7/6（細砂混じる）
6-3：灰白中砂2.5Y7/1
a:　灰白シルト2.5Y7/1
b:　黄灰シルト2.5Y6/1（黄細砂混じる）
c:　黄灰シルト2.5Y6/1
d:　灰シルト5Y6/1

12トレンチ



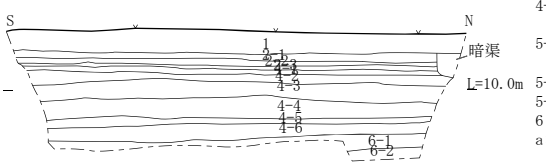
土色12トレンチと同じ
4-5: 灰黄シルト2.5Y6/2 明黄褐鉄分多く含む
4-6: 黄灰シルト2.5Y5/1 明黄褐鉄分筋状に含む
6-1: 灰白シルト7.5Y7/1 鉄分多く含む
6-2: 灰白シルト7.5Y8/1 細砂鉄分含む

14トレンチ



1:　灰シルト5Y5/1（耕作土）
2-1：黄褐シルト2.5Y5/6
　（鉄分多く含む　硬くしまる）
2-2：灰白シルトN7/（鉄分多く含む）
4-1：灰白シルト5Y8/1（マンガン・鉄分多く含む）
4-2：浅黄シルト2.5Y7/4（マンガン・細砂含む）
4-3：灰白シルト2.5Y7/1
　（粘性のあるシルト・マンガン少量含む）
5-1：暗灰黄シルト2.5Y5/2
　（マンガン多く含む　灰黄シルトクラック状に入る）
5-2：灰オリーブ中砂5Y6/2（灰黄シルト混じる）
5-3：オリーブ黄細砂～中砂5Y6/3（灰黄シルト混じる）
6：　明黄褐シルト2.5Y7/6（細砂混じる）
a:　灰黄シルト2.5Y6/2
　（マンガン多く含む　暗灰黄シルト　5層礫含む）

13トレンチ



1:　灰シルト5Y5/1（耕作土）
2-1：明黄褐シルト2.5Y6/6（鉄分多く含む）
2-2：灰白シルトN7/（鉄分多く含む）
2-3：黄シルト2.5Y7/8（鉄分多く含む）
4-1：灰白シルト5Y8/1（マンガン・鉄分多く含む）
4-2：浅黄シルト2.5Y7/3（マンガン多く含む）
4-3：浅黄シルト2.5Y7/4（マンガン・細砂含む）
4-4：灰白シルト2.5Y7/1
　（粘性のあるシルト・マンガン少量含む）
4-5: 灰黄シルト2.5Y6/2 明黄褐鉄分多く含む
a：　黄灰シルト2.5Y5/1 明黄褐鉄分含む

川辺遺跡トレンチ平面図及び断面図（S=1/80）

（４）川辺遺跡周辺試掘調査結果

11トレンチ　試掘調査区の東に設定したトレンチである。第５層上面では、土坑３基（遺構２）、東西方向の幅0.5ｍの溝（遺構４）、小溝（遺構１）及びピット２基を検出した。トレンチ南半部分で下層確認を行ったところ、第５層についてはマンガンを多量に含む第5－2層、洪水砂と考えられる灰黄色の中砂層である第5－3層が堆積し、さらにその下位層は第６層が堆積する。

12トレンチ　11トレンチの東に設定したトレンチである。第４層は薄く堆積し、東播系須恵器擂鉢、青磁、土師器が出土している。第５層についてはマンガン粒を多量に含み、暗灰黄色シルトを呈する。第５層上面では、土坑１基、北東から南西方向の溝（遺構１）を検出している。

13トレンチ　今回の調査対象地における最も西側に位置する。13トレンチでは第５層が存在せず、第4－c層が堆積する。いずれの面でも遺構は確認されなかった。第4－c層上面の標高は、約9.5ｍと他のトレンチに比べ低く、第５層が分布しない。

14トレンチ　13トレンチにおいて微低地が確認されたことから、埋蔵文化財の展開する範囲を把握するため、14トレンチ西に設定したトレンチである。第５層上面では、北東方向から南西方向の溝を検出した。

（５）小結

川辺遺跡において第２次確認調査を実施した結果、調査地東側の８トレンチ～10トレンチにおいて埋蔵文化財の展開を確認した。出土遺物及び検出層位から、第５層上面は古墳時代から奈良時代の遺構面を形成すると考えられる。また、９トレンチでは西側へ溝の延長が続いていく状況が認められており、確認調査地の西側についても埋蔵文化財が展開すると判断される。

また、川辺遺跡周辺において試掘調査を実施した結果、11トレンチ、12トレンチ及び14トレンチにおいて埋蔵文化財の展開を確認した。出土遺物及び検出層位から、第５層上面は中世以前の遺構面を形成すると考えられる。また、13トレンチでは埋蔵文化財の展開が確認されなかった。調査地では西に向かって第４層が厚く堆積し、第５層上面の標高が低くなることから13トレンチより西では微低地が展開するものと考えられる。

３．東城跡試掘調査、東城跡第２次確認調査

（１）現況及び分布調査

東城跡（伝中村氏館跡）は中村城、中村氏居宅及び楠本城とも呼ばれ、川辺遺跡の西方300ｍ、中村王子推定地の北方200ｍに位置する。周辺の水田標高は10.0～10.9ｍであり、雄ノ山川の周辺に南北に広がる微高地上に存在する。

東城跡は中村氏の築いた館跡とされ、和歌山市永穂に存在したとされる山名氏館跡の「西城」に対して「東城」と呼ばれている。現在でも当該地の一帯は「トウジョウ」という地名が残り、北に隣接して「北垣内」の地名が残る。伝承地である「トウジョウ」の水田付近には細長い幅２ｍ程の細長い水田が存在し、不自然な地形を示すことから堀跡と考えられる。この水田の南には、約60㎝の高まりが存在し、方形区画を呈することから、この部分が館跡と推測されている。また、その西側には、「東城の井戸」と呼ばれる井戸があったという（『和歌山県中世城館跡詳細分布調査報告書』 和歌山県教育委員会、1998・「３東城跡」『和歌山城郭研究』水島大二　和歌山城郭研究会、2014）。『郷土地図説明　附本郡県物産史』（旧川永村、川永小学校蔵、1906）に

は、「古邸跡（中村喜内の家系による）」として「川辺域内の字北垣内に隣接したところに東城という古来より無税の地があり、本土地の荘司である中村氏の居城跡という」として東城跡が記されている。また、『海草郡誌－人物編－』（和歌山縣海草郡、1926）には、中村喜内の家系についての説明の中で「次の八代（中村）定次大夫四郎と称し、中村の城主であった（現在の楠本の東川辺の小字宮西の地を明治以前は東城とした場所は荘司中村氏の居跡という）。」とある。ともに二次資料であるが、平田荘の荘司である中村氏の居宅跡として伝えられている。

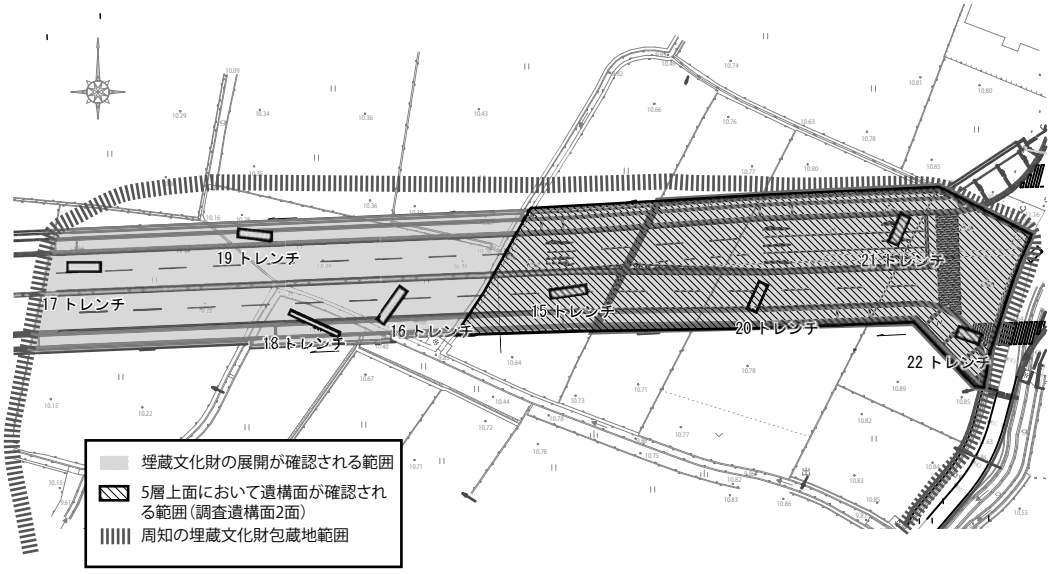
調査に先立って、事業予定地とその周辺を対象として分布調査を実施した。分布調査の結果、方形区画内を中心に12箇所で遺物が採集された。中世以前の遺物が多くあり、土師器皿、須恵器甕、黒色土器、瓦器埦、瓦、備前焼甕、青磁、染付が確認されている。遺物の散布は方形区画を中心に認められており、分布調査からも館跡の存在が推測される。

（２）基本層序

試掘確認調査は東城跡の北側の事業予定地を対象として、堀跡及び館跡の周辺遺構の範囲を確認する目的でトレンチを設定した。基本層序は、次の６つの層に大別し、枝番により細分した。第１層：現代耕作土及び床土。第２層：灰白色～浅黄色を呈するシルト～細砂層が互層に堆積する。いずれも鉄分、マンガンを多く含む。近世以降の耕作土及び水田床土と考えられる。第３層：灰白色を呈するシルト層で、マンガンを多く含む。粘性の強いシルト層である。第４層：灰黄色～浅黄色を呈するシルト～細砂層で、中世の土師器、瓦器などを含む遺物包含層である。マンガン粒が多く沈着する。第５層：暗灰黄色を呈するシルト層からなり、中世から古墳時代の遺物包含層である。マンガンを多く含み、灰色シルトが筋状に混じる。周辺より一段高くなる15トレンチ以東で確認されており、第５層上面で中世以前と考えられる遺構面を形成する。第６層：明黄褐色～にぶい黄色を呈するシルト～細砂層からなる。第６層以下、遺物等の出土は認められず、調査地における基盤層と考えられる。

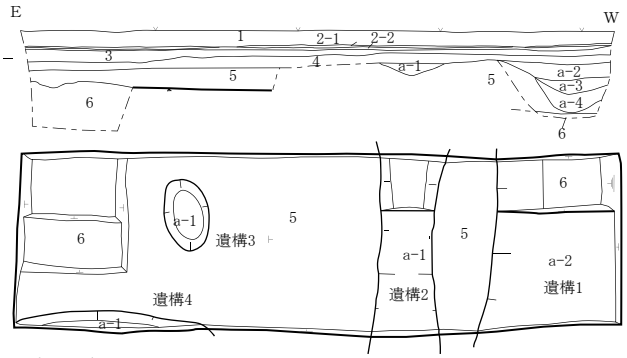
（３）東城跡試掘調査

15トレンチ　試掘調査区の東に設定したトレンチである。現地盤の標高は、10.7～10.8ｍを測り、地形は西側の水田より一段高くなる。堆積土層は、第１層～第６層が堆積し、試掘調査区内においては、第５層が存在するのは15トレンチ以東である。

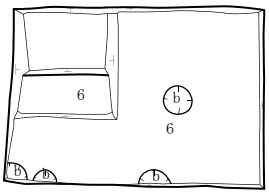


東城跡埋蔵文化財取扱い図　（S=1/1400）

15トレンチ

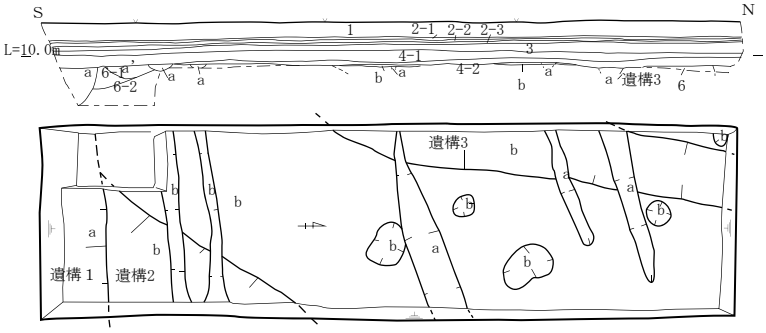


2面目　6層上面

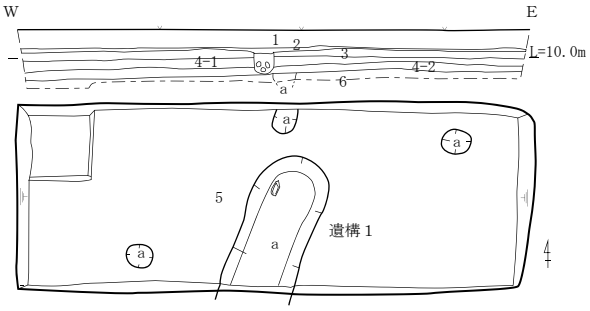


1:　灰細砂-シルト10Y6/1(鉄分含む)
2-1:灰白シルト7.5Y7/1(鉄分多く含む)
2-2:オリーブ細砂～シルト5Y7/6(鉄分多く含む)
3:　灰白シルト2.5Y7/1
4:　灰黄シルト2.5Y7/1(マンガン多く含む)
5:　暗灰黄シルト2.5Y5/2
　(マンガン多く含む、硬くしまる　土器わずかに含む)
6:　明黄褐細砂2.5Y6/6
a-1：黄白シルト2.5Y4/1
a-2：黄灰シルト2.5Y4/1(土器多く含む)
a-3：暗灰黄シルト2.5Y5/2(灰白シルトブロック状に含む)
a-4：黄灰白シルト2.5Y5/1(土器わずかに含む)
b:　 黄灰シルト2.5Y5/1

16トレンチ



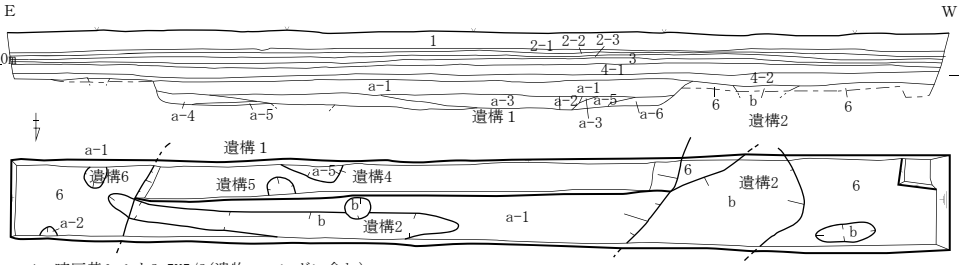
17トレンチ



1:灰細砂5Y5/1
2-1:明黄褐細砂～シルト2.5YR6/6(鉄分多く含む)
2-2：灰白シルト5Y8/1（マンガン含む）
2-3：明黄褐細砂～シルト2.5Y6/6
3：灰白シルト2.5YR7/1（マンガン多く含む）
4-1:灰白シルト～細砂2.5Y7/1(マンガン多く含む)
4-2:灰黄シルト～細砂2.5YR7/2(マンガン含む)
6：明黄褐シルト2.5Y7/6（マンガン含む）

土色18トレンチと同じ
4-1:灰黄シルト～細砂2.5Y7/2
4-2:灰白シルト2.5Y7/1（マンガン含む）
6-1:明黄褐シルト2.5Y6/6（灰シルト混じる）
a：　灰白シルト2.5Y7/1(粘性有)
b：　黄灰シルト2.5Y6/1(土器含)
6-2 明黄褐シルト～細砂2.5Y7/6

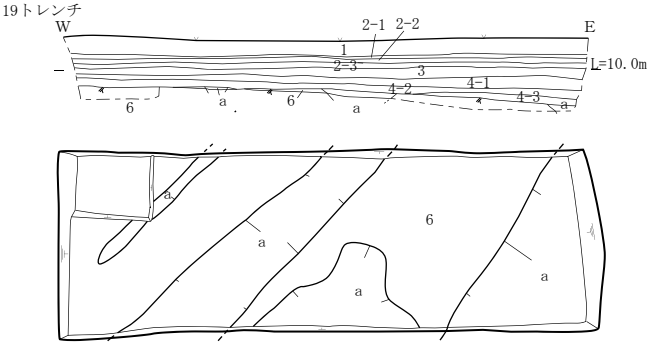
18トレンチ



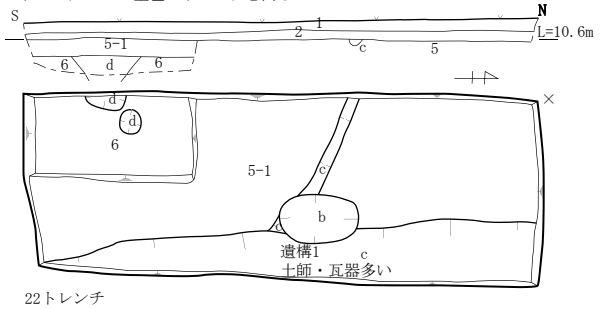
a-1：暗灰黄シルト2.5Y5/2(遺物・マンガン含む)
a-2：灰黄シルト2.5Y7/2a-3：黄灰シルト2.5Y6/1(マンガン・土器・炭含む)
a-4:暗灰黄シルト2.5Y4/2(炭化物・灰シルト含む)
a-6:褐灰シルト10Y6/1（焼土・炭含む）
a-5:暗灰黄シルト2.5Y4/2(焼土・炭含む)
b：灰白シルト2.5Y8/1

土色18トレンチと同じ
4-3:　浅黄シルト2.5Y7/3(鉄分、マンガン含む、粘性有)
6：　　黄褐シルト2.5Y5/3(暗灰黄シルトブロック，マンガン多く含む)
a：灰白シルト2.5Y8/2(粘性有)

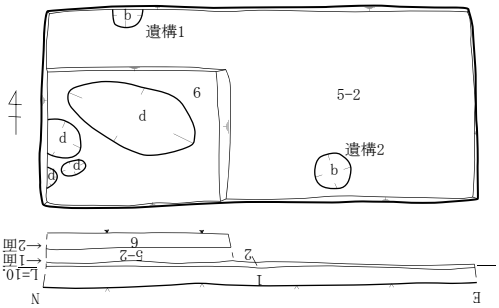
19トレンチ



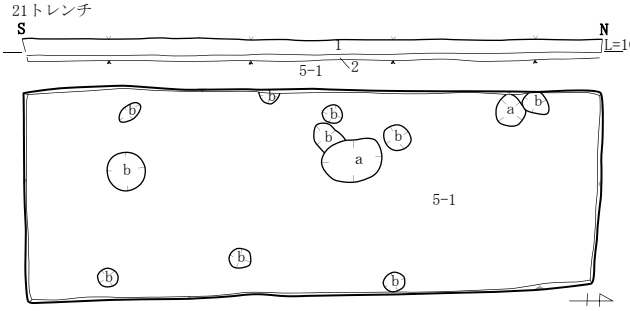
20トレンチ　　土色22トレンチと同じ



22トレンチ



21トレンチ



1:灰シルト10Y6/1（鉄分含む）
2:オリーブ細砂～シルト5Y7/6（鉄分マンガン多く含む）
5-1：暗灰黄シルト2.5Y5/2（マンガン多く含む）
5-2：黄褐シルト～細砂2.5Y5/3（マンガン，暗灰黄細砂ブロック含む）
6：明黄褐シルト2.5Y6/6（均質な灰シルト混じる）
a：灰黄細砂2.5Y7/2
b：黄灰シルト2.5Y4/1（土器、灰シルトブロック含む）
c：浅黄シルト2.5Y7/3（土器多量に含む）
d:黄灰シルト2.5Y5/1

土色22トレンチと同じ

東城跡トレンチ平面図及び断面図（S=1/80）

遺構検出は、第５層及び第６層の各上面で行った。第５層上面では、トレンチ東端にて落ち込み（遺構１）を、その他溝１条、土坑２基を検出している。遺構１には多量の土師器または弥生時代後期の弥生土器甕が細片として含まれている。一部の遺構について掘削を行ったところ、溝状の土層断面を確認している。

第５層上面での記録作成後、トレンチ西半を対象とし、下層確認を行い第６層上面で遺構検出を行った。第６層上面では、直径約0.3mのピットを４基検出している。ピットの掘形は明瞭であり、遺構面を形成する。

16トレンチ　試掘調査区の中央、館跡と推定される方形区画の北に設定したトレンチである。現地盤の標高は、10.3～10.4mを測り、15トレンチが存在する水田より一段低くなる。堆積土層は、第１層～第４層及び第６層が堆積する。第４層からは弥生土器、土師器、黒色土器及び瓦器が出土している。遺構検出は、第６層上面で行った。検出遺構は色調より灰白色のシルト（土色a）、黄灰色シルト（土色b）の２種に区分される。土色aの遺構は土色bの遺構に重複し、切り合い関係より後出する。土色aについては東西方向の正方位に沿った溝状遺構となる。

トレンチ南端では深さ0.4m以上で調査区外に延びる幅広の溝（遺構１）を検出しており、瓦器、黒色土器、土師器が出土している。遺構１は東西方向の溝であり、トレンチ外の南に向かってさらに深くなるため、幅広の溝と想定される。この他、土色bの遺構としては、北東方向から南西方向へと延びる溝２条、ピット５基を検出している。遺構２は東肩が調査区外となるため規模は不明であるが、確認できた範囲では深さ0.4m以上となる。出土遺物は弥生土器甕、高坏が出土しており、弥生時代後期～庄内式期の所産と考えられる。遺構３は幅約0.6mの溝であり、遺構２と同一方向となる。

17トレンチ　試掘調査区の西に設定したトレンチである。第２層からは備前焼擂鉢、土師器が、第４層からは土師器、焼土塊が出土している。第６層上面では、灰白色シルトを呈する各種遺構を検出しており、トレンチ中央で長楕円形の土坑（遺構１）とピット３基を検出した。遺構１は半裁し掘削したところ、埋土からは瓦器、土師器が出土しており、中世の所産と考えられる。

18トレンチ　試掘調査区の中央、館跡と推定される方形区画の西に設定したトレンチである。第４層からは弥生土器、土師器、黒色土器、瓦器及び青磁碗が出土している。遺構検出は、第６層上面で行った。検出遺構は土色aの遺構は土色bの遺構に重複し、切り合い関係より後出する。トレンチ中央では幅約5.6m、深さ約0.3mを測る竪穴状遺構（遺構１）を検出している。遺構１は埋土が浅く、遺構底面で柱穴が検出されていることから竪穴建物であると考えられる。

19トレンチ　16トレンチと17トレンチの間に設定したトレンチである。第６層上面については、トレンチ西側は高く、トレンチ東側にかけて低くなり第４層が厚く堆積する。第６層上面では、灰白色シルトを呈する各種遺構を検出しており、北東方向から南西方向に流れる溝及び小溝を検出している。またトレンチ中央では不整形な土坑を検出している。いずれも上面で中世の遺物を検出しており、周辺のトレンチの状況からこれらの遺構は中世以前の所産と考えられる。

（４）東城跡第２次確認調査

20トレンチ　試掘調査区の東に設定したトレンチである。第１次試掘調査の15トレンチ同様に、調査地西側の水田より一段高くなる。堆積土層は、第１層、第２層、第５層及び第６層が堆積する。耕作土直下で第５層が検出されることから、第５層上面は削平されていると考えられる。

遺構検出は、第５層及び第６層の各上面で行った。第５層上面では、トレンチ東端にて溝状遺構（遺構１）を、その他土坑１基、小溝１条を検出している。遺構１の埋土については浅黄色を呈し、多量の土師質土器、黒色土器、瓦器埦及び東播系須恵器捏鉢が細片となって出土している。第６層上面では、直径約0.2mのピットを２基検出している。

21トレンチ　第２次確認調査区の北に設定した。第５層上面ではピット及び小穴を12基検出しており、遺構密度は高い。遺構１からは土師質土器及び瓦器が出土した。なお、下層遺構面については、その他のトレンチの調査成果を援用することとし、実施していない。

22トレンチ　21トレンチの南西に設定したトレンチである。遺構検出は、第５層及び第６層の各上面で行った。第５層上面では、直径約0.2mのピット２基を検出している。第６層上面では、土坑１基及びピット３基を検出している。遺構面の標高は第５層上面が10.6～10.7m、第６層上面が約10.5mとなる。

（５）小　結

東城跡において試掘確認調査を実施した結果、すべてのトレンチにおいて埋蔵文化財の展開を確認した。16トレンチ～19トレンチでは、第６層上面で遺構面を確認している。また15トレンチ及び20トレンチ～22トレンチ周辺には第５層が存在し、第５層上面及び第６層上面の２面の遺構面が存在する。遺構埋土の色調及び出土遺物の時期から、弥生時代後期～古墳時代並びに古代末～中世の大きく二時期に区分できる。

このうち後者については、平田荘、中村荘や荘司中村氏との関係が想定される。鎌倉時代には調査地周辺は平田荘となり、公卿吉田家の所領となる。文献資料からは、正治２年（1200）に吉田経房から嫡子の参川守資経に平田荘が含まれる所領を譲った記事があり、その立荘は12世紀後半以前とされている（『吉田経房処分状写』京都大学所蔵文書）。また、中村氏については、『経俊卿記』において吉田経俊の熊野参詣に際して「中村左衛門尉・平田馬充」が雑事を奉仕したことが書かれており、周囲に想定されている中村王子とも関連が想定されている。中村氏については平田氏とともに、建長６年（1256）７月６日付の『紀伊国守護代・惣官請文案』（御影堂文書/和歌山市史４）にも見え、幕府御家人として署判を加えている。東城跡については、荘司中村氏の館跡との伝承があるが、平田荘の成立時期に関わる遺構を確認したことから周辺にこれらの館跡が存在する蓋然性が高まったとみられる。

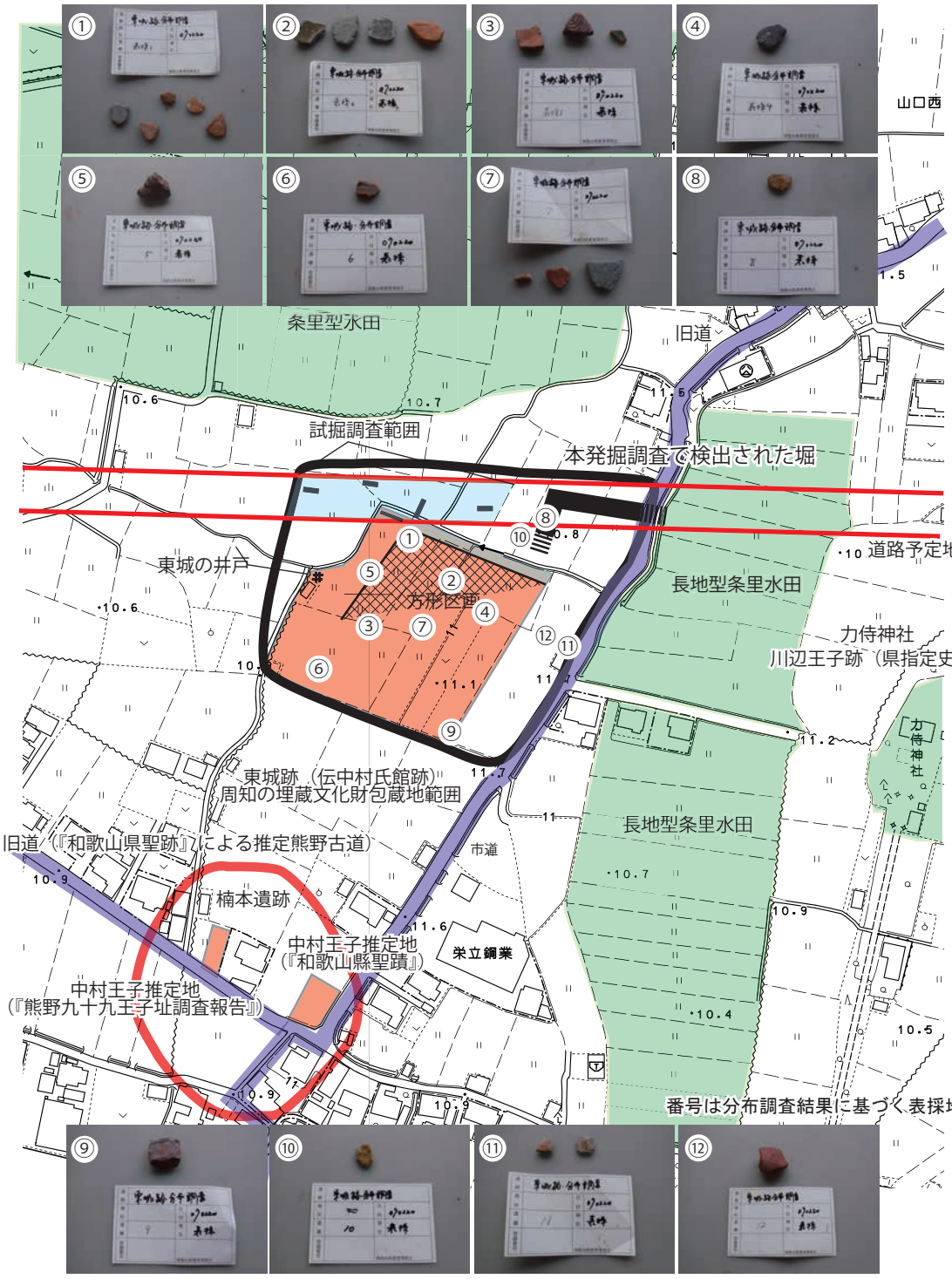
以上の試掘確認調査及び事前に実施した分布調査の結果から、東城跡の周知の埋蔵文化財包蔵地としての範囲は、図の範囲とすべきと判断される。範囲については試掘確認調査から、今回の調査地をひとまず範囲北とし、現地形からでも確認された方形区画及び堀跡周辺を中心部分と考える必要がある。

東城跡の東には、南北方向の市道が存在する。周辺には長地型の条里型水田の区画が遺存するが、市道の東西でこれらの水田区画の方向が異なる。さらに調査地の南には中村王子跡の推定地が存在することから、市道は古道を踏襲していると考えられる。また、北側の堀跡の水田区画が市道近くまで伸びていることから、城跡の東側については市道付近までと考えられる。一方、南側については現地形からは推定できないものの、東西方向の農道の南北で遺物の散布の有無が明瞭に区分されるため、この農道までが範囲と推定される。

４．まとめ

以上の埋蔵文化財の展開が確認された範囲における都市計画道路西脇山口線道路建設事業に際しては、記録保存目的の本発掘調査が必要であると判断される。

平成29年には公益財団法人和歌山県文化財センターによる発掘調査を実施している。本発掘調査の結果、想定された範囲よりも東の位置で東西80m以上、直角に折れ曲がる大規模な堀跡に囲まれた館跡を検出している。このため、現地形で確認された方形区画や堀跡については後世の地下げ痕跡であることが判明した。



東城跡周知の埋蔵文化財包蔵地範囲図

２　田屋遺跡（県道紀伊停車場田井ノ瀬線）　　（調査件名：16-94-100）

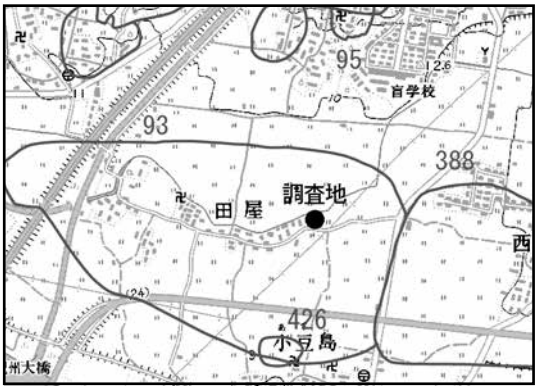
種　別：確認調査　　**遺　構：溝・土坑・ピット**

所在地：和歌山市田屋地内　　**遺　物：須恵器・土師器・瓦器・瓦**

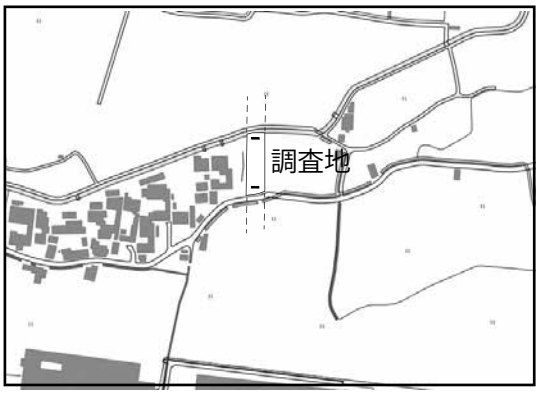
１．調査の経緯

和歌山県海草振興局が計画した県道紀伊停車場田井ノ瀬線の道路改良工事は、国道24号線バイパス付近から北側に向かって田屋遺跡の範囲を縦断しており、平成27年度に第１～３トレンチによる確認調査及び第１次本発掘調査を、平成28年度にその南側について第２次本発掘調査がおこなわれている。

今回の確認調査はこれらの北側隣接地が対象地である。平成29年２月２日付け海建工第02020001号で海草振興局から依頼があり、２月13日付け文第02030005号で和歌山県教育委員会がこれを受諾し、調査を実施した。現地調査は平成29年３月１日、３日の２日間、調査面積は約24㎡である。



遺跡位置図



調査位置図

２．調査結果

(1) 調査方法と基本層序

今回の調査対象地は幅約18ｍの道路用地で、平成27年度の確認調査第１～３区に続き、南から順に第４・５区を設定して調査を行った。各調査区は南北幅2.0ｍ、東西長6.0ｍである。

(2) 基本層序

基本層序は、次の４つの層に大別し、枝番により細分した。

第1層：　10YR4/1褐灰色シルト。現代の耕作土。

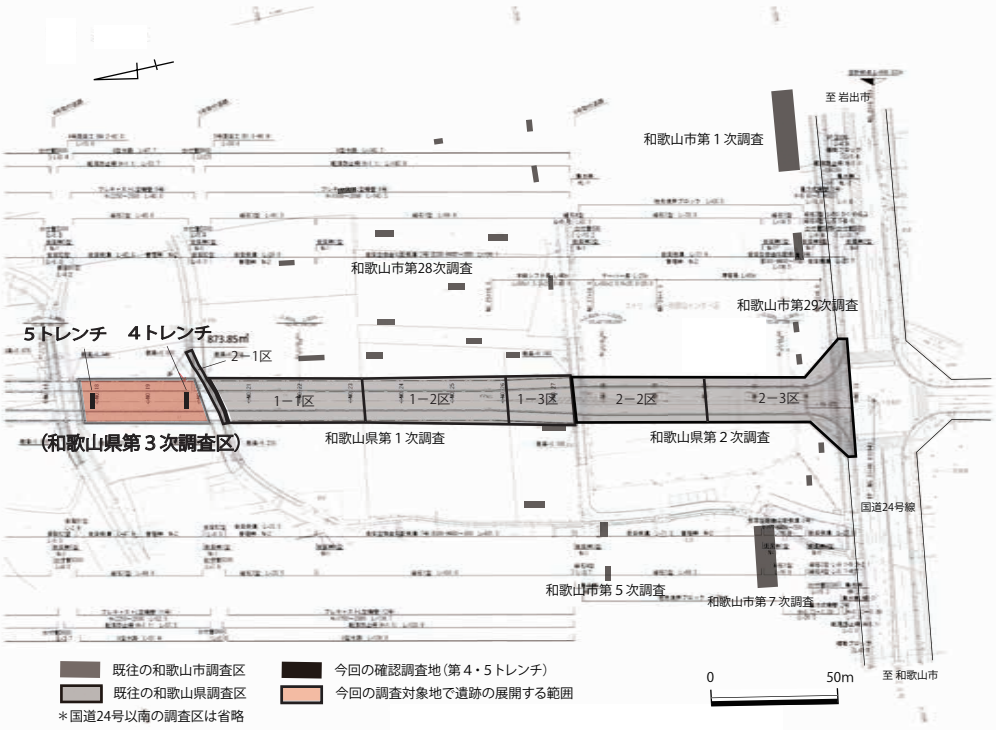
第2層：　10YR5/1褐灰色シルト。近現代の耕作土。

第3層：　10YR5/2灰黄褐色砂。部分的に存在する耕作土とみられる堆積。

第4層：　10YR5/4にぶい黄褐色シルト。遺構面のベースとなる地山層。表面に硬化面がなく検出遺構の上部とともに削平されているようである。

(3) 調査結果

第4トレンチ　調査前の水田面の標高は約6.0ｍと周辺で最も高い。第１～３層を除去すると、現地表面の約20㎝下で、溝５条とピット３基が確認された。溝１・２は調査区の東側で検出した溝で、南西に向かう。溝１は幅0.8ｍ、深さ0.5ｍ、溝２は幅1.6ｍ、深さ0.3ｍで、ともに土師質の土器片が出土しており、中世以前の遺構と考えられる。溝３は幅0.25ｍ、深さ約0.2ｍの暗渠で、下部を礫で充填し、上面をシルトで埋めている。溝４・５は調査区の西端で検出した遺構で、南西方向に流れる溝と考えられる。そのほか、ピットが３基確認でき、ピット３からは土器片が



確認調査区配置図

４トレンチ(西から)

５トレンチ(西から)

出土している。

第5トレンチ　調査前の水田面の標高は約5.8m。第１～３層を除去すると、現地表面の約25～30㎝下でにぶい黄褐色シルトの地山があり、溝２条とピット４基等を確認した。

溝１は砂の堆積する浅い溝状遺構で、幅1.7m、深さ0.08m、土師器片が出土している。溝２は溝１に先行する溝で、幅0.8m、深さ0.25m、土師器片のほか瓦器片と瓦片が出土しており、中世に埋まった溝と考えられる。そのほか、ピット１から土師器片が出土している。

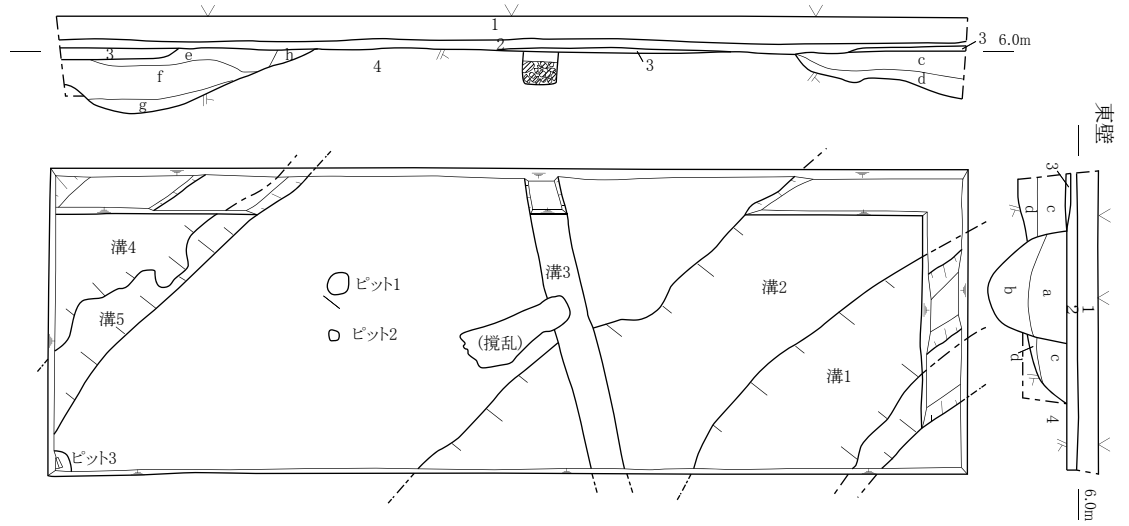
３.まとめ

確認調査の結果、第４・５トレンチで中世以前の溝・ピットを多数確認した。遺構面の確認された第４層上面は現在の地表面から浅い場所で検出されており、従来遺構の形成されていた面の上端が削平を受けていると考えられ、顕著な遺物包含層はみられなかった。

以上のとおり、今回の調査対象地では埋蔵文化財の展開が確認されており、工事に際しては、道路工事の対象範囲について、記録保存目的の発掘調査が必要であると判断される。

第4トレンチ

北壁

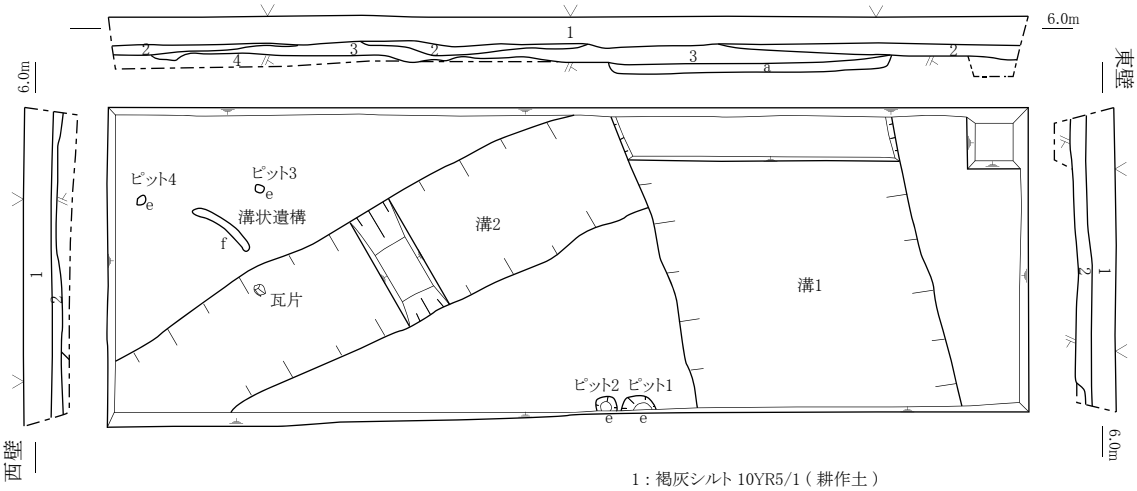


1：褐灰シルト 10YR4/1
2：褐灰シルト 10YR5/1
3：灰黄褐砂質土 10YR5/2
4：にぶい黄褐シルト 10YR5/4（鉄分・マンガン粒多い）

a：にぶい黄褐シルト 10YR4/3
b：褐シルト 10YR4/4
c：にぶい黄褐シルト 10YR5/3（マンガン粒多い）
d：にぶい黄褐シルト 10YR5/3
e：暗褐シルト 10YR3/3
f：にぶい黄褐シルト 10YR4/3
g：オリーブ褐シルト 2.5Y4/4

第5トレンチ

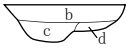
北壁



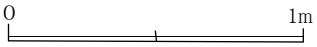
1：褐灰シルト 10YR5/1（耕作土）
2：褐灰砂質土 10YR5/1
3：灰黄褐砂 10YR5/2（鉄分・マンガン粒中菱）
4：シルト10YR5/4（鉄分・マンガン粒多量）地山

a：灰黄褐砂 10YR5/2　3層との間、ぺらっと剥がれる。土師器片出土
e：暗褐シルト 10YR3/3 土師器出土(ピット1)
f：にぶい黄褐シルト 10YR5/3

溝2サブトレンチ北東壁



b：にぶい黄褐シルト 10YR5/3 瓦片・土師器片・瓦器片出土
c：にぶい黄褐シルト 10YR4/3 土師器片出土
d：オリーブ褐シルト 2.5Y4/3



調査区（第４・５トレンチ）平面図・土層断面図（S=1/50）

３　秋月遺跡

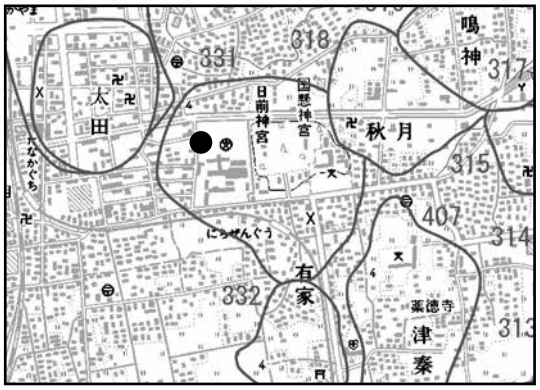
（調査件名：16-94-11）

種　別：工事立会

遺　構：なし

所在地：和歌山市太田127番地

遺　物：土師器、陶磁器



遺跡位置図

調査位置図

４　和歌山城跡

（調査件名：15－94－16）

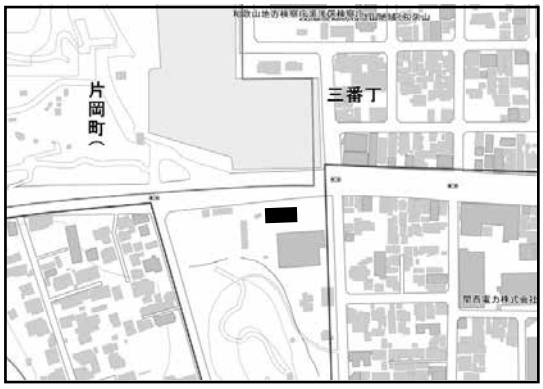
種　別：工事立会

遺　構：なし

所在地：和歌山市岡山丁３番地

遺　物：瓦、陶磁器片

遺跡位置図



調査位置図

５　和歌山城跡

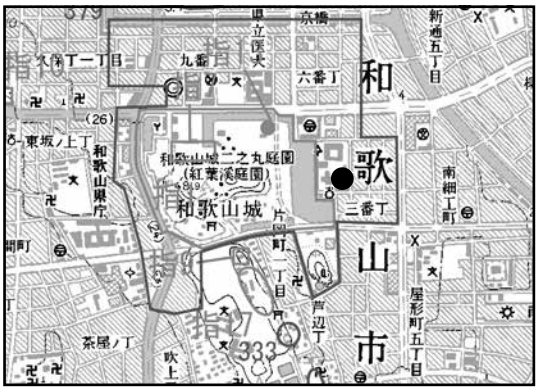
（調査件名：16－94－38）

種　別：工事立会

遺　構：土坑、ピット

所在地：和歌山市二番丁３番地

遺　物：瓦、陶磁器、砥石、鉄片



遺跡位置図

調査位置図

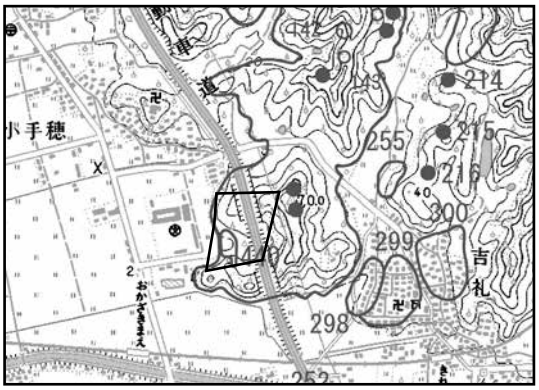
６　寺内古墳群、相方遺跡　　（調査件名：15-94-14）

種　別：試掘確認調査　　**遺　構：ピット・土坑・溝・溝状遺構・自然流路**

所在地：和歌山市寺内・森地内　　**遺　物：染付・磁器・瓦器・黒色土器・須恵器・土師器・弥生土器・鉄滓**

１.調査の経緯

和歌山県及び西日本高速道路株式会社関西支社和歌山工事事務所により道路建設事業が計画され、事業予定地の一部が周知の埋蔵文化財包蔵地である「寺内古墳群（187）、相方遺跡（440）」に該当した。これまでの確認調査により埋蔵文化財の展開が確認された範囲については、公益財団法人和歌山県文化財センターと和歌山県及びネクスコ西日本と委託契約を締結のうえ、記録保存目的の本発掘調査を実施することとなった。



遺跡位置図

しかし、調査の途中、当初想定されていなかった範囲において埋蔵文化財が展開する旨の報告があった。このため、埋蔵文化財の展開する範囲について確認する必要があると判断されたため、原因者と協議のうえ海草振興局建設部庁舎移転ほか事業及び近畿自動車道松原那智勝浦線（仮称）和歌山南スマートインターチェンジ建設事業に伴う寺内古墳群第４次確認調査として実施した。

２.現況と既往の調査

確認調査対象地は、寺内古墳群の南西、相方遺跡の北東に位置する。事業予定地中央は西側へと広がる開析谷に位置し、調査地はその北側斜面に立地する。北側斜面には開析谷に流れ込む狭隘な谷部が存在し、記録保存を要する埋蔵文化財は緩斜面上に展開する。

本発掘調査においても、開析谷を流れる新たな自然流路とその北側に竪穴建物６棟及び掘立柱建物２棟、溜枡２基を検出しており、多量の遺物が出土している。報告により埋蔵文化財がさらに北側に展開するとされたのは、第２次本発掘調査の北東部分である４区に当たり、竪穴建物の延長部分のほか土坑、小穴がさらに北側へと続くことが確認されている。

３.調査結果

調査方法と基本層序　今回の確認調査対象地は報告のあった第２次本発掘調査地の４区北側の県有地部分を対象とし、トレンチを２箇所を設定した。基本層序は、既往の確認調査成果を参考に、次の６つの層に大別した。第１層：灰色を呈する細砂層からなる近現代耕作土である。第２層：にぶい黄褐色～明黄褐色を呈する細砂～シルト層で、鉄分を多く含む近現代の耕作土、床土である。第３層：灰色を呈する細砂～シルト層で、現地形が段状に造成された際の盛土と考えられる。第３層以下は斜面堆積となる。第４層：黄灰色、暗灰黄色を呈する細砂～シルト層で、マンガンを多量に含む中世～弥生時代の遺物包含層である。第５層：黄灰色の細砂層で、第４層よりも暗い色調を呈し、マンガンを多く含む中世～弥生時代の遺物包含層である。第６層：明黄褐色を呈するシルト層で、鉄分、マンガンを多く含む。第６層上面で遺構面を形成する。

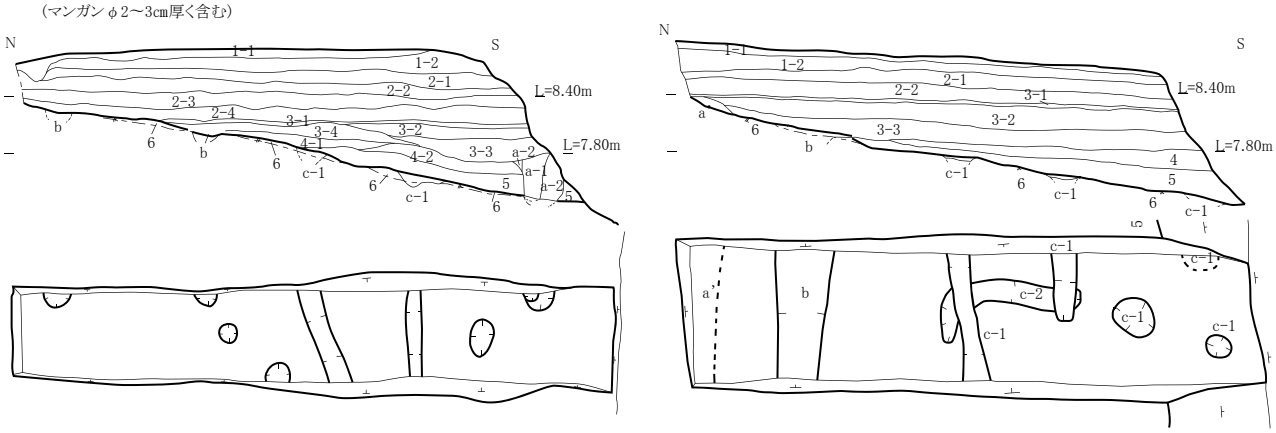
14トレンチ　４区北部の丘陵南斜面に南北方向に設定した。14・15トレンチ北半では、第３層

14トレンチ

1-1: 灰細砂5Y6/1
1-2: 灰オリーブ細砂5Y6/2
2-1: 明黄褐細砂10YR7/6
2-2: 明褐色細砂2.5Y7/6
2-3: にぶい黄細砂～シルト2.5Y6/4
2-4: にぶい黄細砂～シルト2.5Y6/3
3-1: 黄褐細砂2.5Y5/3
（マンガンφ2～3㎝厚く含む）
3-2: 黄褐細砂2.5Y5/3（マンガン含む）
3-3: にぶい黄細砂2.5Y6/4（マンガンわずかに含む）
3-4: 黄褐細砂2.5Y5/3（土師器、マンガン含む）
4-1: 黄灰シルト～細砂2.5Y5/2（土器、マンガン含む）
4-2: 黄灰シルト～細砂2.5Y6/1（土器、マンガン含む）
5: 黄灰シルト～細砂2.5Y5/1（土器、シルトブロック含む）
6: 明黄褐シルト～細砂 10YR6/6（明褐鉄分、マンガン含む）

15トレンチ

土色14トレンチと同じ
3-1: にぶい黄シルト～細砂2.5Y6/3（マンガンφ1～2㎝含む）
3-2: にぶい黄シルト2.5Y6/3（粘性有）
3-3: 黄褐シルト～細砂2.5Y5/3（鉄分含む）
4: 拡張4-2に同じ
5: 黄灰シルト2.5Y4/1 粘性有、シルトブロック、土器多く含む）
6: 明黄褐シルト～細砂10YR6/6（褐鉄分、マンガン含む）



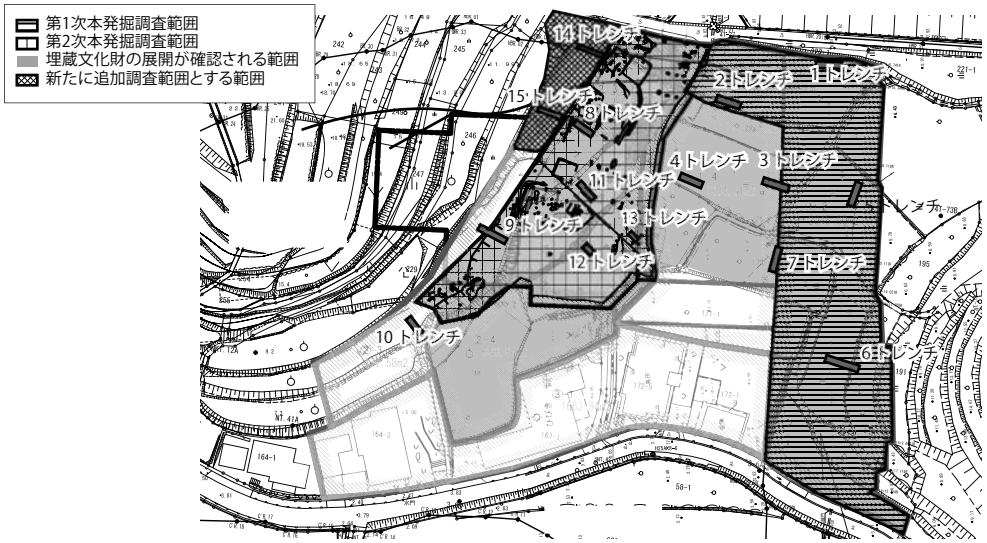
トレンチ平面図及び断面図（S=1/80）

～第５層が存在せず、中世以降の造成により削平されたと考えられる。ただし、トレンチ北端においてはピット等の深い遺構が存在しており、削平は遺物包含層にとどまるものと考えられる。第６層上面では、ピット６基、溝状遺構２条を検出している。

15トレンチ　14トレンチの西に設定したトレンチである。遺構検出は、第６層上面で行い、ピット2基、溝状遺構４条を検出している。第６層上面の標高は7.3m～8.4mを測る。溝状遺構については、逆Ｌ字状に屈曲するものも認められるため、第２次本発掘調査で検出された竪穴建物の延長部分である可能性がある。

4. まとめ

寺内古墳群、相方遺跡における第４次確認調査の結果、埋蔵文化財の展開を確認した。展開の確認された埋蔵文化財は、第２次本発掘調査地の4区北側を中心に第６層上面において遺構面を形成する。こうした埋蔵文化財が展開する範囲については、調査区の北側へと埋蔵文化財が展開すると想定された範囲と一致し、記録保存目的の本発掘調査が必要であると判断される。



埋蔵文化財取扱い図（S=1/1500）

7　河野城跡Ⅰ

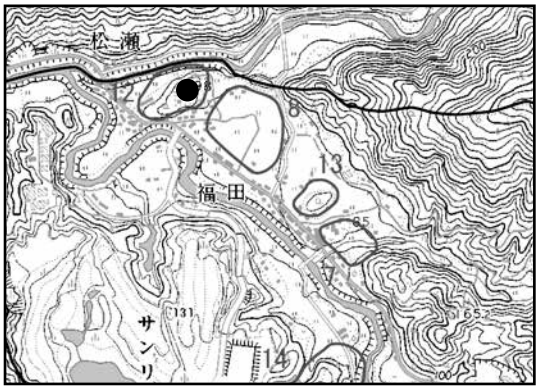
（調査件名：16-93-198）

種　別：工事立会

遺　構：なし

所在地：海草郡紀美野町福田字落合地内

遺　物：なし



遺跡位置図

調査位置図

8　中飯降遺跡

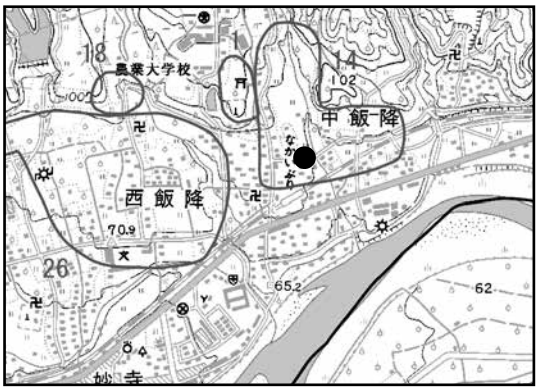
（調査件名：15－94－55）

種　別：工事立会

遺　構：集石遺構

所在地：伊都郡かつらぎ町中飯降地内

遺　物：土師器



遺跡位置図

調査位置図

1．調査成果

中飯降遺跡竪穴建物移設坑の掘削に伴い工事立会を実施した。工事立会は事前にトレンチ調査を行い、記録保存を行う範囲について確認した。

基本層序は、表土（０層）、旧耕作土（１層）、床土（２層）、近世堆積層（３層）、水成堆積層（４～６層）を示す。４～５層上面で遺構検出を行ったところ、集石遺構を検出した。調査地東側にかけて傾斜が存在し、集石遺構はこの傾斜に向かって落ち込んだ状況で検出されているが、石組みは認められない。３層上面からは土師器が出土しているが、集石遺構からは遺物の出土は認められない。なお、北側へ拡張を行ったが、集石の広がりは確認されなかった。

周辺の確認調査でも川原石がまとまって出土した地点が認められるため、近世または自然堆積層の一部と判断される。

集石遺構写真

９　雨壺山砦跡

（調査件名：16－94－26）

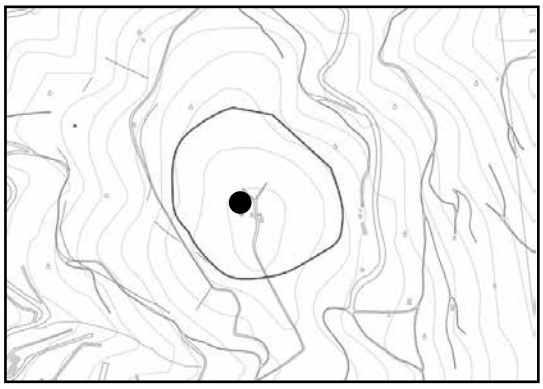
種　別：工事立会

遺　構：なし

所在地：伊都郡九度山町大字慈尊院字上ノ畑地内

遺　物：なし

遺跡位置図



調査位置図

10　新堂遺跡

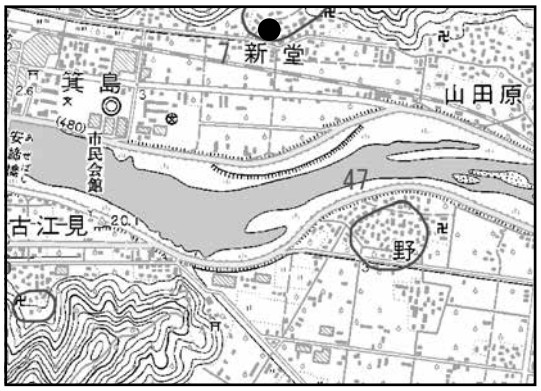
（調査件名：16－93－257）

種　別：工事立会

遺　構：なし

所在地：有田市新堂地内

遺　物：なし



遺跡位置図

調査位置図

11　新堂遺跡

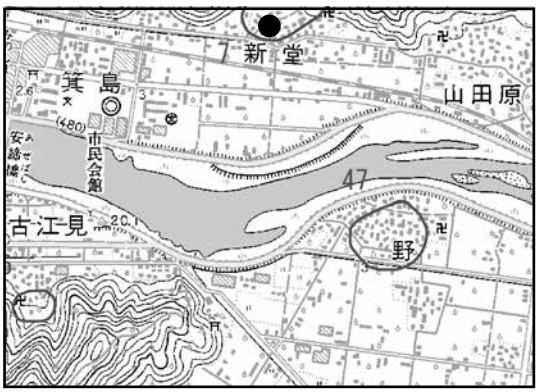
（調査件名：16－93－320）

種　別：工事立会

遺　構：なし

所在地：有田市新堂地内

遺　物：なし



遺跡位置図

調査位置図

12　広八幡古銭出土地　　（調査件名：16-93-362）

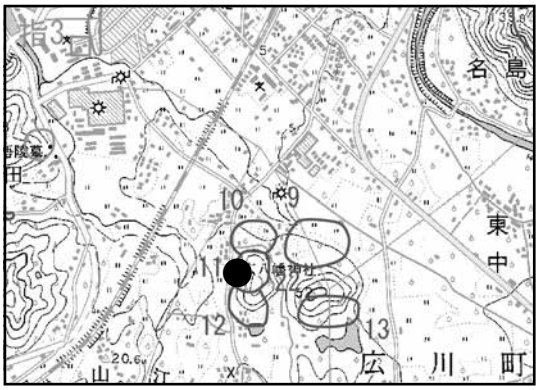
種　別：立会調査　　**遺　構：ピット**

所在地：有田郡広川町上中野206番地　　**遺　物：土師器・瓦器・瓦・玉石**

１．調査の経緯

広八幡神社境内において、防災用配管工事の計画があった。しかしながら、広川町教育委員会には埋蔵文化財専門職員が配置されていないことから、同教育委員会と協議を行った結果、和歌山県教育委員会で確認調査を実施することとなった。

現地調査は平成29年２月14日、３月30日に実施し、調査面積は計10㎡である。



遺跡位置図

２．調査結果

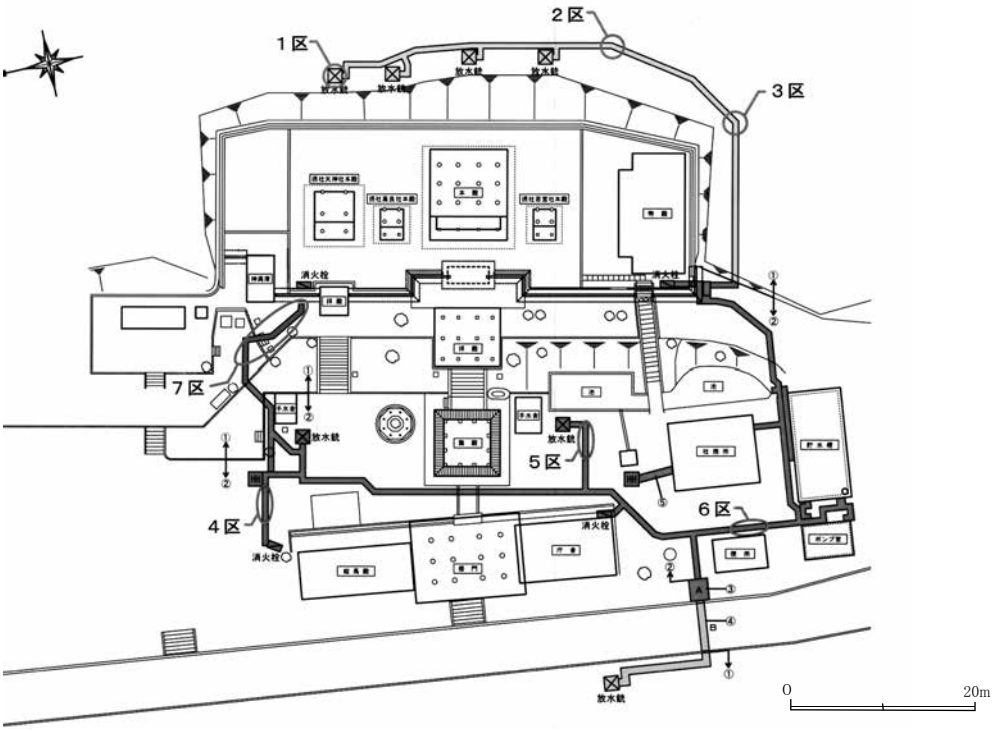
(1) 調査方法と基本層序

防災用の配管は廣八幡神社の建物の周囲を囲むように配置されているが、大半の部分は既設の配管工事の掘方と重なっており、調査が必要な範囲は限られていた。

調査区は社殿の背後の裏山に３か所、境内に４箇所設定して掘削を行い、攪乱状況を確認したうえで工事立会した。境内北側の７区については、新規掘削する範囲全体を立ち会ったた。

(3) 調査結果

第１～３区　神社裏山に配管を通し社殿に向かって放水銃を設置する計画に沿い、従来の配管

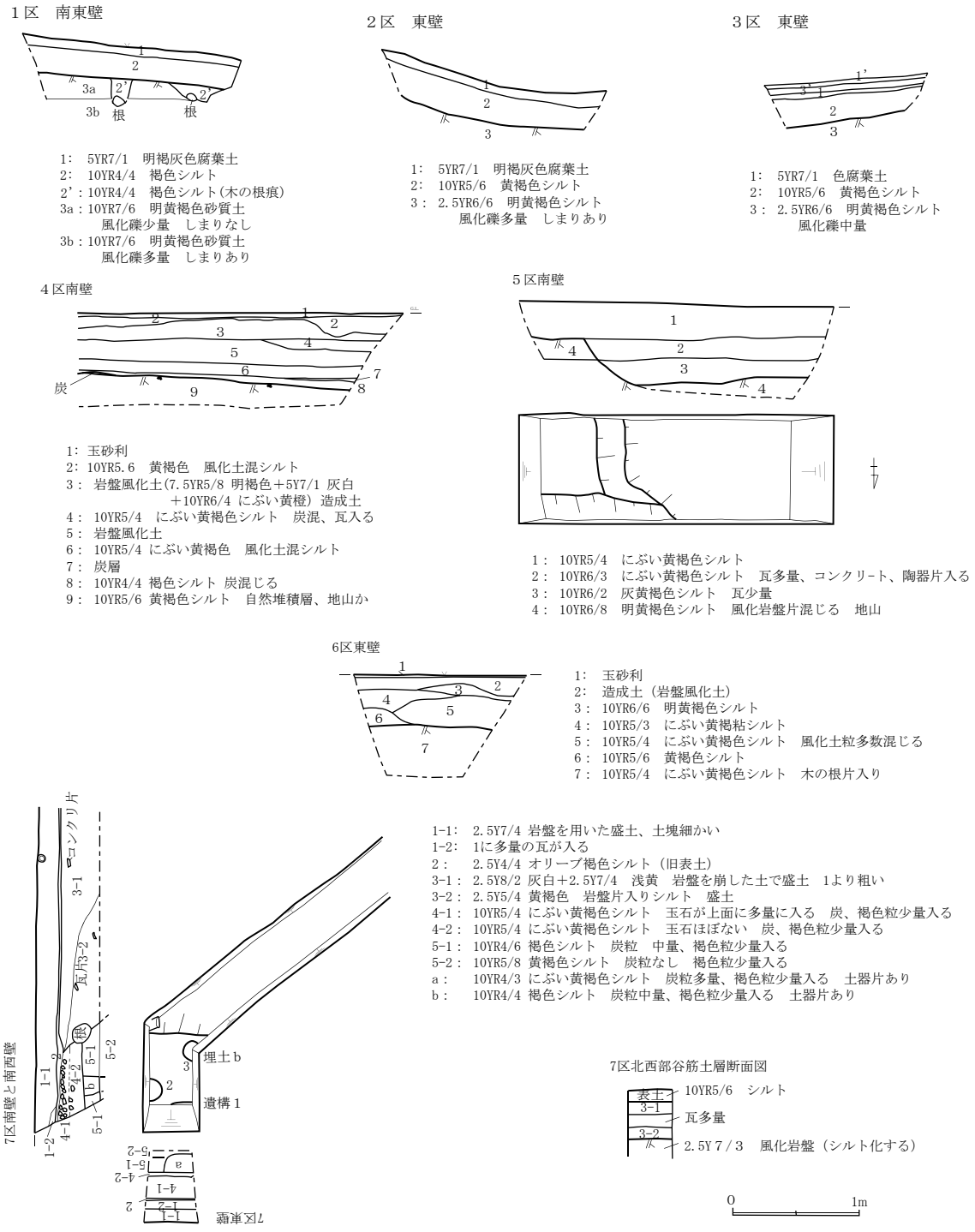


調査区配置図

とは異なる場所を通る地点について立ち会った。１区は摂社天神社本殿の東側、２区は本殿東側、３区は社殿の南東配管部を掘削し、表土下に山土が堆積し、その下で明確な地山を確認した。

第４～６区は楼門や舞殿のある境内平坦面のうち、既存の配管工事等による掘削が行なわれていない場所にあたる。第４区は絵馬殿北西の消火栓から東に延びる調査区で、黄褐色シルトの地山上に薄い炭層があり、その上は造成土であった。第５区では地山上に近世から近現代までの遺物が捨てられた廃棄土坑とみられるものが確認された。第６区は境内の南側に配置し、地山上に造成土が確認された。

第７区は境内建物の北辺をまわる配管埋設箇所で、社殿のある境内上段から北西の谷筋に向か



調査区平面図・土層断面図（S=1/60）

う平坦面、階段下、谷筋斜面について立会調査を行った。

摂社天神社の拝殿と神輿庫の間の瑞垣の脇は、褐色シルトベースの遺構面が残存しており、瓦器片を含むピットを3基確認した。この鎌倉時代頃とみられる遺構面の上には、整地土(4-1層)と玉石層(4-2層)が確認された。第3層は大規模な第2層の整地層で、瑞垣前面の馬走り状部分を形成している。調査区は、社殿と北側の旧多宝塔・宝物殿の間にある小さな谷筋に向かって掘削したが、地山上に堆積する3-2層には多数の瓦が含まれており、次の２点の軒瓦片も確認された。

１は巴紋軒丸瓦の破片。復原径は約14㎝で、巴の尾は長く、珠紋は小さい。瓦当の縁の幅は広くなっておらず、暗灰色に焼成されている。２は連珠紋軒平瓦の破片。瓦当部の高さは4.8㎝で、顎は低い段顎となっている。顎と平瓦部の接合部は強いヨコナデを施し、平瓦凸面にナデが続く。珠紋は小さく、圏線が回る。１・２ともに紋様や製作上の特徴から中世段階の軒瓦と考えられる。

３．まとめ

防災工事の範囲に周知の埋蔵文化財包蔵地が含まれていたため、工事立会を行った。

社殿裏山では遺跡の痕跡はみられず、境内中央から南側では地山土上に造成土が確認された。社殿北西側の調査区では鎌倉時代とみられる遺構面が確認され、谷筋に向かって中世の瓦を含む堆積が確認された。

廣八幡神社では『紀伊國名所図会』によると、室町時代初期の応永年間に現在地に遷宮したとの記録もあり、天正年間には羽柴秀吉の紀州征伐により一部焼失したとされている。

今回の工事立会で確認された遺構や遺物の出土状況は、これを裏付ける資料として重要な調査成果であるといえるだろう。

出土瓦実測図(S=1/4)

7区全景(南から)

7区東端　ピット検出状況（北西から）

13　土生池須恵器窯跡　　（調査件名：16-94-103）

種　別：確認調査　　**遺　構：なし**

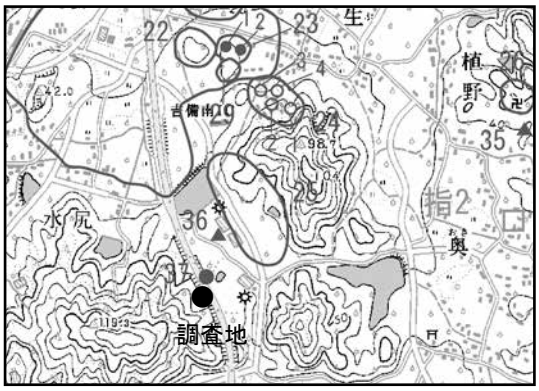
所在地：有田郡有田川町土生地内　　**遺　物：瓦器片、染付片**

１．調査の経緯

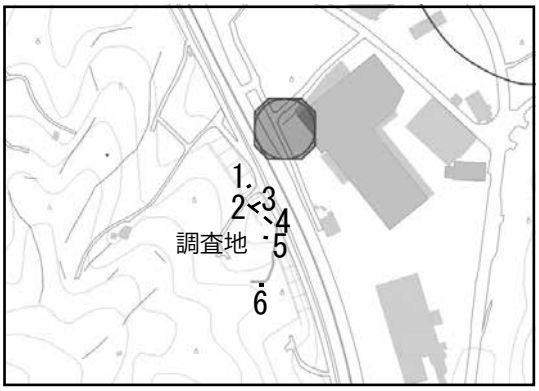
土生池須恵器窯跡では、平成５年に湯浅御坊道路建設工事に伴い発掘調査が行われ、奈良時代後半の窯跡３基と灰原２箇所が確認されており、周辺には埋没した窯の存在も見込まれる状況であった。

そこで今回、湯浅御坊道路４車線化事業に伴う建設工事に伴い、西日本高速道路株式会社関西支社和歌山工事事務所と事前協議を行ったうえで、土生池須恵器窯跡の試掘確認調査について、平成28年４月18日付け関和工第60号で調査依頼を受け、同年４月27日付け文第04010018号の(2)で和歌山県教育委員会がこれを受諾し、調査を実施した。

現地調査は平成28年５月23・24・25・27日の４日間、調査面積は１～６トレンチ計約40㎡であった。



遺跡位置図



調査位置図

２．調査結果

(1) 調査方法と基本層序

平成５年の調査を参考とし、窯跡が確認された尾根の西側に１トレンチを配置し、灰原が確認された場所の西側にあたる尾根裾部付近に２・３トレンチを配置した。４～６トレンチは一つ南側の尾根の裾部と北斜面、尾根上に配置し、窯跡等の有無を調査した。

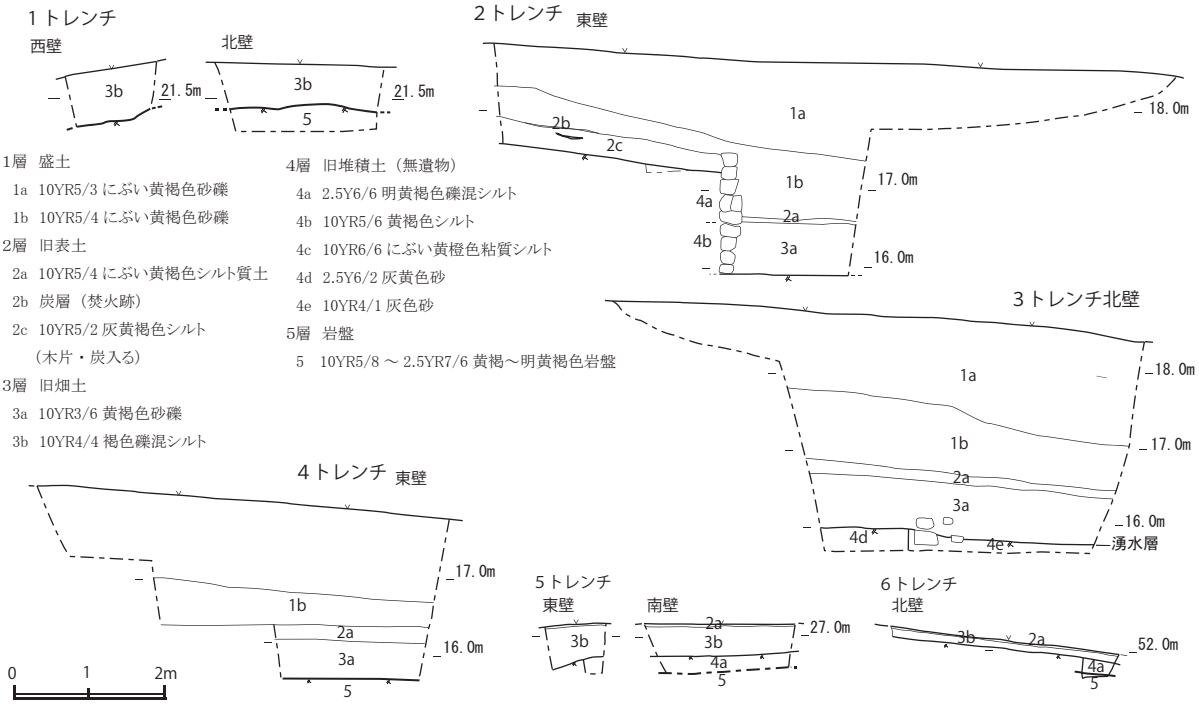
谷筋と尾根筋で堆積状況が異なるが、基本的に１層は盛土。２層は表土・旧表土。３層は黄褐色系の砂礫土で、旧蜜柑畑の土と考えられる。遺物は確認されない。４層は黄褐色シルト～灰色砂等の締りのある堆積土で、無遺物である。５層は岩盤である。

(2) 調査結果

1トレンチ　北尾根の南斜面に設定した調査区。約0.5～0.7ｍの褐色礫混シルト層の下で岩盤が検出された。この調査区及び東側の岩盤露出地点では、窯跡の痕跡は確認されなかった。

２トレンチ　北尾根の裾部に設定した調査区。地表面から１～２ｍの盛土と旧蜜柑畑の石組み及び旧表土を除去し、染付片や瓦器の可能性のある微小片等を確認した。旧表土上に炭層が堆積した地点もあったが、ビニールや鉄片が混入しており、昭和の焚火の痕跡と認識された。

３トレンチ　北尾根の裾部に設定した調査区。地表面から約２ｍ盛土があり、その下に旧表土及び旧蜜柑畑の耕作土の可能性のある３ａ層が確認された。標高16ｍほどで湧水層に達し、地山は灰色系の砂であった。遺構・遺物は確認されなかった。



調査区土層断面図（S=1/100）

調査地全景（６トレンチから北を臨む）

４トレンチ　南尾根の裾部に設定した調査区。地表面から約1.5ｍの盛土があり、その下に旧表土及び旧蜜柑畑の可能性のある３ａ層が堆積している。標高15.7ｍで岩盤が確認された。

５トレンチ　南尾根の北斜面部に設定した調査区。地表面から約0.3～0.5ｍ下で、地山・岩盤が確認された。

６トレンチ　南尾根の頂部に設定した調査区。地表面直下で地山・岩盤が確認された。

３.まとめ

試掘確認調査の結果、遺跡は確認されなかった。窯跡及び灰原に相当する堆積はなく、今回の対象地及び尾根上方については、窯跡が作られていない可能性が高いと考えられる。

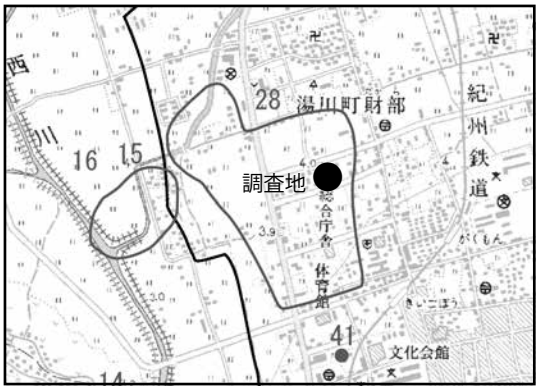
14　堅田遺跡　　（調査件名：16-94-30）

種　別：確認調査・本調査　　**遺　構：溝・ピット**

所在地：御坊市湯川町財部651　　**遺　物：弥生土器・土師器・須恵器他**

1．調査の経緯

和歌山県日高総合庁舎の浄化槽取替工事予定地は、周知の埋蔵文化財包蔵地である堅田遺跡に該当していたため、平成28年８月８日付けで和歌山県知事より和歌山県教育委員会に文化財保護法第94条第１項の規定に基づく通知が提出された。これに対し、平成28年８月25日付け文第04180002号の（30）で確認調査が必要である旨の通知を行っている。



遺跡位置図

今回の調査は、和歌山県総務部管財課・県土整備部公共建築課が実施する工事に関するものである。確認調査は平成28年9月6日付け公第09050009号で和歌山県知事より和歌山県教育委員会に調査の依頼があり、平成28年9月9日付け文第04010018号(3)でこれを受諾し、浄化層埋設工事に伴う堅田遺跡確認調査として実施した。

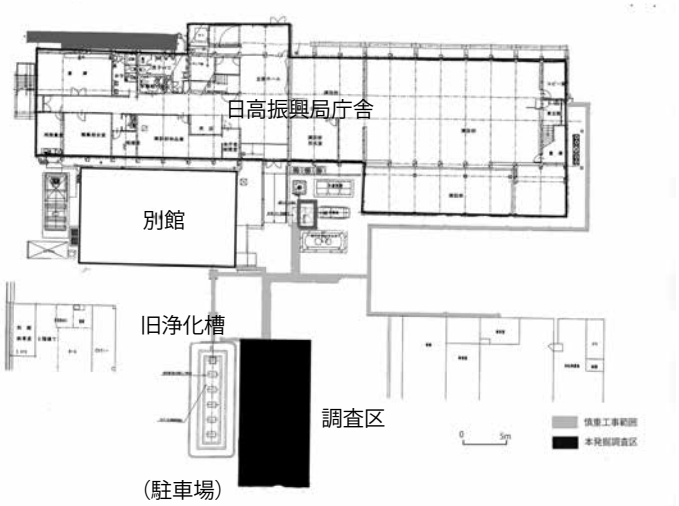
また、確認調査の結果、本発掘調査が必要と判断された箇所については、平成28年12月2日付管第12020001号で和歌山県知事から依頼を受け、本発掘調査を実施した。

確認調査は平成29年10月3日～7日に実施し、本調査は平成29年12月7日から9日まで実施した。調査面積は120㎡である。

2.現況と既往の調査

堅田遺跡は御坊市市街地の中心部にある、平地の複合遺跡である。

今回の調査区は弥生時代の環濠集落から東へ250m、奈良時代前期の郡衙跡から南東へ150mの地点で、近接する北側では遺跡の状況は希薄で、南側では溝群が検出されている。各時代の遺跡が展開する微高地の南東縁辺部にあたる可能性が考えられる。



調査位置図

3.確認調査と基本層序

(1) 調査方法と基本層序

今回の工事は、日高総合庁舎建物周辺の配管部と、南側の駐車場内に位置する浄化層取替部に分かれる。配管部は掘削が浅く、平成

21年度の調査成果で遺跡にあたらないことが確認できるため、慎重工事の扱いとした。

浄化層取替工事は既設浄化槽の東側に埋設用の穴を掘り、新たな浄化槽を設置して、既存の浄化槽を撤去する形で行った。付近はこれまで調査が行われておらず、工事掘削深度も深いことから、新たな埋設坑の北と南にトレンチを配置して確認調査を行った。

基本層序は、コンクリート版、盛土と第１～7層に大別し、枝番により細分した。細分層は、各トレンチ間において対応しない。

第1層：10YR6/1～5Y4/2褐灰色系のシルト。近現代の耕作土

第2層：10YR6/2灰黄褐色シルト。上端に鉄分沈着。床土及び耕作土とみられる。

第3層：10YR7/2～5Y6/1にぶい黄橙色系のシルト。

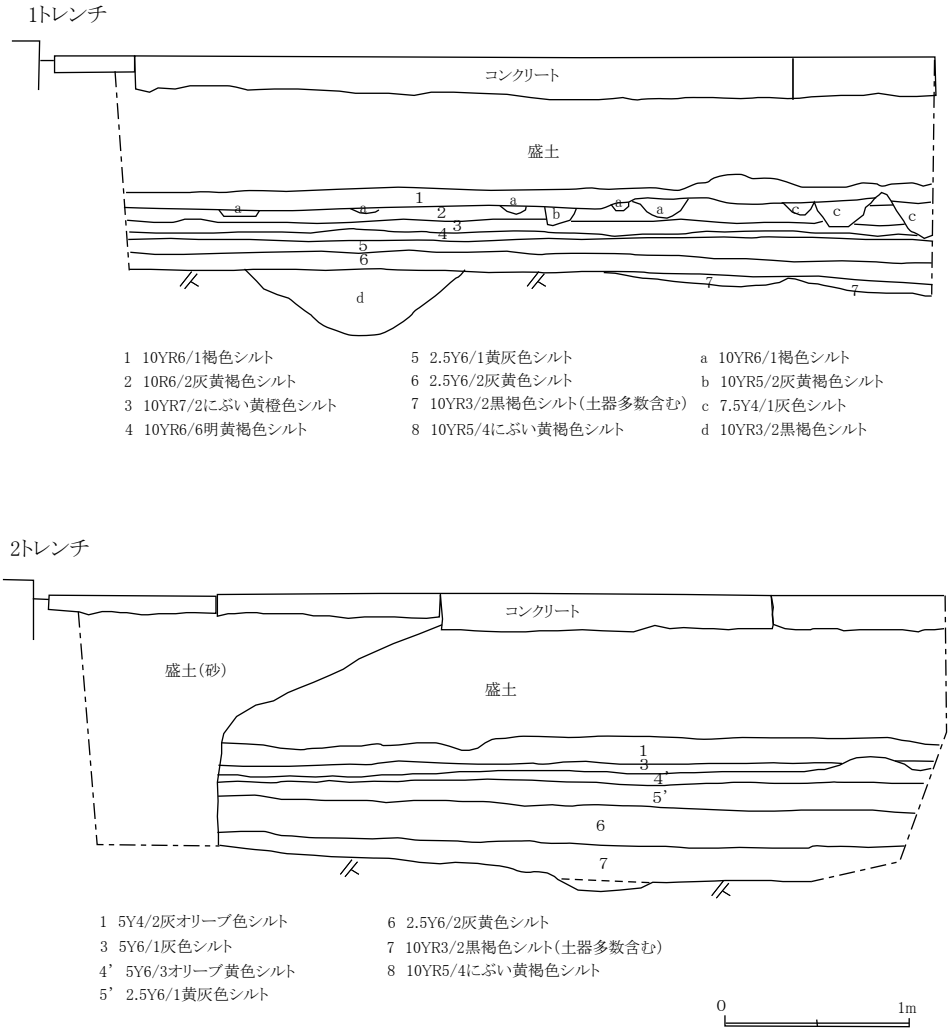
第4層：10YR6/6～5Y6/3明黄褐色系のシルト。

第5層：2.5Y6/1黄灰色シルト。マンガン粒多量。

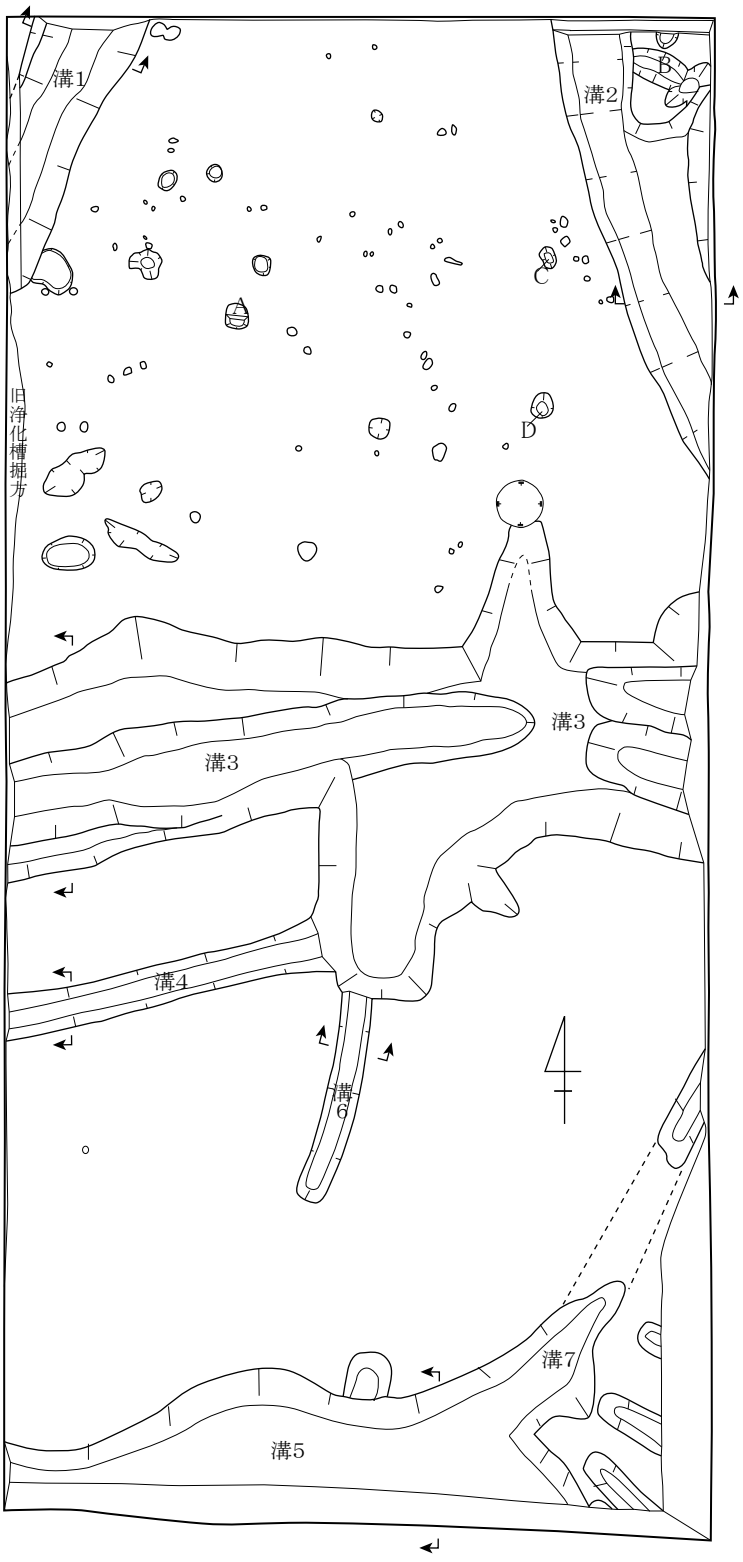
第6層：2.5Y6/2灰黄色シルト。土器片少量含む。

第7層：10YR3/2黒褐色シルト。土師質の土器片多数含む。調査区の東側が厚くなる湿地状の堆積とみられる。地山面で検出された溝の埋土と同系の土。

第8層：10YR5/4にぶい黄褐色シルト。地山。



調査区平面図･壁面土層断面図(S=1/40)



主要遺構断面図

ベース：10YR4/4 シルト

溝1 北壁

10YR2/3 粘質シルト

10YR4/2 シルト

10YR4/1 砂混粘質土

溝2ベルト 北壁

10YR4/1 粘土

10YR4/2 砂混シルト

10YR3/2 粘土

溝3 西壁から 30 ㎝地点

10YR3/3 シルト

10YR2/3 粘質シルト

10YR4/2 シルト

溝3 東壁から 30m地点

10YR4/1 粘質土でパックされる

10YR4/1 砂混粘質土

溝4

10YR3/1 粘土

溝5ベルト 西壁

10YR3/1 粘土

溝6

10YR4/1 砂混粘質土

溝7 北壁

10YR3/1 粘土

0 2m

堅田遺跡本調査区平面図・遺構断面図（Ｓ＝1/80）

調査区全景（南から）

溝３・４（東から）

（2）確認調査結果

浄化槽取替計画地の北端と南端部にトレンチを設定して確認調査を行った。両調査区ともに8層上面で土師器を多量に含む溝を検出したので、本調査を実施することとした。

４.本発掘調査の成果

（1）調査の方法と成果

確認調査の結果、遺跡の展開が確認されたため、協議のうえ本調査を実施した。調査は対象地の第6層までを機械で除去したあと、平成28年12月7日～9日にかけて本調査を実施した。調査対象地は東西約7.5m、南北約16.0mである。

遺跡は弥生時代後期から古墳時代にかけての移行期にあたる庄内式期のものとみられ、摩耗した弥生土器ないし土師器の破片が多数出土している。溝とピットが多数検出され、遺構埋土は暗褐色系から灰色系にかけて若干の違いがあるが、ほぼ同時期の遺構とみられる。溝は複数の流れに分かれ把握しづらいが、大きく７条の溝を確認している。

溝１は調査区北西隅で確認された溝で、幅1.1m、深さ0.4m、長さ3.4m分を検出した。上層を中心に多数の土器片が出土した。

溝２は調査区北東隅で確認された溝で、幅1.4m以上、深さ0.4m、長さ5.2m分を検出した。溝２は北東に分岐する部分が確認されており、２本の溝である可能性も考えられる。

溝３は調査区中央で確認された東西方向の溝である。流路は幅広く、別の遺構の影響で南北方向に広がっているとみられ、深い部分も複数あり、複雑な遺構となっている。溝の幅は1.8～2.4m、深さ0.5mで、長さ7.5m分を検出した。

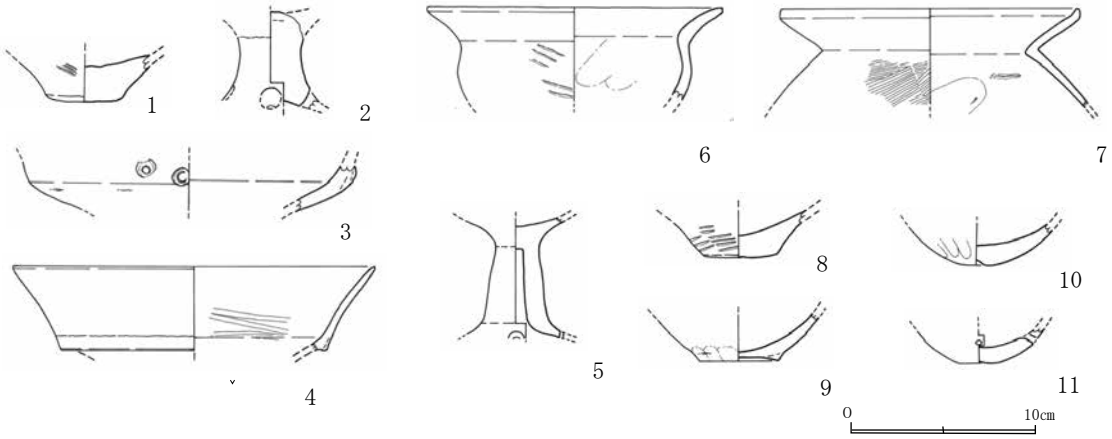
溝４は調査区やや南寄りで確認された小溝で、幅0.4m、深さ0.15m、長さ2.6m分を検出した。埋土はやや灰色がかり、遺物は少ない。

溝５は調査区南端の溝状遺構で、幅1.2m以上、深さ0.15m、長さ6.2m分を検出した。

溝６は調査区南側で確認した小溝で、幅0.3～0.4m、深さ0.15m、長さ2.2m分を検出した。

溝７は調査区南東隅で確認した小溝で幅0.4m、深さ約0.15m、長さ4.4m分を検出した。

調査区は北西部が高く、南東に向かって若干低くなる。調査区北半で検出された溝１～３では、多量の土器が出土したが、摩耗した破片が多い。叩き調整痕のある平底の土器片や高坏脚部片などが出土している。溝１～３の間の平坦面では多数のピットが検出されており、出土する遺物か



出土遺物実測図（S=1/4）

ら溝と同様の年代の遺構と考えられた。調査区南半にはピットはほどんどなく、小溝が検出される傾向があった。遺物の出土量も少なく、全体的に湿地状の様相を呈していた。

（2）出土遺物

１～10は８層上面で検出された溝から出土した土器である。各溝ともに摩耗した土器片が多いが、弥生時代後期末から古墳時代前期初頭にかけての特徴を反映した土器片が混在している。１は溝１から出土した弥生第Ⅴ様式系甕底部。平底でタタキ調整痕が残る。２は溝２から出土した高坏脚部片。中実、短脚で孔をあける。３～10は溝３から出土した土器片。３は二重口縁壺の口縁屈曲部の破片で、円形浮紋が観察できる。４は高坏の口縁部片で、復元径19㎝。内面にヘラミガキ痕が残る。５は高坏脚部片。中空で、孔の端が確認できる。６は口縁部は丸め、体部との境の屈曲はややあまい。外部外面はタタキ調整。７は同様の特徴をもつが、鉢と推測される。８は土師器甕片で、口縁端部が上に伸び、体部との屈曲はシャープである。体部外面はハケ調整で、内面にナデの痕跡が残る。９は弥生Ⅴ様式系の平底タタキ甕底部。10はやや不安定な平底底部。11は丸底の底部。

１～７・９を含め堅田遺跡のほとんどの土器片はチャートを微量含む浅黄橙色系の胎土で、地元産の土器と考えられる。これらは弥生Ⅴ様式系の平底のタタキ甕を含み、古い時期の特徴を残している。８・10はオリーブ褐色系の土に、１㎜以下の石英・角閃石粒を含んでおり、生駒山西麓付近で作られたと考えられる土器の破片で、刷毛目調整の土師器甕や丸底の土器片を含む新しい特徴をもつ。後者は全体量の２～３％程度含まれているものと推定されるが、出土傾向に差はなく、古墳時代前期初頭の日高地域の土器様相を示すものと認識される。

4. まとめ

調査の結果、古墳時代初頭と考えられる時期の遺構面を１面確認した。調査区北半では、多量の土器を含む溝１～３および多数のピットを検出した。調査区南半では小溝が多く、ピットはほとんど確認されなかった。土器の出土量も北半に比べ格段に少なかった。

今回の調査成果から、当該期の遺跡の中心部は北西側にあり、集落の居住域が形成されていることが推定される。調査区南東側の遺構面は若干低く、生産域の展開が考えられる。今後、周辺地で掘削深度の深い工事が行われる際には、注意が必要である。

15　土生Ｂ遺跡　　（調査件名：16-94-39）

種　別：確認調査・工事立会　　**遺　構：溝・土坑**

所在地：日高郡日高川町土生地内　　**遺　物：土師器、須恵器、瓦器、陶磁器**

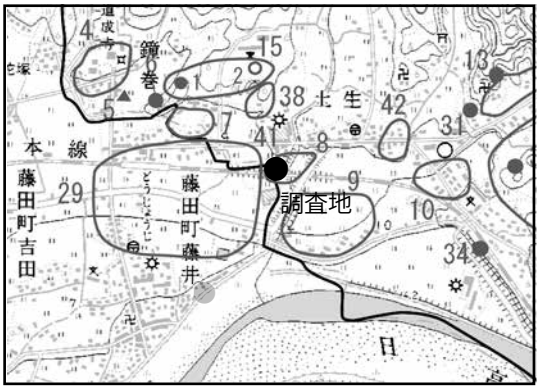
１．調査の経緯

土生川砂防設備建設に伴う工事対象地が、土生Ｂ遺跡等の範囲内にあたることから、和歌山県日高振興局建設部と和歌山県教育委員会で事前協議を行い、順次調査・工事を進めてきた。

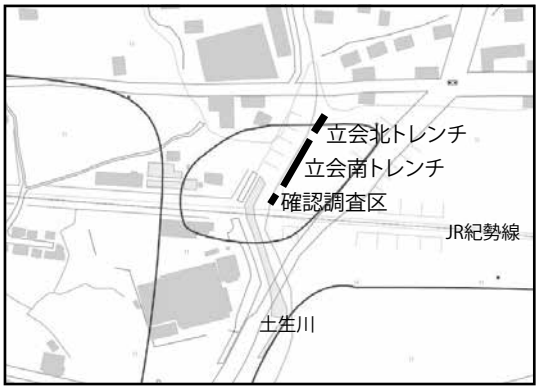
今回の調査対象地付近では、左岸側で約3ｍの拡幅が計画されていたため、平成28年12月に護岸の裏込めより東側にあたる場所で工事立会を行った。

また、土生川をまたいで西日本旅客鉄道株式会社の線路橋脚が建てられる計画のある地点については、平成29年１月に確認調査を実施して遺跡展開の有無を調べることとした。

工事立会は南北２か所のトレンチで実施し、現地調査期間は平成28年12月１日と12月５日、調査面積は75㎡である。確認調査は平成29年１月25日に実施し、調査面積は約18㎡である。



遺跡位置図



調査位置図

2. 調査成果

(1) 周辺の環境と調査方法

土生Ｂ遺跡は、日高平野北部の土生川沿いに展開する沖積地にある東西約160ｍ、南北約100ｍの遺跡である。周辺には東郷遺跡・法徳寺遺跡など弥生時代から古墳時代にかけての遺跡が展開している。調査対象地は、現在の土生川の流路擁壁で大半は攪乱を受けており、遺跡の残存する範囲は狭いものと考えられた。

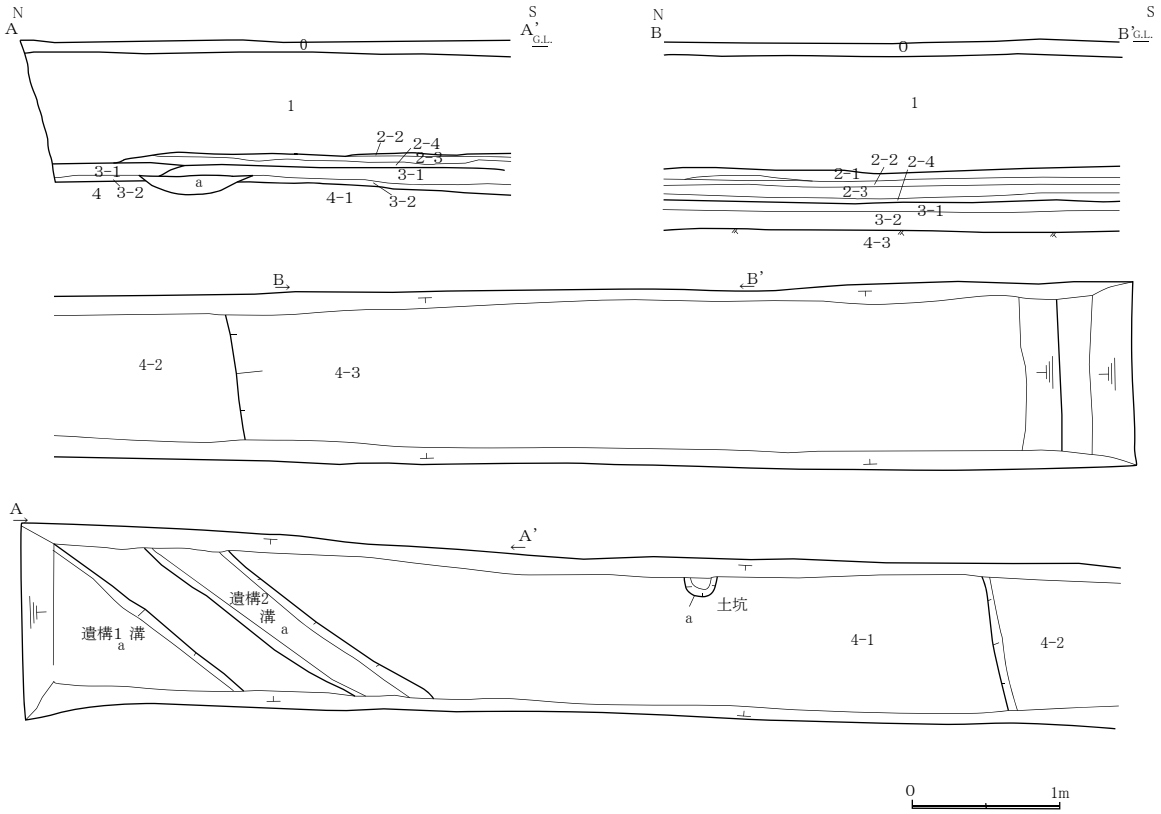
(2) 工事立会

調査地の中央から北側では、平成28年12月に北トレンチと南トレンチを配置して工事立会を行った。北トレンチでは遺跡の展開は確認されなかった。南トレンチでは北端部付近で古代から中世にかけての溝２条と土坑１基を確認したため調査区を南に向かって拡張したが、その他の遺構は確認されなかった。

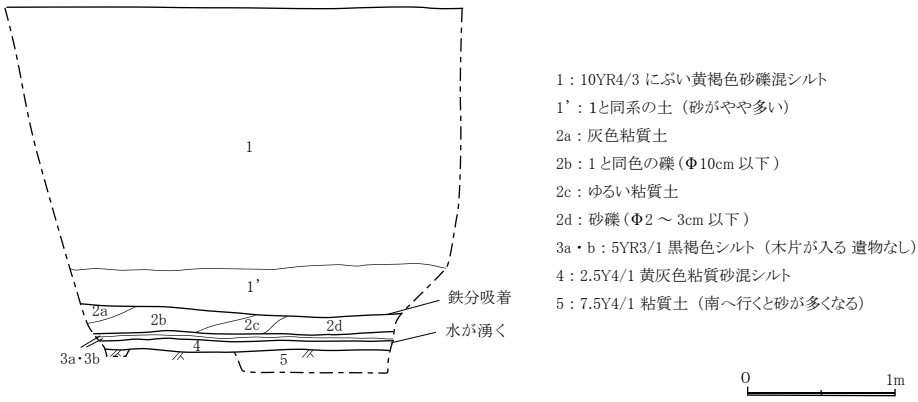
(3) 確認調査

ＪＲ紀勢本線の現在の橋脚に近接した土生川左岸の地点に、幅３ｍ、長さ６ｍの調査区を設定して調査を行った。第０層は近年の盛土、第１層は造成土、第２層は現土生川の工事前にあった流路の堆積物と考えられる。第３層は木片を若干含む有機物堆積層、第４層は砂混じりの粘土で、ともに湿地の堆積物とみられる。遺物は確認されなかった。第５層は混入物がなく、土質は北側

0:　暗灰黄中砂 2.5Y5/2(礫多く含む、表土)
1:　黄褐中砂～細砂 2.5Y5/3(礫多く含む、盛土)
2-1:灰白細砂 2.5Y7/1(マンガン含む)
2-2:明黄褐細砂 2.5Y7/6(鉄分含む)
2-3:灰黄細砂 2.5Y7/2(マンガン、鉄分含む)
2-4:浅黄細砂 2.5Y7/3(鉄分含む)
3-1:灰白細砂 2.5Y7/1(マンガン多く含む)　中世包含層
3-2:灰白シルト 5Y7/1(鉄分・マンガン含む　土師、黒色土器含む)　中世包含層
4-3:明黄褐シルト 2.5Y6/6(マンガン、鉄分、黄灰シルトブロック含む)
4-1:オリーブ黄細砂 5Y6/4(黄色風化礫多く含む)
4-2: 灰シルト N6/ (鉄分、マンガン多く含む)
a:　灰シルト～細砂 5Y5/1



工事立会南トレンチ平面図・土層断面図(S=1/50)



1：10YR4/3 にぶい黄褐色砂礫混シルト
1'：1と同系の土（砂がやや多い）
2a：灰色粘質土
2b：1と同色の礫（Φ10cm 以下）
2c：ゆるい粘質土
2d：砂礫（Φ2 ～ 3cm 以下）
3a・b：5YR3/1 黒褐色シルト（木片が入る 遺物なし）
4：2.5Y4/1 黄灰色粘質砂混シルト
5：7.5Y4/1 粘質土（南へ行くと砂が多くなる）

確認調査区西壁土層断面図(S=1/50)

が粘土、南側が砂で、漸移的に移行する。明確な地山堆積と認められる。

4. まとめ

土生Ｂ遺跡の調査では、工事立会の南トレンチ北端部で遺構が確認されたが、その範囲は極めて限定的であった。確認調査区を含む遺跡の南側では遺跡の展開は確認されておらず、土生川が線路と交差する地点において土木工事を行う際には慎重工事の指示が適当と判断された。

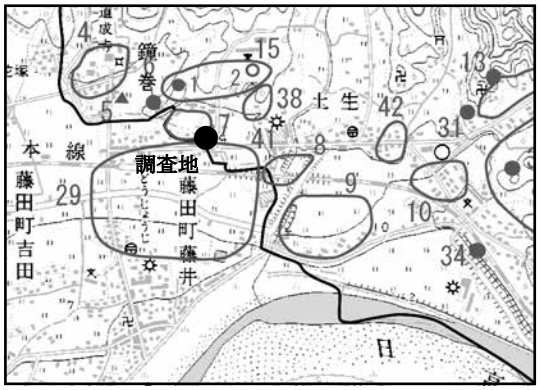
16　土生Ａ遺跡、東郷遺跡　　（調査件名：16-94-50）

種　別：立会調査　　**遺　構：溝・土坑・ピット**

所在地：日高川町土生地内　　**遺　物：土師器・須恵器・製塩土器・土錘他**

１．調査の経緯

御坊市藤田町藤井字灰原から日高川町大字土生字城ケ原において、近畿財務局和歌山財務事務所より、国有地売却に伴う地下埋設物調査のため、対象地に幅１ｍの調査区を設定して地下掘削を行うこととなった。対象地付近は土生Ａ遺跡の所在地であり、対象地南端の一部は東郷遺跡にかかる。また、対象地のすぐ北側は丘陵になっており、吹上古墳群の存在が知られている。



遺跡位置図

文化財保護法第94条第1項の規定に基づく通知は平成28年10月28日付け和管財719号で御坊市及び日高川町に提出され、平成28年11月9日付け文第04180002号の（50）（51）で立会調査が必要である旨の通知を行っている。

立会調査は平成28年11月28日～12月5日の間で5日間実施し、調査面積は352㎡である。

２．現況と既往の調査

土生Ａ遺跡は古墳時代の散布地、東郷遺跡は弥生時代の集落遺跡であり御坊市と日高川町の境界に所在している。古代から信仰を集める道成寺から南東へ約350ｍの地点にあたり、背後は丘陵地、前面は低湿地となっている。

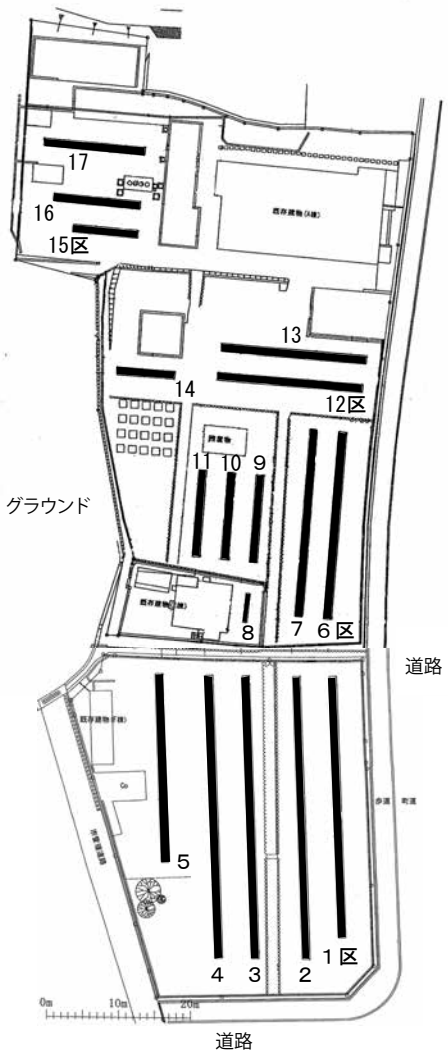
３．調査成果

（１）調査方法と基本層序

今回の調査は、近畿財務局の地下埋設物調査のため、造成攪乱土と配管や建物基礎等の地下埋設物の有無、遺跡の有無、地山の深さ等を確認しながら掘削を行った。基本的に遺構面を検出した状態で調査は終了しており、年代不詳の遺構が多い。

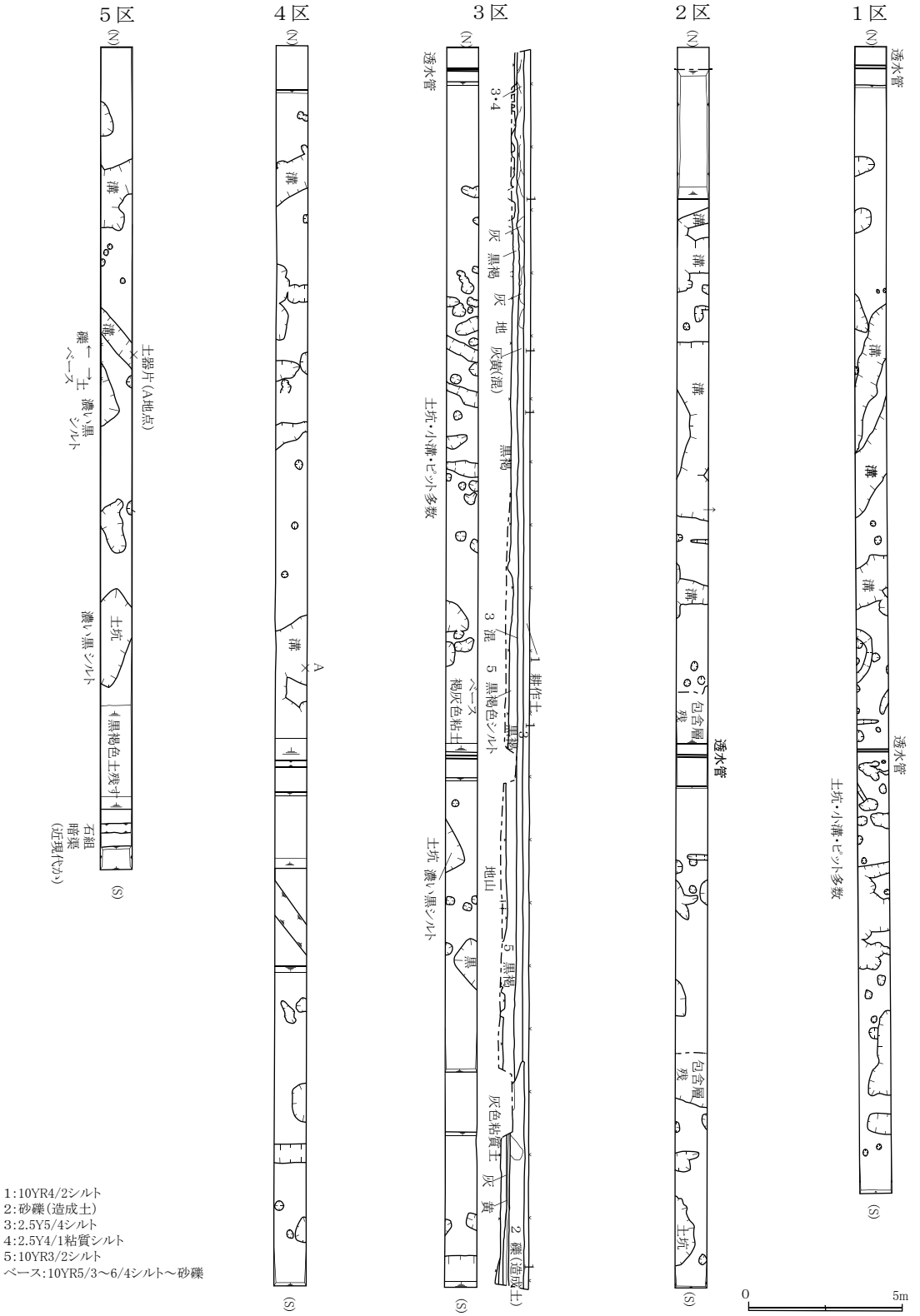
（２）調査の成果

１～５区　低湿な耕作地であり、宅地に近い西側



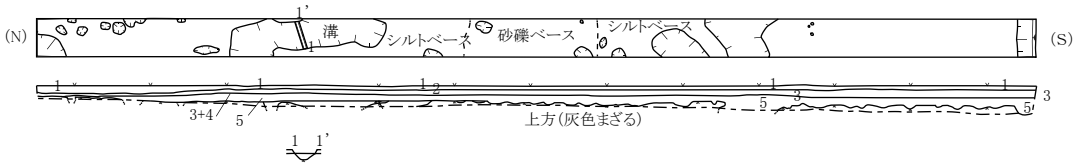
調査区配置図(S=1/100)

がやや微高地状となり、倉庫が建てられている。東側から順に４～６ｍの距離を置いて、南北方向に長い調査区を設定した。各調査区は幅１ｍで、長さは1区が36m、2～4区が39m、5区が26mである。各区で溝・土坑を多数検出しており、溝の規模屈折する状況から方形周溝墓等の可能性も考えられるが、土師質の微小な土器片以外検出していない。微高地に近い5区では古代の製塩土器片が出土している。

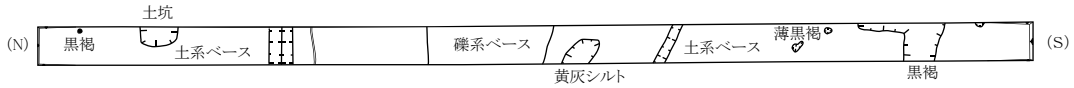


１～５区平面図・土層断面図（S=1/200）

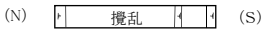
6区



7区

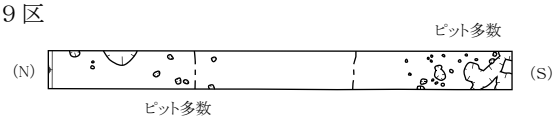


8区

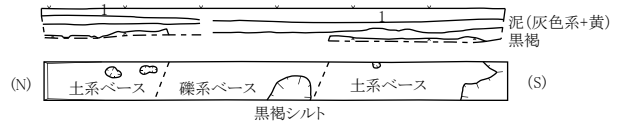


1:10YR4/2シルト
2:砂礫(造成土)
3:2.5Y5/4シルト
4:2.5Y4/1粘質シルト
5:10YR3/2シルト
ベース:10YR5/3～6/4シルト～砂礫

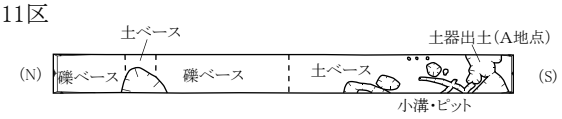
9区



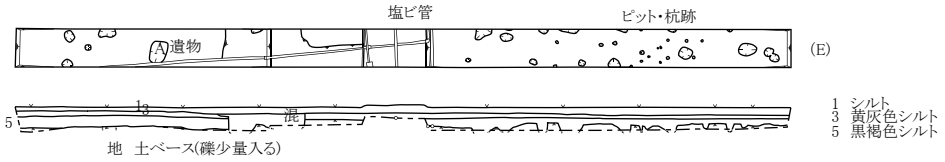
10区



11区

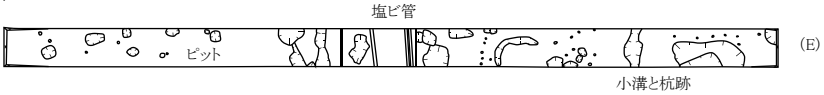


12区

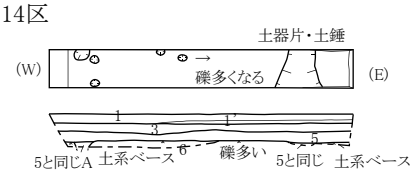


1 シルト
3 黄灰色シルト
5 黒褐色シルト

13区



14区



1:灰赤シルト2.5YR5/2
1':にぶい赤褐シルト2.5YR5/3
3:灰黄褐砂混シルト10YR4/2 灰(+黒)
5:黒褐砂混シルト10YR3/1
6:地山

0 5m

6～14区平面図・土層断面図（S=1/200）

６・７区　対象地中央東側の低湿な耕作地に設定した調査区。幅１ｍで、南北長26ｍ。1～5区と同様に地山上に黒褐色の遺構が確認されるが、遺物は土師質の土器片のみで年代は明確ではない。直角に曲がる溝状の遺構が検出されている。

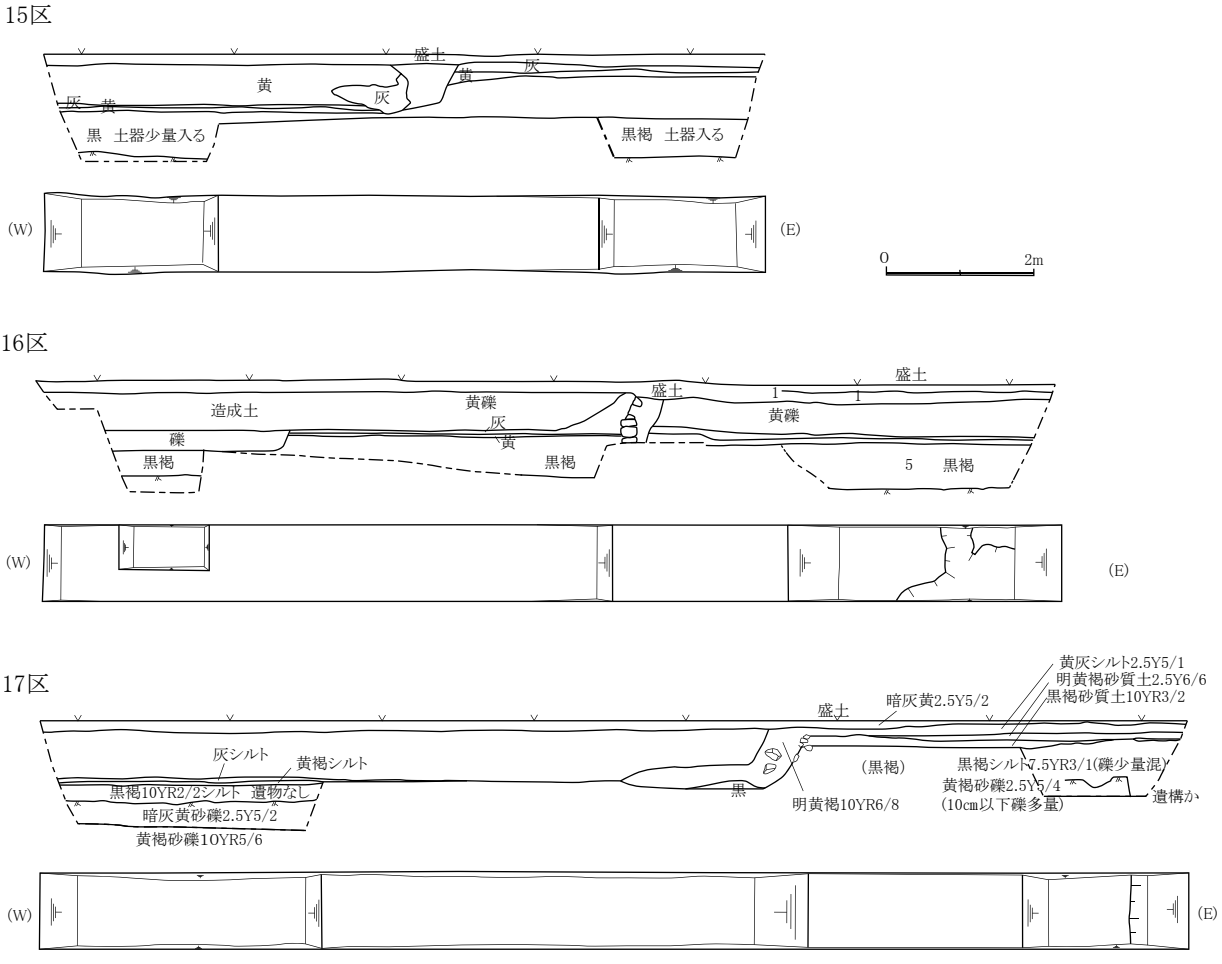
８～14区は調査対象地中央の丘陵縁辺部にあたる場所で、細かい区画に分かれた造成地であり、現況は畑となっている場所が多い。

８区　既存建物があるが、低湿な場所であった。幅0.5ｍ、南北長4ｍの調査区を設定して掘削を行ったが、建物の隣接地であり攪乱されていた。

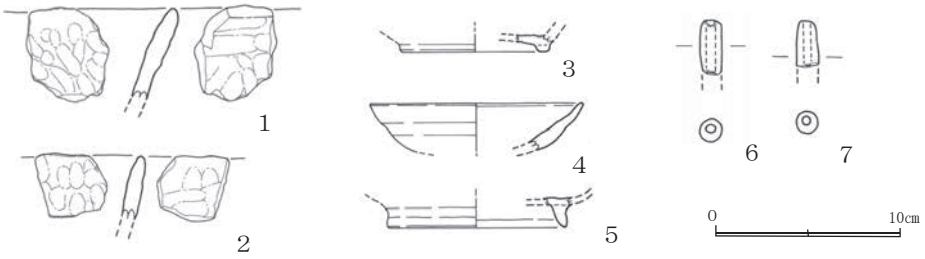
９～11区　微高地状の場所で、幅1ｍ、南北長12ｍの調査区を東から順に設定して掘削した。各調査区とも南北端は土ベースの地山であったが、調査区の中央は礫がたまった範囲が幅約４ｍで検出されており、東西方向に抜ける河川のような状態を呈している。11区では須恵器坏の高台片が出土した。

12・13区　丘陵裾部にあたり、11区までより若干高い。幅１ｍ、東西長20ｍの調査区を設定して掘削を行った。耕作土下には配管が多数埋設されていた。遺構はピットや杭跡が多く、若干様相が異なっている。

14区　12・13区の西側に設定した幅１ｍ、東西８ｍの調査区。礫と土の混じる調査区で、南北方向の溝が確認された。



15～17区平面図・土層断面図（S=1/100）



出土遺物（S=1/4）

15～17区　15～17区は丘陵の南斜面部にあたる場所に設定した調査区で、幅１ｍ、東西長は各９ｍ、12m、14mである。黄褐色砂礫土の旧地山上に、土師器と製塩土器片の混じる黒褐色シルト土が堆積する。その上にさらに黄褐色系の土が堆積し、対象地東半は高く、西半は低い段差が造成されている。この造成面の上に二次堆積とみられる土器片を含む層がある。段差の縁は石垣が残る場所と崩された痕跡が残る場所があり、最終的に造成土で覆われ平坦面となっている。

（３）出土遺物

遺構が多数検出されたが、遺構内を基本的に掘っておらず、出土遺物は少ない。土師質の土器細片が若干含まれる年代不詳の遺構が多いが、古代の遺物と認識されるものが散見される。

１・２は製塩土器片。厚手で手づくねであるが、口縁部部分が確認できる。１は５区のＡ地点、２は17区の黒褐色土から出土した。３は須恵器坏の高台片。11区のＡ地点で出土した。４・５は土師器の坏あるいは埦の破片で、17区黒褐色土出土。４は口縁部付近でナデ調整で段をなしている。５は高台部分が高さ1.1㎝ある。６・７は土師質の管状土錘片。14区出土。

4. まとめ

調査の結果、古代以前とみられる遺構と埋設物として若干の配管を確認した。地表面から遺構面までの深さは１～14区では0.4～0.8m、15～17区では0.8～1.4mであった。

遺構は低湿地を中心にＬ字形に曲がる溝が数条と土坑が確認されたほか、微高地で溝とピット、杭跡、丘陵縁辺部で土坑と遺物包含層が確認された。低湿地部分の遺構の年代は不明確であったが、丘陵縁辺部から微高地部分において出土した遺物からは、奈良・平安時代に丘陵縁辺部で製塩及び網を使った漁撈が行われていたものと推測される。須恵器・土師器も少量出土しており、北西約350mに位置する道成寺に近在した、汽水域に面した集落があったものとみられ注目できる。

１区（南から）

17区（南東から）

17　和田Ⅱ遺跡

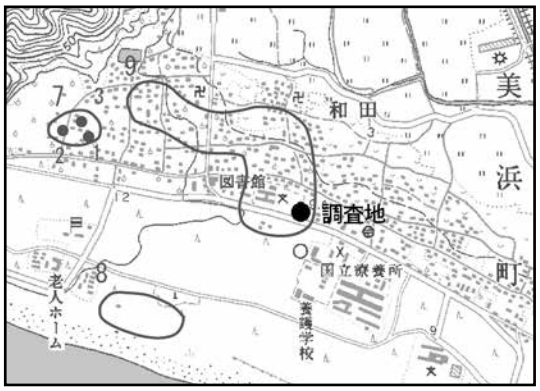
（調査件名：16-94-6）

種　別：工事立会

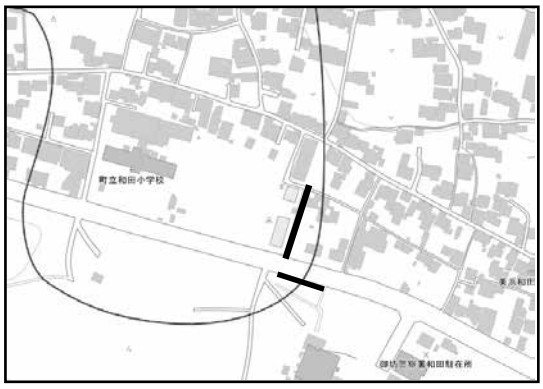
遺　構：ピット

所在地：日高郡美浜町和田地内

遺　物：陶磁器



遺跡位置図



調査位置図

18　吉原遺跡

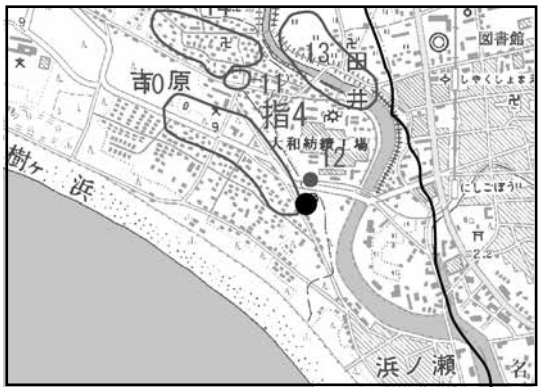
（調査件名：16－94－12）

種　別：工事立会

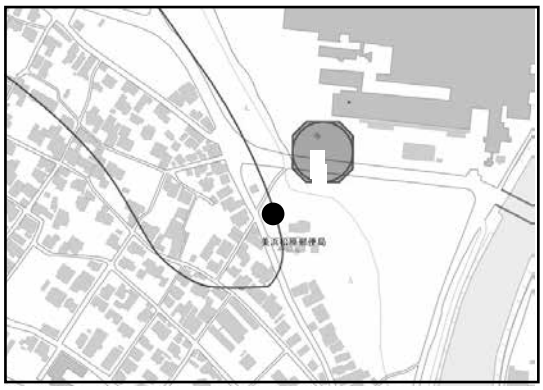
遺　構：土壙墓

所在地：日高郡美浜町吉原地内

遺　物：骨片



遺跡位置図



調査位置図

1．調査成果

美浜町の避難用高台設置に伴い松林の抜根が計画され、確認調査で遺構面に達するおそれのあるものについて、工事立会を実施した。松原郵便局敷地の北西隅から擁壁沿いに東へ10ｍの地点で、地表下90㎝に土壙墓の存在を確認した。土壙墓では骨片が微量確認されただけであるが、周辺の調査成果から、中世～近世のものと考えられる。

土壙墓検出位置(左側の箱尺付近：北東から)

土壙墓（北から）

19　堂の前西沼遺跡

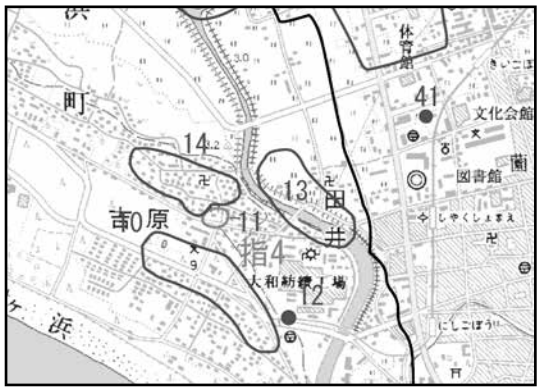
（調査件名：16-93-273）

種　別：工事立会

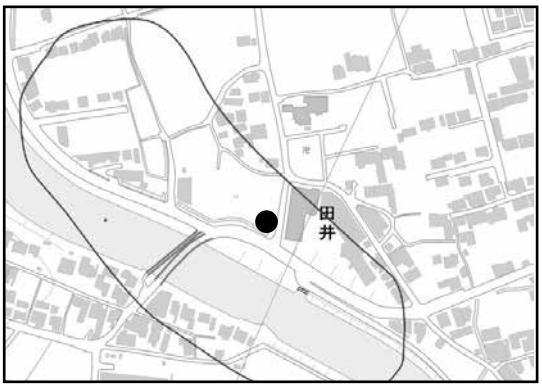
遺　構：なし

所在地：日高郡美浜町大字田井字堂ノ前地内

遺　物：なし



遺跡位置図



調査位置図

20　東山口遺跡

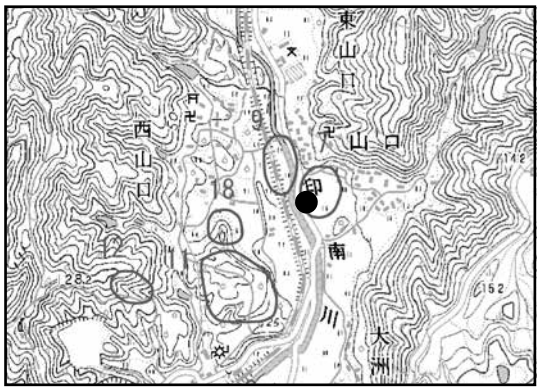
（調査件名：16－93－53）

種　別：工事立会

遺　構：なし

所在地：日高郡印南町大字山口地内

遺　物：土師器



遺跡位置図

調査位置図

1．調査成果

印南町山口の平野部において、個人住宅の建設が計画された。当該地は印南川東岸で確認されている東山口遺跡の範囲内にあたるため、建物基礎部及び浄化槽埋設部において、工事立会を行った。建物基礎は浅く、すべて盛土内におさまっていた。浄化槽埋設部分については現在の地表面から0.8mまでは盛土、1.25mまでは無遺物の黄褐色砂質土、1.5mまでは暗灰黄色砂質土で土師質の土器片が微量確認された。その後、2.2mまで掘り下げたが、黄灰色粘質土が堆積しており、遺物は確認されなかった。

当遺跡での出土遺物は微小な破片のみであるが、土師質の土器片以外のものが確認されていないことから、周辺には中世以前の遺跡が存在している可能性が考えられる。

調査状況全景（北西から）

21　松の前遺跡

（調査件名：16－93－229）

種　別：工事立会

遺　構：なし

所在地：日高郡印南町大字西ノ地字松ノ前地内

遺　物：土師器、陶器

遺跡位置図

調査位置図

22　崎山古墳群

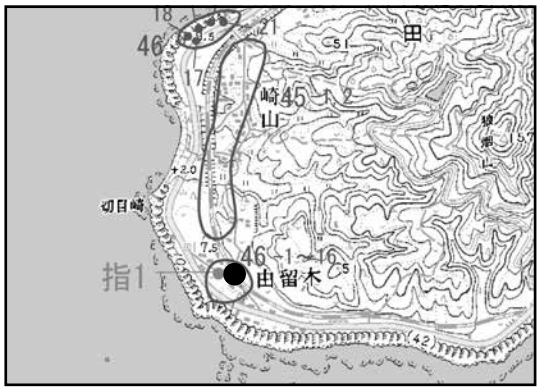
（調査件名：16－93－137）

種　別：工事立会

遺　構：なし

所在地：日高郡印南町大字島田地内

遺　物：なし



遺跡位置図

調査位置図

23　東吉田遺跡

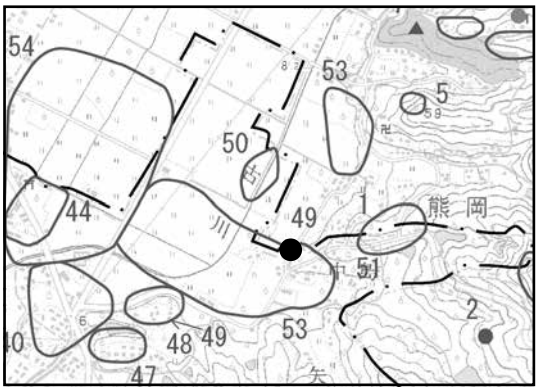
（調査件名：16－93－224）

種　別：工事立会

遺　構：なし

所在地：日高郡みなべ町大字南道字乱レ橋地内

遺　物：なし



遺跡位置図

調査位置図

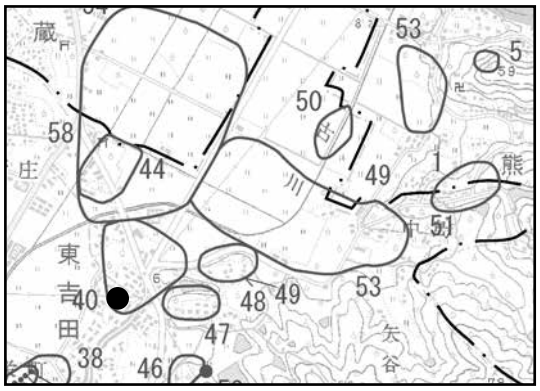
24　大塚遺跡　　（調査件名：16－93－147）

種　別：工事立会　　**遺　構：土坑**

所在地：日高郡みなべ町大字南道字乱レ橋　　**遺　物：土師器、須恵器、黒色土器、火打石**

１.調査の経緯

個人住宅建設に伴い工事立会を実施した。立会範囲ではGL－0.45～0.5ｍの深さで基礎埋設が行われる。調査地の隣接地では集合住宅建設に伴いみなべ町教育委員会により発掘調査が実施されており、古墳時代の竪穴建物が検出された地点に当たる。

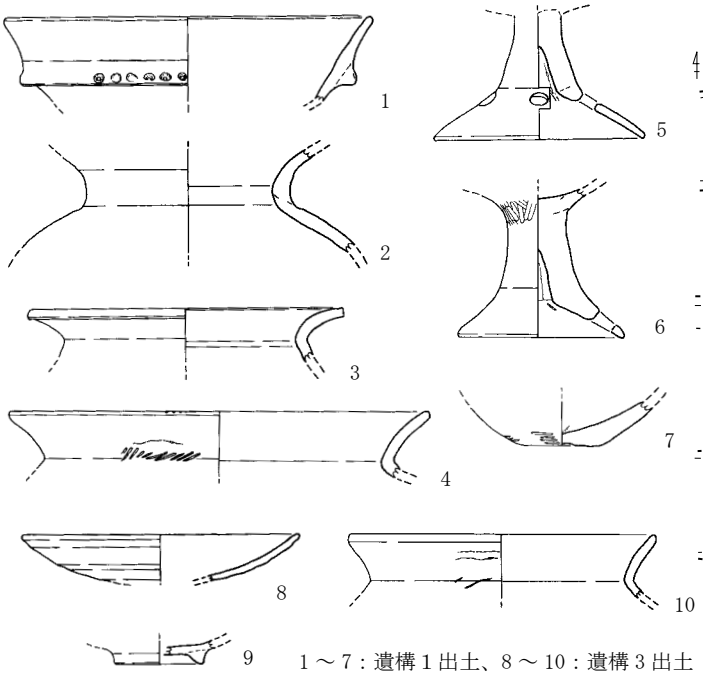


遺跡位置図

２.調査結果

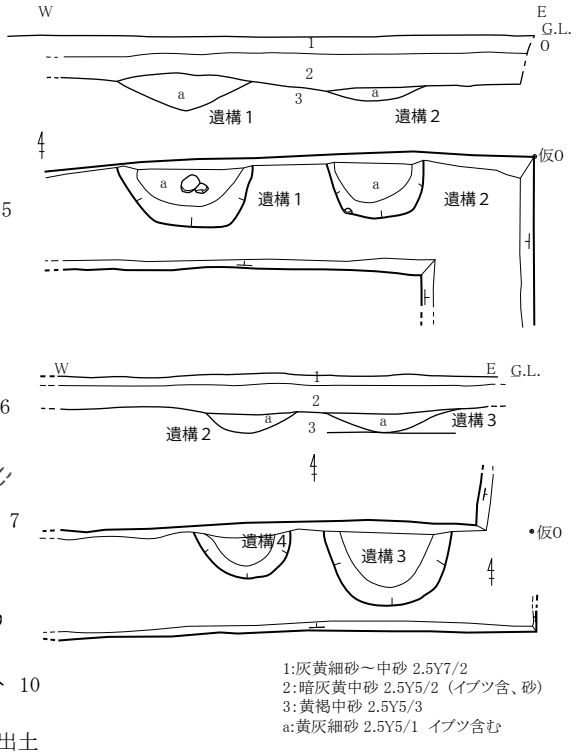
基本層序は１層：灰黄色中砂の表土。２層：暗灰黄色中砂を呈する遺物包含層で厚さ約0.3ｍを測る。３層、：黄褐色中砂を呈する地山となる。３層上面で遺構検出を行ったところ、土坑４基を検出した。遺構１は直径1.4m、深さ0.4ｍの円形の土坑で、直径約10㎝の円礫を多く含む。庄内式期の古式土師器壺口縁部、底部、甕口縁部、底部、高坏脚部が出土している。壺には広口壺のほか、円形竹管文により加飾する二重口縁壺が出土している。甕はＶ様式形甕の口縁部、高坏は有稜高坏の脚部、杯部が出土しているＶ様式形甕の口縁部にはタタキにより刻みを施す。

遺構２～４については、円形の土坑でやや浅く深さ約0.2ｍを測る。遺構２からは古墳時代の土師器甕、遺構３からは外面に多段のナデを施す平安時代の土師器埦、皿が出土している。遺構の埋土は黄灰系の中砂であり、炭化物をわずかに含む。遺構検出レベルが現地盤より浅いため、周辺において工事が行われる際には、注意が必要である。



1～7：遺構１出土、8～10：遺構３出土

出土遺物実測図（S=1/4）



工事立会平面図及び断面図（S=1/80）

25　熊岡遺跡

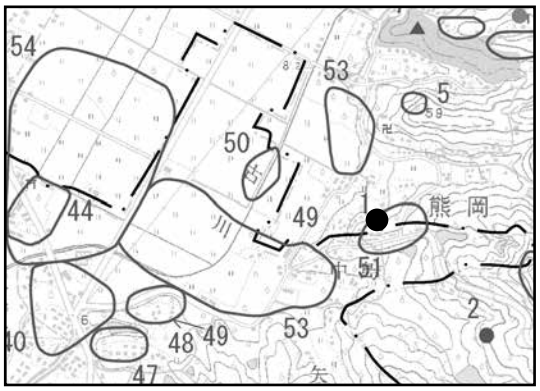
（調査件名：16-93-33）

種　別：工事立会

遺　構：なし

所在地：日高郡みなべ町熊岡地内

遺　物：なし



遺跡位置図

調査位置図

26　高見遺跡

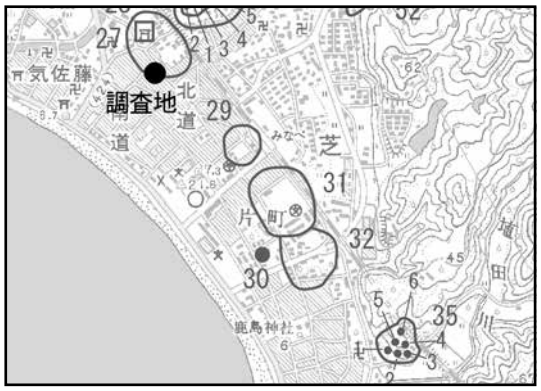
（調査件名：16－93－217）

種　別：工事立会

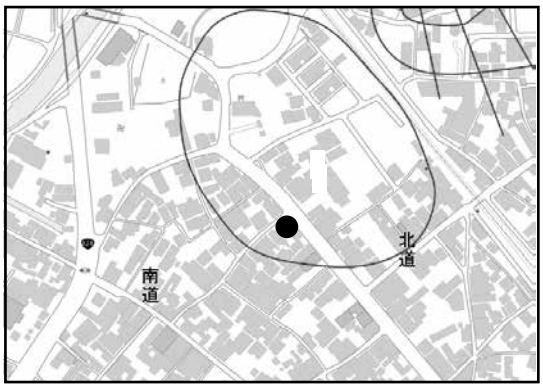
遺　構：火災片付け跡、土坑、石組遺構

所在地：日高郡みなべ町北道西里中地内

遺　物：土師質土器、陶磁器、瓦



遺跡位置図



調査位置図

1．調査成果

高見遺跡はみなべ海岸沿いの砂丘上に形成された弥生時代から古墳時代にかけての遺跡の１つとして知られている。北道王子神社のやや南側で倉庫兼用事務所の建設に伴い、建物の独立基礎部分の工事立会をおこなった。

対象地南東部では、地表面30～80㎝に炭片が混じり、土器・陶磁や瓦片を含むシルト層、粘質土混砂層が堆積していた。また、北東部では石組枡の一部とみられるものを検出した。これらの遺構面ベース土には水屋甕片が確認されており、近世末以降のものである可能性が高い。

対象地南西部では地表面から60㎝まで炭片の多少混じる砂層があり、その下端で粘質土の入った土坑を確認した。この遺構より下は地表面から1.1ｍまで掘り下げたが、砂層ないし砂礫層となっており、遺物は確認されなかった。

調査地南西隅（北から）

27　片町遺跡

（調査件名：16-93-372）

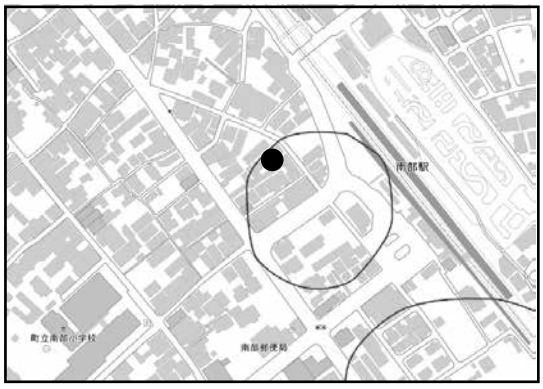
種　別：工事立会

遺　構：なし

所在地：日高郡みなべ町北道地内

遺　物：なし

遺跡位置図



調査位置図

28　中芝の板碑

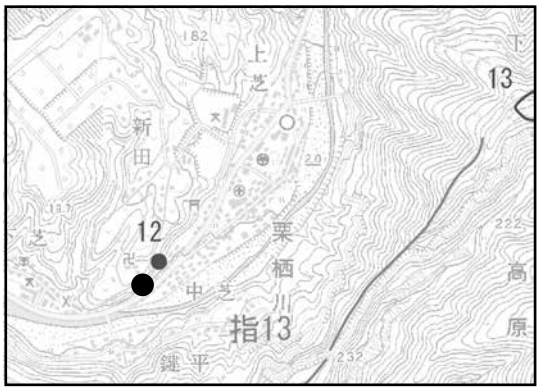
（調査件名：16－94－20）

種　別：工事立会

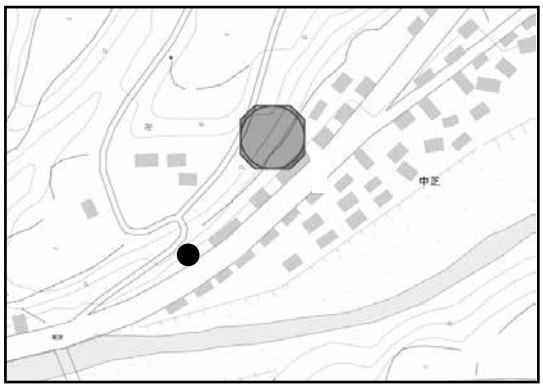
遺　構：なし

所在地：西牟婁郡田辺市中辺路町栗栖川中芝地内

遺　物：なし



遺跡位置図



調査位置図

1．調査成果

中芝の板碑は、文化5年(1808)の「風土記御新撰ニ付御尋之品書上帳」によると二連存在していたらしいが、現在は建徳元年(1370)の銘文をもつ一連が残る。この板碑は、既に大正末期の県道建設時と、昭和40年代の国道311号線への改修時に移設されていたが、今回の国道311号線拡幅工事に先立ち、平成26年に板碑本体は崖上の歓喜寺入口付近に移設されている。

今回の工事立会地は、昭和40年代から平成26年まで設置されていた跡地であるが、板碑本体に関連する遺構・遺物の有無を確認するため調査を行った。

調査では、地表面にある石列を図化したうえで、トレンチを配して状況を確認したが、これは畑の区画に伴うものである可能性が高い。板碑の抜き取り穴も検出したが、特に古い時期の特徴はみられなかった。

調査地南西隅（北から）

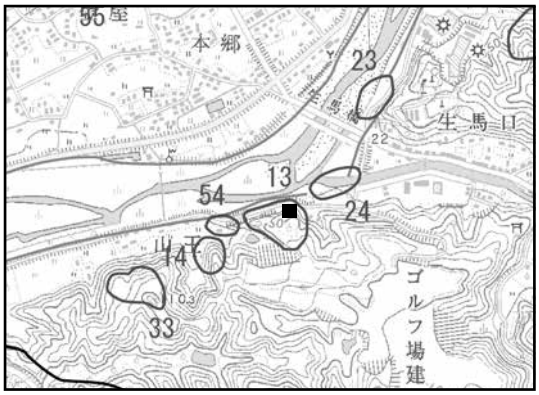
29　山王遺跡　（調査件名：16－94－58）

種　別：確認調査・本発掘調査・工事立会　　**遺　構：溝、土坑、焼成土坑、ピット**

所在地：西牟婁郡上富田町生馬地内　　**遺　物：土師器、瓦器、礫石器、焼土塊**

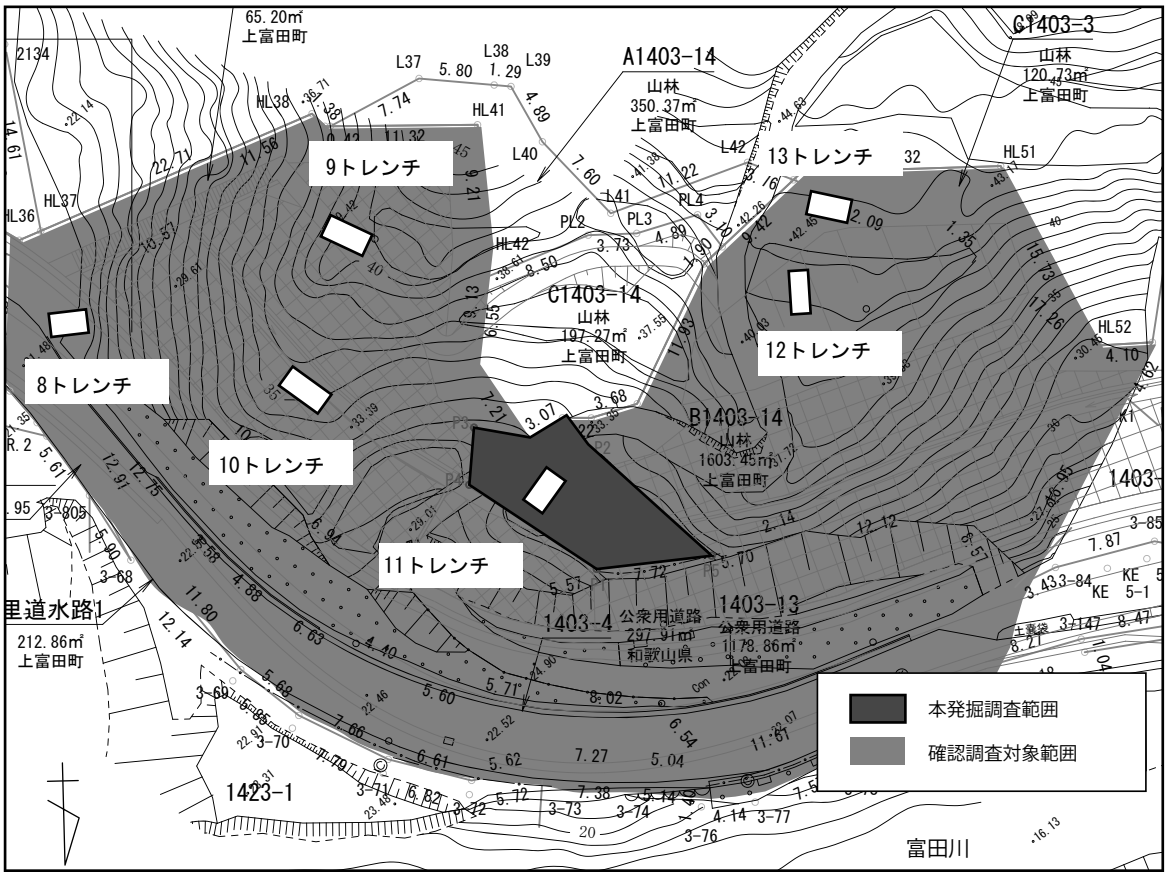
1.調査の経緯

和歌山県によって岩田保呂線道路改良工事が計画され、その事業予定地の一部が周知の埋蔵文化財包蔵地である「山王遺跡（13）」に該当することから、文化財保護法第94条の通知が提出された。これに対し、確認調査が必要である旨の通知を行っている。その後、該当する範囲について発掘調査の依頼があり、岩田保呂線道路改良工事に伴う山王遺跡第３次確認調査として実施した。



遺跡位置図

確認調査の結果、山王遺跡における11トレンチにおいて、埋蔵文化財の展開が確認された。展開の確認された埋蔵文化財は、石碑の存在する平坦面上を中心に第３層上面において遺構面を形成する。確認調査結果については、埋蔵文化財が掘削されて損壊されるなどの場合は記録保存目的の本発掘調査が必要である旨の通知を行っている。なお、今回の発掘調査は調査面積が極狭小であるため、岩田保呂線道路改良工事に伴う山王遺跡発掘調査として当課にて実施した。



調査対象遺跡地図

２．現　況

11トレンチ現況写真

今回の調査地は、周知の埋蔵文化財包蔵地である山王遺跡（13）の範囲に該当する。昭和46年の埋蔵文化財包蔵地カードによると、丘陵斜面で弥生土器及び石器が採集されており高地性集落の可能性が指摘されている。山王遺跡の南西には、日吉神社境内遺跡（54）が、さらに南西の丘陵先端には、箱式石棺２基が検出された山王古墳群（14）が存在する。遺跡は、富田川左岸の丘陵裾部から丘陵尾根筋上に存在し、丘陵尾根筋上からは眼下に富田川を望むことができる。

調査地の南西には日吉神社が存在する。現在の日吉神社については、古くから「山王七社権現」とされ、明治期に「日吉神社」と改称された。嘉祥２年（849）に滋賀県大津市坂本の日吉神社より勧請したのが由緒とされる。『紀伊続風土記』には、「山王社境内周り二百間村社五社護摩堂、拝殿小名山にあり、一村の産土神なり永正十四年領主安宅大炊之助俊判三ノ宮修繕の棟札あり天文十五年山本治部少輔忠朝二ノ宮修繕の棟札あり」とされる。なお、現在の境内には「天文十〇年」銘のある石灯篭が存在し、この記述を裏付ける。

調査地の現況は人工林及び宅地跡である。８トレンチ付近は谷部に広がる平坦面を利用した宅地跡であり、山裾は大幅に削平され岩盤が露出する。それ以外の調査地は現在人工林となっており、９・10トレンチ付近である丘陵尾根筋上は改変が少なくわずかな平坦面が存在する。一方、12・13トレンチ付近は、以前は耕作地として利用されていたようであり、斜面を切土・盛土を行うことにより平坦面を造成している。また、11トレンチ周辺は「山王神社御旅所」及び「高常大明神」の石碑が存在し、幅広の平坦面が存在する。

３．山王遺跡第３次確認調査

（１）調査の方法と基本層序

調査は丘陵尾根筋上及び丘陵斜面に存在する緩斜面と平坦面を対象とした。トレンチは、地形に応じて幅約２～1.5m、長さ約４～６mのトレンチを計６箇所設定した。トレンチ番号は第１次及び第２次調査のトレンチ番号を踏襲したため８トレンチ～13トレンチとなる。

基本層序は、次の４つの層に大別し、枝番により細分した。第１層：表土及び植物根による攪乱層。表層５㎝は腐植土層が堆積する。第２層：黄褐色を呈するシルト～細砂層で、わずかに礫を含み、にぶい色調を呈する。第３層：にぶい黄色を呈する細砂層で、直径１～５㎝の風化礫を多く含む。しまりはやや弱い山土である。調査地における地山と考えられる。第４層：黄褐色を呈する細砂層であり、一辺１～10㎝の角礫を多く含む。しまった山土である。

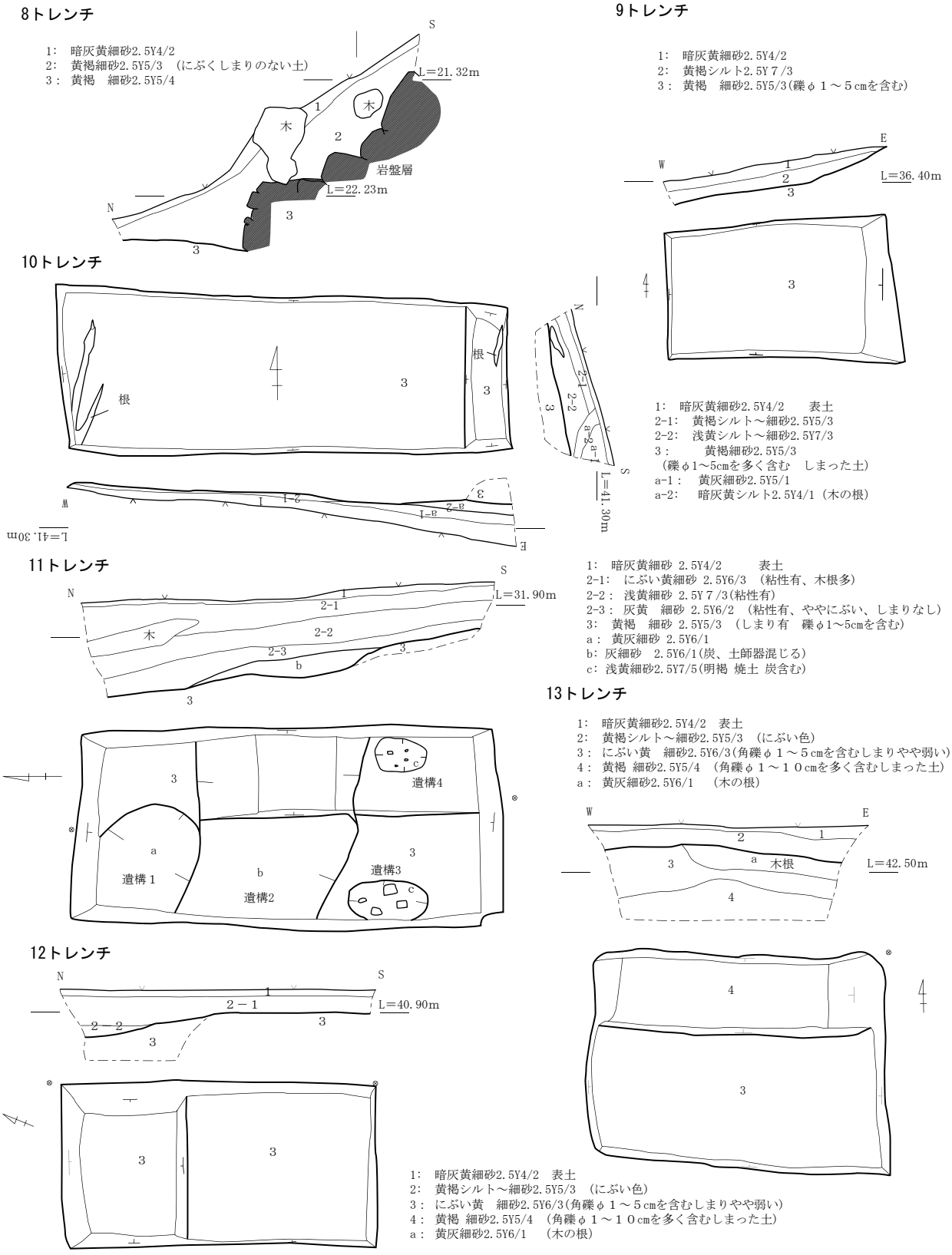
（２）調査成果

８トレンチ　調査地の東の平坦面に存在する丘陵北斜面に位置する。現地確認を実施した際に石組み状の砂岩が確認されたため調査トレンチを設定した。堆積土層は、第３層とともに富田石と呼ばれる砂岩からなる岩盤層が露出する。遺構・遺物の存在は認められない。

９トレンチ　調査地の東の丘陵斜面に設定したトレンチである。現地盤の標高は約36.5mを測

り、トレンチ周辺はわずかな平坦面が存在する。遺構・遺物は確認されていない。

10トレンチ　9トレンチの南の丘陵斜面、現地盤の標高は40.9～41.4mを測るわずかな平坦面上に設定した。遺構・遺物は確認されていない。一部断ち割り調査を行い下層の状況を確認した



トレンチ平面図及び断面図（S=1/50）

が、礫を多く含む第３層が厚く堆積し、第２層以下は基盤層と考えられる。

11トレンチ　９・10トレンチの西の丘陵斜面に存在する平坦面に設定した。現地盤の標高は32.3～32.4ｍを測り、「山王神社御旅所」及び「高常大明神」の石碑が存在する平坦面に位置する。平坦面には一石五輪塔残欠が複数存在し、遺構の展開が想定された。第３層上面で遺構検出を行ったところ、溝状遺構及び土坑、焼土を含むピットを検出した。遺構１は土坑であり、東西１ｍ以上、南北0.8ｍを測る。埋土には炭化物を多く含む。

12トレンチ　11トレンチの南の人工林の丘陵斜面に設定したトレンチである。現地盤の標高は約41.1ｍを測り、平坦面が存在する。遺構・遺物は確認されていない。

13トレンチ　12トレンチの南の丘陵斜面に設定したトレンチである。現地盤の標高は約42.9ｍを測り、わずかな平坦面が存在する。遺構・遺物は確認されていない。

（３）小結

山王遺跡の確認調査を実施した結果、８トレンチ～10トレンチ、12トレンチ、13トレンチでは、埋蔵文化財の展開は認められなかった。調査地の丘陵斜面に存在する人工林は、植林時に造成されており、地形改変が著しい。一方、11トレンチでは複数の遺構を確認しており、埋蔵文化財が展開すると判断され、石碑を中心とした平坦面上に埋蔵文化財が展開するものとみられる。

４．山王遺跡本発掘調査

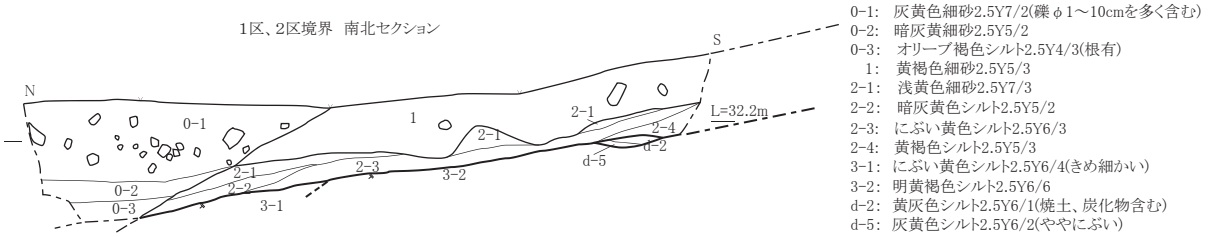
（１）調査の方法

調査は確認調査結果に基づき、埋蔵文化財が展開する範囲のうち工事によって埋蔵文化財が掘削されて損壊される範囲を対象とした。調査区は、排土置場の確保のために東西に反転して調査を実施し、調査区西側を１区、東側を２区とした。実測及び取り上げの区画は１区と２区の境界付近に任意の点0.0を中心とし、そこから南北方向に主軸とした。

（２）基本層序

基本層序は、次の４つの層に大別し、枝番により細分した。第０層：灰黄色、暗灰黄を呈する細砂層で、現代の造成土である。調査地北側を中心に堆積する。第１層：表土。黄褐色を呈するシルト～細砂層で、わずかに礫を含み、にぶい色調を呈する。植林及び耕作地に伴う近現代の造成土と考えられる。第２層：にぶい黄色及び黄褐色を呈するシルト層である。中世～近世の遺物包含層と考えられる。第３

調査区全景写真



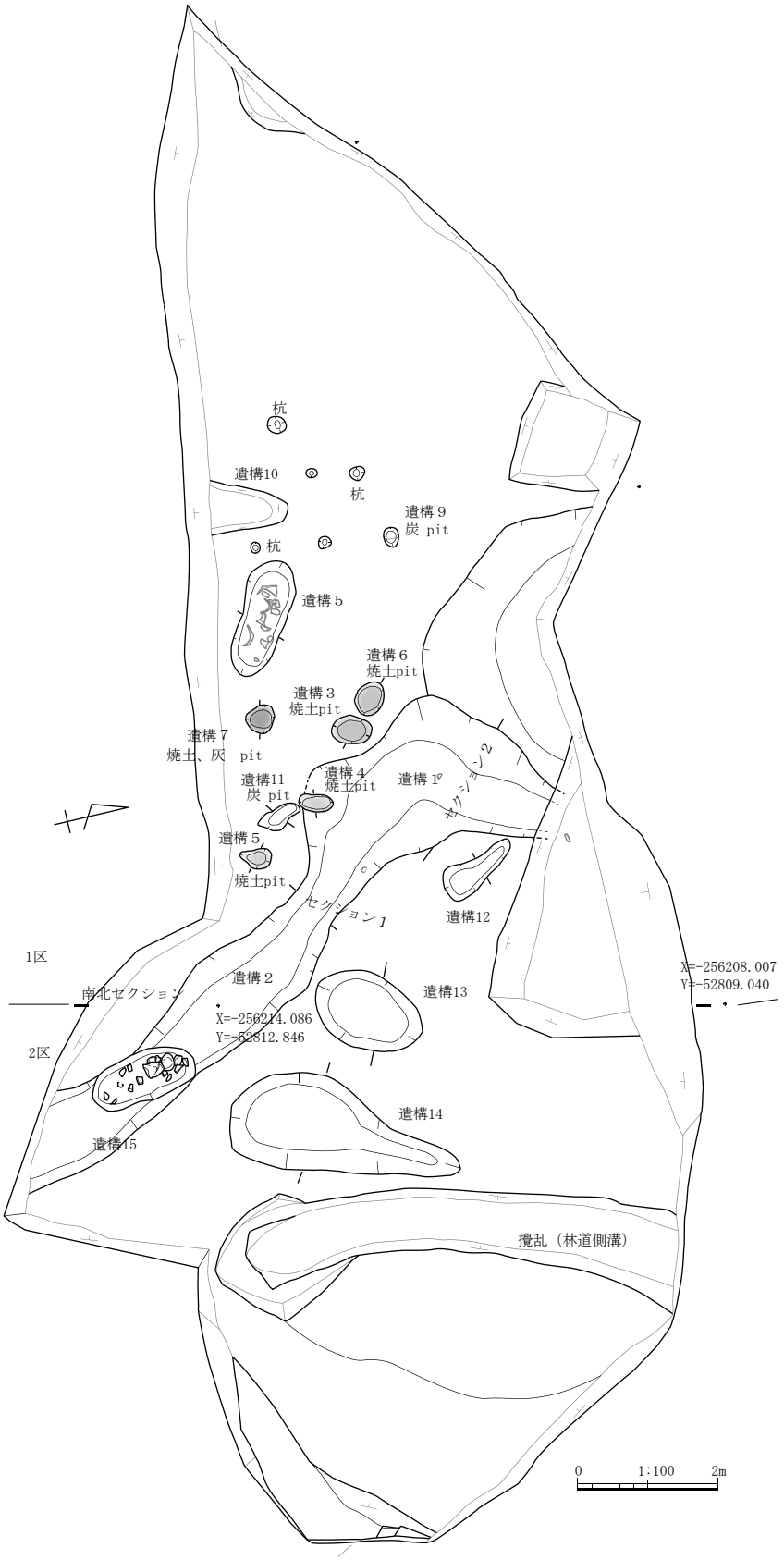
山王遺跡調査断面図　（S=1/80）

層：にぶい黄色及び明黄褐色を呈するシルト層で、直径１～５㎝の風化礫を多く含む。しまりはやや弱い山土である。調査地における地山と考えられる。調査地南北で土層の様相が異なり、北側にはにぶい黄色シルトを呈する第3－1層が、南側には明黄褐色シルトを呈する第3－2層が堆積する。

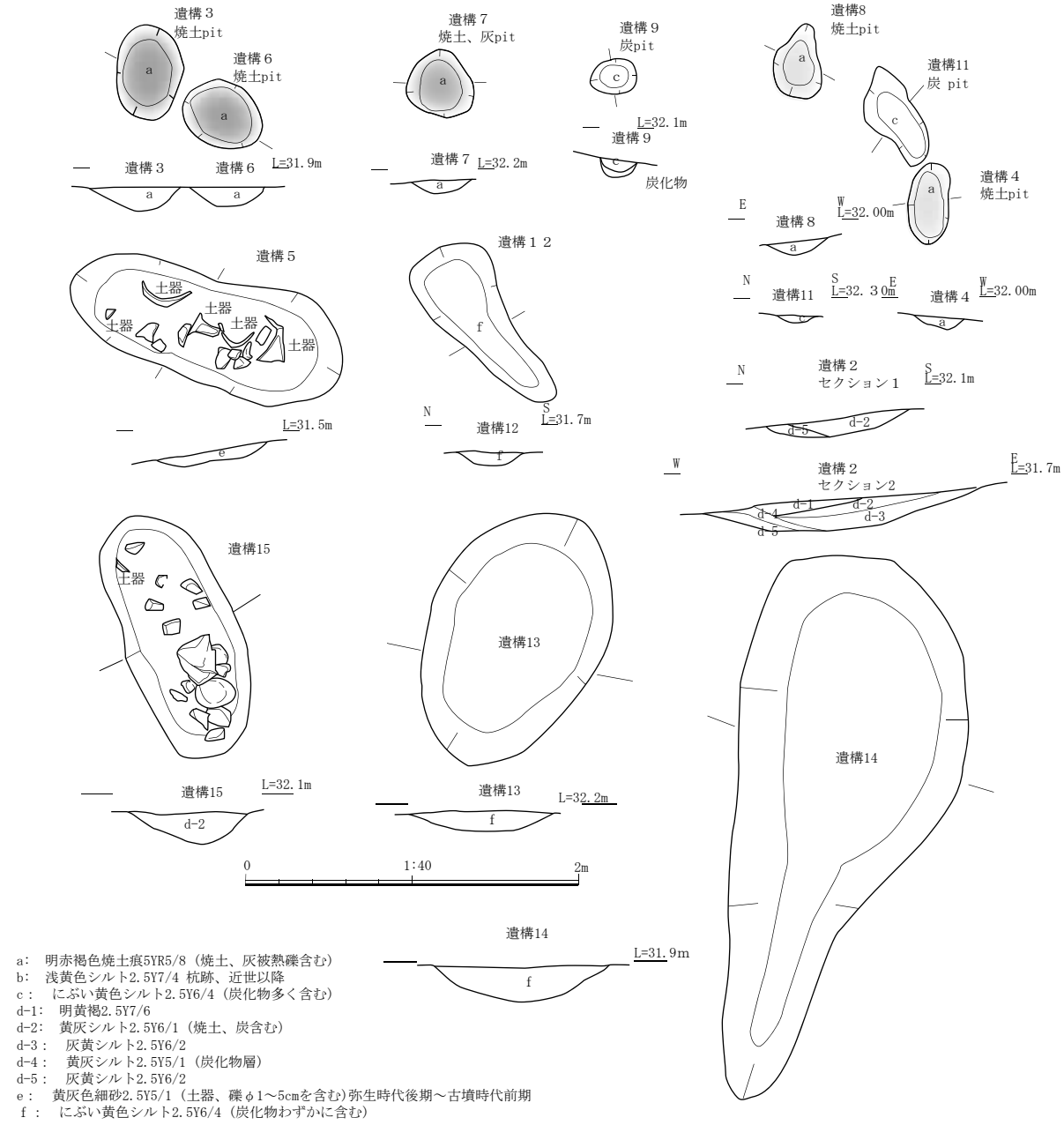
（３）調査成果

１区　遺構検出は第３層上面で行った。調査区北側については斜面造成により遺構面が削平されており、遺構は存在しない。遺構は、溝状遺構１条、ピット７基、土坑２基、杭跡６基を検出している。このうちピットについては、埋土に多量の炭化物を含む炭化物ピット並びに埋土に焼土及び灰を多量に含む焼土ピットが存在する。

遺構１及び遺構２　逆L字形に屈曲する溝である。深さ0.1～0.2ｍで断面は浅い。屈曲箇所で溝幅が広くなる。埋土は炭化物の有無などにより細分可能である。遺構１からは土師器及び礫石器が出土している。遺構の時期は弥生時代後期～古墳時代と考えられるが、詳細な時期を絞り込めていない。遺構の東側は２区まで続くが、遺構北側は斜面の



山王遺跡調査平面図　(S=1/100)



山王遺跡遺構平面図及び断面図（1区・2区　S=1/40）

造成により、削平を受けている。

遺構３、遺構４、遺構６、遺構７　埋土に土及び灰を多量に含む、焼土ピットである。調査区南半に集中するが配置に規則性は認められない。直径0.3～0.5m、深さ0.07～1.5mの円形～楕円形のピットである。遺構３及び遺構６は壁面が赤く焼け、二次焼成を受けた礫が出土しており、焼成または被熱を伴う性格の遺構と考えられる。遺構４は遺構１及び遺構２に重複し、これに後出する。

遺構５　長径1.7m、短径0.7mを測る長楕円形の土坑である。上面は削平を受けており、埋土は極めて浅く、黄灰色の細砂に土器片が多く含む。遺構５からは土師器高坏、甕、壺、鉢が出土しており、高坏脚部の形状から古墳時代初頭から前期のものと考えられる。土師器のほかには礫が数点出土している。遺物の遺存状態は極めて悪く、取り上げ時に欠損しているものも多い。

遺構９、遺構11　炭化物を含む不整形なピットである。焼土ピットに比べ直径約0.2mと一回

り小さい特徴がある。埋土はにぶい黄色を呈し炭化物を多く含む。遺物の出土は認められない。

遺構12　長辺1.2m、短辺0.3～0.5mと長く伸びた不整形な土坑である。埋土はにぶい黄色シルトを呈し、後述する２区の土坑と同様の土色・土質を呈する。遺物の出土は認められない。

２区　１区と同様に第３層上面で遺構検出を行った。２区の中央部分に林道が存在しており、林道建設時の削平と攪乱により、調査区中央での遺構の分布は希薄である。遺構は土坑２基、溝１条を検出している。遺構２については、調査区外の南へと続くことから調査区を拡張した。

遺構２　１区で検出した遺構１及び遺構２の延長部分を検出した。遺構２は調査区南に続く。
溝の埋土、深さは遺構１及び遺構２と同様である。南に向かって第３層上面の標高が高くなるため、山の斜面に沿って北から南へと蛇行して流れる溝であったと考えられる。

遺構15　遺構２の底面で検出した長楕円形の土坑である。長辺1.6m、短辺0.7m、深さ0.2を測る。埋土は黄灰色細砂を呈し炭化物が混じる、上層遺構や地山に対して、掘形の輪郭は不明瞭である。埋土からは弥生時代後期後半～古墳時代前期の甕底部が出土しているほか、直径５～20㎝の円礫が多量に出土している。

遺構13、遺構14　遺構13は楕円形の土坑であり、埋土はにぶい黄色シルトを呈する。遺構14は楕円形の土坑であり、北側は溝状遺構が細く伸びる。遺構13及び遺構14は同一の長軸方向をもち、土坑部分の規模、土色は共通する。遺物等の出土は認められず性格は不明である。

（４）小結

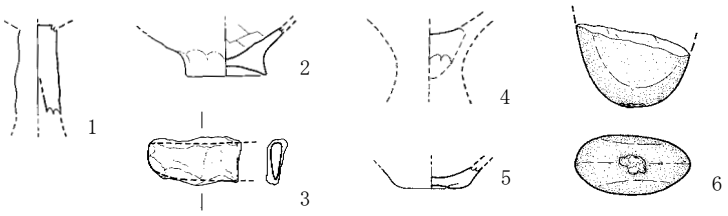
以上のとおり山王遺跡における記録保存目的の発掘調査を実施した。

調査写真
1　遺構11半裁状況、2　遺構３・６半裁状況
3　遺構５遺物出土状況、4　遺構15遺物検出状況

発掘調査の結果、弥生時代～古墳時代の溝及び土坑を検出した。このうち遺構５及び遺構15からは、弥生時代後期後半～古墳時代前期の遺物が出土している。

また、時期不明の焼土ピット（遺構３、遺構４、遺構６、遺構７）及び炭化物ピット（遺構９、遺構11）を複数検出している。これらの遺構の時期については、遺構１及び遺構２と焼土ピット

の重複関係から、焼土ピットが後出する。また、遺構埋土の特徴からは弥生時代及び古墳時代の遺構埋土に類似する。遺物の出土が認められず時期は不明であるが、弥生時代及び古墳時代以外の時期の遺物は極めて少ないことから近接する時期の所産である可能性もある。



1～3：遺構15、4～6：遺構2

山王遺跡出土遺物（S=1/4）

焼土ピットは遺構底面が赤く焼けたものもあり、焼成または被熱を伴う可能性が高い。丘陵上から富田川流域を見渡せる眺望の開けた立地から、狼煙場のような性格も考えられるが、遺跡の調査例が乏しく今後の検討課題となる。

５．まとめ

山王遺跡はこれまで礫石器が表採されたのみであり、「高地性集落」と推測されてきたが、時期が明確な遺構からは、弥生時代後期から古墳時代前期の遺跡であることが判明した。

富田川流域での当該時期の集落遺跡は、山王遺跡をはじめとして日吉神社境内遺跡、田熊遺跡、下岡遺跡、森遺跡、畑山遺跡、竜松山城跡及び国陣山遺跡が挙げられる。

弥生時代後期前半の遺跡としては、国陣山遺跡、森遺跡、田熊遺跡が挙げられ、当該時期に一般的な高地性集落と考えられる。一方、弥生時代後期後半～古墳時代前期の遺跡としては沖積地に立地する下岡遺跡、畑山遺跡、立平遺跡が認められる他、山王遺跡と同様に丘陵上、丘陵裾に立地する遺跡は岩崎大泓Ⅱ遺跡や、下岡遺跡でも認められる。

富田川流域では丘陵上に高地性集落が多く分布するが、今回の調査成果により、高地性集落が弥生時代後期前半のものだけではなく、弥生時代後期から古墳時代前期のものも存在することが明らかになった。弥生時代後半期～庄内式期まで高地性集落が継続する点は、突線紐式銅鐸が多く分布する紀南地域の特徴とされており、朝来（岩崎）銅鐸や田熊遺跡銅鐸などが出土している富田川流域でも同様の傾向を示す。

今回の調査成果によって富田川流域の当該時期の集落動態を考える一つの材料を提供することとなった。

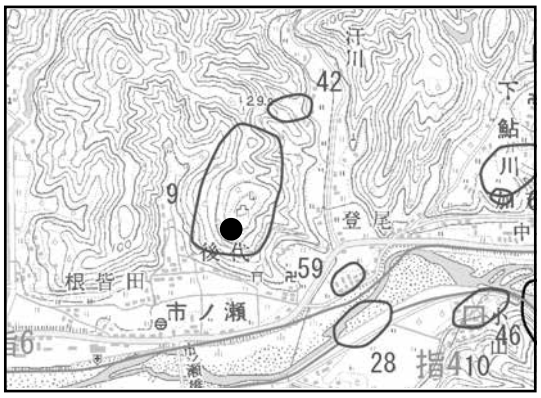
30　竜松山城跡　　（調査件名：16－94－74）

種　別：確認調査　　**遺　構：なし**

所在地：西牟婁郡上富田町市ノ瀬地内　　**遺　物：土師器、備前焼、瓦、陶器**

１.調査の経緯

上富田町市ノ瀬地区では、市ノ瀬まちづくり推進協議会によりまちづくり事業を実施している。推進協議会では、歴史と文化のまちづくりの一環として、上富田町による連絡調整のもと竜松山城の整備工事を計画している。整備工事では町道拡幅工事が計画され、その工事予定地の一部が周知の埋蔵文化財包蔵地である「竜松山城跡（９）」に該当することから、上富田町長より和歌山県教育委員会に発掘調査の依頼があり、町道拡幅工事に伴う竜松山城跡確認調査として実施することとなった。



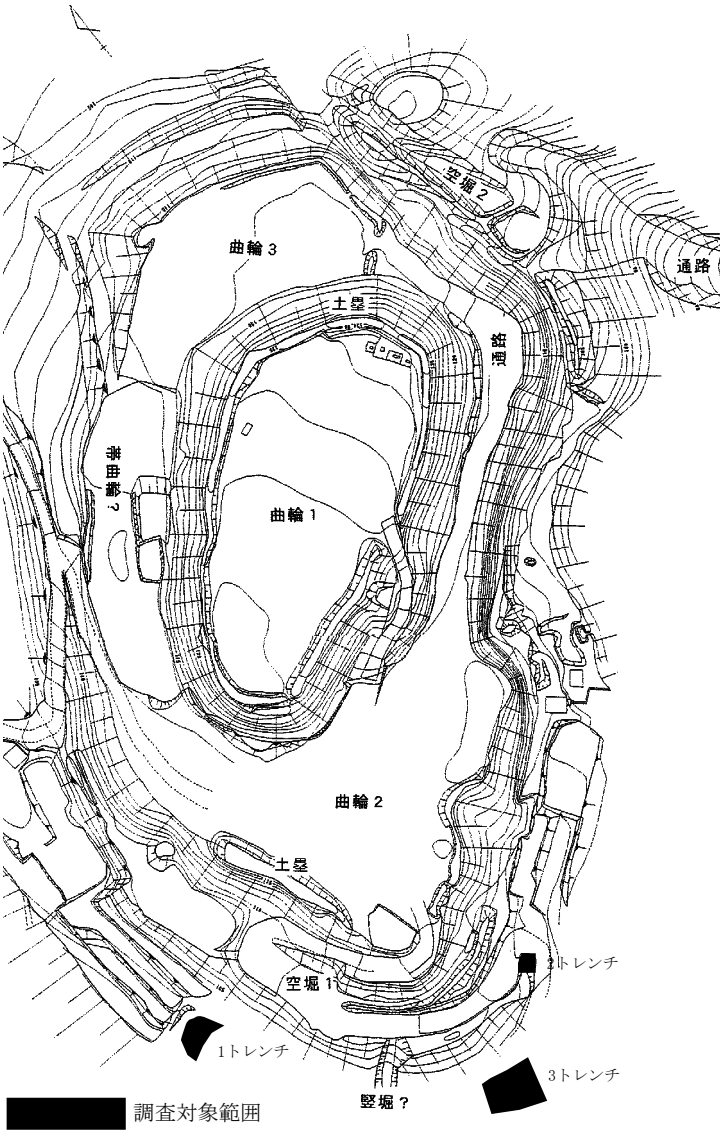
遺跡位置図

２．調査成果

現　況　今回の調査地は、竜松山城跡の南斜面に該当する。現況は山林及び農地である。竜松山城跡は、室町幕府の奉公衆である山本氏が築城した城跡である。城跡は、標高約123ｍの通称竜巻山の丘陵頂部に立地し、山頂部に築かれた上下２段の曲輪により構成されている。

曲輪１からなる上段は、東西約35ｍ、南北約75ｍの長楕円形を呈し、その規模は大きい。曲輪の周囲縁辺には上端の幅約２ｍ、高さ２ｍの土塁が巡らされ、下段へは比高約６～８ｍの高さをもつ切岸をもつ。下段には曲輪１の南北に曲輪２・３が取りつく。いずれも台形であり、曲輪２から曲輪３へは東側に幅約４ｍの通路状の平坦面が、西側に幅約10ｍの腰曲輪状の平坦面が存在する。曲輪２・３はいずれお台形を呈し、遺存状況が良好な箇所では上端幅約2.5ｍ、高さ約２ｍの土塁が存在する。曲輪上では遺物の散布が認められ、今回も備前焼甕、常滑焼甕及び瓦が表採できた。

曲輪２・３の周囲下方には空堀が存在



竜松山城跡主要部分測量図　（S=1/1500）

し、曲輪２の南側には横堀と考えられる空堀が１条、曲輪３の東側には丘陵尾根を切断する２重の堀切が存在する。曲輪２から曲輪３へ至る東側にも横堀の痕跡がうかがえる。現状では空堀の遺存状況は良くないが、上富田町史や昭和40年代の写真からは、曲輪２と曲輪３の西にかけて１重の横堀が、曲輪３の北には２重の横堀が存在し、その他北側には武者溜りと考えられる平坦面も存在したことから、城の規模は現状よりも広い範囲に及ぶと考えられる。確認対象範囲については以上の曲輪の南西側に位置する。農地となっているため遺存状況は悪く、城跡に伴う遺構は顕在化していない。

調査方法と基本層序　調査では、道路拡幅箇所及び今後整備工事が計画されている箇所にトレンチを設定した。調査に用いる標高は、付近の現地盤を基準とした。

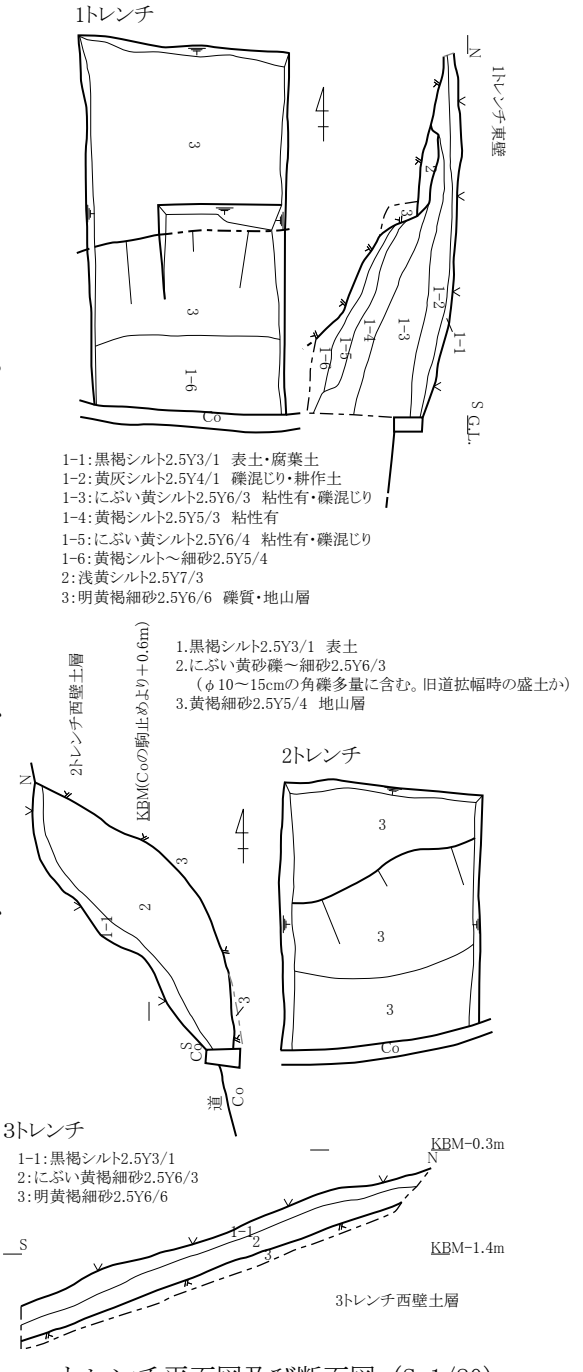
基本層序は、次の３つの層に大別した。１層：現代の表土。黒褐色及び黄灰色の細砂からなる。２層：にぶい黄色及び淡黄色を呈する細砂であり、旧耕作土である。１トレンチ及び２トレンチでは町道建設時の盛土層である砂礫層及び粘性の強いシルト層を確認している。３層：風化礫を含む明黄褐色及びにぶい黄色を呈する細砂であり、地山層と考えられる。

調査成果　１トレンチは町道拡幅箇所に設定した。１トレンチ西半では、急激な落ち込みを確認した。落ち込みにはシルト層が堆積し、南へ向かって深くなる。周辺地形から西側斜面を階段状に造成した畑地の段を町道建設に際して埋めたものと考えられる。遺構及び遺物は確認されなかった。２トレンチでは表土下で細砂混じり砂礫層を検出したが、現代の遺物を含むことから町道拡幅時の掘削土を積み上げたものと考えられる。３層上では遺構及び遺物は確認されていない。

３トレンチは南に広がる斜面上に設定した。表土下、２層及び３層が堆積するものの農地による開墾で削平されており、遺構及び遺物は確認できなかった。

３.まとめ

以上のとおり竜松山城跡の確認調査を実施した結果、各トレンチでは農地の開墾による切土及び町道建設による造成が認められ、埋蔵文化財の展開は認められなかった。現地周辺を確認した結果、竜松山城跡の南西斜面については、曲輪２の南に位置する空堀及びその南西に存在する竪堀状の遺構が認められるものの、それより南については、過去の改変により埋蔵文化財の展開は希薄であると考えられる。このため、今回の調査対象地は、埋蔵文化財が展開する可能性は低いと判断され、慎重工事の指示が適当である。



トレンチ平面図及び断面図（S=1/80）

31　すさみ串本道路建設に伴う分布調査　　（調査件名：　－　）
（里野石斧出土地、里野中山城跡、浦屋敷跡、結城城跡、西ノ岡古墳）

種　別：分布調査
所在地：西牟婁那すさみ町里野地内、東牟婁郡串本町和深、有田、江田、安指、赤瀬、田子、野なぎ、田並、高富、二色、サンゴ台地内
遺　構：曲輪、土塁、堀
遺　物：常滑焼、染付、瓦、染付、陶器、土師質土器、錘、サヌカイト剥片、土製品、銅製品、石器

１．調査の経緯

国土交通省近畿地方整備局紀南河川国道事務所（以下、「国土交通省」とする。）により近畿自動車道紀勢線すさみ串本道路建設事業が計画された。その計画延長は19.2㎞にもおよび、事業予定地の周辺には周知の埋蔵文化財包蔵地が存在することから、事業実施に際し周知の埋蔵文化財包蔵地外においても遺構や遺物が発見される可能性が高いと判断された。

文化財保護法第97条ならびに第184条の規定では、工事等により遺跡が発見された場合、その現状を変更することなく当教育委員会にその旨を通知する必要がある。さらに必要と認められる場合は発掘調査、保存の協議が必要となり、この場合、工事等が中断することとなる可能性が生じる。こうした事態を回避するため、当課では国土交通省と事前に協議し、今後の事業予定地において分布調査を実施し、埋蔵文化財の範囲や新規の埋蔵文化財包蔵地を把握することとした。

協議の結果、事業予定地において当課で「近畿自動車道紀勢線（すさみ串本道路）建設事業に伴う分布調査」を実施することとなった。現地調査は国土交通省及び串本町教育員会職員の協力を得ながら、平成28年４月30日から10月７日の間で実施した。

２．分布調査成果

現　況　事業予定地は、すさみ町江住から串本町サンゴ台に位置する。紀伊半島の南端は平坦地に乏しく、付近は急峻な地形が主体であり、古第三紀牟婁層の砂岩と頁岩の海成層によって形成されている。この山地からは江住川、和深川、田子川、田並川、有田川などの小河川が流れ出ており、河口にはわずかな平野が存在する。

海岸線は沈降と隆起の繰り返しにより、複雑で変化に富んだ沈水海岸、礫浜及び海岸段丘等様々な海岸地形を見ることができる。特に海岸段丘にある「平見」と呼ばれる高台は、海岸線が隆起したものであり、当地域に特徴的な地形である。このため事業予定地は、多くの箇所で小河川の河口に開けたわずかな平野部と海岸段丘上の平見に立地する。

方　法　分布調査は事業予定地を中心とし計画平面図に基づき、遺物採集や地表面に遺構が顕在化した埋蔵文化財の確認を行う目的で踏査を実施した。遺物採集地点や城館跡などの埋蔵文化財については、計画平面図上に位置を記録した。

また、分布調査に際しては、事前に城館専門家への聞き取りや、町史及び地誌などの文献調査を行い、城館跡、伝承地及び古道については詳細な分布調査を行った。

結　果　以下では、周知の埋蔵文化財包蔵地、遺物採集地点及び城館跡等地表面に遺構が顕在化する範囲について報告する。なお、周知の埋蔵文化財包蔵地については、埋蔵文化財が存在しないと判断された範囲についても結果を報告する。

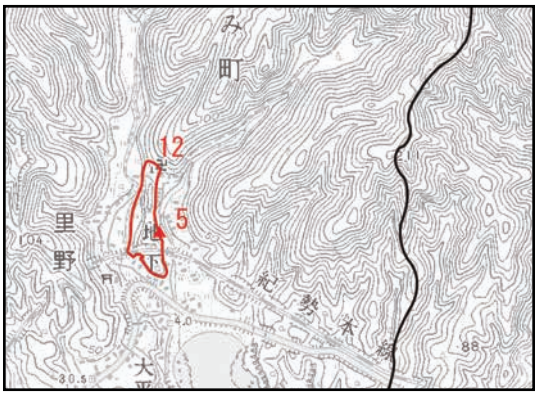
③里野地区/里野石斧出土地[すさみ町（５）]、里野中山城跡

里野石斧出土地は周知の埋蔵文化財包蔵地であり、弥生時代の石斧が出土している。出土の経緯や詳細位置等は知られておらず実態は不明であり、今回の分布調査においては弥生時代の遺物等は採集されなかった。

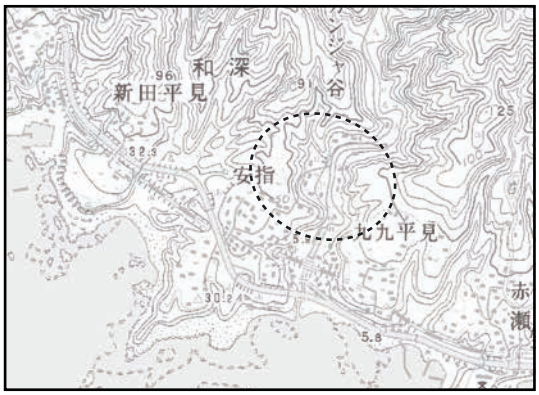
一方、里野中山城跡は別名中山の城屋敷と呼ばれ、伝承によれば伊東祐親の末裔が日向より移り住んだという（『和歌山県中世城館跡詳細分布調査報告書』和歌山県教育委員会、平成10年）。平野部に南北に伸びる独立丘陵上に立地しており、丘陵中央部分は西日本旅客鉄道紀勢本線により削平を受けている。平成８年（1996）に実施した中世城館詳細分布調査においては、土塁と空堀が確認されている（『和歌山県埋蔵文化財包蔵地所在地図』和歌山県教育委員会、2007）。

里野中山城跡調査写真
1　曲輪出土一石五輪塔、2　曲輪平坦面
3　虎口

今回、里野中山城跡の分布調査を実施したところ、丘陵全体に堀切及び曲輪などの縄張が確認されており、事業予定地とその周辺において土塁に囲まれた曲輪を確認できた。主郭となる曲輪は丘陵頂部に位置し、南北100ｍ、東西40ｍで長卵形の平面プランを有する。曲輪の中央部分は紀勢本線で分断されており不明だが、規模からは本来２つの曲輪であった可能性も残る。また、紀勢本線南側の曲輪頂部では、中世から近世初頭のものとみられる一石五輪塔が複数散乱している。曲輪周囲には高さ0.3～0.4ｍの土塁を巡らせ、特に南西側、東側の遺存状況は良好である。北北西には土塁が幅約2.5ｍの範囲で途切れる箇所があり、虎口とみられるが後世の改変が認められる。曲輪の南には幅2.5ｍ、深さ1.2ｍの堀切１が、曲輪の北には幅2.0ｍ、深さ0.8ｍの堀切２が存在する。堀切１の南は果樹園となり、平坦面が存在するが、曲輪であるかは改変が著しく判断できない。堀切２については浅く、後世に埋められたとみられる。また、正福禅寺付近の丘陵北の離



遺跡位置図
③里野地区/里野石斧出土地(5)、里野中山城跡(12)



遺跡位置図
⑦安指地区/遺物散布地

れた位置には堀切３が存在するが、周囲に石組み遺構が存在することから出城の可能性もある。この他、丘陵の東裾には館跡と考えられる平坦地が存在しており、南東裾でも石仏などの出土が認められた。

以上のように分布調査の結果、里野中山城跡では、曲輪、土塁、堀切など中世山城と考えられる遺構が地表面に顕在化することが判明した。また周囲にも山城に関連する館跡などの埋蔵文化財の展開する可能性がある。

⑦安指地区/遺物散布地

安指地区の事業予定地は、安指川河口部の安指地区と安指川を挟んだ東西に九九平見地区及び安指平見地区が存在する。事業予定地のうち九九平見地区は水田跡、畑地であり、近代以降の染付及び陶器が採集できただけである。また、安指地区は河川と河岸に立地しており、遺物の採集はできなかった。

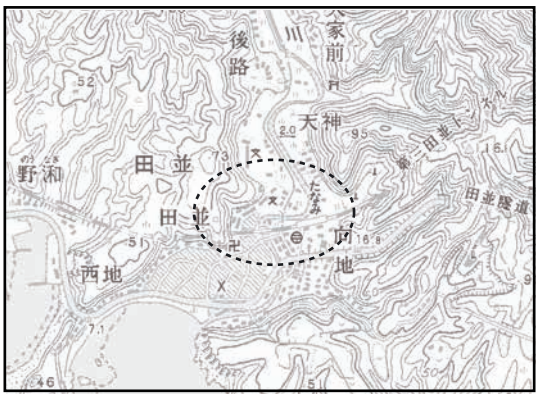
一方、安指平見地区では高さ約３ｍ、幅約2.5ｍの巨石を祀った社が存在する。その周辺では、近世の所産と考えられる瓦製火消壺、石錘、瓦及び碁石のほか、時期不明の石製錘が出土している。社の北側には平坦面が広がり社を覆うコンクリート製の石屋形には五輪塔水輪が祀られていることから、近世以前にも信仰の対象とされており周囲に埋蔵文化財が展開する可能性がある。また、事業予定地では、安指地区から安指平見地区へと至る石畳道を確認した。遺物は近代以降の染付及び陶器であり、付近の民家に伴うものと考えられる。熊野参詣道（大辺路）は事業予定地の南200ｍに推定されており、この石畳道は平見と平野部を往来する生活道と考えられる。

安指地区調査写真
1　巨石信仰の祠、2　石畳道
3　表採遺物

⑪江田地区/浦屋敷跡

浦屋敷跡は浦氏一族の屋敷跡である。現状でも江戸時代にさかのぼると考えられる約4ｍの高

遺跡位置図
⑪江田地区/浦屋敷跡(25)



遺跡位置図
⑬田並地区/遺物散布地

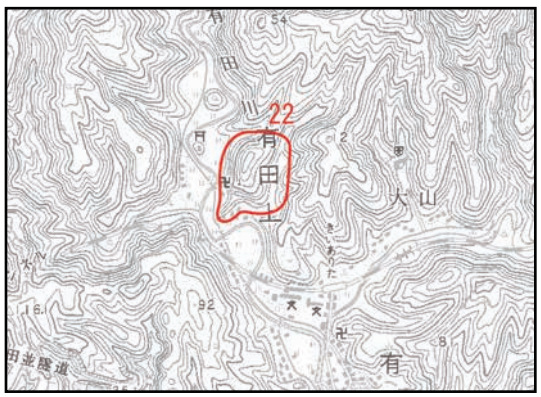
石垣跡のほか、古井戸が確認される。『紀伊続風土記』（仁井田好古編、1851）には、浦氏一族は代々江田組の大庄屋を世襲したとあり、江戸時代当初から続く紀州藩士の名家である（『串本町史』串本町史編纂委員会、1988）。また、浦氏については、鎌倉時代に尾張浦野から小河三郎重房とその子又次郎義重が当地に移り住み西畑山城を築いたのが始まりとされる。有田地区宝生寺の唐金燭台には、「建久二年（1191）２月、源義重」とあり、伝承を裏付ける史料である（『牟婁風土記』森本正男、1970）。

なお、浦屋敷跡の周囲には西畑山城が存在するとされるが、踏査では山城にかかわる遺構等は確認できなかった。しかしながら、浦屋敷跡の北西、尾根筋の南裾には社があり、中世に遡ると思われる五輪塔水輪が祀られている。これらの点から、現存する高石垣及び井戸の周囲においても、西畑山城に関わる中世以前の遺構が存在する可能性が高いと考えられる。また、事業予定地においても陶器片、磁器片が採集されている。

浦屋敷跡調査写真
1　高石垣、2　丘陵頂部
3　古井戸

⑬田並地区/遺物散布地

田並地区は田並川流域と河口部に集落が存在し、海岸線に沿って熊野古参詣道（大辺道）が通る。事業予定地は串本西中学校の北から、田並川が大きく湾曲した範囲を通り、天満神社の北方へと至るルートである。分布調査を実施したところ、田並川が大きく湾曲した範囲にある右岸自然堤防上で遺物採集地点を確認した。遺物採集地点は西に突出した丘陵裾部に位置する集落内にある。遺物採集地点①では近世及び近代の染付、近世陶器、土師質土器４点を表採した。また、遺物採集地点②でも土師質土器２点を表採している。土師質土器については中世以前に遡る可能性もあり、周囲に埋蔵文化財が展開する可能性がある。



遺跡位置図

⑭有田地区/結城城跡(22)

遺跡位置図

⑰－2高富地区/遺物散布地

⑭有田地区/結城城跡［串本町串本地区（22）］

結城城跡は周知の埋蔵文化財包蔵地であり、記録には「城ノ森」とある（『和歌山県埋蔵文化財包蔵地所在地図』和歌山県教育委員会、2007）。麓に位置する宝生寺には、永享12年（1440）に結城氏朝が逃れ住み、城ノ森に築城したとの伝承がある（『知足山宝生録』宝生寺、昭和4年）。現地の分布調査を行ったところ、山頂部には、南北約70m、東西20mの範囲に土塁に囲まれた２重の曲輪と北東部に堀切３条が確認される。結城城跡南斜面では、中世段階の常滑焼甕を採集している。また、城の北側には石垣が存在したとの記録もある（『和歌山県中世城館跡詳細分布調査報告書』和歌山県教育委員会、1998）。

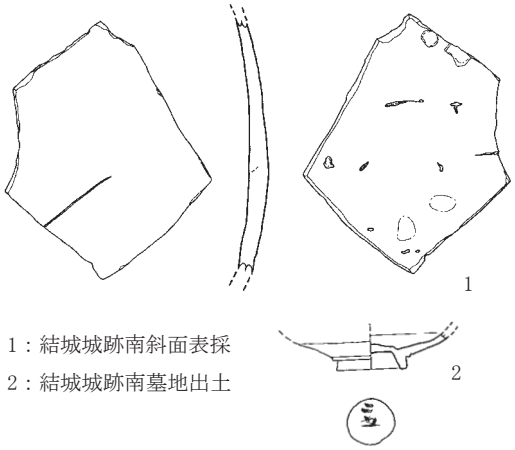
事業予定地は結城城跡の周辺、丘陵先端部に位置する。丘陵先端部分は南に突出したような形になっており、周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲外となる。近世以降墓地となっており、墓石等で確認できた古い年号には安永９年（1781）のものがある。

分布調査を行ったところ、近世の陶磁器のほか中世に遡るとみられる陶器片が出土している。墓地により改変がなされているが、丘陵頂部には平坦面が存在しており、結城城跡に関連する出丸の可能性が考えられる。丘陵西裾の水田においても土師質土器が出土しており、周辺にも埋蔵文化財が展開する可能性が高い。

結城城跡調査写真
1　結城城跡・宝生寺、2　堀切跡
3　丘陵先端部石材散布状況

⑰－2高富地区/遺物散布地

高富地区は高富川の河口に開けた平野部に位置し、現在の集落は蛇行する小河川沿いに点在する。事業予定地は旧二部村及び旧東雨村を併せた範囲に相当する。このうち旧二部村は、浄土宗光明寺及び高富地区の氏神高倉神社が存在し、事業予定地は南の平地部に該当する。これらの範囲について分布調査を行ったところ、光明寺南付近の水田において６か所の遺物採集地点を確認した。遺物は、各地点で土師質土器が表採されているほか、礫石器並びに近世の染付及び瓦が出土している。今回の分布調査においても比較的まとまって遺物が採集できた範囲であることから、試掘調査によって埋蔵文化財の有無について確認する必要がある。

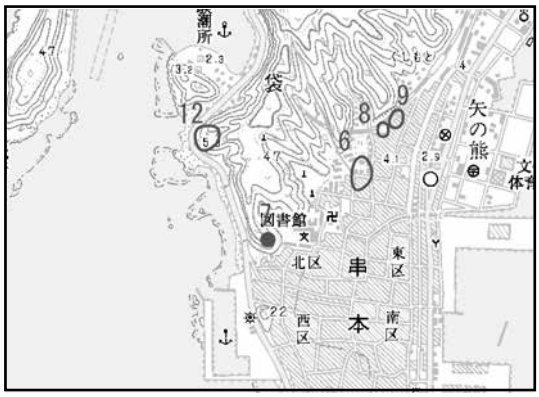


1：結城城跡南斜面表採
2：結城城跡南墓地出土

結城城跡表採遺物（S=1/4）

サンゴ台中央線/西ノ岡古墳［串本町串本地区（７）］

近畿自動車道紀勢線すさみ串本道路の工事用道路建設予定地についても、分布調査を行った。西ノ岡古墳は串本町南端の通称「西ノ岡」に位置する周知の埋蔵文化財包蔵地である。明治31年の土取工事では勾玉が出土したとの伝承がある。過去に紀南文化財研究会による分布調査では、古墳の可能性が指摘されている。



遺跡位置図
サンゴ台中央線/西ノ岡古墳(7)

事業予定地では、平成18年度及び平成19年度に和歌山県による串本地区急傾斜地崩壊対策事業に伴い当課において確認調査及び記録保存目的の発掘調査を実施している。調査の結果古墳に伴う遺構は確認されなかったが、時期不明の溝状遺構を検出した（『和歌山県埋蔵文化財調査年報－平成18年度－』和歌山県教育委員会、2007）。事業予定地と過去に実施された串本地区急傾斜地崩壊対策事業の範囲については重複しており、埋蔵文化財はすでに破壊されている。また、今回、改めて周辺の分布調査を実施したが、耕作に伴い地形が改変されており古墳等の存在は確認できなかった。

３.まとめ

以上の通り、近畿自動車道紀勢線すさみ串本道路建設事業予定地について、分布調査を実施した。分布調査の結果、事業予定地のうち埋蔵文化財の展開する可能性が高い範囲は、③里野地区/里野中山城跡、⑦安指地区/遺物散布地、⑪江田地区/浦屋敷跡、⑬田並地区/遺物散布地、⑭有田地区/結城城跡［串本町串本地区（22）］、⑰－2高富地区/遺物散布地の６地点である。

以上の範囲のうち、③里野地区/里野中山城跡、⑪江田地区/浦屋敷跡、⑭有田地区/結城城跡［串本町串本地区（22）］については、地表面に土塁、曲輪、堀切、石垣など城館跡の遺構が顕在化した埋蔵文化財が確認された。また出土遺物などからも中世以前にさかのぼる可能性が高い。このため、これらの範囲については、文化財保護法第95条、和歌山県文化財保護条例第17条及び同施行規則第９条第５項の規定に基づき、「里野中山城跡」及び「浦屋敷跡」として周知の埋蔵文化財包蔵地の新規認定を、「結城城跡」については周知の埋蔵文化財包蔵地の範囲変更を行った。今後これらの範囲における事業予定地では、遺跡の保存協議のための基礎資料収集を目的とした確認調査を実施する必要がある。

また、⑦安指地区/遺物散布地、⑬田並地区/遺物散布地、⑰－2高富地区/遺物散布地では遺物を表採することができた。これらの範囲については、地表面に現れない埋蔵文化財が展開する可能性が高い。このため工事中の不時発見による工事中断を回避するためにも、以上の包蔵地範囲外の事業予定地についても試掘調査による埋蔵文化財の把握が必要となる。なお、上記の「里野中山城跡」、「浦屋敷跡」及び「結城城跡」の周辺についても埋蔵文化財が展開する可能性が高いことから、同様の取扱いが必要である。

一方、③及びサンゴ台中央線/西ノ岡古墳［串本町串本地区（７）］については、分布調査から埋蔵文化財の展開が確認されないまたは、これまでの経緯から埋蔵文化財が存在しないことから、今回の対象地における土木工事を実施する際には、慎重工事の指示が適当である。

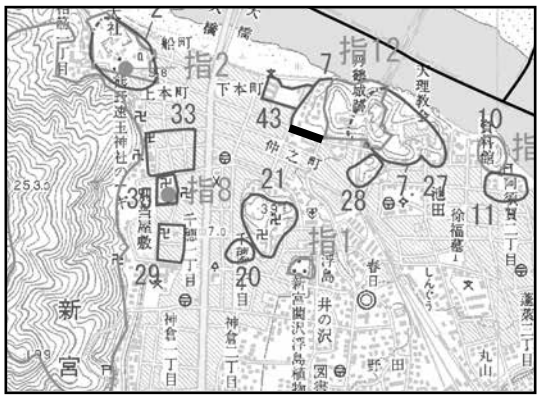
32　新宮城跡（丹鶴城跡）　（調査件名：15－94－22）

種　別：確認調査・工事立会　**遺　構：溝、土坑、ピット、敷粗朶工法、石組溝**

所在地：新宮市新宮地内　**遺　物：陶磁器、瓦、土師質土器、碁石、サヌカイト、白磁、青磁、山茶碗、備前焼、常滑焼、瓦器、須恵器、銭貨**

１.調査の経緯

和歌山県により新宮停車場線交付金道路保全工事が計画され、事業予定地の一部が周知の埋蔵文化財包蔵地に該当することから、文化財保護法第94条の規定に基づく通知が提出された。これに対し、工事立会が必要である旨の通知を行っている。



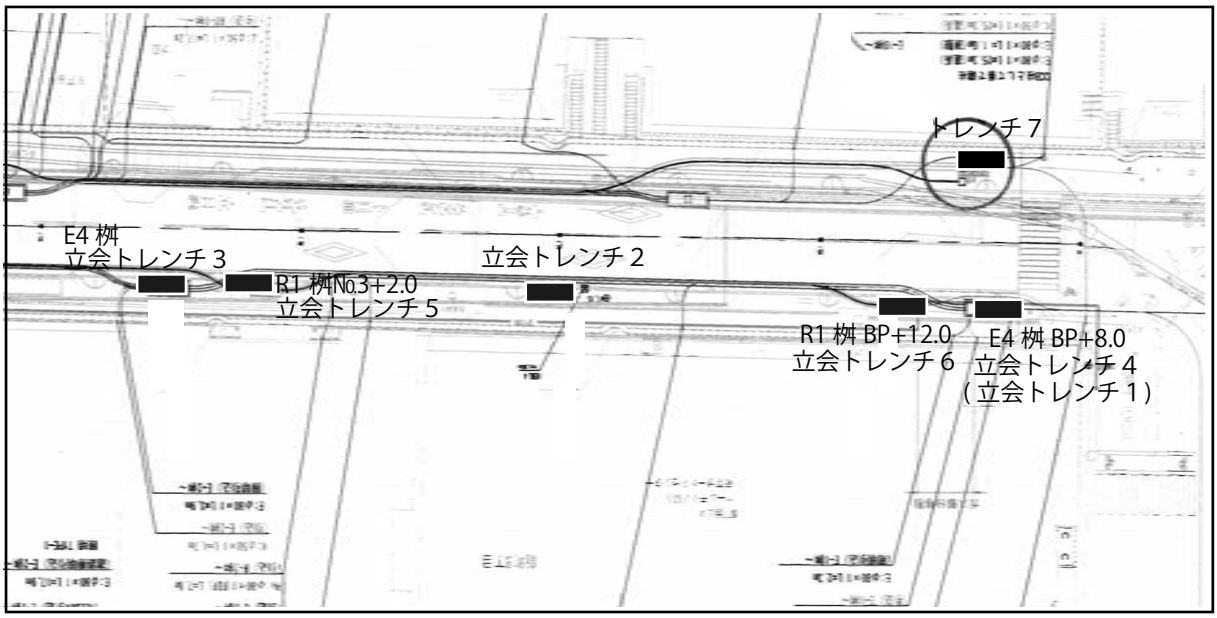
遺跡位置図

工事対象範囲については、引込桝部分の工事立会部分の調査を先行して行い、遺構面の検出深度を把握し、その後の工事立会が必要な範囲について確認することとした（工事立会その１）。その後、管路引込桝部分を除く管路埋設工事については東牟婁振興局新宮建設部と協議のうえ掘削深度の設計変更があり工事立会は不要となったが、設計変更が不可能であった管路引込桝部分については工事立会を実施している（工事立会その２）。

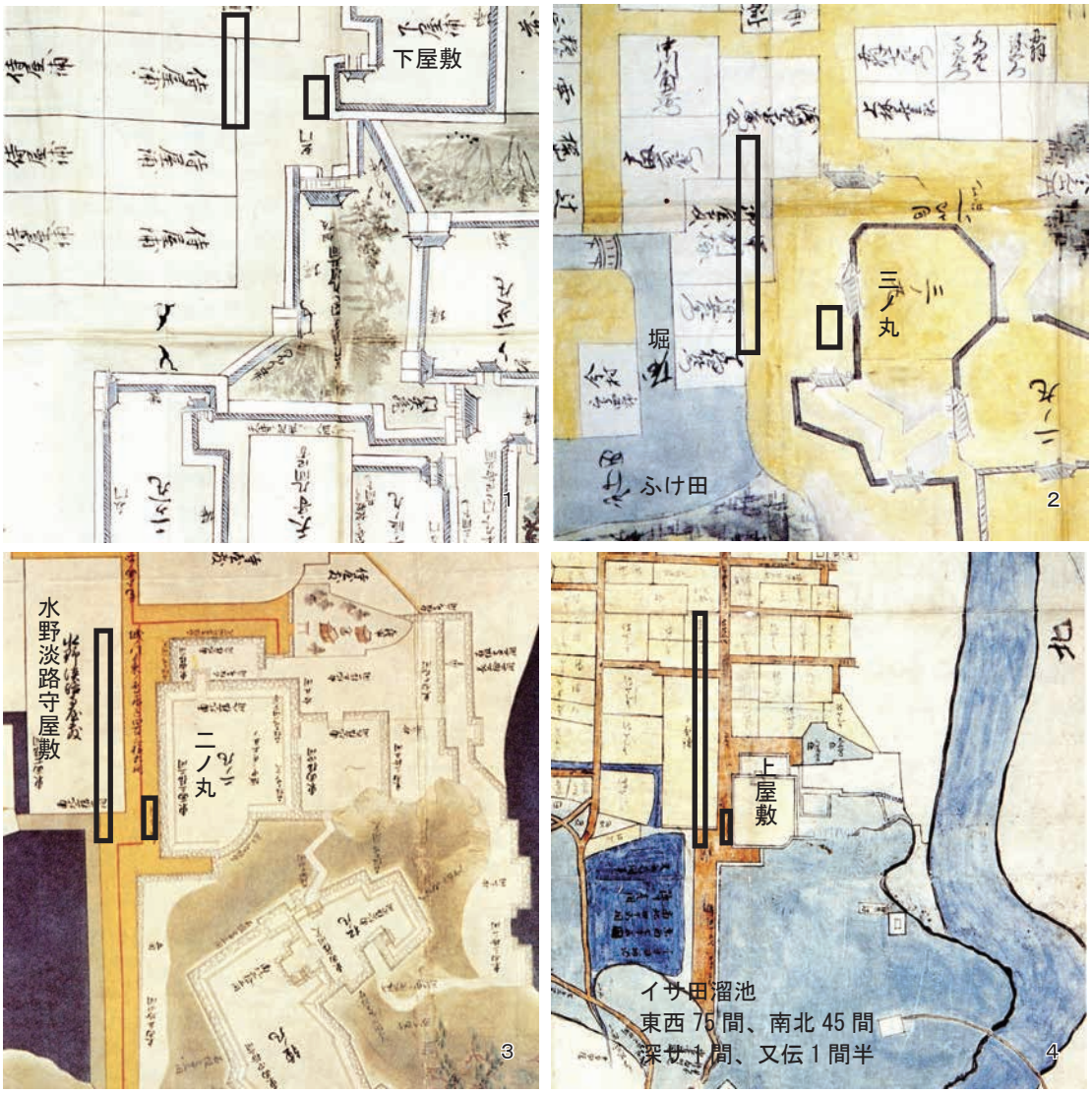
工事立会の結果、古絵図に描かれた城主居邸に関する遺構の一部が確認されていることから、今後実施予定の新宮停車場線の北側の工事においては、新宮城跡「二ノ丸」の石垣などが検出されることが懸念された。このため、東牟婁振興局新宮建設部と協議のうえ、事前に当課で新宮停車場線交付金道路保全工事に伴う新宮城跡確認調査として実施することとなった（確認調査）。

２.周辺の環境

現況と既往の調査　今回の調査地は、周知の埋蔵文化財包蔵地である「新宮城跡（丹鶴城跡）



トレンチ位置図



①「紀州熊野新宮浅野右近大夫忠吉居城古図」（浅野期：江戸時代初期） ②「紀州新宮絵図」（浅野期：江戸時代初期）
③「紀伊国新宮城之図」（正保元年（1644）～承応 3 年（1654）：江戸時代初期）
④「新宮古図（正保 4 年（1647）～慶安 4 年（1651））」

調査地における絵図の変遷

（7）」の範囲に該当する。現況は舗装道路の歩道となっており、道路建設に際して盛土がなされていると考えられる。新宮城跡の調査履歴は、史跡新宮城跡の範囲が主であり、調査対象地周辺での既往の調査歴は無い。過去には県道付近の歩道橋建設時において縄文時代の貝層が発見されており、微高地が周囲に展開する可能性が高い。

古絵図による調査地　調査地周辺の古絵図を参照すると、調査地北側である現在の正明保育園に当たる位置には、浅野期の新宮城下町を描いた『紀州新宮絵図（三原市浦氏蔵）』には「三ノ丸」とある。また、同じく浅野期の『紀州熊野新宮浅野右近大夫忠吉居城古図（三原市立図書館蔵）』には「下屋敷」とある。水野氏入城後の江戸時代初期の『紀伊国新宮城之図（正保元年（1644）～承応３年（1654）：国立古文書館蔵）』には「二ノ丸」が、同じく江戸時代初期の『新宮古図（正保４年（1647）～慶安４年（1651）：新宮木材協同組合蔵）』には「上屋敷」とあり、「二ノ丸」は政庁となり上屋敷御殿とも呼ばれた。調査地は「二ノ丸」の南に存在し、熊野速玉大社から新宮城までを結ぶ大手本町通りに該当する。

また、調査地南側は浅野期の新宮城下町を描いた『紀州新宮絵図』には「甲州様御屋敷」とあり、調査地東側には「ふけ田」が描かれる。また、同じく浅野期の『紀州熊野新宮浅野右近大夫忠吉居城古図』には「侍屋敷」とある。水野氏入城後の江戸時代初期の『紀伊国新宮城之図（正保元年（1644）～承応3年（1654））』には「水野淡路守屋敷」とあり城主の居邸となり、調査地東側には「井才田溜池」が描かれる。同じく江戸時代初期の『新宮古図（正保4年（1647）～慶安4年（1651）』には「下屋敷」とあり、調査地東側には「イサ田溜池/東西75間/南北45間/深サ１間/又云１間半」とされる溜池が描かれる。「伊佐田池」は明治期以降に埋め立てられ、現在は丹鶴通りの一部となっている（「新宮城のお濠―伊佐田池―」『和歌山城郭研究』第10号　川崎康樹、2011）。

３．工事立会その１の調査成果

１）調査方法及び基本層序

工事立会その１は、引込桝部分（Ｒ－１桝、Ｅ４桝）及び管路部分隣接箇所（ＫＴ.15）の３か所の工事立会を実施した。

基本層序は、次の６つの層に大別し、枝番により細分した。０層：道路建設に伴う砕石、盛土層、１層：盛土層及び旧表土、火災層。昭和21年の南海大地震後の整地層と考えられる。２層：灰色を呈する細砂層で、瓦礫を含み、にぶい色調を呈する。２層上面で江戸時代末期～明治期の遺構面を形成する（第１遺構面）。３層：浅黄色の細砂層で、しまりはやや弱い。３層上面で江戸時代の遺構面を形成する（第２遺構面）。４層：にぶい黄色の細砂～中砂で中世末期～江戸時代初期の遺構面を形成する（第3遺構面）。５層：浅黄色の細砂～中砂である。

２）調査成果

立会１トレンチ（Ｒ－1桝）　ＧＬ－0.4ｍで不明配線が出土したため、調査を中断した。

立会２トレンチ（ＫＴ.15付近）　ＧＬ－1.2ｍで第１遺構面（２層上面）、ＧＬ－1.35ｍで第２遺構面（３層上面）を検した。第1遺構面では落ち込みを検出した。第2遺構面では土坑2基を検出し、遺構１からは土師器片が出土している。近世の遺構と考えられる。

立会３トレンチ（Ｅ－4桝）　ＧＬ－0.95ｍで第１遺構面（２層上面）、ＧＬ－1.1ｍで第３遺構面（３層上面）、ＧＬ－1.4ｍで第３遺構面（４層上面）を検出した。

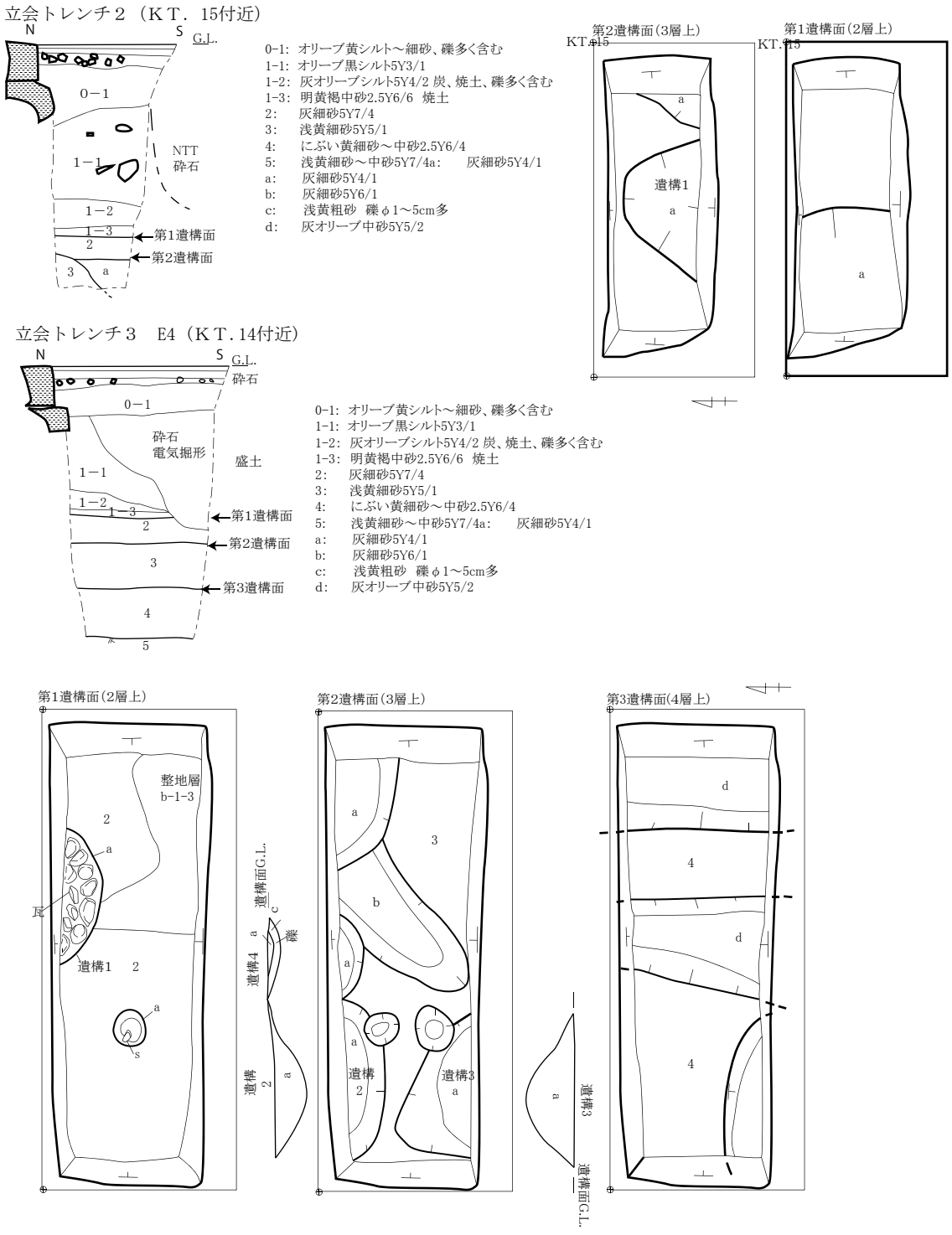
第１遺構面では根固め石と考えられる集石遺構とピットをそれぞれ１基検出した。幕末以降の染付が上面から出土しており遺構の下限時期を示すと考えられる。

第２遺構面では土坑５基、ピット２基を検出した。遺構２は深さ約0.2ｍの楕円形の土坑であり、備前焼水屋甕、碁石、頁岩製の剥片が出土している。また遺構３は深さ約0.3ｍの土坑であり、埋土に炭化物が混じる。常滑焼甕、土師器、国産陶磁器、砥石、碁石が出土しており、塵芥穴と考えられる。

第３遺構面では砂上で溝状遺構２条を検出している。遺物の出土は認められないが、新宮城下町遺跡の調査成果では第２遺構面に相当し、江戸時代初期以前の遺構と考えられる。

４．工事立会その２の調査成果

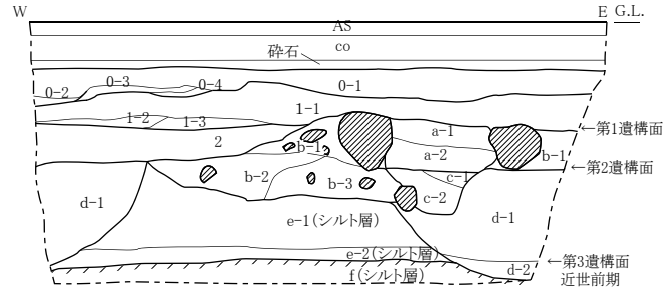
１）調査方法及び基本層序



新宮城跡工事立会（その１）トレンチ平面図及び断面図（S=1/40）

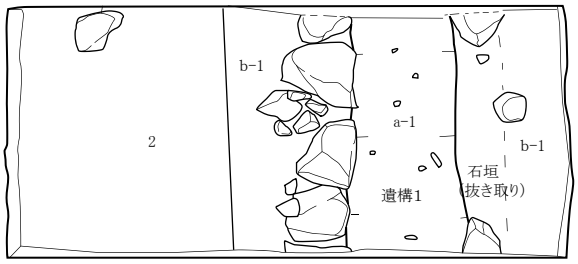
工事立会その２は配管引込桝部分（Ｅ４桝BP＋8.0、Ｒ１桝BP＋12.0、Ｒ１桝№.３＋2.0）の３か所の工事立会を実施した。基本層序は、工事立会その１の基本層序とは異なるため、Ｒ１桝BP＋12.0の基本層序をもとに次の６つの層に大別し、枝番により細分した。０層：道路建設に伴う砕石、盛土層、１層：盛土層及び旧表土、２層：にぶい黄色を呈する細砂層で、瓦礫を含む。２層上面で江戸時代末期～明治時代の遺構面を形成する（第１遺構面）。３層：灰オリーブ色の細砂層。３層上面で江戸時代の遺構面を形成する（第２遺構面）。４層：暗灰黄色の細砂で江戸時

立会4トレンチ(E4桝BP＋8.0)

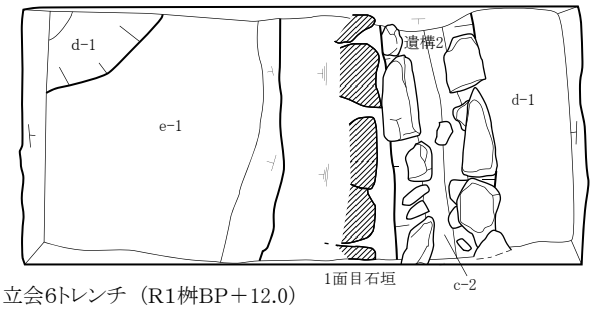


0-1:砕石層＋炭混じり
0-2:明褐細砂7.5Y5/6焼土
0-3:黒褐細砂炭化物層2.5Y3/1
0-4:明褐細砂～焼土7.5Y5/6
1-1:浅黄シルト2.5Y7/4
1-2:灰白細砂10Y7/1 炭化物φ2～5cm含む
1-3:灰オリーブ7.5Y6/2 炭化物φ1～2cm含む
2 :明黄褐細砂2.5Y7/6 レキ多く含む
a-1:暗灰黄中砂2.5Y5/2
a-2:にぶい黄中砂2.5Y6/4
b-1:にぶい黄細砂2.5Y6/2
b-2:灰黄細砂2.5Y7/2
b-3:にぶい黄細砂2.5Y6/1c-1:オリーブ灰シルト5GY6/1
c-2:灰白N7/
d-1:明緑灰5G7/1
d-2:灰白N7/
d-3:明黄褐シルト2.5Y6/6
e-1:明オリーブ灰2.5GY7/1
e-2:灰白シルト10Y7/2
f :オリーブ黒シルト7.5Y3/1 上面にシダ、草木類をしきならべる

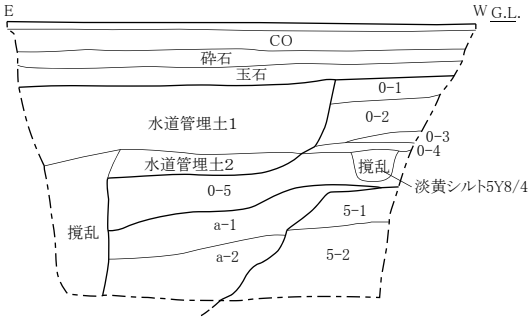
第1遺構面



第2遺構面

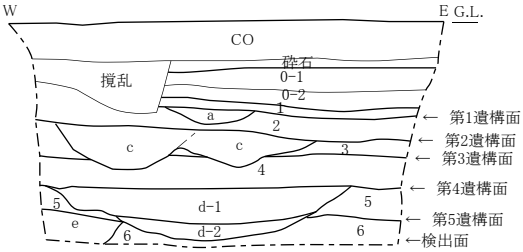


立会5トレンチ(R1桝№3＋2.0)



0-1:にぶい黄橙細砂10YR7/1
0-2:にぶい黄褐シルト10YR5/4
0-3:灰黄褐シルト10YR6/2 炭化物含む
0-4:灰白シルト10YR7/1
0-5:黄灰シルト2.5Y6/1
a-1:橙シルト7.5YR7/6
a-2:黄橙シルト10YR8/6
5-1:暗灰黄中砂2.5Y5/2
5-2:黄褐中砂2.5Y5/3

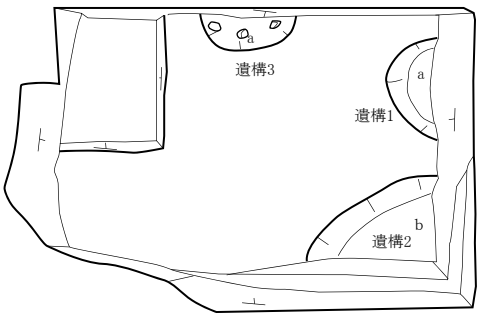
立会6トレンチ (R1桝BP＋12.0)



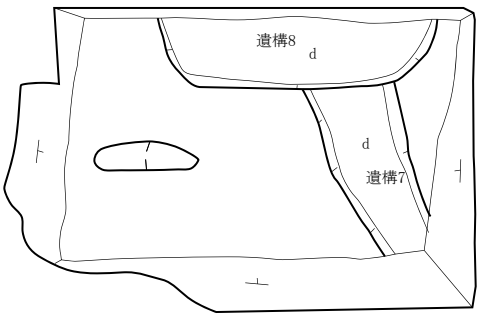
0-1: 緑灰シルト10G6/1
0-2:明黄褐細砂2.5Y6/6
0-3:灰細砂5Y6/1
1: にぶい黄細砂2.5Y6/4
2: 灰オリーブ細砂7.5Y6/2
3: 暗灰黄細砂2.5Y5/2
4: 黄灰シルト2.5Y5/1
5: 明黄褐シルト2.5Y6/6
a: 灰黄シルト2.5Y7/2
d-1:黄灰シルト2.5Y5/1
d-2:黄灰シルト.5Y4/1

a:暗灰黄2.5Y5/2
b:にぶい黄細砂2.5Y6/4
c:黄灰シルト2.5Y4/1
d黄灰細砂2.5Y5/1
e:黄褐シルト~中砂2.5Y5/3

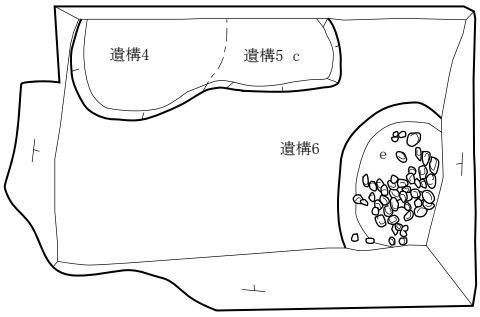
第 1 遺構面



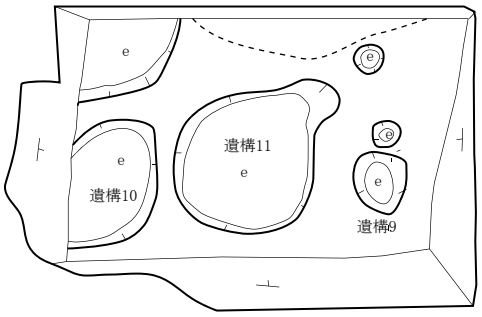
第 4 遺構面



第 2 遺構面



第 5 遺構面



e 遺構 6

新宮城跡工事立会（その２）トレンチ平面図及び断面図（S=1/60）

代の遺構面を形成する（第３遺構面）。５層：黄灰色のシルト～細砂で江戸時代～中世の遺構面を形成する（第４遺構面）。６層：明黄褐色のシルトで中世以前の遺構面を形成する（第５遺構面）。６層以下については、周辺における地山層と考えられる。

なお、Ｅ４桝BP＋8.0では後述するように、１層以下で盛土・整地層が存在し、さらに下層ではシルト層及び敷粗朶層が存在し様相が大きく異なる。おそらく井佐田池建設に伴う造成痕と考えられ、さらに下層には水成堆積層とみられるシルト層が存在する。

２）調査成果

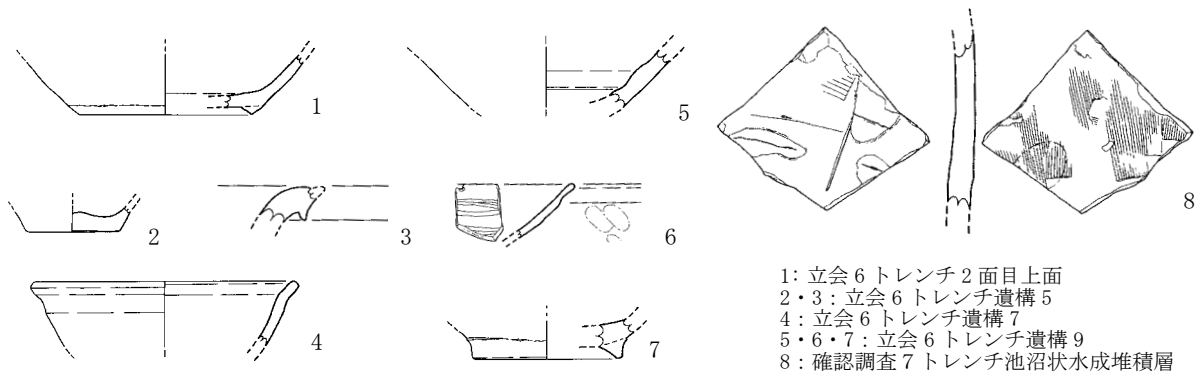
Ｅ４桝ＢＰ＋8.0（立会４トレンチ）　工事立会その１で不明配線が検出された立会１トレンチ部分に該当する。ＧＬ－0.8～1.0ｍで第１遺構面（１層対応層下面）を検出した。第１遺構面では南北方向で、幅0.8ｍの通路（遺構１）を検出している。両側には短軸0.4～0.5ｍ、長軸0.5～0.6ｍ大の花崗斑岩による石積みが、通路側に面を揃えて存在する。通路の路面には暗灰黄色～にぶい黄色中砂が堆積し、石垣背面には裏込め土が存在する。出土遺物から江戸時代末～明治期の所産と推定される。

石垣裏込及び通路面を掘り下げると、ＧＬ－1.0～1.2ｍで第2遺構面（２層対応層下面）を検出した。通路面の下位では通路と同じ位置に南北方向で、幅0.3ｍ、深さ0.3ｍの石組溝（遺構２）を検出している。石組溝の埋土から染付、瀬戸施釉陶器が出土しており、江戸時代後半に埋没したと考えられる。また、トレンチ西側では、直径0.9ｍ以上の断面円錐形の土坑を検出している。遺物等の出土はなく時期は不明である。Ｅ４桝ＢＰ＋8.0では２層以下、周辺の工事立会の成果とは異なり、粘性の強いシルト層が堆積する。シルト層は上下２層に分けられ、上層の明オリーブ灰色シルト層（e1層）と下層の灰白シルト層（e1層）が存在する。このシルト層のさらに下層では敷粗朶層はシダやヨシを中心とした草本類が厚さ2～3㎝で密に分布し、さらにこの敷粗朶層の下面には黒褐色のシルト層が堆積する（f層）。シダ類の端面を観察すると刃物で切断されており、これらの敷粗朶層は人為的に敷かれたと考えられる。出土遺物は認められずこれらの敷粗朶層の時期は不明であるが、水野期以降、当該地点はすでに屋敷地となり、東側は井佐田池となっていることから、これ以前の所産であると考えられる。

新宮城跡工事立会調査写真
1　立会３トレンチ遺構
2　立会４トレンチ敷粗朶

Ｒ１桝№.３＋2.0（立会５トレンチ）　ＮＴＴ通用門付近に位置する。工事立会の結果、過去の工事により施工深度以下は大幅に削平されており、わずかに第２遺構面対応層を確認した。

Ｒ１桝ＢＰ＋12.0（立会６トレンチ）　Ｅ４桝ＢＰ＋8.0の西側４ｍ付近に位置する。遺構面は、ＧＬ－0.6～0.8ｍで第１遺構面（１層下面）、ＧＬ－0.8～1.0ｍで第２遺構面（２層下面）、ＧＬ－1.0～1.1ｍで第３遺構面（３層下面）、ＧＬ－1.2～1.4ｍで第４遺構面（４層下面）、ＧＬ－1.6～1.8ｍで第５遺構面（５層下面）となる。



1: 立会６トレンチ２面目上面
2・3：立会６トレンチ遺構５
4：立会６トレンチ遺構７
5・6・7：立会６トレンチ遺構９
8：確認調査７トレンチ池沼状水成堆積層

新宮城跡工事立会・確認調査トレンチ出土遺物実測図（S=1/4）

第１遺構面では、土坑３基（遺構１～３）を検出している。いずれも楕円形の土坑であり、全景が明らかではない。出土遺物から江戸時代末期から明治時代の遺物が出土している。第2遺構面では土坑３基（遺構４～６）を検出している。遺構４・５については一定の深さが認められ、江戸時代後半期の染付、施釉陶器が出土している。遺構６は長径1.2m、短径0.8m以上、深さ0.15mを測る擂鉢状の土坑に直径10～15㎝大の白色円礫を充填するものである。周辺の立会や新宮城下町遺跡でも根固等の性格想定されている円礫を充填した遺構が存在するが、遺構６についてはすべて白色の円礫であり、根固以外の性格も想定される。第４遺構面では一辺約2.0m以上の大型土坑を検出している。出土遺物はわずかであるが、江戸時代前半とみられる土師器、染付、施釉陶器、瓦が出土している。第５遺構面は第6層上面で検出しており、比較的安定した地盤上に形成された遺構面である。土坑３基（遺構10・11）、ピット１基（遺構９）、小穴2基を検出している。遺構10は約0.4mの深さで、埋土からは中世末と考えられる土師器、青花白磁が出土している。遺構９からは青磁、白磁、常滑焼が出土している。

５．確認調査の成果

１）調査方法及び基本層序

現在の正明保育園である「二ノ丸」にもっとも近い施工箇所にトレンチを設定した。基本層序は、次の５つの層に大別した。０層：明治期以降の道路に伴う盛土層、０－１層上面で明治期以降の道路面となる。１層：にぶい黄色及び黄褐色の細砂層で灰白色のシルトを含む、１層上面で明治期の遺構面を形成する。２層：にぶい黄色、黄橙色、灰色を呈する細砂・シルト層であり、各層厚が３～５㎝程度で締め固められていることから整地層と考えられる。２層上面で江戸時代の遺構面を形成する（第１遺構面）。３層：灰オリーブ色、オリーブ灰色、明黄褐色からなる細砂層、砂礫層で整地層である。３層上面では遺構等は確認されなかったが、江戸時代以前の遺構面または整地層であると考えられる（第２遺構面）。４層：灰色、灰オリーブ色の粘性の強いシルト層を呈する水成堆積層である。江戸時代以前の伊佐田池に関連する池沼状の地形と考えられる。

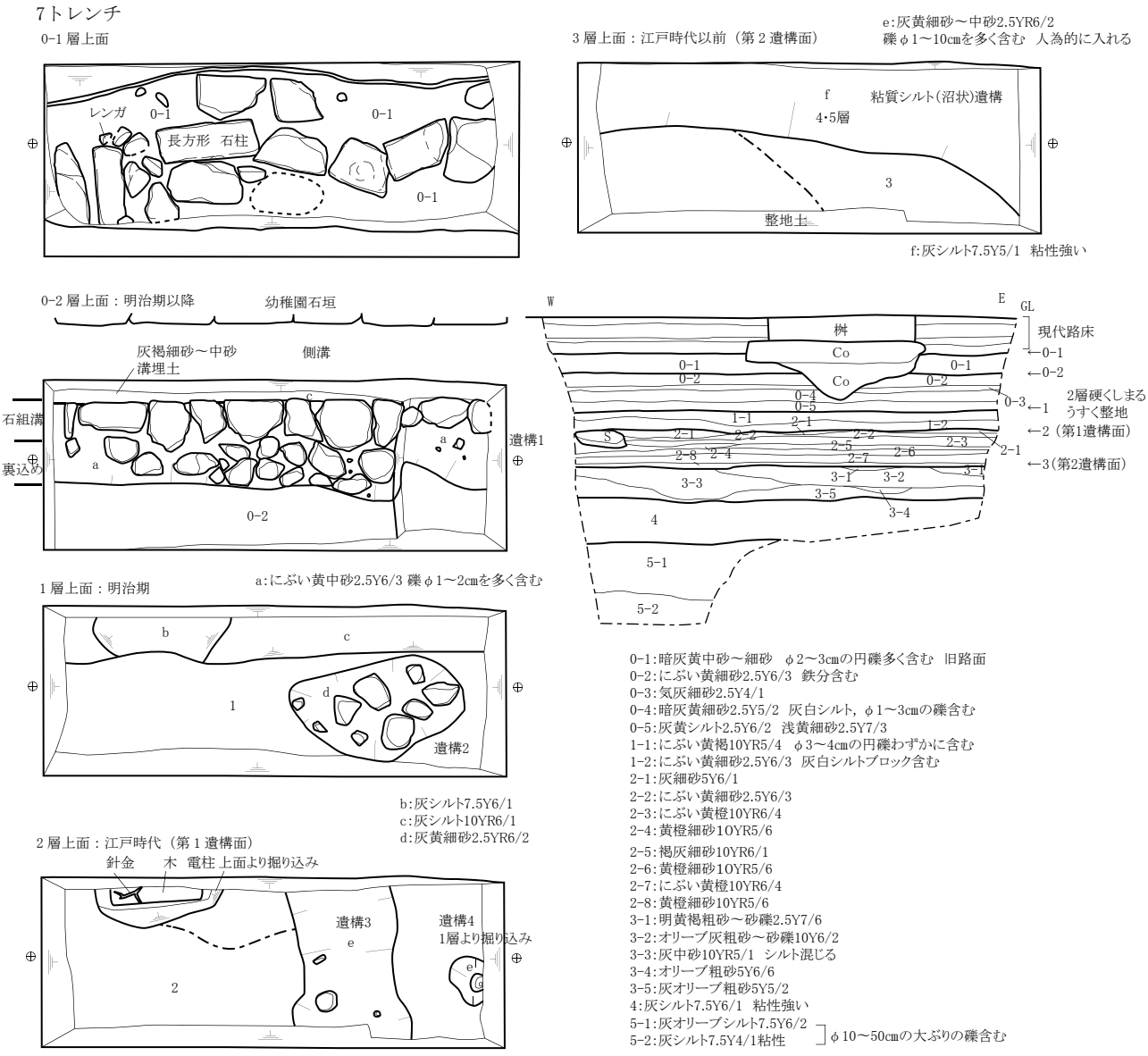
２）調査成果

７トレンチ　現地盤より約0.3mで０層上面となり、石組み遺構を検出した。石組み遺構（遺構１）は明治期以降の排水溝と考えられ、二ノ丸の石垣であると考えられる正明保育園の石垣に並行して築かれている。石垣の基底部は現在の排水側溝が存在することから構造は不明であるが、

石組み溝の北肩については石垣と共有されるものと考えられる。現地盤より約1.0ｍで２層上面となり、第１遺構面となる。２層は叩き締めにより硬く締まった整地層となる。溝状遺構（遺構３）を検出している。遺構３においても礫が多量に出土しており締固められていることから地業または路面補修と考えられる。整地層からは近世の陶磁器片が出土しており、古絵図のとおり江戸時代以降には路面として機能していたと考えられる。

現地盤より約1.3ｍで３層上面となり、第２遺構面となる。３層は、池沼に伴う堆積層と考えられる４層上面に山土、砂礫土により整地をおこなわれている。明確な遺構は認められなかったが、池沼を埋め立てた後に遺構面を形成したと考えられる。

３層以下は、粘性の強いシルト層を呈する水成堆積層であり、池沼状の自然地形と考えられる。４層からは、備前焼甕、土師器及び断面円形の備長炭が出土している。備前焼甕から16世紀前後のものと考えられる。江戸時代の浅野期以降、当該地点はすでに二ノ丸が築かれており、南東側は「井佐田池」となっていることから、この自然地形はこれ以前の所産であると考えられる。４層からの出土遺物から16世紀にはすでに埋没過程にあったと考えられる。



新宮城跡確認調査7トレンチ平面図及び断面図（S=1/60）

６.まとめ

以上の工事立会その１では、立会２トレンチ及び立会３トレンチにおいて、また工事立会その２では、立会４トレンチ及び立会５トレンチにおいて埋蔵文化財の展開が確認された。

特筆すべきは立会４トレンチの２層以下で検出された敷粗朶層である。敷粗朶層は排水不良地の土壌改良や堤体等の自力強化を意図して設けられることが多い。調査地東側には新宮城下町の古絵図に「井才田溜池」「イサダ溜池」と記された溜池である「伊佐田池」が存在している。浅野期には「ふけ田」＝湿田と記されていたが、寛永５年（1628）または寛永10年（1633）に「伊佐田池」が築造されたと考えられており、水野期には溜池を築き、さらにその西隣の小規模な屋敷地を改変し、城主の居邸を形成している。また、古絵図の位置関係の検討から、「伊佐田池」は正明保育園の南東角より西側に存在していたと考えられ、現在の西日本電信電話株式会社新宮別館よりも西側に復元される。これらのことから推測すると立会４トレンチで検出された敷粗朶層は溜池築造に係わる遺構であると考えられる。

一方、立会５トレンチでは、立会４トレンチとは基本層序が大幅に異なり近代から中世にかけての遺構面５面が安定した基盤層の上に形成されている。この点から立会４トレンチと立会５トレンチの間に「伊佐田池」成立前の湿田の西端が存在すると考えられる。

確認調査７トレンチでも、埋蔵文化財の展開が確認され、第１遺構面及び第２遺構面では江戸時代の遺構面が確認された。第１遺構面では叩き締めにより硬く締まった整地層が存在し、古絵図に描かれた路面と考えられる。浅野期と考えられる『紀州新宮絵図（三原市浦氏蔵）』においても道路が描かれており、発掘調査成果と対応する。一方、４層以下では自然堆積層を確認しており、当該地に池沼状の自然地形が存在することが明らかとなった。出土遺物から16世紀前後には埋没過程にあったとみられる。工事立会その２においても伊佐田池の整備に伴う敷粗朶層を検出しており、中世以前には、「伊佐田池」の前身地形となる池沼状の地形が存在した可能性が高い。なお、大手本町通りの前身道路として、熊野速玉大社と阿須賀神社を結ぶ熊野参詣道が想定されているが、そのルートについても検討が必要となる。

新宮停車場線交付金道路保全工事では、管路及び引込桝の設置に伴い掘削が行われるが、以上の確認調査では、埋蔵文化財は現地盤より約1.0m（＝歩道上面）で第１遺構面となる。地盤より約0.9m以上の掘削が行われる施工範囲については、記録保存目的の本発掘調査が必要である。

近世および中世以前の伊佐田池周辺の地形復元

33 高丸城跡

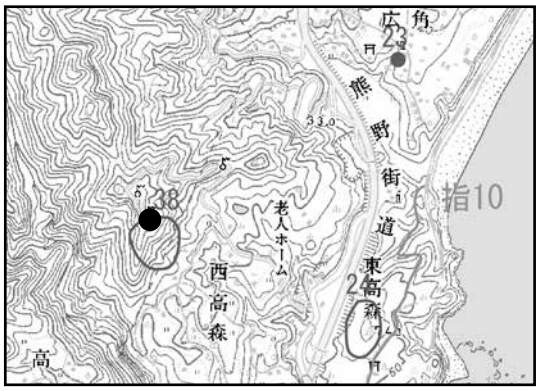
（調査件名：16－94－27）

種　別：工事立会

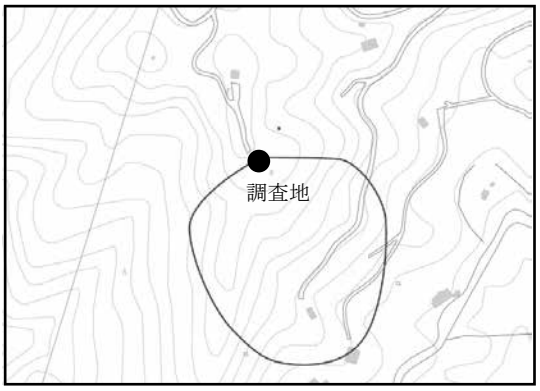
遺　構：なし

所在地：新宮市三輪崎門谷2865

遺　物：なし



遺跡位置図



遺跡位置図

34 尻剣谷精錬所跡(仮称)

種　別：分布調査

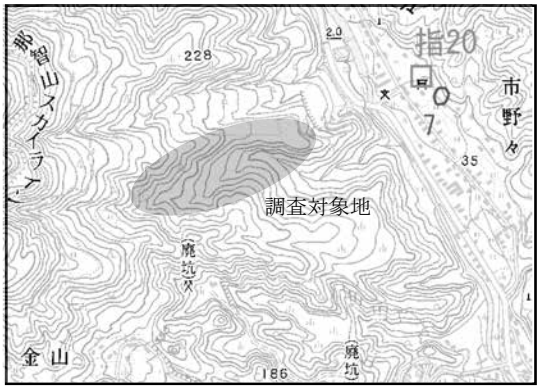
遺　構：精錬所跡

所在地：東牟婁郡那智勝浦町市野々地内

遺　物：染付、鉱滓等

1.調査の経緯と成果

那智川西岸には妙法鉱山等の存在が知られており、尻剣谷精錬所跡と呼ばれる遺構群は、このうち、市野々小学校のやや南側で那智川から分岐する川を西へ遡上した場所に所在している。この遺構群が近世の精錬所跡ではないかと推定されるため、内容・年代把握のため町教育委員会とともに分布調査をおこなった。



調査対象範囲図

谷筋は平成23年の大水害で大きく削られており、川沿いには赤い鉱石を含む岩盤層や焼土とみられる土が堆積した場所が確認できる。

尻剣谷の第２砂防堰堤から川沿いに遡ると、すぐ北西側に掘りかけの坑道と3×3mほどの平坦地がある。スラグが落ちている河原を少し遡ると、北岸に焼土とみられる土が堆積している場所があり、そこを上ると上下２列に並んだ焼窯群とみられる遺構が築かれている。この遺構は石組みで中央に窯状の穴があいており、通気口も観察される。窯跡の南側には細長い方形の水溜まりがあり、一連の遺構であると考えられる。この周辺では遺物は表採できなかった。

焼窯群の上流側には段々の造成地があり、近世のものとみられる陶磁器片が数点表採できる。さらに行くと、鉱滓捨場があるが、非常に大規模なものであり、近世から近代までの捨場の可能性も考えられる。その先には崩れかけた石組の階段があり、階段の上に平坦な段が築かれ、祠が配されていたものと認識できる。祠の上流側には平坦面が造成されており、ここでも近世の陶磁器片が少量表採できた。川沿いには鉱石を含む露頭があり、その中を刳り貫くように坑道が途中

まで掘削されている。

さらに上流側には大規模な石垣を伴う急角度の段々の造成地があるが、ここでは近現代の遺物が散布していた。

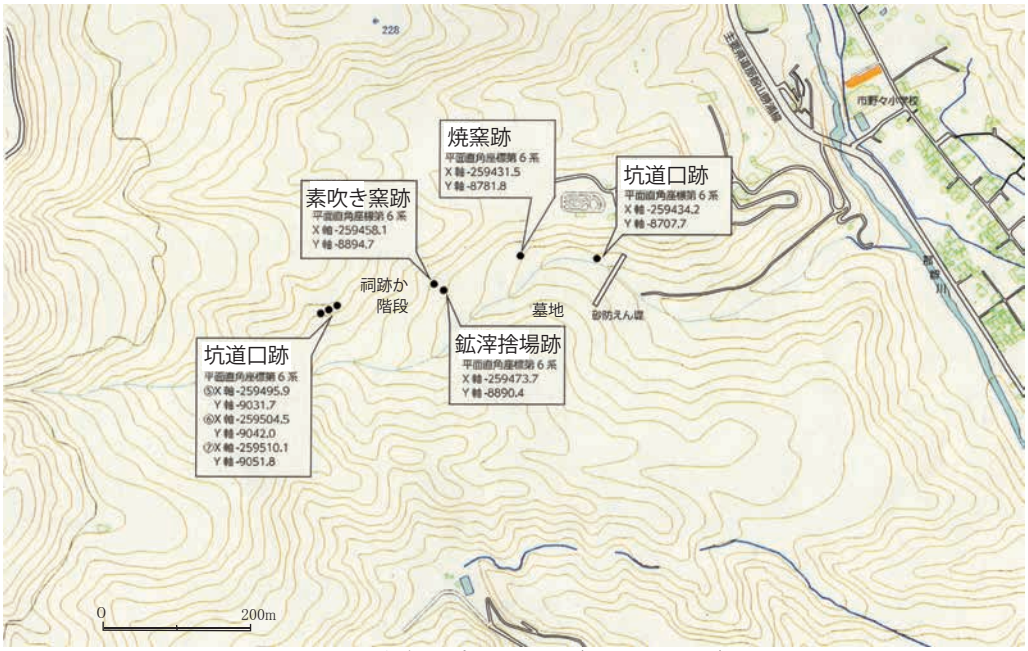
祠があり鉱石の露頭する場所から川を渡り南岸に行くと、繁茂するシダの下に若干の遺構があり、カラミも落ちていることから、焼窯が存在したものとみられる。南岸にはあまり遺構はないようであるが、川沿いに下り第２砂防堰堤の手前まで戻ると、川沿いの緩傾斜地に墓地が展開している。なお、この墓地は水害の影響で被害を受けているが、地元の方々の調査によると174基ほどあり、墓石の年号は江戸時代中期ころ途絶えていたとのことである。

２.まとめ

尻剣谷精錬所跡は江戸時代の銅精錬所跡を中心とする遺構群で、一部近代まで存続した可能性が考えられた。顕在化した石組の遺構や造成地、鉱滓捨場などがあり、埋蔵文化財としての価値づけが妥当であるか、また町指定史跡等の保護措置が必要かなど、今後の検討が必要になるものと考えられる。

焼窯とみられる遺構（正面から）

焼窯とみられる遺構（側面から）



分布調査状況図（S=1/10,000）

35　那智山坊跡　　（調査件名：16-93-168）

種　別：確認調査　　**遺　構：ピット、土留め石**

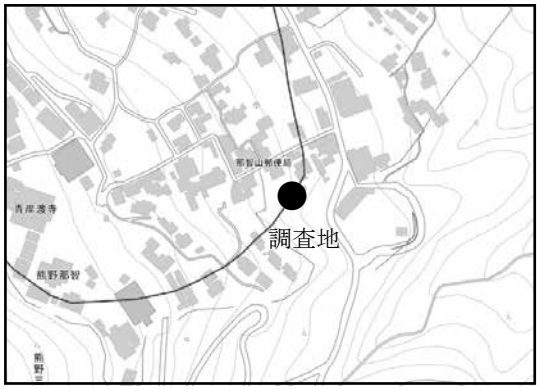
所在地：東牟婁郡那智勝浦町大字那智山　**遺　物：山茶碗、瓦器、陶磁器、瓦、銭貨他**

１．調査の経緯

那智山坊の南部で個人住宅への進入路建設について文化財保護法第93条の届出が提出され、確認調査が必要であるとの回答が通知された。

那智勝浦町教育委員会に埋蔵文化財専門職員が不在であることから、確認調査実施についての協力要請を和歌山県教育委員会が受け、進入路建設に伴う那智山坊跡確認調査を行うこととなった。確認調査は当教育委員会の埋蔵文化財専門職員が行い、那智勝浦町教育委員会から掘削作業に伴う重機及び発掘作業員について協力を受けた。

遺跡位置図



調査位置図

2. 現況と既往の調査

那智山坊跡は那智の滝の南に張り出した尾根上に展開する、古代末から中世の遺跡である。

標高約340ｍの地点に熊野那智大社が鎮座しており、その東斜面に参詣道と山坊跡が展開する。今回の調査地点は標高約280ｍ付近の南斜面にあたり、那智大社と那智の滝を結ぶ道の周辺を中心とする山坊の中では、やや外れた位置にあたる。

3. 調査結果

（１）調査区の設定

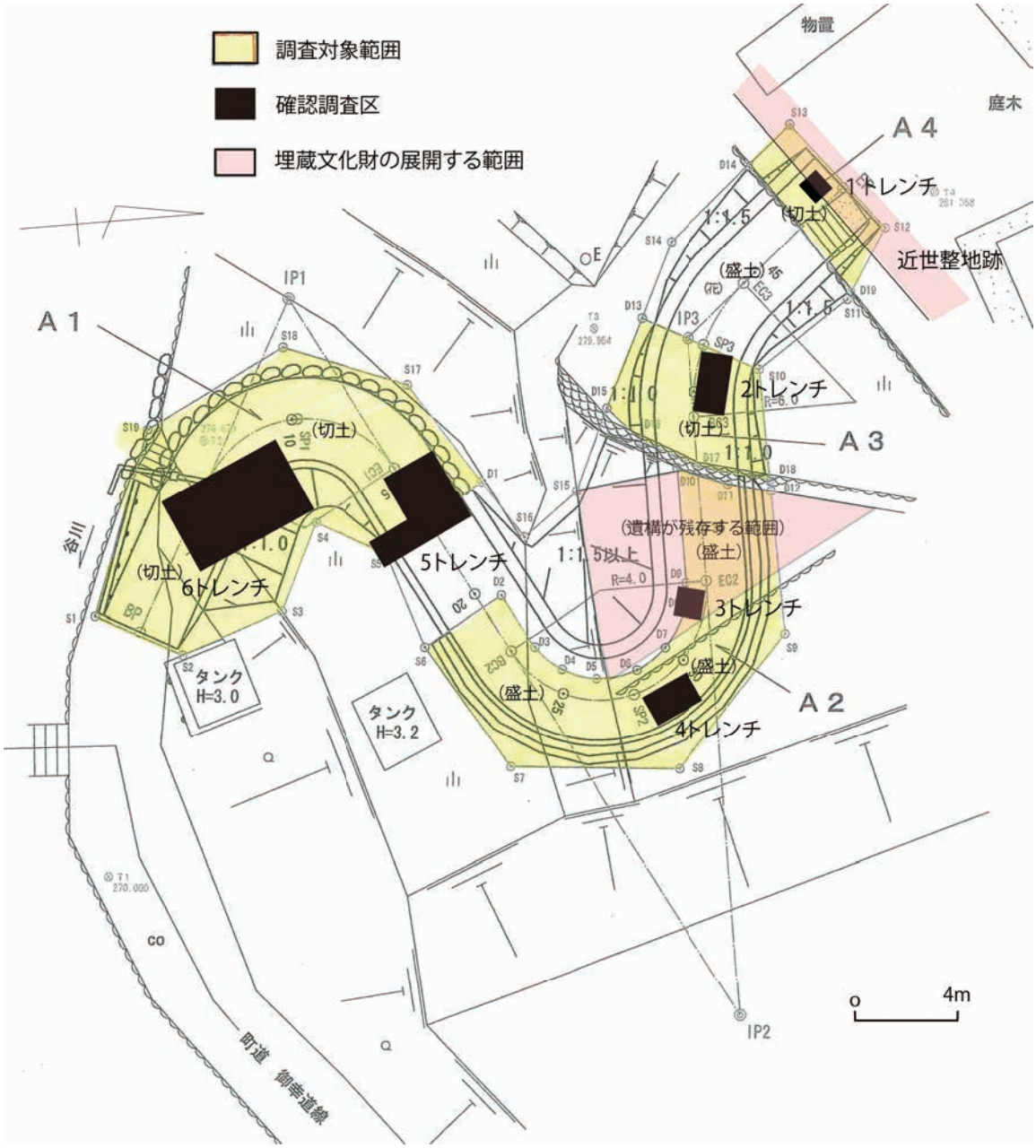
今回の確認調査では個人住宅進入路建設に伴い、切土の生じる範囲を対象として、各段ごとにトレンチを配置して調査を行うこととした。

那智大社に向かう石段参道沿いの宅地南端部に１トレンチを配置した。また、宅地より若干低い畑地の段に２トレンチを、南の谷筋へ２～３ｍ下った場所に３～６トレンチを配置した。

（２）各トレンチの調査結果

1トレンチ　調査地北の最高所にある宅地南端部で、既存の階段の西側に設定した調査区である。2層及び３層は近世及び中世の遺物を含む整地土であるが、水平堆積ではなく、一部で逆位の堆積となっており、２種類の土を用いて整地したものと推定される。壁面にかかる石は傾斜変換点付近にあり、土止め石とも考えられる。

2トレンチ　１トレンチの南の畑地に設定したトレンチ。2－1層で染付片数点、2－2層で瀬戸焼の陶器片が１点出土した。やや南側の２層中から40～80㎝大の石が出土しているが、平坦面の



調査区配置図(S=1/250)

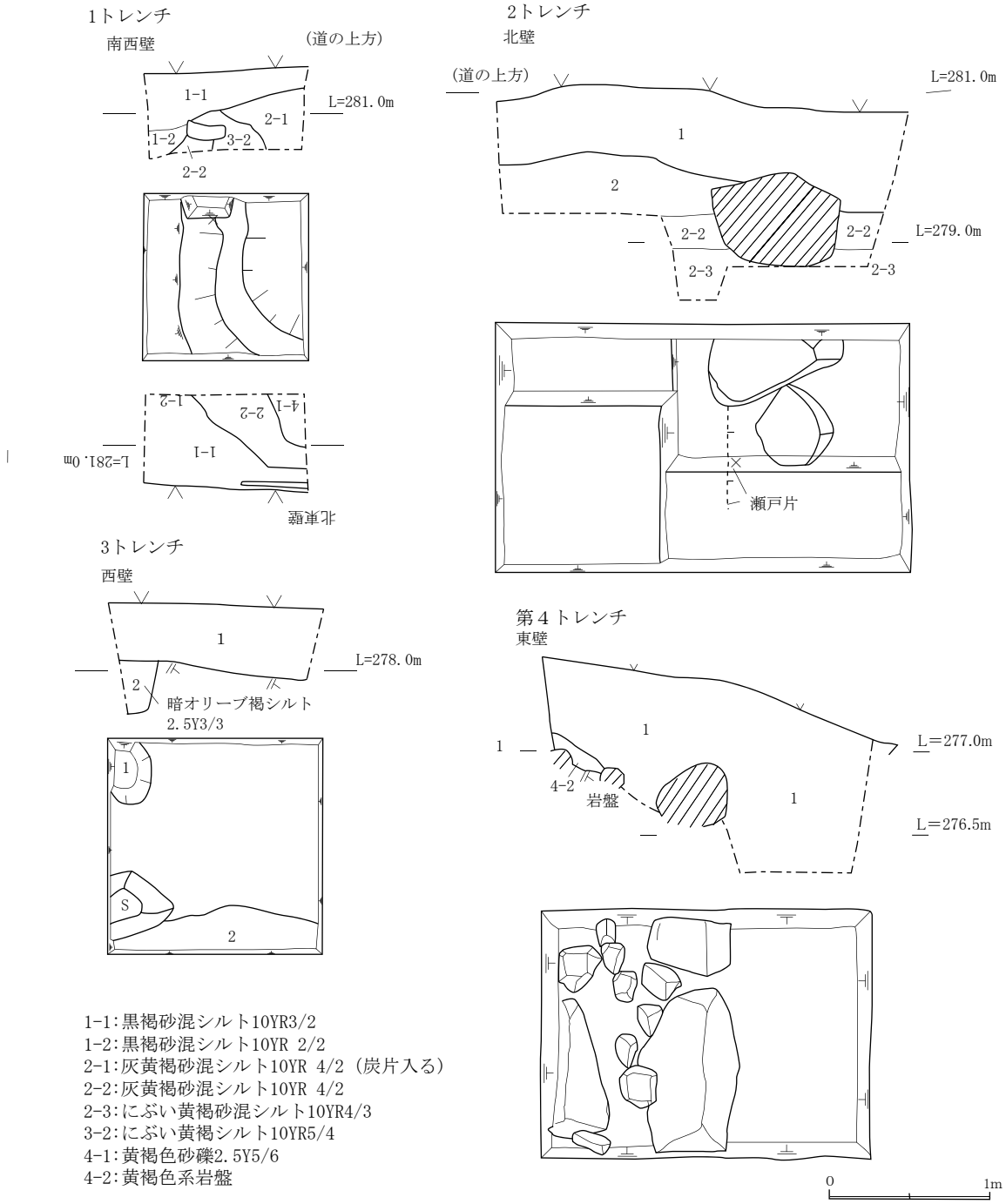
3トレンチ（北東から）

5トレンチ（南から）

端ではなく、石組も形成していない。

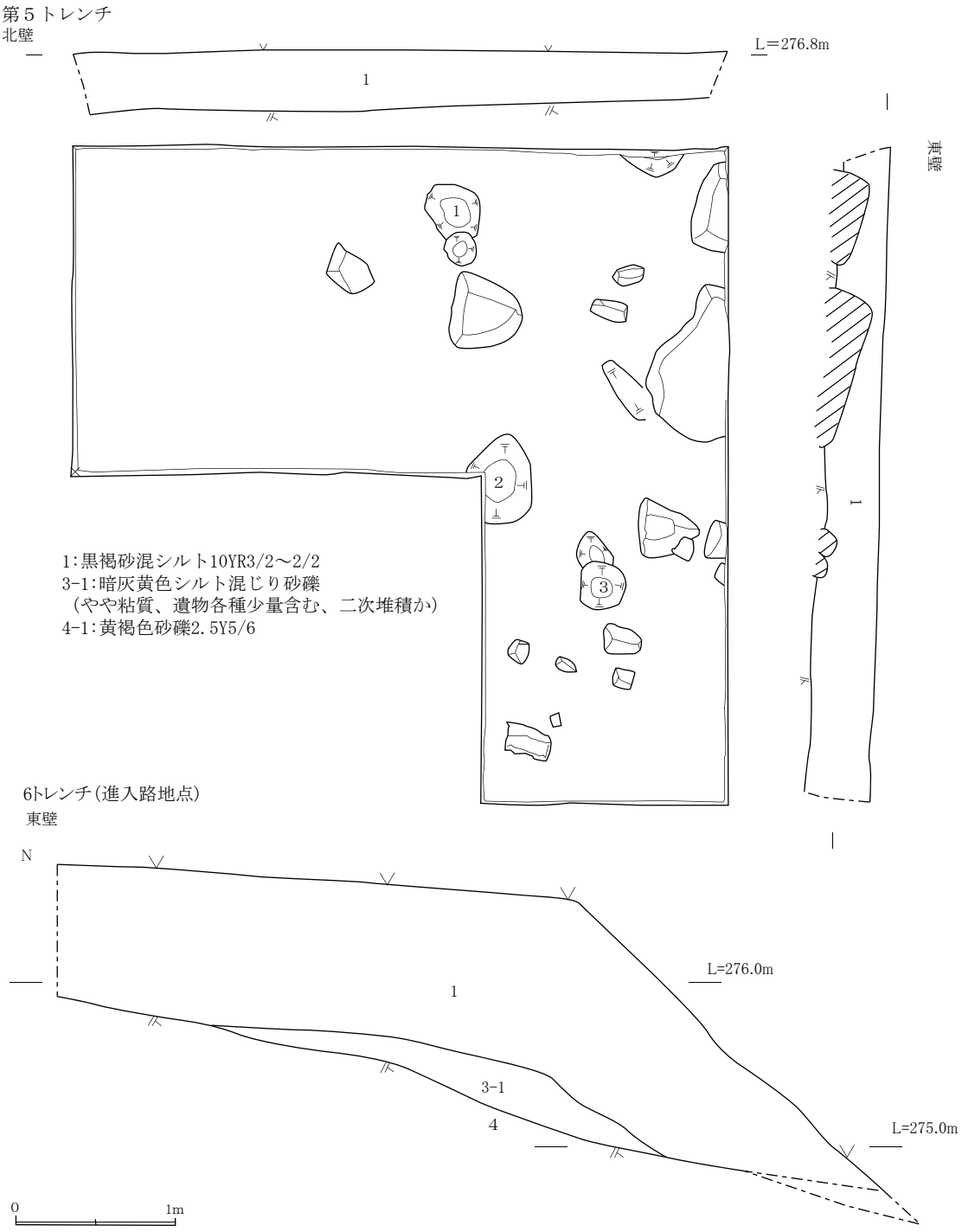
３トレンチ　２・４・５トレンチの平坦な段に囲まれた狭小な傾斜地であり、自然地形を残している可能性が考えられた。この段は盛土造成予定地であったが、地形等の状況把握のために調査を行なった。地表面は東へ若干降り、１層は35～45㎝堆積する。１層の下は地山面であり、調査区西端で径30～40㎝、深さ30㎝のピットを確認した。ピットの埋土は暗オリーブ褐色シルトで、東濃型の山茶碗片が出土した。

４トレンチ　３トレンチから東側に50㎝程度段を降りた部分にある緩傾斜地で、東側は崖となる。１層が北側で50㎝、南側で１ｍ以上堆積しており、その下には遊離した大きな石と岩盤が確



1-1:黒褐砂混シルト10YR3/2
1-2:黒褐砂混シルト10YR 2/2
2-1:灰黄褐砂混シルト10YR 4/2（炭片入る）
2-2:灰黄褐砂混シルト10YR 4/2
2-3:にぶい黄褐砂混シルト10YR4/3
3-2:にぶい黄褐シルト10YR5/4
4-1:黄褐色砂礫2.5Y5/6
4-2:黄褐色系岩盤

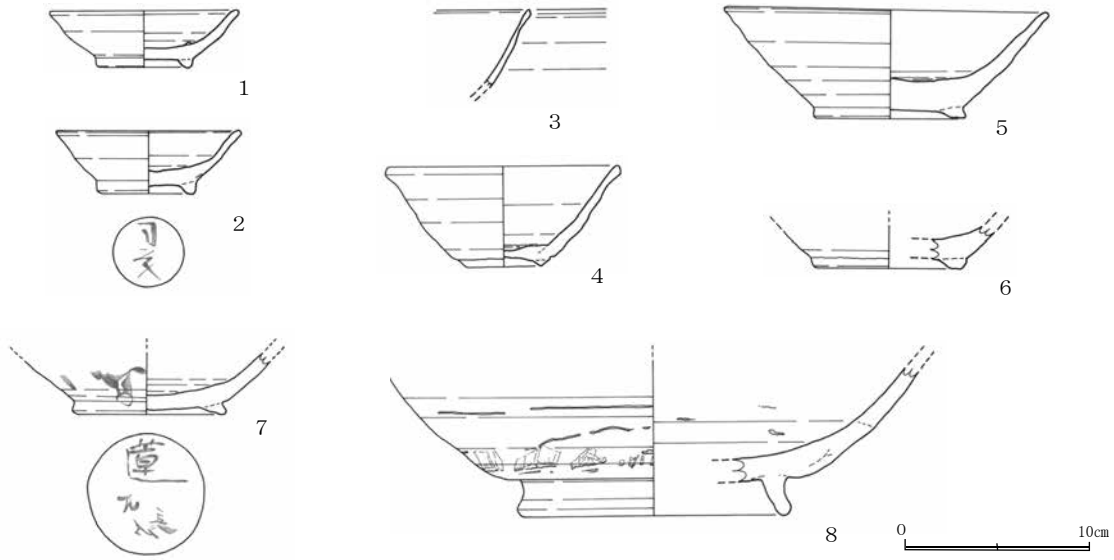
１～４トレンチ　平面図・土層断面図(S=1/40)



５・６トレンチ　平面図・土層断面図(S=1/40)

認された。遺構・遺物はない。

５トレンチ　３・４トレンチのある段の南西側に広い平坦面があり、その中央に５トレンチを設定した。１層が30～40㎝水平に堆積し、その直下に平坦な緩斜面となった地山面が検出された。硬化面はなく、礫が多数散布している状況で、地山の凹凸に１～３層の土が入り、土器片が採取された。拡張区を含めて精査したが、遺構は確認されず、遺物包含層の形成もみられなかった。窪みからは近世・中世の土器片が数点出土した。３トレンチで確認されたような遺構がないことから、自然地形の傾斜地ないし現状より狭い平坦地を削平して、耕作土を入れたものと考えられ



出土遺物（S=1/4）

る。５トレンチの南東にはコンクリート造の小屋があり、造成土上に建てられているものと考えられる。

６トレンチ　５トレンチの南西にあたる、平坦面への重機進入路部分に設定した調査区である。３～５トレンチより先に調査を行い、約１ｍの表土下で地山面を確認した。調査区東側に堆積する土層から山茶碗を含む陶器片を数点確認したが、やや粘質のしまりのないシルトで、近現代の造成時のものと考えられた。

(3)出土遺物

１・２は山茶碗の小埦。２は底部に墨書がある。３～７は山茶碗で、３・４は薄手で底径が小さく、大きく開く特徴があり、東濃型と考えられる。５～７は厚手で高台は低い。７は底部に「蓮□□（蓮花坊か）」と読める墨書がある。８は瀬戸系の鉢底部と考えられる破片である。

４が3区の遺構１から出土しているが、ほかは6区の造成土中から出土した。５区のある平坦面が削られ、６区に盛られていたものと考えられる。

4. まとめ

調査の結果、１トレンチでは近世の整地跡とみられる堆積が確認されたが、工事の掘削は近現代の堆積に収まる状況を確認した。３トレンチでは中世のピットを１基確認したが、付近は盛土造成予定地であり、遺跡への影響はないものと考えられた。その他のトレンチでは、遺跡の展開は確認されなかったが、６区の造成土内からは多数の山茶碗等が出土した。

今回の調査地は本来遺跡の展開する範囲であったと考えられるが、近世・近現代に造成された複数の段となっており、今回の工事で削平される範囲において、掘削が遺跡に及ぶ可能性は低く、慎重工事の指示が適当であると考えられた。但し、今後周辺で工事が計画された場合は、各段ごとの試掘確認調査が必要であると判断される。

36　上地家の屋敷跡

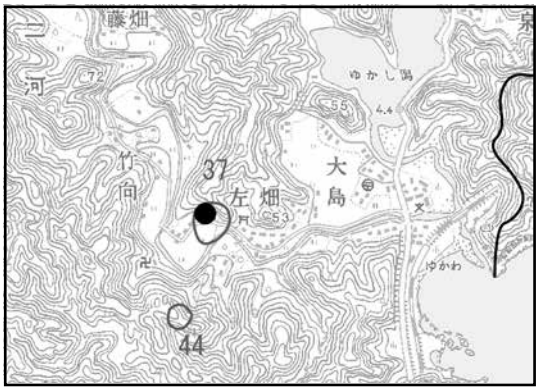
（調査件名：16-94-44）

種　別：工事立会

遺　構：なし

所在地：東牟婁郡那智勝浦町大字二河字橋ノ前

遺　物：石臼、陶磁器、土師質土器、砥石



遺跡位置図

調査位置図

37　狼煙場跡

（調査件名：16－94－49）

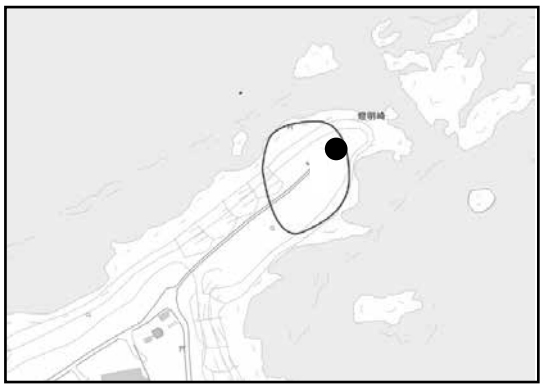
種　別：工事立会

遺　構：なし

所在地：東牟婁郡太地町大字太地字山添

遺　物：陶器

遺跡位置図



調査位置図

1．調査成果

平成28年度の日本遺産として「鯨とともに生きる」が認定され、その構成要素の一つである古式捕鯨狼煙場跡についても観光客の増加が見込まれることから、燈明埼の崖面沿いにある転落防止柵の立て替えが計画された。

狼煙場跡は地表面に数か所、石組が残存している場所がみられ、従来からその周辺が埋蔵文化財包蔵地とされている。今回の柵の設置に際して掘削する柱穴は狭小なものであるが、掘削に伴い立会をおこなった。燈明埼の先端部分については、崖に面した平坦面を囲い込むように低い石組がみられ、柵はこれよりも内側に設置した。狼煙場の遺構はなく、堆積土中から近世以降の陶器片が１点出土した。

報告書抄録

ふりがな	わかやまけんまいぞうぶんかざいちょうさねんぽう
書名	和歌山県埋蔵文化財調査年報
副書名	－平成28年度－
編著者名	黒石哲夫・丹野　拓・高橋智也・田中元浩・仲辻慧大
編集機関	和歌山県教育委員会
所在地	〒640-8585　和歌山県和歌山市小松原通一丁目１番地　℡073-441-3731
発行年月日	平成30年3月31日

ふりがな 所収遺跡	所在地	コード 市町村	コード 遺跡番号	北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
川辺遺跡（かわべいせき）	和歌山市山口西地内	30201	145	34°15′50.24″	135°15′44.56″	平成28年12月15日～17日、20日	42㎡	道路改良
東城跡（とうじょうあと）	和歌山市山口西地内、楠本地内	30201	443	34°15′47.66″	135°15′37.04″	平成29年2月20日～22日、3月27日、28日	117.8㎡	道路改良
田屋遺跡（たやいせき）	和歌山市田屋地内	30201	93	34°15′30.48″	135°13′47.09″	平成29年3月1日、3日	24㎡	道路改良
秋月遺跡（あきづきいせき）	和歌山市太田127番地	30201	331	34°13′44.48″	135°11′56.54″	平成29年3月3日	2.355㎡	グラウンド整備
和歌山城跡（わかやまじょうあと）	和歌山市岡山丁3番地	30201	379	34°13′34.24″	135°10′34.31″	平成28年5月16日	18㎡	移設工事
和歌山城跡（わかやまじょうあと）	和歌山市二番丁3番地	30201	379	34°13′40.11″	135°10′34.31″	平成29年3月22日、23日、24日、27日、28日、4月4日	23.61㎡	庁舎建設
寺内古墳群（てらうちこふんぐん）、相方遺跡（そうかたいせき）	和歌山市森小手穂地内	30201	187,440	34°12′24.4″	135°13′43.64″	平成28年10月13日	24㎡	道路改良
河野城跡Ⅰ（こうのじょうあとⅠ）	海草郡紀美野町福田字落合地内	30304	美里地区 12	34°09′30.46″	135°30′25.02″	平成28年10月31日	1㎡	通信施設
中飯降遺跡（なかいぶりいせき）	伊都郡かつらぎ町中飯降地内	30341	かつらぎ地区 14	34°18′23.61″	135°12′57.42″	平成28年8月8日	22㎡	遺構移設
雨壺山砦跡（あめつぼやまとりであと）	伊都郡九度山町大字慈尊院字上ノ畑地内	30343	7	34°17′29.47″	135°32′32.97″	平成28年12月12日	7.9㎡	通信施設
新堂遺跡（しんどういせき）	有田市新堂地内	30204	7	34°5′9.25″	135°18′36.22″	平成28年12月6日	10㎡	個人住宅
新堂遺跡（しんどういせき）	有田市新堂地内	30204	7	34°8′35.79″	135°7′59.03″	平成29年3月14日	7.5㎡	個人住宅
広八幡古銭出土地（ひろはちまんこせんしゅつどち）	有田郡広川町上中野206番地	30362	11	34°01′3.77″	135°10′30.36″	平成29年2月14日、3月30日	10㎡	防災施設
土生池須恵器窯跡（はぶいけすえきかまあと）	有田郡有田川町土生地内	30366	吉備地区 37	34°02′55.58″	135°12′10.53″	平成28年5月25日	40㎡	高速道路
堅田遺跡（かただいせき）	御坊市湯川町財部651番地	30205	28	33°53′52.27″	135°09′07.62″	平成28年10月4日、6日～9日	26㎡	庁舎改修
土生B遺跡（はぶBいせき）	日高郡日高川町土生地内	30392	川辺地区 8	33°54′40.01″	135°10′51.27″	平成28年12月1日、5日、平成29年1月25日	93㎡	河川改修
土生A遺跡（はぶAいせき）、東郷遺跡（とうごういせき）	日高郡日高川町土生地内	30392	川辺地区 7，41	33°54′44.25″	135°10′41.43″	平成28年11月28日、29日、30日、12月2日、5日	352㎡	埋設物調査
和田Ⅱ遺跡（わだにいせき）	日高郡美浜町和田地内	30381	9	33°53′41.43″	135°07′58.08″	平成28年6月1日、11月1日	3㎡	下水道

よしはらいせき 吉原遺跡	日高郡美浜町吉原地内	30381	10	33° 53′ 10.22″	135° 08′ 50.42″	平成28年7月20日	8㎡	抜根
どうのまえにしぬまいせき 堂の前西沼遺跡	日高郡美浜町大字田井字堂ノ前地内	30381	13	34° 53′ 34.02″	135° 08′ 56.19″	平成28年12月15日	6.9㎡	通信施設
ひがしやまぐちいせき 東山口遺跡	日高郡印南町大字山口地内	30390	7	33° 49′ 43.94″	135° 13′ 28.5″	平成28年6月2日	8.34㎡	個人住宅
まつまえいせき 松の前遺跡	日高郡印南町大字西ノ地字松ノ前地内	30390	28	33° 48′ 23.98″	135° 14′ 27.59″	平成28年11月14日	16㎡	個人住宅
さきやまこふんぐん 崎山古墳群	日高郡印南町大字島田地内	30390	46	33° 46′ 57.33″	135° 14′ 10.86″	平成28年10月3日	4.2㎡	個人住宅
ひがしよしだいせき 東吉田遺跡	日高郡みなべ町大字南道字乱レ橋地内	30391	南部川地区 49	33° 46′ 35.89″	135° 20′ 14.08″	平成28年10月19日	23.8㎡	個人住宅
おおつかいせき 大塚遺跡	日高郡みなべ町東吉田大塚地内	30391	南部地区 40	33° 46′ 25.97″	135° 19′ 32.73″	平成28年9月12日	27.4㎡	個人住宅
くまおかいせき 熊岡遺跡	日高郡みなべ町熊岡地内	30391	南部地区 51	33° 46′ 39.85″	135° 20′ 14.48″	平成29年1月6日	13.25㎡	その他建物　　（倉庫）
たかみいせき 高見遺跡	日高郡みなべ町北道西里中地内	30391	南部地区 28	33° 46′ 10.06″	135° 19′ 13.82″	平成28年11月9日	10.4㎡	その他建物（倉庫兼事務所）
かたまちいせき 片町遺跡	日高郡みなべ町北道地内	30391	南部地区 29	33° 46′ 3.25″	135° 19′ 23.69″	平成29年6月8日	10㎡	個人住宅
なかしばのいたひ 中芝の板碑	田辺市中辺路町栗栖川中芝地内	30206	中辺路地区 12	33° 47′ 16.99″	135° 30′ 47.61″	平成29年10月27日	19㎡	県道拡幅
さんのういせき 山王遺跡	西牟婁郡上富田町生馬地内	30404	13	33° 41′ 20.1″	135° 25′ 47.9″	平成28年5月13日、6月28日、7月20日～23日、27日～29日	157㎡	県道改良
りゅうじょうざんじょうあと 竜松山城跡	西牟婁郡上富田町市ノ瀬地内	30404	9	33° 43′ 8.88″	135° 28′ 7.57″	平成29年2月13日、2月28日	19.7㎡	市道改良
さとのせきふしゅつどち 里野石斧出土地、さとのなかやま 里野中山城跡、うらやしきあと 浦屋敷跡、ゆうきじょうあと 結城城跡、にしのおかこふん 西ノ岡古墳	西牟婁郡すさみ町里野地内、東牟婁郡串本町和深、有田、江田、安指、赤瀬、田子、野なぎ、田並、高富、二色、サンゴ台地内	30406 30428	すさみ町 5,12 串本町串本地区 25,22,7	－	－	平成28年4月30日、6月16日、17日、23日、7月11日、8月19日、9月8日、30日、10月7日	384,000㎡	高速道路
しんぐうじょうあと(たんかくじょうあと) 新宮城跡(丹鶴城跡)	新宮市新宮地内	30207	新宮地区 7	33° 43′ 46.61″	135° 59′ 26.12″	平成28年8月10日、11月7日～9日、平成29年1月18日、19日、20日	38.1㎡	道路保全
たかまるじょうあと 高丸城跡	新宮市三輪崎門谷2865	30207	新宮地区 38	33° 42′ 01.28″	135° 58′ 54.09″	平成28年11月15日	2.3㎡	通信施設
(仮称)じりけんだにせいれんじょあと 尻剣谷精錬所跡	東牟婁郡那智勝浦町市野々地内	30421	－	33° 39′ 38.87″	135° 54′ 15.42″	平成29年3月9日	50,000㎡	範囲内容確認
なちさんぼうあと 那智山坊跡	東牟婁郡那智勝浦町大字那智山字平石205番地	30421	6	33° 40′ 9.38″	135° 53′ 31.55″	平成28年9月26日、27日	68㎡	進入路建設
かみぢけのやしきあと 上地家の屋敷跡	東牟婁郡那智勝浦町大字二河字橘ノ前398番地	30421	37	33° 36′ 39.32″	135° 55′ 02.45″	平成28年11月15日	2.2㎡	急傾斜対策
のろしばあと 狼煙場跡	東牟婁郡太地町大字太地字山添105番地の2	30422	1	33° 35′ 41.75″	135° 57′ 41.44″	平成28年11月14日	1.25㎡	その他開発(転落防止柵改修)

調査の概要					
所収遺跡名	種別	主な時代	主な遺構	主な遺物	特記事項
川辺遺跡	集落跡	古墳～中世	ピット、土坑、溝	土師器、須恵器、瓦器、青磁	
東城跡	散布地、城館跡	近世～中世以前	竪穴建物、ピット、土坑、溝	土師器、須恵器、瓦器、青磁、白磁、陶磁器	
田屋遺跡	集落跡	古墳・近世	溝、土坑	土師器、須恵器、瓦器、瓦	
秋月遺跡	散布地	中世・近世	なし	土師器、陶磁器	
和歌山城跡	城館跡	近世	なし	瓦、陶磁器	
和歌山城跡	城館跡	近世	土坑、ピット	瓦、陶磁器、砥石、鉄片	
寺内古墳群、相方遺跡	古墳群、散布地	古墳・近世	竪穴建物、溝、土坑	弥生土器、土師器、須恵器、瓦器、瓦	
河野城跡Ⅰ	城館跡	－	なし	なし	
中飯降遺跡	散布地	－	集石遺構	土師器	
雨壺山砦跡	砦跡	－	なし	なし	
新堂遺跡	散布地	－	なし	なし	
新堂遺跡	散布地	近世	なし	陶磁器、瓦	
広八幡古銭出土地	出土地	中世	ピット	瓦、土師器、瓦器、玉石	
土生池須恵器窯跡	出土地	－	なし	瓦器、染付	
堅田遺跡	集落跡、郡衙跡	弥生～古代・近世	溝	土師器、弥生土器、陶磁器、須恵器、石器	
土生B遺跡	散布地	古代・中世	溝、土坑	土師器、須恵器、瓦器、陶磁器	
土生A遺跡、東郷遺跡	散布地、集落跡	弥生～中世	溝、土坑、ピット	土師器、須恵器、製塩土器、陶磁器、土錘	
和田Ⅱ遺跡	散布地	－	ピット	陶磁器	
吉原遺跡	散布地	中世	土壙墓	なし	
堂の前西沼遺跡	散布地	－	なし	なし	
東山口遺跡	散布地	中世	なし	土師器	
松の前遺跡	散布地	－	なし	土師器、陶器	
崎山古墳群	古墳群	－	なし	なし	
東吉田遺跡	散布地	－	なし	なし	
大塚遺跡	散布地	弥生・古墳・近世	土坑	土師器、須恵器、黒色土器、火打石	
熊岡遺跡	散布地	－	なし	陶磁器	
高見遺跡	散布地	近世	火災片付け痕	土師質土器、陶器、瓦	
片町遺跡	散布地	－	なし	なし	
中芝の板碑	碑	中世	なし	なし	
山王遺跡	散布地	弥生・古墳・中世	溝、土坑、焼成土坑、ピット	土師器、瓦器、礫石器、焼土塊	
竜松山城跡	城跡	中世～近世	なし	土師器、備前焼、瓦、陶器	

里野石斧出土地、里野中山城跡、浦屋敷跡、結城城跡、西ノ岡古墳	出土地、城跡、城館跡、城跡、古墳	中世・近世	曲輪、土塁、堀	常滑焼、染付、瓦、染付、陶器、土師質土器、錘、サヌカイト剥片、土製品、銅製品、石器	
新宮城跡（丹鶴城跡）	城跡	中世～近世	溝、土坑、ピット、敷粗朶工法、石組溝	陶磁器、瓦、土師質土器、碁石、サヌカイト、白磁、青磁、山茶碗、備前焼、常滑焼、瓦器、須恵器	
高丸城跡	砦跡	－	なし	なし	
（仮称）尻剣谷精錬所跡	精錬所跡	近世	窯状遺構、墓地、石段、鉱滓捨場	染付、鉱滓	
那智山坊跡	寺院跡	中世～近世	ピット、土留め石	土師器、瓦器、青磁、陶磁器、山茶碗、瓦、釘、砥石、銭貨、サヌカイト剥片	
上地家の屋敷跡	屋敷跡	近世	なし	石臼、陶磁器、土師質土器、砥石	
狼煙場跡	狼煙場跡	近世	狼煙場跡	陶器	

和歌山県埋蔵文化財調査年報
―平成 28 年度―

発　行　日　　平成 30 年 3 月 31 日

編集・発行　　和歌山県教育委員会
　　和歌山市小松原通一丁目1番地

印　　刷　　株式会社おかだプリント